1. 添付文書（案）

次頁以降に添付文書（案）を示す。

最新の添付文書を参照すること

AMGEN

202X年XX月作成（第X版）

貯　　法：2～8℃で保存
有効期間：24箇月

生物由来製品、
劇薬、
処方箋医薬品[注)]
注）注意－医師等の処方箋により使用すること

抗悪性腫瘍剤/二重特異性タンパク製剤
タルラタマブ（遺伝子組換え）凍結乾燥注射剤

イムデトラ®点滴静注用1mg
イムデトラ®点滴静注用10mg

IMDELLTRA® For I.V. Infusion

日本標準商品分類番号
874291

承認番号	XXXXXXXXXXXXXXX
販売開始	20XX年XX月

1. 警告

1.1 本剤は、緊急時に十分対応できる医療施設において、がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで、本剤の使用が適切と判断される症例についてのみ投与すること。また、治療開始に先立ち、患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し、同意を得てから投与すること。

1.2 重度のサイトカイン放出症候群及び神経学的事象（免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群を含む）があらわれることがあるので、特に治療初期は入院管理等の適切な体制下で本剤の投与を行うこと。［8.1、11.1.1、11.1.2参照］

1.3 重度のサイトカイン放出症候群があらわれることがあるので、サイトカイン放出症候群に対する前投与薬の投与等の予防的措置を行うとともに、観察を十分に行い、異常が認められた場合には、製造販売業者が提供するサイトカイン放出症候群管理ガイダンス等に従い、適切な処置を行うこと。［7.2、8.2、11.1.1参照］

1.4 重度の神経学的事象（免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群を含む）があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には、製造販売業者が提供する免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群管理ガイダンス等に従い、適切な処置を行うこと。［8.3、8.4、11.1.2参照］

2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）

本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

3. 組成・性状

3.1 組成

販売名	イムデトラ点滴静注用1mg		イムデトラ点滴静注用10mg	
有効成分（1バイアル中）	タルラタマブ（遺伝子組換え）[注1)]	1.34mg[注2)]	タルラタマブ（遺伝子組換え）[注1)]	11.3mg[注3)]
添加剤（1バイアル中）	精製白糖	37.1mg	精製白糖	194.4mg
	L-グルタミン酸	0.72mg	L-グルタミン酸	3.7mg
	ポリソルベート80	0.04mg	ポリソルベート80	0.2mg
	水酸化ナトリウム	適量	水酸化ナトリウム	適量

注1）本剤は遺伝子組換え技術によりチャイニーズハムスター卵巣細胞を用いて製造される。
注2）1バイアルからタルラタマブ1mgを注射可能な量を確保するために過量充填されており、注射用水1.3mLで溶解したときに0.9mg/mLとなる。
注3）1バイアルからタルラタマブ10mgを注射可能な量を確保するために過量充填されており、注射用水4.4mLで溶解したときに2.4mg/mLとなる。

輸液安定化液		
販売名	イムデトラ点滴静注用1mg イムデトラ点滴静注用10mg	
添加剤（1バイアル中）	クエン酸水和物	36.75mg
	L-リシン塩酸塩	1598.8mg
	ポリソルベート80	7mg
	pH調節剤	適量
	全量	7mL

3.2 製剤の性状

販売名	イムデトラ点滴静注用1mg	イムデトラ点滴静注用10mg
性状	白色～微黄色の塊（凍結乾燥注射剤）。溶解後[注4)]は、無色～微黄色の澄明～乳白色の液である。	白色～微黄色の塊（凍結乾燥注射剤）。溶解後[注5)]は、無色～微黄色の澄明～乳白色の液である。
pH	4.2（溶解後[注6)]）	4.2（溶解後[注7)]）
浸透圧比（生理食塩液に対する比）	約1（溶解後[注6)]）	約1（溶解後[注7)]）

注4）本剤1バイアルを注射用水1.30mLに溶解したとき。
注5）本剤1バイアルを注射用水4.4mLに溶解したとき。
注6）本剤1バイアルを注射用水0.42mLに溶解したとき。
注7）本剤1バイアルを注射用水2.1mLに溶解したとき。

4. 効能又は効果

がん化学療法後に増悪した小細胞肺癌

5. 効能又は効果に関連する注意

本剤の一次治療及び二次治療における有効性及び安全性は確立していない。

6. 用法及び用量

通常、成人にはタルラタマブ（遺伝子組換え）として、1日目に1mg、8日目に10mgを1回、1時間かけて点滴静注する。15日目以降は1回10mgを1時間かけて2週間間隔で点滴静注する。

7. 用法及び用量に関連する注意

7.1 他の抗悪性腫瘍剤との併用について、有効性及び安全性は確立していない。

7.2 本剤投与によるサイトカイン放出症候群を軽減するため、1日目及び8日目の本剤投与の1時間前に副腎皮質ホルモン剤を静脈内投与すること。また、1日目、8日目及び15日目の本剤投与後に輸液を行うこと。［1.3、7.4、8.2、11.1.1参照］

7.3 副作用が発現した場合は、以下の基準を参考に本剤を休薬又は中止すること。

副作用	グレード[注)]	処置
サイトカイン放出症候群	Grade 1又は2	回復するまで休薬する。
	Grade 3	・回復するまで休薬する。 ・Grade 3のサイトカイン放出症候群が再発した場合は、投与を中止

		する。
	Grade 4	投与を中止する。
免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群	Grade 1又は2	回復するまで休薬する。
	Grade 3	・回復するまで休薬する。 ・1週間以内にGrade 1以下に改善しない場合、又はGrade 3の免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群が再発した場合は、投与を中止する。
	Grade 4	投与を中止する。
好中球減少	Grade 3	・Grade 2以下に改善するまで3日間以上休薬する。 ・3週間以内にGrade 1以下に改善しない場合は、投与を中止する。
	Grade 4	・Grade 2以下に改善するまで3日間以上休薬する。 ・1週間以内にGrade 1以下に改善しない場合、又はGrade 4の好中球減少が再発した場合は、投与を中止する。
その他の副作用	Grade 3	・Grade 1以下又はベースラインに回復するまで休薬する。 ・4週間以内に回復しない場合は、投与中止を検討する。
	Grade 4	投与中止を検討する。

注)サイトカイン放出症候群及び免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群は、米国移植細胞治療学会（ASTCT）コンセンサス（2019年）に、好中球減少及びその他の副作用はNCI-CTCAE version 5.0に準じる。

7.4副作用等の理由による休薬後に本剤を再開する場合の用量は、下表を参考に投与すること。投与再開後の投与スケジュールは、用法・用量に準じること。［7.2参照］

最終投与日及び投与量	休薬期間	再開時の用量
1日目、1mg	14日以内	8日目の投与量（10mg）注1)、注2)
	14日超	1日目の投与量（1mg）注1)、注2)
8日目、10mg	21日以内	15日目の投与量（10mg）注2)
	21日超	1日目の投与量（1mg）注1)、注2)
15日目以降、10mg	28日以内	29日目以降の投与量（10mg）
	28日超	1日目の投与量（1mg）注1)、注2)

注1）本剤投与の1時間前に副腎皮質ホルモン剤を静脈内投与すること。
注2）本剤投与後に輸液を行うこと。

8. 重要な基本的注意

8.1 サイトカイン放出症候群及び免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群は投与初期に多く認められることから、少なくとも1日目及び8日目は、本剤投与開始から24時間は必ず入院管理とし、1日目投与24時間経過後及び15日目以降の投与後も患者の状態に応じて入院管理を検討すること。［1.2、11.1.1、11.1.2参照］

8.2 サイトカイン放出症候群があらわれることがあるので、本剤の投与にあたっては、以下の事項に注意すること。［1.3、7.2、11.1.1参照］

8.2.1 サイトカイン放出症候群に対する前投与薬の投与等の予防的措置を行うこと。

8.2.2 本剤の投与中は発熱、低血圧、低酸素症、疲労、頻脈、頭痛、悪寒、悪心、嘔吐等について、観察を十分に行うこと。サイトカイン放出症候群が疑われる症状があらわれた場合には、速やかに医療機関を受診するよう患者を指導すること。

8.2.3 緊急時に備えてトシリズマブ（遺伝子組換え）を速やかに使用できるように準備しておくこと。

8.3 神経学的事象（免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群を含む）があらわれることがあるので、本剤の投与中は、失語症、意識レベルの変化、認知能力の障害、筋力低下、運動失調、痙攣発作、脳浮腫等について、観察を十分に行うこと。また、免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群が疑われる症状があらわれた場合には、速やかに医療機関を受診するよう患者を指導すること。［1.4、11.1.2参照］

8.4 神経学的事象（免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群を含む）として意識レベルの変化、痙攣発作等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には十分注意させること。［1.4、11.1.2参照］

8.5 血球減少があらわれることがあるので、本剤投与開始前及び本剤投与中は定期的に血液検査を行い、患者の状態を十分に観察すること。［11.1.3参照］

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

9.4 生殖能を有する者

妊娠する可能性のある女性には、本剤投与中及び最終投与後2カ月間において避妊する必要性及び適切な避妊法について説明すること。［9.5参照］

9.5 妊婦

妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。妊娠マウスにおいて、静脈内投与したマウスサロゲート分子が胎盤関門を通過した。ヒト免疫グロブリンG（IgG）及びIgG由来結晶化フラグメント（Fc）ドメインを構成するタンパク質は、胎盤関門を通過することが知られている。本剤はT細胞の活性化及びサイトカイン放出を引き起こすことにより妊娠維持を妨げる可能性がある。［9.4参照］

9.6 授乳婦

治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。本剤のヒト母乳中への移行に関するデータはないが、ヒトIgGは母乳中に移行することが知られている。

9.7 小児等

小児等を対象とした臨床試験は実施していない。

10. 相互作用

10.2 併用注意（併用に注意すること）

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
治療域の狭いCYP基質 カルバマゼピン、キニジン、シロリムス等	これらの薬剤の副作用が増強されるおそれがあるので、本剤の初回投与から3回目の投与前までの間、及びサイトカイン放出症候群発現時から発現後の一定期間は、患者の状態を慎重に観察し、副作用の発現に十分注意すること。	本剤の投与によりサイトカインが放出され、CYPが抑制されることにより、これらの薬剤の血中濃度が上昇する可能性がある。

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.1 重大な副作用

11.1.1 サイトカイン放出症候群（52.6%）

異常が認められた場合には、製造販売業者が提供するサイトカイン放出症候群管理ガイダンス等に従い、本剤の投与中止、副腎皮質ホルモン剤、トシリズマブ（遺伝子組換え）の投与等の適切な処置を行うこと。［1.2、1.3、7.2、8.1、8.2参照］

11.1.2 神経学的事象（免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群を含む）

免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群（5.3%）、筋力低下（3.0%）、失語症（0.8%）、意識レベルの低下（0.8%）等の神経学的事象があらわれることがある。異常が認められた場合には、製造販売業者が提供する免疫エフェクター細胞関連神経毒

性症候群管理ガイダンス等に従い、本剤の投与中止、副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うこと。[1.2、1.4、8.1、8.3、8.4参照]

11.1.3 血球減少

貧血（13.5%）、リンパ球減少症（7.5%）、好中球減少症（6.0%）、血小板減少症（4.5%）、発熱性好中球減少症（0.8%）等があらわれることがある。[8.5参照]

11.1.4 間質性肺疾患

肺臓炎（0.8%）等があらわれることがある。

11.2 その他の副作用

	15%以上	5%以上～15%未満	5%未満
感染症および寄生虫症			カンジダ感染、膀胱炎、感染、中耳炎、肺炎
内分泌障害			副腎機能不全、甲状腺機能低下症、下垂体機能低下症
代謝及び栄養障害	食欲減退（26.3%）		低ナトリウム血症
精神障害			錯乱状態、譫妄
神経系障害	味覚不全（27.1%）		振戦、神経毒性
呼吸器、胸郭及び縦隔障害			呼吸困難
胃腸障害		便秘、悪心	
肝胆道系障害			高ビリルビン血症、胆汁うっ滞、肝機能異常、肝炎、高トランスアミナーゼ血症
皮膚および皮下組織障害		発疹	斑状丘疹状皮疹
一般・全身障害及び投与部位の状態	発熱（32.3%）、疲労、無力症		注射部位発疹
臨床検査		ALT増加、AST増加	血中ビリルビン増加、トランスアミナーゼ上昇、肝酵素上昇、血中甲状腺刺激ホルモン減少

14. 適用上の注意

14.1 薬剤調製時の注意

14.1.1 表1に示す必要量の注射用水を本剤のバイアルの内壁に沿って無菌的に注入し、振らずに内容物を緩徐に撹拌し、溶解すること。

表1　本剤溶解液の調製に必要な注射用水の量

販売名	溶解に必要な注射用水の量（mL）	最終濃度（mg/mL）
イムデトラ点滴静注用1mg	1.3	0.9
イムデトラ点滴静注用10mg	4.4	2.4

14.1.2 輸液安定化液を本剤の溶解に用いないこと。輸液安定化液は本剤が輸液バッグや輸液チューブに吸着するのを防ぐものである。

14.1.3 本剤を溶解した溶液に粒子状物質及び溶解中の変色がないか目視確認を行うこと。本剤の溶液は無色～微黄色の澄明～乳白色の液である。本剤の溶液が濁っている場合又は粒子状物質が認められる場合は使用しないこと。

14.1.4 ポリ塩化ビニル（PVC）、エチル酢酸ビニル（EVA）又はポリオレフィン製の輸液バッグを使用すること。PVC、ポリオレフィン又はポリウレタン製の輸液チューブ及びカテーテル材料を使用すること。

14.1.5 生理食塩液250mLを含む輸液バッグから表2に示す量の生理食塩液を抜き取った後、表2に示す必要量の輸液安定化液を無菌的に加え、溶液が泡立たないよう緩徐に撹拌する。輸液安定化液の未使用残液は適切に廃棄すること。

14.1.6 14.1.1で本剤を溶解したバイアルから表2に示す必要量を取り出し14.1.5で調製した輸液バッグに無菌的に加え、溶液が泡立たないよう緩徐に撹拌する。本剤溶解液の未使用残液は適切に廃棄すること。

表2　注射液の調製法

販売名	抜き取る生理食塩液量（mL）	輸液安定化液注入量（mL）	本剤溶解液注入量（mL）
イムデトラ点滴静注用1mg	14	13	1.1
イムデトラ点滴静注用10mg	17	13	4.2

14.1.7 室温では本剤の溶解から投与終了まで8時間を超えないこと。すぐに投与開始しない場合は、注射液を冷蔵保存（2～8℃）すること。冷蔵保存する場合は7日間を超えないこと。

14.2 薬剤投与時の注意

14.2.1 輸液バッグから空気を抜き、生理食塩液又は調製した溶液で輸液チューブをプライミング後、輸液ポンプを用いて250mL/時の注入速度で1時間かけて点滴静注すること。投与後は輸液チューブを生理食塩液で3～5分かけてフラッシュすること。

15. その他の注意

15.1 臨床使用に基づく情報

臨床試験において、本剤に対する抗体の産生が報告されている。

16. 薬物動態

16.1 血中濃度

16.1.1 反復投与

白金系抗悪性腫瘍剤を含む化学療法歴のある小細胞肺癌患者（日本人を含む）に、4週間を1サイクルとして、タルラタマブ0.003～1mgを2週間間隔で静脈内投与、又はタルラタマブを1日目に1mg、8日目に3～100mg、15日目以降は3～100mgを2週間間隔で静脈内投与した[注)]。評価した用量範囲において、血清中タルラタマブ濃度はおおむね用量比例的に増加した。タルラタマブを1日目に1mg、8日目に10mg、15日目以降は10mgを2週間間隔で静脈内投与したときの血清中濃度時間推移を図1に、サイクル2における薬物動態パラメータを表1に示す[1)]。

注）：本剤の承認用法・用量は、下記のとおりである。

通常、成人にはタルラタマブ（遺伝子組換え）として、1日目に1mg、8日目に10mgを1回、1時間かけて点滴静注する。15日目以降は1回10mgを1時間かけて2週間間隔で点滴静注する。

表1　タルラタマブを静脈内投与したときの薬物動態パラメータ（サイクル2）

	n	C_{max}（μg/mL）	AUC_{336hr}（hr・μg/mL）	C_{trough}（μg/mL）	$t_{1/2}$（day）[注1)]
1日目	19	2.80（38）	242（41）[注2)]	0.288（48）[注3)]	-
15日目	18	2.65（41）	298（48）[注4)]	0.309（47）[注5)]	6.21（3.45, 13.7）[注4)]

幾何平均値（変動係数%）。

注1）：中央値（最小値, 最大値）、注2）：n=18、注3）：n=16、注4）：n=15、注5）：n=12

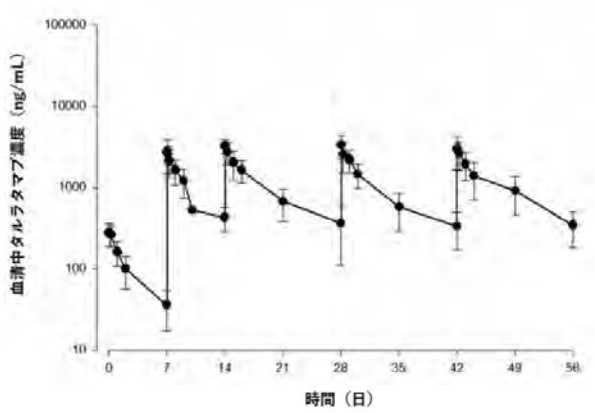


図1　タルラタマブを静脈内投与したときの血清中濃度時間推移
（1～26例、平均値±標準偏差）

17. 臨床成績

17.1 有効性及び安全性に関する試験

17.1.1 国際共同第II相試験（20200491試験、DeLLphi-301試験）

2つ以上の化学療法（うち、少なくとも1つは白金系抗悪性腫瘍剤を含む）歴のある小細胞肺癌患者を対象とした非盲検国際共同第II相試験において、133例（日本人患者11例を含む）に本剤を1日目に1mg、8日目に10mg、15日目以降は10mgを2週間間隔で静脈内投与した。

主要評価項目とされた有効性解析対象集団（99例）におけるRECIST ver.1.1に基づく盲検下独立中央判定による奏効率は、41.4%（97.5%信頼区間：30.3, 53.2）であった（2023年6月27日データカットオフ）[2]。

本剤10mgが投与された133例中122例（91.7%）に副作用が認められ、主な副作用は、サイトカイン放出症候群（52.6%）、発熱（32.3%）、味覚不全（27.1%）、食欲減退（26.3%）、疲労（17.3%）、無力症（15.8%）等であった。

18. 薬効薬理

18.1 作用機序

タルラタマブは、デルタ様リガンド3（DLL3）及びCD3に結合する遺伝子組換えタンパクである。タルラタマブは、T細胞の細胞膜上に発現するCD3と小細胞肺癌（SCLC）細胞の細胞膜上に発現するDLL3の両者に結合することによりT細胞を活性化し、DLL3を発現する腫瘍細胞を傷害すると考えられる。

18.2 抗腫瘍効果

タルラタマブは、ヒト末梢血単核球の存在下において、DLL3を発現するヒトSCLC由来細胞株（SHP-77等）に対して細胞傷害作用を示した（*in vitro*）。

タルラタマブは、SHP-77細胞株を静脈内移植し、ヒトT細胞を腹腔内移植したインターロイキン2受容体γ鎖が完全欠損した非肥満型糖尿病/重症複合型免疫不全マウスにおいて、腫瘍増殖抑制作用を示した（*in vivo*）[3-8]。

19. 有効成分に関する理化学的知見

一般名：タルラタマブ（遺伝子組換え）

Tarlatamab (Genetical Recombination)

本質：タルラタマブは、遺伝子組換え一本鎖二価二重特異性モノクローナル抗体（scFv-scFv'-scFc）であり、1～241番目は抗デルタ様リガンド3（DLL3）抗体の可変部（scFv）、248～496番目は抗CD3ε抗体の可変部（scFv'）、501～982番目はヒトIgG1のヒンジ部、CH2部、CH3部がリンカーを介してヒトIgG1のヒンジ部、CH2部、CH3部と連結された1本鎖Fcドメイン（scFc）に由来し、6個のアミノ酸残基が置換（R572C、N577G、V582C、R827C、N832G、V837C）されている。タルラタマブは、CHO細胞により産生される。タルラタマブは、982個のアミノ酸残基からなるタンパク質である。（分子量：約105,000）

20. 取扱い上の注意

本剤は外箱に入れた状態で保存すること。外箱開封後は遮光して保存すること。

22. 包装

〈イムデトラ点滴静注用1mg〉
1バイアル（輸液安定化液7mL 2バイアル添付）
〈イムデトラ点滴静注用10mg〉
1バイアル（輸液安定化液7mL 2バイアル添付）

23. 主要文献

1)　社内資料：20160323試験　患者における薬物動態（20XX年X月X日承認、CTD2.7.2.2.1.2.2）
2)　社内資料：20200491試験　国際共同第II相試験（20XX年X月X日承認、CTD2.7.6.2）
3)　社内資料：R20150125試験　小細胞肺癌の同所性マウスモデルでのSHP-77-Luc腫瘍を用いた*in vivo*での検討（20XX年X月X日承認、CTD2.6.2.2）
4)　社内資料：R20190093試験　小細胞肺癌の同所性マウスモデルでのSHP-77-Luc腫瘍を用いた*in vivo*での検討（20XX年X月X日承認、CTD2.6.2.2）
5)　社内資料：R20190094試験　転移性小細胞肺癌の同所性マウスモデルでのNCI-H82-Luc腫瘍を用いた*in vivo*での検討（20XX年X月X日承認、CTD2.6.2.2）
6)　Giffin MJ, et al.：Clin Cancer Res. 2021;27:1526-1537.
7)　社内資料：154545試験　神経内分泌前立腺癌のNCI-H660異種移植モデルを用いた*in vivo*での検討（20XX年X月X日承認、CTD2.6.2.2）
8)　社内資料：154546試験　神経内分泌前立腺癌のNCI-H660異種移植モデルを用いた*in vivo*での検討（20XX年X月X日承認、CTD2.6.2.2）

24. 文献請求先及び問い合わせ先

アムジェン株式会社
メディカルインフォメーションセンター
〒107-6239 東京都港区赤坂九丁目7番1号
0120-790-549

26. 製造販売業者等

26.1 製造販売元

アムジェン株式会社
東京都港区赤坂九丁目7番1号

目次

1. 効能・効果及び効能・効果に関連する使用上の注意 3
2. 効能・効果の設定根拠 3
3. 効能・効果に関連する使用上の注意の設定根拠 3
4. 用法・用量及び用法・用量に関連する注意 3
5. 用法・用量の設定根拠 4
6. 用法・用量に関連する注意の設定根拠 5

略号一覧

略号又は用語	定義／説明
BiTE	bispecific T-cell engager　二重特異性T細胞誘導
CD3 ε	cluster of differentiation 3 epsilon　分化抗原群3のイプシロン鎖
CRS	cytokine release syndrome　サイトカイン放出症候群
DCR	disease control rate　病勢コントロール率
DLL3	delta-like ligand 3　デルタ様リガンド3
ECOG	Eastern Cooperative Oncology Group　米国東海岸がん臨床試験グループ
HLE	half-life extended　半減期延長型
ICANS	immune effector cell-associated neurotoxicity syndrome　免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群
PK	pharmacokinetics　薬物動態
Q2W	Every 2 weeks　2週間間隔
Q3W	Every 3 weeks　3週間間隔
SCLC	small cell lung cancer　小細胞肺癌
TCR	T cell receptor　T細胞受容体

1. 効能・効果及び効能・効果に関連する使用上の注意

効能・効果（案）
がん化学療法後に増悪した小細胞肺癌

＜効能・効果に関連する使用上の注意（案）＞
本剤の一次治療及び二次治療における有効性及び安全性は確立していない。

2. 効能・効果の設定根拠

タルラタマブは、腫瘍細胞上のDLL3及びT細胞上のTCRの構成分子であるCD3εに結合するHLE BiTE®分子である。タルラタマブは、DLL3発現腫瘍細胞及びCD3陽性T細胞への結合によって作用し、T細胞の活性化及び増殖、一過性の炎症性サイトカイン産生、並びにパーフォリン及びグランザイムの放出による腫瘍細胞のアポトーシス誘導を引き起こす。タルラタマブを用いて実施された非臨床薬理試験において、この作用機序がin vitroのSCLC細胞株及びin vivoのSCLC移植マウスモデルで実証された（モジュール2.4）。

進行・再発の進展型小細胞肺癌患者を対象とした第II相試験である20200491試験（以下、491試験）の結果、前治療歴のある進行SCLC被験者に対して、タルラタマブは許容可能な安全性プロファイルを示し、また臨床的に意味のある持続的な客観的奏効を示した。タルラタマブのベネフィット・リスクプロファイルは全般的に良好であり、SCLC患者の新たな治療選択肢になると考えられた（モジュール2.5）。

以上より、効能又は効果を「がん化学療法後に増悪した小細胞肺癌」と設定した。

3. 効能・効果に関連する使用上の注意の設定根拠

本剤の一次治療及び二次治療における有効性及び安全性は、現時点では確立していないことから設定した。

4. 用法・用量及び用法・用量に関連する注意

用法及び用量（案）

通常、成人にはタルラタマブ（遺伝子組換え）として、1日目に1mg、8日目に10mgを1回、1時間かけて点滴静注する。15日目以降は1回10mgを1時間かけて2週間間隔で点滴静注する。

＜用法及び用量に関連する注意（案）＞

7.1 他の抗悪性腫瘍剤との併用について、有効性及び安全性は確立していない。

7.2 本剤投与によるサイトカイン放出症候群を軽減するため、1日目及び8日目の本剤投与の1時間前に副腎皮質ホルモン剤を静脈内投与すること。また、1日目、8日目及び15日目の本剤投与後に輸液を行うこと。［1.3、7.4、8.2、11.1.1参照］

7.3　副作用が発現した場合は、以下の基準を参考に本剤を休薬又は中止すること。

副作用	グレード[注)]	処置
サイトカイン放出症候群	Grade 1又は2	回復するまで休薬する。
	Grade 3	• 回復するまで休薬する。 • Grade 3のサイトカイン放出症候群が再発した場合は、投与を中止する。
	Grade 4	投与を中止する。
免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群	Grade 1又は2	回復するまで休薬する。
	Grade 3	• 回復するまで休薬する。 • 1週間以内にGrade 1以下に改善しない場合、又はGrade 3の免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群が再発した場合は、投与を中止する。
	Grade 4	投与を中止する。
好中球減少	Grade 3	• Grade 2以下に改善するまで3日間以上休薬する。 • 3週間以内にGrade 1以下に改善しない場合は、投与を中止する。
	Grade 4	• Grade 2以下に改善するまで3日間以上休薬する。 • 1週間以内にGrade 1以下に改善しない場合、又はGrade 4の好中球減少が再発した場合は、投与を中止する。
その他の副作用	Grade 3	• Grade 1以下又はベースラインに回復するまで休薬する。 • 4週間以内に回復しない場合は、投与中止を検討する。
	Grade 4	投与中止を検討する。

注) サイトカイン放出症候群及び免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群は、米国移植細胞治療学会（ASTCT）コンセンサス（2019年）に、好中球減少及びその他の副作用はNCI-CTCAE version 5.0に準じる。

7.4　副作用等の理由による休薬後に本剤を再開する場合の用量は、下表を参考に投与すること。
投与再開後の投与スケジュールは、用法・用量に準じること。［7.2参照］

最終投与日及び投与量	休薬期間	再開時の用量
1日目、1mg	14日以内	8日目の投与量（10mg）[注1、注2)]
	14日超	1日目の投与量（1mg）[注1、注2)]
8日目、10mg	21日以内	15日目の投与量（10mg）[注2)]
	21日超	1日目の投与量（1mg）[注1、注2)]
15日目以降、10mg	28日以内	29日目以降の投与量（10mg）
	28日超	1日目の投与量（1mg）[注1、注2)]

注1）本剤投与の1時間前に副腎皮質ホルモン剤を静脈内投与すること。
注2）本剤投与後に輸液を行うこと。

5.　用法・用量の設定根拠

20160323試験（用量0.003～100 mg Q2W及び200 mg Q3W）（以下、323試験）の用量探索及び用量拡大Partから得られた曝露量-反応関係の結果から、491試験のPart 1で評価する用量として、10 mg及び100 mg Q2Wが選択された。323試験の解析では、10 mg投与時の曝露が低用量（1又は3 mg）に対して数値的に高い有効性を示した。また、10 mg Q2W投与レジメンと比較して、100 mg Q2W投与レジメンによる曝露に伴うDCRは数値上優れていたため、491試験で評価する高用量レベルとして

（10 mgに加えて）100 mgを選択することが適切であると考えられた。また、実施中の323試験で評価した用量範囲内で最大耐用量に到達していないことは、安全性及び忍容性の観点で重要である。

491試験のPart 1で評価された2つの用量のうち、事前に規定した中間解析において、10 mg Q2W投与レジメンをPart 2でさらに評価するために選択した。中間解析では、有効性反応の指標は10 mg投与群と100 mg投与群で同程度であったが、10 mg群では100 mg群と比較して、試験治療下で発現した有害事象が少なかった。用量-反応データと一致して、曝露-反応解析により、10 mg用量レジメンによる曝露は、100 mg用量と比較して忍容性の改善が認められ、同等の有効性であることが示された。

母集団PK解析の結果、主要な人口統計学的因子（年齢、性別、民族性）、腎機能及び肝機能の推定値、前治療ライン数、ベースラインの疾患負荷又はECOGステータスは、タルラタマブのPKに影響を及ぼさなかった。体重及び人種については、それぞれタルラタマブのクリアランス、中心コンパートメントの分布容積との関連が認められたが、有効性に対して臨床的に意義のある影響を及ぼさなかったことから、これらの共変量に基づく用量調整は不要であると考えられた（モジュール2.7.2 3.3）。

以上より、タルラタマブの安全性及び有効性を含むエビデンスの包括的評価に基づき、進行・再発の進展型SCLC患者に対するタルラタマブの推奨用量・用法は10 mg Q2W投与とすることが妥当と判断された（モジュール2.7.2 3.4.2）。

さらに491試験において、タルラタマブを10 mg Q2W投与したとき、日本人被験者及び非日本人被験者のいずれにおいても安全かつ有効であることが確認された。また、タルラタマブの曝露量において、日本人と非日本人で臨床的に意味のある差は認められなかった。したがって、日本人のSCLC患者に対する治療においても海外と同一の用法・用量が推奨される（モジュール2.7.2 5.4）。

6. 用法・用量に関連する注意の設定根拠

7.1 他の抗悪性腫瘍剤との併用について、有効性及び安全性は確立していない。

他の抗悪性腫瘍剤との併用療法における本剤の有効性及び安全性は、現時点では確立していないことから設定した。

7.2 本剤投与によるサイトカイン放出症候群を軽減するため、1日目及び8日目の本剤投与の1時間前に副腎皮質ホルモン剤を静脈内投与すること。また、1日目、8日目及び15日目の本剤投与後に輸液を行うこと。［1.3、7.4、8.2、11.1.1参照］

CRSは重篤あるいは生命を脅かす可能性のある有害事象であり、本剤投与と関連性がある。CRSの随伴徴候として、発熱、低血圧、低酸素症、頻脈、頭痛、悪寒、悪心、嘔吐等がある。491試験では、CRSは高頻度に発現したが、主にグレード1及び2であり、ほとんどが本剤投与1日目及び8日目に発現していた。よって、本剤投与1日目及び8日目にCRSの発現を予防することは必要であり、491試験での設定に基づき、予防的処置の設定及び注意喚起することが適切と判断した。

7.3　副作用が発現した場合は、以下の基準を参考に本剤を休薬又は中止すること。

副作用	グレード注)	処置
サイトカイン放出症候群	Grade 1又は2	回復するまで休薬する。
	Grade 3	• 回復するまで休薬する。 • Grade 3のサイトカイン放出症候群が再発した場合は、投与を中止する。
	Grade 4	投与を中止する。
免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群	Grade 1又は2	回復するまで休薬する。
	Grade 3	• 回復するまで休薬する。 • 1週間以内にGrade 1以下に改善しない場合、又はGrade 3の免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群が再発した場合は、投与を中止する。
	Grade 4	投与を中止する。
好中球減少	Grade 3	• Grade 2以下に改善するまで3日間以上休薬する。 • 3週間以内にGrade 1以下に改善しない場合は、投与を中止する。
	Grade 4	• Grade 2以下に改善するまで3日間以上休薬する。 • 1週間以内にGrade 1以下に改善しない場合、又はGrade 4の好中球減少が再発した場合は、投与を中止する。
その他の副作用	Grade 3	• Grade 1以下又はベースラインに回復するまで休薬する。 • 4週間以内に回復しない場合は、投与中止を検討する。
	Grade 4	投与中止を検討する。

注) サイトカイン放出症候群及び免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群は、米国移植細胞治療学会（ASTCT）コンセンサス（2019年）に、好中球減少及びその他の副作用はNCI-CTCAE version 5.0に準じる。

CRS、ICANS、好中球減少はいずれも本剤投与との関連性が認められており、注目すべき有害事象と判断されている。いずれの副作用についても本剤投与期間中は徴候と症状について患者を厳密にモニタリングする必要があり、当該事象が認められた場合、本剤の休薬又は中止を検討する必要があるため、これらの副作用が発現した場合について、休薬又は中止の基準を設定した。また、CRS、ICANS、好中球減少以外の過敏症などの副作用を対象とした「その他の副作用」についても、当該事象が認められた場合、本剤の休薬又は中止を検討する必要があるため、休薬又は中止の基準を設定した。

7.4　副作用等の理由による休薬後に本剤を再開する場合の用量は、下表を参考に投与すること。
投与再開後の投与スケジュールは、用法・用量に準じること。［7.2参照］

最終投与日及び投与量	休薬期間	再開時の用量
1日目、1mg	14日以内	8日目の投与量（10mg）注1、注2)
	14日超	1日目の投与量（1mg）注1、注2)
8日目、10mg	21日以内	15日目の投与量（10mg）注2)
	21日超	1日目の投与量（1mg）注1、注2)
15日目以降、10mg	28日以内	29日目以降の投与量（10mg）
	28日超	1日目の投与量（1mg）注1、注2)

注1）本剤投与の1時間前に副腎皮質ホルモン剤を静脈内投与すること。
注2）本剤投与後に輸液を行うこと。

CRSは重篤あるいは生命を脅かす可能性のある有害事象であり、本剤投与と関連性がある。CRSの発現を予防するため、本剤の初回投与時には段階投与及び併用薬による予防的処置を設定している。副作用等により投与遅延があった場合、投与再開時に再度CRSが発現するリスクがあるために、491試験での設定に基づき、予防的処置の設定及び注意喚起することが適切と判断した。

目次

1. 使用上の注意及びその設定根拠.....2

1. 使用上の注意及びその設定根拠

使用上の注意（案）	設定根拠
1. 警告 1.1 本剤は、緊急時に十分対応できる医療施設において、がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで、本剤の使用が適切と判断される症例についてのみ投与すること。また、治療開始に先立ち、患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し、同意を得てから投与すること。 1.2 重度のサイトカイン放出症候群及び神経学的事象（免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群を含む）があらわれることがあるので、特に治療初期は入院管理等の適切な体制下で本剤の投与を行うこと。［8.1、11.1.1、11.1.2参照］ 1.3 重度のサイトカイン放出症候群があらわれることがあるので、サイトカイン放出症候群に対する前投与薬の投与等の予防的措置を行うとともに、観察を十分に行い、異常が認められた場合には、製造販売業者が提供するサイトカイン放出症候群管理ガイダンス等に従い、適切な処置を行うこと。［7.2、8.2、8.1、11.1.1参照］ 1.4 重度の神経学的事象（免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群を含む）があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には、製造販売業者が提供する免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群管理ガイダンス等に従い、適切な処置を行うこと。［8.3、8.4、11.1.2参照］	1.1 副作用に適切に対応するため、本剤の投与はがん化学療法に関する十分な知識・経験を持つ医師のもとで、かつ副作用発現による緊急時に十分な措置ができる医療施設において、本剤の使用が適切と判断される症例についてのみ投与されることが安全対策上必要であることから設定した。また、本剤投与にあたり、患者又はその家族に有効性及び安全性を理解いただき、同意を得てから投与する必要があることから設定した。 1.2、1.3、1.4 サイトカイン放出症候群及び免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群の発現時（特に本剤による治療初期）には、速やかな処置が必要であることから、設定した。
2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者	過敏症に対する一般的な注意事項として設定した。また、本剤成分に過敏症の既往歴がある場合、本剤投与により過敏症が発現する可能性が高いことから設定した。
8. 重要な基本的注意 8.1 サイトカイン放出症候群及び免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群は投与初期に多く認められることから、少なくとも1日目及び8日目は、本剤投与開始から24時間は必ず入院管理とし、1日目投与24時間経過後及び15日目以降の投与後も患者の状態に応じて入院管理を検討すること。［1.2、11.1.1、11.1.2参照］ 8.2 サイトカイン放出症候群があらわれることがあるので、本剤の投与にあたっては、以下の事項に注意すること。［1.3、7.2、11.1.1参照］ 8.2.1 サイトカイン放出症候群に対する前投与薬の投与等の予防的措置を行うこと。 8.2.2 本剤の投与中は発熱、低血圧、低酸素症、疲労、頻脈、頭痛、悪寒、悪心、嘔吐等について、観察を十分に行うこと。サイトカイン放出症候群が疑われる症状があらわれた場合には、速やかに医療機関を受診するよう患者を指導すること。 8.2.3 緊急時に備えてトシリズマブ（遺伝子組換え）を速やかに使用できるように準備しておくこと。 8.3 神経学的事象（免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群を含む）があらわれることがあるので、本剤の投与中は、失語症、意識レベルの変化、認知能力の障害、筋力低下、運動失調、痙攣発作、脳浮腫等について、観察を十分に行うこと。また、免疫エフェクタ	国際共同第II相試験（20200491試験）のパート1、パート2及びパート3の安全性評価対象のうち10 mgを投与された133例の結果及びCore Data Sheet（CDS）に基づき設定した。

<table>
<tr><th>使用上の注意（案）</th><th>設定根拠</th></tr>
<tr><td>一細胞関連神経毒性症候群が疑われる症状があらわれた場合には、速やかに医療機関を受診するよう患者を指導すること。［1.4、11.1.2参照］
8.4 神経学的事象（免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群を含む）として意識レベルの変化、痙攣発作等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には十分注意させること。［1.4、11.1.2参照］
8.5 血球減少があらわれることがあるので、本剤投与開始前及び本剤投与中は定期的に血液検査を行い、患者の状態を十分に観察すること。［11.1.3参照］</td><td></td></tr>
<tr><td>9. 特定の背景を有する患者に関する注意
9.4 生殖能を有する者
妊娠する可能性のある女性には、本剤投与中及び最終投与後2カ月間において避妊する必要性及び適切な避妊法について説明すること。［9.5参照］</td><td>避妊期間の設定は、母集団薬物動態解析から推定した消失半減期（11.2日）の5倍から算出し、繰り上げて、投与後2カ月とした。</td></tr>
<tr><td>9.5 妊婦
妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。妊娠マウスにおいて、静脈内投与したマウスサロゲート分子が胎盤関門を通過した。ヒト免疫グロブリンG（IgG）及びIgG由来結晶化フラグメント（Fc）ドメインを構成するタンパク質は、胎盤関門を通過することが知られている。本剤はT細胞の活性化及びサイトカイン放出を引き起こすことにより妊娠維持を妨げる可能性がある。［9.4参照］</td><td>「医療用医薬品の添付文書等の記載要領に関する質疑応答集（Q&A）について」（平成31年1月17日付け厚生労働省医薬・生活衛生局医薬安全対策課事務連絡、令和5年2月17日最終改正）に従い設定した。</td></tr>
<tr><td>9.6 授乳婦
治療上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討すること。本剤のヒト母乳中への移行に関するデータはないが、ヒトIgGは母乳中に移行することが知られている。</td><td>臨床試験及び非臨床試験等のデータがなく、ヒトで哺乳中の児における影響が不明であるため、設定した。</td></tr>
<tr><td>9.7 小児等
小児等を対象とした臨床試験は実施していない。</td><td>小児等を対象とした臨床試験は実施していないことから設定した。</td></tr>
<tr><td>10. 相互作用
10.2 併用注意（併用に注意すること）
<table><tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr><tr><td>治療域の狭いCYP基質
カルバマゼピン、キニジン、シロリムス等</td><td>これらの薬剤の副作用が増強されるおそれがあるので、本剤の初回投与から3回目の投与前までの間、及びサイトカイン放出症候群発現時から発現後の一定期間は、患者の状態を慎重に観察し、副作用の発現に十分注意すること。</td><td>本剤の投与によりサイトカインが放出され、CYPが抑制されることにより、これらの薬剤の血中濃度が上昇する可能性がある。</td></tr></table></td><td>米国添付文書及びサイトカイン動態を踏まえて設定した。</td></tr>
</table>

使用上の注意（案）	設定根拠
11. 副作用 次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。 11.1 重大な副作用 11.1.1 サイトカイン放出症候群（52.6%） 異常が認められた場合には、製造販売業者が提供するサイトカイン放出症候群管理ガイダンス等に従い、本剤の投与中止、副腎皮質ホルモン剤、トシリズマブ（遺伝子組換え）の投与等の適切な処置を行うこと。[1.2、1.3、7.2、8.1、8.2参照] 11.1.2神経学的事象（免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群を含む） 免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群（5.3%）、筋力低下（3.0%）、失語症（0.8%）、意識レベルの低下（0.8%）等の神経学的事象があらわれることがある。異常が認められた場合には、製造販売業者が提供する免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群管理ガイダンス等に従い、本剤の投与中止、副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うこと。[1.2、1.4、8.1、8.3、8.4参照] 11.1.3 血球減少 貧血（ 13.5%）、リンパ球減少症（ 7.5%）、好中球減少症（6.0%）、血小板減少症（4.5%）、発熱性好中球減少症（0.8%）等があらわれることがある。 [8.5参照] 11.1.4 間質性肺疾患 肺臓炎（0.8%）等があらわれることがある。 11.2 その他の副作用	20200491試験のパート1、パート2及びパート3の安全性評価対象のうち10 mgを投与された133例の結果及びCDSに基づき設定した。なお、本剤の臨床試験結果はMedDRAの基本語を用いて集計した。

	15%以上	5%以上～15%未満	5%未満
感染症および寄生虫症			カンジダ感染、膀胱炎、感染、中耳炎、肺炎
内分泌障害			副腎機能不全、甲状腺機能低下症、下垂体機能低下症
代謝及び栄養障害	食欲減退（26.3%）		低ナトリウム血症
精神障害			錯乱状態、譫妄
神経系障害	味覚不全（27.1%）		振戦、神経毒性
呼吸器、胸郭及び縦隔障害			呼吸困難
胃腸障害		便秘、悪心	
肝胆道系障害			高ビリルビン血症、胆汁うっ滞、肝機能異常、肝炎、高トランスアミナーゼ血症
皮膚および皮下組織障害		発疹	斑状丘疹状皮疹
一般・全身障害及び投与部位の状態	発熱（32.3%）、疲労、無力症		注射部位発疹
臨床検査		ALT増加、AST増加	血中ビリルビン増加、トランスアミナーゼ上昇、肝酵素上昇、血中甲状腺刺激ホルモン減少

<table>
<tr>
<td>14. 適用上の注意
14.1 薬剤調製時の注意
14.1.1 表1に示す必要量の注射用水を本剤のバイアルの内壁に沿って無菌的に注入し、振らずに内容物を緩徐に撹拌し、溶解すること。
表1　本剤溶解液の調製に必要な注射用水の量
<table>
<tr><th>販売名</th><th>溶解に必要な注射用水の量（mL）</th><th>最終濃度（mg/mL）</th></tr>
<tr><td>イムデトラ点滴静注用1mg</td><td>1.3</td><td>0.9</td></tr>
<tr><td>イムデトラ点滴静注用10mg</td><td>4.4</td><td>2.4</td></tr>
</table>
14.1.2 輸液安定化液を本剤の溶解に用いないこと。輸液安定化液は本剤が輸液バッグや輸液チューブに吸着するのを防ぐものである。
14.1.3 本剤を溶解した溶液に粒子状物質及び溶解中の変色がないか目視確認を行うこと。本剤の溶液は無色～微黄色の澄明～乳白色の液である。本剤の溶液が濁っている場合又は粒子状物質が認められる場合は使用しないこと。
14.1.4 ポリ塩化ビニル（PVC）、エチル酢酸ビニル（EVA）又はポリオレフィン製の輸液バッグを使用すること。PVC、ポリオレフィン又はポリウレタン製の輸液チューブ及びカテーテル材料を使用すること。
14.1.5 生理食塩液250mLを含む輸液バッグから表2に示す量の生理食塩液を抜き取った後、表2に示す必要量の輸液安定化液を無菌的に加え、溶液が泡立たないよう緩徐に撹拌する。輸液安定化液の未使用残液は適切に廃棄すること。
14.1.6 14.1.1で本剤を溶解したバイアルから表2に示す必要量を取り出し14.1.5で調製した輸液バッグに無菌的に加え、溶液が泡立たないよう緩徐に撹拌する。本剤溶解液の未使用残液は適切に廃棄すること。
表2　注射液の調製法
<table>
<tr><th>販売名</th><th>抜き取る生理食塩液量（mL）</th><th>輸液安定化液注入量（mL）</th><th>本剤溶解液注入量（mL）</th></tr>
<tr><td>イムデトラ点滴静注用1mg</td><td>14</td><td>13</td><td>1.1</td></tr>
<tr><td>イムデトラ点滴静注用10mg</td><td>17</td><td>13</td><td>4.2</td></tr>
</table>
14.1.7 室温では本剤の溶解から投与終了まで8時間を超えないこと。すぐに投与開始しない場合は、注射液を冷蔵保存（2～8℃）すること。冷蔵保存する場合は7日間を超えないこと。</td>
<td>CDSに基づき設定した。</td>
</tr>
<tr>
<td>14.2 薬剤投与時の注意
14.2.1 輸液バッグから空気を抜き、生理食塩液又は調製した溶液で輸液チューブをプライミング後、輸液ポンプを用いて250mL/時の注入速度で1時間かけて点滴静注すること。投与後は輸液チューブを生理食塩液で3～5分かけてフラッシュすること。</td>
<td>CDSに基づき設定した。</td>
</tr>
<tr>
<td>15. その他の注意
15.1 臨床使用に基づく情報
臨床試験において、本剤に対する抗体の産生が報告されている。</td>
<td>本剤の臨床試験の結果に基づき設定した。</td>
</tr>
</table>

1. JAN

医薬品一般的名称は、令和5年10月2日付医薬薬審発1002第1号により、以下のとおり通知された。

JAN：

（日本名） タルラタマブ（遺伝子組換え）

（英　名） Tarlatamab (Genetical Recombination)

化学名：

（日本名）

タルラタマブは，遺伝子組換え一本鎖二価二重特異性モノクローナル抗体（scFv-scFv’-scFc）であり，1～241番目は抗デルタ様リガンド3（DLL3）抗体の可変部（scFv），248～496番目は抗CD3ε抗体の可変部（scFv’），501～982番目はヒトIgG1のヒンジ部，CH2部，CH3部がリンカーを介してヒトIgG1のヒンジ部，CH2部，CH3部と連結された1本鎖Fcドメイン（scFc）に由来し，6個のアミノ酸残基が置換（R572C，N577G，V582C，R827C，N832G，V837C）されている．タルラタマブは，CHO細胞により産生される．タルラタマブは，982個のアミノ酸残基からなるタンパク質である．

（英　名）

Tarlatamab is a recombinant single-chain bivalent bispecific monoclonal antibody (scFv-scFv’-scFc) composed of anti-delta-like ligand 3 (DLL3) antibody variable region (scFv) at positions 1 – 241, anti-CD3ε antibody variable region (scFv’) at positions 248 – 496, and single-chain Fc domain (scFc) in which human IgG1 hinge, CH2 and CH3 regions are connected via a linker with human IgG1 hinge, CH2 and CH3 regions at positions 501 – 982. In the scFc, amino acid residues are substituted at 6 positions (R572C, N577G, V582C, R827C, N832G, V837C). Tarlatamab is produced in CHO cells. Tarlatamab is a protein consisting of 982 amino acid residues.

2. INN

r-INN：tarlatamab

WHO Drug Information, Vol. 35, No.1, 2021, Recommended INN: List 85に掲載されている。

医薬薬審発 1002 第１号
令 和 ５ 年 １０ 月 ２ 日

各都道府県衛生主管部（局）長　殿

厚生労働省医薬局医薬品審査管理課長
（　　公　　印　　省　　略　　）

医薬品の一般的名称について

標記については、「医薬品の一般的名称の取扱いについて（平成 18 年３月 31 日薬食発第 0331001 号厚生労働省医薬食品局長通知）」等により取り扱っているところです。今般、我が国における医薬品の一般的名称（以下「JAN」という。）について、新たに別添のとおり定めたので、御了知の上、貴管下関係業者に周知方よろしく御配慮願います。

（参照）
「日本医薬品一般的名称データベース」https://jpdb.nihs.go.jp/jan/Default.aspx
（別添の情報のうち、JAN 以外の最新の情報は、当該データベースの情報で対応することとしています。）

（別表２）INN に収載された品目の我が国における医薬品一般的名称

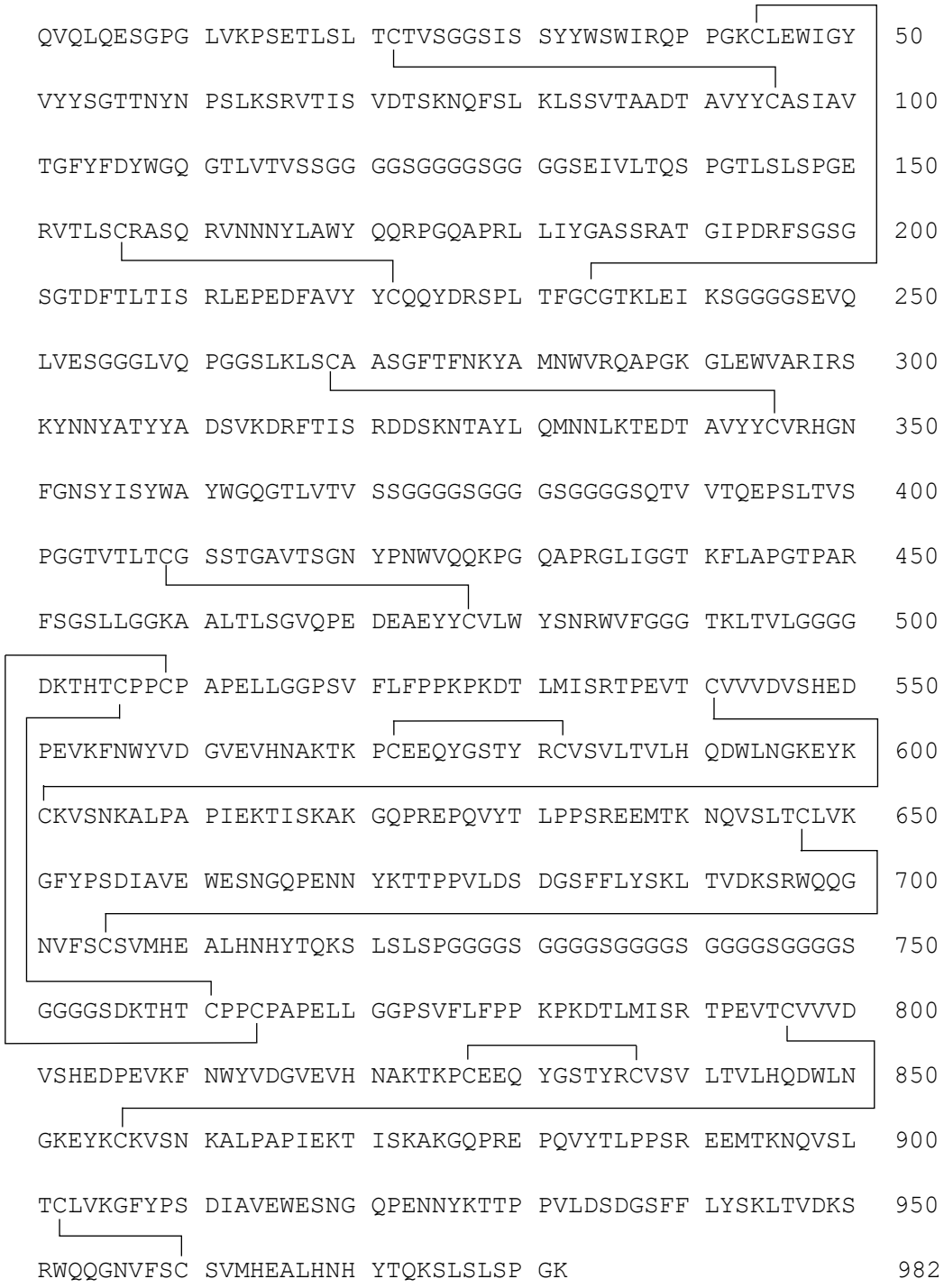
（平成 18 年 3 月 31 日薬食審査発第 0331001 号厚生労働省医薬食品局審査管理課長通知に示す別表２）

登録番号　304-9-B1

JAN（日本名）：タルラタマブ（遺伝子組換え）

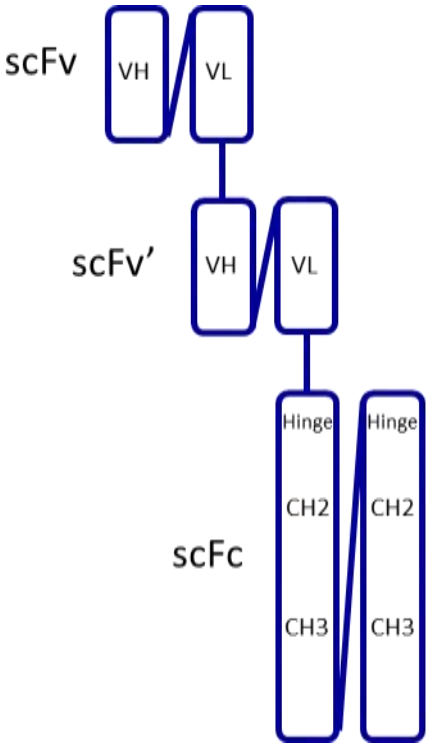
JAN（英　名）：Tarlatamab (Genetical Recombination)

アミノ酸配列及びジスルフィド結合



Q1：部分的ピログルタミン酸；K982：部分的プロセシング

模式図



$C_{4664}H_{7139}N_{1259}O_{1454}S_{34}$

タルラタマブは，遺伝子組換え一本鎖二価二重特異性モノクローナル抗体（scFv-scFv'-scFc）であり，1～241 番目は抗デルタ様リガンド 3（DLL3）抗体の可変部（scFv），248～496 番目は抗 CD3ε 抗体の可変部（scFv'），501～982 番目はヒト IgG1 のヒンジ部，CH2 部，CH3 部がリンカーを介してヒト IgG1 のヒンジ部，CH2 部，CH3 部と連結された 1 本鎖 Fc ドメイン（scFc）に由来し，6 個のアミノ酸残基が置換（R572C，N577G，V582C，R827C，N832G，V837C）されている．タルラタマブは，CHO 細胞により産生される．タルラタマブは，982 個のアミノ酸残基からなるタンパク質である．

Tarlatamab is a recombinant single-chain bivalent bispecific monoclonal antibody (scFv-scFv'-scFc) composed of anti-delta-like ligand 3 (DLL3) antibody variable region (scFv) at positions 1 – 241, anti-CD3ε antibody variable region (scFv') at positions 248 – 496, and single-chain Fc domain (scFc) in which human IgG1 hinge, CH2 and CH3 regions are connected via a linker with human IgG1 hinge, CH2 and CH3 regions at positions 501 – 982. In the scFc, amino acid residues are substituted at 6 positions (R572C, N577G, V582C, R827C, N832G, V837C). Tarlatamab is produced in CHO cells. Tarlatamab is a protein consisting of 982 amino acid residues.

※　JAN 以外の情報は、参考として掲載しました。

International Nonproprietary Names for Pharmaceutical Substances (INN)

RECOMMENDED International Nonproprietary Names: List 85

Notice is hereby given that, in accordance with paragraph 7 of the Procedure for the Selection of Recommended International Nonproprietary Names for Pharmaceutical Substances [*Off. Rec. Wld Health Org.*, 1955, **60**, 3 (Resolution EB15.R7); 1969, **173**, 10 (Resolution EB43.R9); Resolution EB115.R4 (EB115/2005/REC/1)], the following names are selected as Recommended International Nonproprietary Names. The inclusion of a name in the lists of Recommended International Nonproprietary Names does not imply any recommendation of the use of the substance in medicine or pharmacy.
Lists of Proposed (1–117) and Recommended (1–78) International Nonproprietary Names can be found in *Cumulative List No. 17, 2017* (available in CD-ROM only).

Dénominations communes internationales des Substances pharmaceutiques (DCI)

Dénominations communes internationales RECOMMANDÉES: Liste 85

Il est notifié que, conformément aux dispositions du paragraphe 7 de la Procédure à suivre en vue du choix de Dénominations communes internationales recommandées pour les Substances pharmaceutiques [*Actes off. Org. mond. Santé*, 1955, **60**, 3 (résolution EB15.R7); 1969, **173**, 10 (résolution EB43.R9); résolution EB115.R4 (EB115/2005/REC/1)] les dénominations ci-dessous sont choisies par l'Organisation mondiale de la Santé en tant que dénominations communes internationales recommandées. L'inclusion d'une dénomination dans les listes de DCI recommandées n'implique aucune recommandation en vue de l'utilisation de la substance correspondante en médecine ou en pharmacie.
On trouvera d'autres listes de Dénominations communes internationales proposées (1–117) et recommandées (1–78) dans la *Liste récapitulative No. 17, 2017* (disponible sur CD-ROM seulement).

Denominaciones Comunes Internacionales para las Sustancias Farmacéuticas (DCI)

Denominaciones Comunes Internacionales RECOMENDADAS: Lista 85

De conformidad con lo que dispone el párrafo 7 del Procedimiento de Selección de Denominaciones Comunes Internacionales Recomendadas para las Sustancias Farmacéuticas [*Act. Of. Mund. Salud*, 1955, **60**, 3 (Resolución EB15.R7); 1969, **173**, 10 (Resolución EB43.R9); Résolution EB115.R4 (EB115/2005/REC/1) EB115.R4 (EB115/2005/REC/1)], se comunica por el presente anuncio que las denominaciones que a continuación se expresan han sido seleccionadas como Denominaciones Comunes Internacionales Recomendadas. La inclusión de una denominación en las listas de las Denominaciones Comunes Recomendadas no supone recomendación alguna en favor del empleo de la sustancia respectiva en medicina o en farmacia.
Las listas de Denominaciones Comunes Internacionales Propuestas (1–117) y Recomendadas (1–78) se encuentran reunidas en *Cumulative List No. 17, 2017* (disponible sólo en CD-ROM).

Latin, English, French, Spanish: *Recommended INN*	*Chemical name or description; Molecular formula; Graphic formula*
DCI Recommandée	*Nom chimique ou description; Formule brute; Formule développée*
DCI Recomendada	*Nombre químico o descripción; Fórmula molecular; Fórmula desarrollada*

Please find the names from proposed **INN List 124 – COVID-19 (special edition)** that have reached the status of recommended INN in annex.
Veuillez trouver les noms de la **Liste 124 des DCI proposées – COVID-19 (édition spéciale)** ayant atteint le statut de DCI recommandées en annexe.
Por favor, abajo se encuentran los nombres de la **Lista 124 de DCI propuestas – COVID-19 (edición especial)** que han alcanzado el estatus de DCI recomendadas.

acapatamabum #

acapatamab	immunoglobulin scFv-scFv-scFc, anti-[*Homo sapiens* FOLH1 (folate hydrolase, prostate specific membrane antigen, PSMA)] and anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 epsilon, Leu-4)], monoclonal antibody single chain (scFv)2-scFc, bispecific; IG single chain scFv-scFv-scFc, anti FOLH1 and anti-CD3E (1-986) [scFv-VH-V-kappa anti-FOLH1 (1-243) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-11*01 G49>C (44) (84.7%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.14] (26-33.51-58.97-110) (1-121) -15-mer-tris(tetraglycyl-seryl) linker (122-136)-V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-16*01 (79.3%) -IGKJ2*01 Q120>C (236) (90.9%)) CDR-IMGT [6.3.9] (163-168.186-188.225-233) (137-243)] -6-mer seryl-tetraglycyl-seryl linker (244-249) -scFv-VH-V-lambda anti-CD3E (250-498) [VH (*Mus musculus* IGHV10-1*02 (91.9%) -(IGHD) -IGHJ3*01 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-73*01 (87.0%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [8.10.16] (275-282.300-309.348-363) (250-374) -15-mer-tris(tetraglycyl-seryl) linker (375-389) -V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV7-43*01 (85.1%) -IGLJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [9.3.9] (415-423.441-443.480-488) (390-498)] -4-mer- tetraglycyl linker (499-502) -scFc (h-CH2-CH3)-(h-CH2-CH3) (503-986) [*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (hinge 6-15 (503-512), CH2 R83>C (574), N84.4>G (579), V85>C (584) (513-622), CH3 E12 (638), M14 (640) (623-727), CHS (728-729)) (503-729) -30-mer hexakis(tetraglycyl-seryl) linker (730-759) -*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (hinge 6-15 (760-769), CH2 R83>C (831), N84.4>G (836), V85>C (841) (770-879), CH3 E12 (895), M14 (897) (880-984), CHS (985-986)) (760-986)]], non-glycosylated, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells
acapatamab	immunoglobuline scFv-scFv-scFc, anti-[*Homo sapiens* FOLH1 (folate hydrolase, antigène membranaire spécifique de la prostate, PSMA)], et anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 epsilon, Leu-4)], anticorps monoclonal à chaîne unique (scFv)2-scFc, bispécifique;

	IG à chaîne unique scFv-scFv-scFc, anti FOLH1 et anti-CD3E (1-986) [scFv-VH-V-kappa anti-FOLH1 (1-243) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-11*01 G49>C (84.7%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.14] (26-33.51-58.97-110) (1-121) -15-mer-tris(tétraglycyl-séryl) linker (122-136)-V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-16*01 (79.3%) -IGKJ2*01 Q120>C (236) (90.9%)) CDR-IMGT [6.3.9] (163-168.186-188.225-233) (137-243)] -6-mer-séryl-tétraglycyl-séryl linker (244-249) -scFv-VH-V-lambda anti-CD3E (250-498) [VH (*Mus musculus* IGHV10-1*02 (91.9%) -(IGHD) -IGHJ3*01 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-73*01 (87.0%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [8.10.16] (275-282.300-309.348-363) (250-374) -15-mer-tris(tétraglycyl-séryl) linker (375-389) -V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV7-43*01 (85.1%) -IGLJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [9.3.9] (415-423.441-443.480-488) (390-498)] -4-mer-tétraglycyl linker (499-502) -scFc (h-CH2-CH3)-(h-CH2-CH3) (503-986) [*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (charnière 6-15 (503-512), CH2 R83>C (574), N84.4>G (579), V85>C (584) (513-622), CH3 E12 (638), M14 (640) (623-727), CHS (728-729)) (503-729) -30-mer-hexakis(tétraglycyl-séryl) linker (730-759) -*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (charnière 6-15 (760-769), CH2 R83>C (831), N84.4>G (836), V85>C (841) (770-879), CH3 E12 (895), M14 (897) (880-984), CHS (985-986)) (760-986)]], non-glycosylé, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO)
acapatamab	inmunoglobulina scFv-scFv-scFc, anti-[*Homo sapiens* FOLH1 (folato hidrolasa, antígeno membranario específico de la prostata, PSMA)], y anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 épsilon, Leu-4)], anticuerpo monoclonal con cadena única (scFv)2-scFc, biespecífica; IG con cadena única scFv-scFv-scFc, anti FOLH1 y anti-CD3E (1-986) [scFv-VH-V-kappa anti-FOLH1 (1-243) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-11*01 G49>C (84.7%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.14] (26-33.51-58.97-110) (1-121) -15-mer-tris(tetraglicil-seril) linker (122-136)-V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-16*01 (79.3%) -IGKJ2*01 Q120>C (236) (90.9%)) CDR-IMGT [6.3.9] (163-168.186-188.225-233) (137-243)] -6-mer-seril-tetraglicil-seril linker (244-249) -scFv-VH-V-lambda anti-CD3E (250-498) [VH (*Mus musculus* IGHV10-1*02 (91.9%) -(IGHD) -IGHJ3*01 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-73*01 (87.0%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [8.10.16] (275-282.300-309.348-363) (250-374) -15-mer-tris(tetraglicil-seril) linker (375-389) -V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV7-43*01 (85.1%) -IGLJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [9.3.9] (415-423.441-443.480-488) (390-498)] -4-mer- tetraglicil linker (499-502) -scFc (h-CH2-CH3)-(h-CH2-CH3) (503-986) [*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (bisagra 6-15 (503-512), CH2 R83>C (574), N84.4>G (579), V85>C (584) (513-622), CH3 E12 (638), M14 (640) (623-727), CHS (728-729)) (503-729) -30-mer-hexakis(tetraglicil-seril) linker (730-759) -*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (bisagra 6-15 (760-769), CH2 R83>C (831), N84.4>G (836), V85>C (841) (770-879), CH3 E12 (895), M14 (897) (880-984), CHS (985-986)) (760-986)]], no glicosilado, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO)

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QVQLVESGGG LVKPGESLRL SCAASGFTFS DYYMYWVRQA PGKCLEWVAI  50
ISDGGYYTYY SDIIKGRFTI SRDNAKNSLY LQMNSLKAED TAVYYCARGF 100
PLLRHGAMDY WGQGTLVTVS SGGGGSGGGG SGGGGSDIQM TQSPSSLSAS 150
VGDRVTITCK ASQNVDTNVA WYQQKPGQAP KSLIYSASYV YWDVPSRFSG 200
SASGTDFTLT ISSVQSEDFA TYYCQQYDQQ LITFGCGTKL EIKSGGGGSE 250
VQLVESGGGL VQPGGSLKLS CAASGFTFNK YAMNWVRQAP GKGLEWVARI 300
RSKYNNYATY YADSVKDRFT ISRDDSKNTA YLQMNNLKTE DTAVYYCVRH 350
GNFGNSYISY WAYWGQGTLV TVSSGGGGSG GGGSGGGGSQ TVVTQEPSLT 400
VSPGGTVTLT CGSSTGAVTS GNYPNWVQQK PGQAPRGLIG GTKFLAPGTP 450
ARFSGSLLGG KAALTLSGVQ PEDEAEYYCV LWYSNRWVFG GGTKLTVLGG 500
GGDKTHTCPP CPAPELLGGP SVFLFPPKPK DTLMISRTPE VTCVVVDVSH 550
EDPEVKFNWY VDGVEVHNAK TKPCEEQYGS TYRCVSVLTV LHQDWLNGKE 600
YKCKVSNKAL PAPIEKTISK AKGQPREPQV YTLPPSREEM TKNQVSLTCL 650
VKGFYPSDIA VEWESNGQPE NNYKTTPPVL DSDGSFFLYS KLTVDKSRWQ 700
QGNVFSCSVM HEALHNHYTQ KSLSLSPGKG GGGSGGGGSG GGGSGGGGSG 750
GGGSGGGGSD KTHTCPPCPA PELLGGPSVF LFPPKPKDTL MISRTPEVTC 800
VVVDVSHEDP EVKFNWYVDG VEVHNAKTKP CEEQYGSTYR CVSVLTVLHQ 850
DWLNGKEYKC KVSNKALPAP IEKTISKAKG QPREPQVYTL PPSREEMTKN 900
QVSLTCLVKG FYPSDIAVEW ESNGQPENNY KTTPPVLDSD GSFFLYSKLT 950
VDKSRWQQGN VFSCSVMHEA LHNHYTQKSL SLSPGK                986
```

Post-translational modifications

Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

Intra-V (C23 C104)	22-96	159-224	271-347	411-479
Intra-C (C23-C104)	543-603	649-707	800-860	906-964
Intra-CH2 (C83-C85)	574-584	831-841		
Inter-VH-VL (C49-C120)	44-236			
Inter-h11 (h 11 - h 11)	508-765			
Inter-h14 (h 14 - h 14)	511-768			

No N-glycosylation sites / pas de sites de N-glycosylation / ningún posición de N-glicosilación
CH2 N84.4>G:
579, 836
Aglycosylated

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
CHS K2:
986

adrenomedullinum pegolum #

adrenomedullin pegol

human adrenomedullin, C-terminal L-tyrosil amide, pegylated at O^4 of Y^1 with [(3*S*)-3-amino-4-{[(2R)-1-amino-3-{[(3*RS*)-2,5-dioxo-1-{3-oxo-3-[α-methyl(polyoxyethylene)-ω-amino]propyl}pyrrolidin-3-yl]sulfanyl}-1-oxopropan-2-yl]amino}-4-oxobutyl]carbamoyl; $O^{4.1}$-{[(3*S*)-3-amino-4-{[(2*R*)-1-amino-3-{[(3*RS*)-1-{3-[α-methylpoly(oxyethylene)-ω-amino]-3-oxopropyl}-2,5-dioxopyrrolidin-3-yl]sulfanyl}-1-oxopropan-2-yl]amino}-4-oxobutyl]carbamoyl}adrenomedullin (human)

adrénomedulline pégol

adrénomédulline humaine, L-tyrosil amide C-terminal, pégylée en O^4 de Y^1 avec [(3*S*)-3-amino-4-{[(2R)-1-amino-3-{[(3*RS*)-2,5-dioxo-1-{3-oxo-3-[α-méthyl(polyoxyéthylène)-ω-amino]propyl}pyrrolidin-3-yl]sulfanyl}-1-oxopropan-2-yl]amino}-4-oxobutyl]carbamoyle; $O^{4.1}$-({(3*S*)-3-amino-4-[(2*R*)-1-amino-3-{[(3*RS*)-1-{3-[α-méthylpoly(oxyéthylène)-ω-amino]-3-oxopropyl}-2,5-dioxopyrrolidin-3-yl]sulfanyl}-1-oxopropan-2-yl]-4-oxobutyl}carbamoyl)adrénomédulline (humaine)

adrenomedulina pegol

adrenomedulina humana, C-terminal L-tirosil amida, pegilada en O^4 de Y^1 con [(3S)-3-amino-4-{[(2R)-1-amino-3-{[(3*RS*)-2,5-dioxo-1-{3-oxo-3-[α-metil(polioxietileno)-ω-amino]propil}pirrolidin-3-il]sulfanil}-1-oxopropan-2-il]amino}-4-oxobutil]carbamoilo; $O^{4.1}$-({(3*S*)-3-amino-4-[(2*R*)-1-amino-3-{[(3*RS*)-1-{3-[α-metilpoli(oxietileno)-ω-amino]-3-oxopropil}-2,5-dioxopirrolidin-3-il]sulfanil}-1-oxopropan-2-il]-4-oxobutil}carbamoil)adrenomedulina (humana)

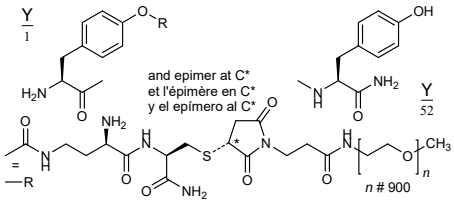
$C_{280}H_{430}N_{86}O_{83}S_4(C_2H_4O)_{\approx 900}$

Sequence / Séquence / Secuencia

YRQSMNNFQG LRSFGCRFGT CTVQKLAHQI YQFTDKDKDN VAPRSKISPQ 50
GY 52

Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
36-86 43-89

Modified residues / Résidus modifiés / Restos modificados



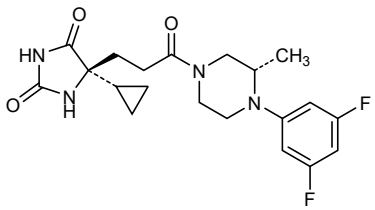
aldumastatum

aldumastat — (5*S*)-5-cyclopropyl-5-{3-[(3*S*)-4-(3,5-difluorophenyl)-3-methylpiperazin-1-yl]-3-oxopropyl}imidazolidine-2,4-dione

aldumastat — (5*S*)-5-cyclopropyl-5-{3-[(3*S*)-4-(3,5-difluorophényl)-3-méthylpipérazin-1-yl]-3-oxopropyl}imidazolidine-2,4-dione

aldumastat — (5*S*)-5-ciclopropil-5-{3-[(3*S*)-4-(3,5-difluorofenil)-3-metilpiperazin-1-il]-3-oxopropil}imidazolidina-2,4-diona

$C_{20}H_{24}F_2N_4O_3$



alnuctamabum #

alnuctamab — immunoglobulin G1-kappa/lambda with domain crossover, anti-[*Homo sapiens* TNFRSF17 (TNF receptor superfamily member 17, tumor necrosis factor receptor superfamily, member 17, B cell maturation antigen, BCMA, BCM, TNFRSF13A, CD269)] and anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 epsilon, Leu-4)], monoclonal antibody, bispecific, trivalent; gamma1-lambda heavy chain anti-TNFRSF17 and anti-CD3E (VH-CH1-V-lambda-CH1-h-CH2-CH3) (1-671) [VH anti-TNFRSF17 (*Homo sapiens* IGHV3-23*01 (94.9%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.8.9] (26-33.51-58.97-105) (1-116) -*Homo sapiens* IGHG1*01, G1m17 (CH1 K26>E (146), K119>E (212), K120 (213) (117-214), hinge 1-6 (215-220)) (117-220) -10-mer bis(tetraglycyl-seryl) linker (221-230) -V-LAMBDA anti-CD3E (*Mus musculus* IGLV1*01 (81.2%) -IGLJ1*01 (100%)/*Homo sapiens* IGLV7-46*01 (80.0%) -IGLJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [9.3.9] (256-264.282-284.321-329) (231-339)) -2-mer diseryl linker (340-341) -*Homo sapiens* IGHG1*01 G1m17,1, G1v14 CH2 A1.3, A1.2, G1v32 CH3 W22 (CH1 K120 (438) (342-439), hinge 1-15 (440-454), CH2 L1.3>A (458), L1.2>A (459), P114>G (553) (455-564), CH3 S10>C (578), D12 (580), L14 (582), T22>W (590) (565-669), CHS (670-671)) (342-671)],

(219-216')-disulfide with kappa light chain anti-TNFRSF17 (1'-216') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-20*01 (90.6%) -IGKJ1*01 (91.7%)) CDR-IMGT [7.3.10] (27-33.51-53.90-99) (1'-109') -*Homo sapiens* IGKC*01 (98.1%) E12>R (125), Q13>K (126), Km3 A45.1 (155), V101 (193) (110'-216')]; (444-232''')-disulfide with VH-C-kappa light chain anti-CD3E, (1'''-232''') [VH (*Homo sapiens* IGHV3-23*03 (87.0%) -(IGHD) -IGHJ6*01 (90.9%)) CDR-IMGT [8.10.16] (26-33.51-60.99-114) (1'''-125''') -*Homo sapiens* IGKC*01 (99.1%) T1.3>S (127), Km3 A45.1 (171), V101 (209) (126'''-232''')]; gamma1 heavy chain anti-TNFRSF17 (1''-446'') [VH (*Homo sapiens* IGHV3-23*01 (94.9%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.8.9] (26-33.51-58.97-105) (1''-116'') -*Homo sapiens* IGHG1*01 G1m17,1, G1v14 CH2 A1.3, A1.2, G1v33 CH3 S22, A24, V86 (CH1 K26>E (146), K119>E (212), K120 (213) (117''-214''), hinge 1-15 (215''-229''), CH2 L1.3>A (233), L1.2>A (234), P114>G (328) (230''-339''), CH3 Y5>C (348), D12 (355), L14 (357), T22>S (365), L24>A (367), Y86>V (406) (340''-444''), CHS (445''-446'')) (117''-446'')], (219''-216'''')-disulfide with kappa light chain anti-TNFRSF17 (1''''-216'''') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-20*01 (90.6%) -IGKJ1*01 (91.7%)) CDR-IMGT [7.3.10] (27-33.51-53.90-99) (1''''-109'''') -*Homo sapiens* IGKC*01 (98.1%) E12>R (125), Q13>K (126), Km3 A45.1 (155), V101 (193) (110''''-216'''')]; dimer (450-225'':453-228'':578-348'')-trisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycoform alfa

alnuctamab

immunoglobuline G1-kappa/lambda avec domaines échangés, anti-[*Homo sapiens* TNFRSF17 (membre 17 de la superfamille des récepteurs du TNF, membre 17 de la superfamille des récepteurs du facteur de nécrose tumorale, antigène de maturation de cellule B, BCMA, BCM, TNFRSF13A, CD269)] et anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 epsilon, Leu-4)], anticorps monoclonal, bispécifique, trivalent; chaîne lourde gamma1 anti-TNFRSF17 et anti-CD3E (VH-CH1-V-lambda-CH1-h-CH2-CH3) (1-671) [VH anti-TNFRSF17 (*Homo sapiens* IGHV3-23*01 (94.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.8.9] (26-33.51-58.97-105) (1-116) -*Homo sapiens* IGHG1*01 G1m17 (CH1 K26>E (146), K119>E (212), K120 (213) (117-214), charnière 1-6 (215-220)) (117-220) -10-mer bis(tétraglycyl-séryl) linker (221-230) -V-LAMBDA anti-CD3E (*Mus musculus* IGLV1*01 (81.2%) -IGLJ1*01 (100%)/*Homo sapiens* (IGLV7-46*01 (80.0%) -IGLJ3*02 (100%) CDR-IMGT [9.3.9] (256-264.282-284.321-329) (231-339)) -2-merdiséryl linker (340-341) -*Homo sapiens* IGHG1*01 G1m17,1,G1v14 CH2 A1.3, A1.2, G1v32 CH3 W22 (CH1 K120 (438) (342-439), charnière 1-15 (440-454), CH2 L1.3>A (458), L1.2>A (459), P114>G (553) (455-564), CH3 S10>C (578), D12 (580), L14 (582), T22>W (590) (565-669), CHS (670-671)) (342-671)], (219-216')-disulfure avec la chaîne légère kappa anti-TNFRSF17 (1'-216') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-20*01 (90.6%) -IGKJ1*01 (91.7%)) CDR-IMGT [7.3.10] (27-33.51-53.90-99) (1'-109') -*Homo sapiens* IGKC*01 (98.1%) E12>R (125), Q13>K (126), Km3 A45.1 (155), V101 (193) (110'-216')]; (444-232')-disulfure avec la chaîne légère VH-C-kappa anti-CD3E (1'''-232''') [VH (*Homo sapiens* IGHV3-23*03 (87.0%) -IGHJ6*01 (90.9%)) CDR-IMGT [8.10.16] (26-33.51-60.99-114) (1'''-125''') -*Homo sapiens* IGKC*01 (99.1%) T1.3>S (127), Km3 A45.1 (171), V101 (209) (126'''-232''')];

	chaîne lourde gamma1 anti-TNFRSF17 (1''-446'') [VH (*Homo sapiens* IGHV3-23*01 (94.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.8.9] (26-33.51-58.97-105) (1''-116'') -*Homo sapiens* IGHG1*01 G1m17,1, G1v14 CH2 A1.3, A1.2, G1v33 CH3 S22, A24, V86 (CH1 K26>E (146), K119>E (212), K120 (213) (117''-214''), charnière 1-15 (215''-229''), CH2 L1.3>A (233), L1.2>A (234), P114>G (328) (230''-339''), CH3 Y5>C (348), D12 (355), L14 (357), T22>S (365), L24>A (367), Y86>V (406) (340''-444''), CHS (445''-446'')) (117''-446'')], (219''-216'''')-disulfure avec la chaîne légère kappa anti-TNFRSF17 (1''''-216'''') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-20*01 (90.6%) -IGKJ1*01 (91.7%)) CDR-IMGT [7.3.10] (27-33.51-53.90-99) (1''''-109'''') -*Homo sapiens* IGKC*01 (98.1%) E12>R (125), Q13>K (126), Km3 A45.1 (155), V101 (193) (110''''-216'''')]; dimère (450-225'':453-228'':578-348'')-trisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa
alnuctamab	inmunoglobulina G1-kappa/lambda con dominios cruzados, anti-[*Homo sapiens* TNFRSF17 (miembro 17 de la superfamilia de los receptores del TNF, miembro 17 de la superfamilia de los receptores del factor de necrosis tumoral, antígeno de maduración de célula B, BCMA, BCM, TNFRSF13A, CD269)] y anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 épsilon, Leu-4)], anticuerpo monoclonal, biespecífico, trivalente; cadena pesada gamma1 anti-TNFRSF17 y anti-CD3E (VH-CH1-V-lambda-CH1-h-CH2-CH3) (1-671) [VH anti-TNFRSF17 (*Homo sapiens* IGHV3-23*01 (94.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.8.9] (26-33.51-58.97-105) (1-116) -*Homo sapiens* IGHG1*01 G1m17 (CH1 K26>E (146), K119>E (212), K120 (213) (117-214), bisagra 1-6 (215-220)) (117-220) -10-mer bis(tetraglicil-seril) linker (221-230) -V-LAMBDA anti-CD3E (*Mus musculus* IGLV1*01 (81.2%) -IGLJ1*01 (100%)/*Homo sapiens* (IGLV7-46*01 (80.0%) -IGLJ3*02 (100%) CDR-IMGT [9.3.9] (256-264.282-284.321-329) (231-339)) -2-merdiseril linker (340-341) -*Homo sapiens* IGHG1*01 G1m17,1,G1v14 CH2 A1.3, A1.2, G1v32 CH3 W22 (CH1 K120 (438) (342-439), bisagra 1-15 (440-454), CH2 L1.3>A (458), L1.2>A (459), P114>G (553) (455-564), CH3 S10>C (578), D12 (580), L14 (582), T22>W (590) (565-669), CHS (670-671)) (342-671)], (219-216')-disulfuro con la cadena ligera kappa anti-TNFRSF17 (1'-216') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-20*01 (90.6%) -IGKJ1*01 (91.7%)) CDR-IMGT [7.3.10] (27-33.51-53.90-99) (1'-109') -*Homo sapiens* IGKC*01 (98.1%) E12>R (125), Q13>K (126), Km3 A45.1 (155), V101 (193) (110'-216')]; (444-232')-disulfuro con la cadena ligera VH-C-kappa anti-CD3E (1'''-232''') [VH (*Homo sapiens* IGHV3-23*03 (87.0%) -IGHJ6*01 (90.9%)) CDR-IMGT [8.10.16] (26-33.51-60.99-114) (1'''-125''') -*Homo sapiens* IGKC*01 (99.1%) T1.3>S (127), Km3 A45.1 (171), V101 (209) (126'''-232''')]; cadena pesada gamma1 anti-TNFRSF17 (1''-446'') [VH (*Homo sapiens* IGHV3-23*01 (94.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.8.9] (26-33.51-58.97-105) (1''-116'') -*Homo sapiens* IGHG1*01 G1m17,1, G1v14 CH2 A1.3, A1.2, G1v33 CH3 S22, A24, V86 (CH1 K26>E (146), K119>E (212), K120 (213) (117''-214''), bisagra 1-15 (215''-229''), CH2 L1.3>A (233), L1.2>A (234), P114>G (328) (230''-339''), CH3 Y5>C (348), D12 (355), L14 (357), T22>S (365), L24>A (367), Y86>V (406) (340''-444''), CHS (445''-446'')) (117''-446'')], (219''-216'''')-disulfuro con la cadena ligera kappa anti-TNFRSF17 (1''''-216'''') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-20*01 (90.6%) -IGKJ1*01 (91.7%)) CDR-IMGT [7.3.10] (27-33.51-53.90-99) (1''''-109'''') -*Homo sapiens* IGKC*01 (98.1%) E12>R (125), Q13>K (126), Km3 A45.1 (155), V101 (193) (110''''-216'''')]; dímero (450-225'':453-228'':578-348'')-trisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO), forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada (1-671 anti-TNFRSF17 and anti-CD3)

```
EVQLLESGGG LVQPGGSLRL SCAASGFTFS DNAMGWVRQA PGKGLEWVSA  50
ISGPGSSTYY ADSVKGRFTI SRDNSKNTLY LQMNSLRAED TAVYYCAKVL 100
GWFDYWGQGT LVTVSSASTK GPSVFPLAPS SKSTSGGTAA LGCLVEDYFP 150
EPVTVSWNSG ALTSGVHTFP AVLQSSGLYS LSSVVTVPSS SLGTQTYICN 200
VNHKPSNTKV DEKVEPKSCD GGGGSGGGGS QAVVTQEPSL TVSPGGTVTL 250
TCGSSTGAVT TSNYANWVQE KPGQAFRGLI GGTNKRAPGT PARFSGSLLG 300
GKAALTLSGA QPEDEAEYYC ALWYSNLWVF GGGTKLTVLS SASTKGPSVF 350
PLAPSSKSTS GGTAALGCLV KDYFPEPVTV SWNSGALTSG VHTFPAVLQS 400
SGLYSLSSVV TVPSSSLGTQ TYICNVNHKP SNTKVDKKVE PKSCDKTHTC 450
PPCPAPEAAG GPSVFLFPPK PKDTLMISRT PEVTCVVVDV SHEDPEVKFN 500
WYVDGVEVHN AKTKPREEQY NSTYRVVSVL TVLHQDWLNG KEYKCKVSNK 550
ALGAPIEKTI SKAKGQPREP QVYTLPPCRD ELTKNQVSLW CLVKGFYPSD 600
IAVEWESNGQ PENNYKTTPP VLDSDGSFFL YSKLTVDKSR WQQGNVFSCS 650
VMHEALHNHY TQKSLSLSPG K                                 671
```

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada (1"-446" anti-TNFRSF17)

```
EVQLLESGGG LVQPGGSLRL SCAASGFTFS DNAMGWVRQA PGKGLEWVSA  50
ISGPGSSTYY ADSVKGRFTI SRDNSKNTLY LQMNSLRAED TAVYYCAKVL 100
GWFDYWGQGT LVTVSSASTK GPSVFPLAPS SKSTSGGTAA LGCLVEDYFP 150
EPVTVSWNSG ALTSGVHTFP AVLQSSGLYS LSSVVTVPSS SLGTQTYICN 200
VNHKPSNTKV DEKVEPKSCD KTHTCPPCPA PEAAGGPSVF LFPPKPKDTL 250
MISRTPEVTC VVVDVSHEDP EVKFNWYVDG VEVHNAKTKP REEQYNSTYR 300
VVSVLTVLHQ DWLNGKEYKC KVSNKALGAP IEKTISKAKG QPREPQVCTL 350
PPSRDELTKN QVSLSCAVKG FYPSDIAVEW ESNGQPENNY KTTPPVLDSD 400
GSFFLVSKLT VDKSRWQQGN VFSCSVMHEA LHNHYTQKSL SLSPGK     446
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera (1'-216' and 1'"-216"" anti-TNFRSF17)

```
EIVLTQSPGT LSLSPGERAT LSCRASQSVS DEYLSWYQQK PGQAPRLLIH  50
SASTRATGIP DRFSGSGSGT DFTLAISRLE PEDFAVYYCQ QYGYPPDFTF 100
GQGTKVEIKR TVAAPSVFIF PPSDRKLKSG TASVVCLLNN FYPREAKVQW 150
KVDNALQSGN SQESVTEQDS KDSTYSLSST LTLSKADYEK HKVYACEVTH 200
QGLSSPVTKS FNRGEC                                      216
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera (1'"-232"" anti-CD3E)

```
EVQLLESGGG LVQPGGSLRL SCAASGFTFS TYAMNWVRQA PGKGLEWVSR  50
IRSKYNNYAT YYADSVKGRF TISRDDSKNT LYLQMNSLRA EDTAVYYCVR 100
HGNFGNSYVS WFAYWGQGTL VTVSSASVAA PSVFIFPPSD EQLKSGTASV 150
VCLLNNFYPR EAKVQWKVDN ALQSGNSQES VTEQDSKDST YSLSSTLTLS 200
KADYEKHKVY ACEVTHQGLS SPVTKSFNRG EC                    232
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-96 143-199 252-320 368-424 485-545 591-649
22"-96" 143"-199" 260"-320" 366"-424"
Intra-L (C23-C104) 23'-89' 136'-196'
22'"-98"" 152'"-212'"
23'"-89"" 136'"-196'"
Inter-H-L (h 5-CL 126) 219-216' 444-232'" 219"-216""
Inter-H-H (h 11, h 14) 450-225" 453-228"
Inter-H-H engineered 578-348"

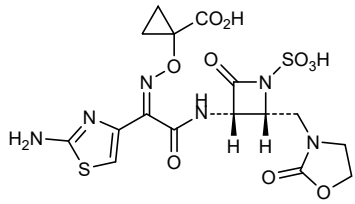
N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
521, 296"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
H CHS K2:
671, 446"

ancremonamum

ancremonam	1-({(*Z*)-[1-(2-amino-1,3-thiazol-4-yl)-2-oxo-2-({(3*S*,4*R*)-2-oxo-4-[(2-oxo-1,3-oxazolidin-3-yl)methyl]-1-sulfoazetidin-3-yl}amino)ethylidene]amino}oxy) cyclopropane-1-carboxylic acid
ancrémonam	acide1-({(*Z*)-[1-(2-amino-1,3-thiazol-4-yl)-2-oxo-2-({(3*S*,4*R*)-2-oxo-4-[(2-oxo-1,3-oxazolidin-3-yl)méthyl]-1-sulfoazétidin-3-yl}amino)éthylidène]amino}oxy) cyclopropane-1-carboxylique
ancremonam	ácido1-({(*Z*)-[1-(2-amino-1,3-tiazol-4-il)-2-oxo-2-({(3*S*,4*R*)-2-oxo-4-[(2-oxo-1,3-oxazolidin-3-il)metil]-1-sulfoazetidin-3-il}amino)etilideno]amino}oxi) ciclopropano-1-carboxílico

$C_{16}H_{18}N_6O_{10}S_2$



apitegromabum #

apitegromab	immunoglobulin G4-lambda, anti-[*Homo sapiens* pro-MSTN (pro-growth differentiation factor 8, pro-GDF8, pro-myostatin, pro-GDF-8)], *Homo sapiens* monoclonal antibody; gamma4 heavy chain *Homo sapiens* (1-452) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-30*03 (100%) -(IGHD) - IGHJ6*01 (94.4%)) CDR-IMGT [8.8.19] (26-33.51-58.97-115) (1-126)-*Homo sapiens* IGHG4*01, G4v5 h P10 (CH1 (127-224), hinge 1-12 S10>P (234) (225-236), CH2 (237-346), CH3 (347-451), CHS K>del (452)) (127-452)], (140-214')-disulfide with lambda light chain *Homo sapiens* (1'-215') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV1-44*01 (98%) -IGLJ2*01 (100%)) CDR-IMGT [8.3.10] (26-33.51-53.90-99) (1'-109') -*Homo sapiens* IGLC2*01 (100%) (110'-215')]; dimer (232-232":235-235")-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycoform alfa
apitégromab	immunoglobuline G4-lambda, anti-[*Homo sapiens* pro-MSTN (pro-facteur de croissance et de différenciation 8, pro-GDF8, pro-myostatine, pro-GDF-8)], anticorps monoclonal *Homo sapiens*; chaîne lourde gamma4 *Homo sapiens* (1-452) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-30*03 (100%) -(IGHD) - IGHJ6*01 (94.4%)) CDR-IMGT [8.8.19] (26-33.51-58.97-115) (1-126)-*Homo sapiens* IGHG4*01, G4v5 h P10 (CH1 (127-224), charnière 1-12 S10>P (234) (225-236), CH2 (237-346), CH3 (347-451), CHS K>del (452)) (127-452)], (140-214')-disulfure avec la chaîne légère lambda *Homo sapiens* (1'-215') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV1-44*01 (98%) -IGLJ2*01 (100%)) CDR-IMGT [8.3.10] (26-33.51-53.90-99) (1'-109') -*Homo sapiens* IGLC2*01 (100%) (110'-215')]; dimère (232-232":235-235")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa
apitegromab	inmunoglobulina G4-lambda, anti-[*Homo sapiens* pro-MSTN (pro-factor de crecimiento y de diferenciación 8, pro-GDF8, pro-miostatina, pro-GDF-8)], anticuerpo monoclonal *Homo sapiens*;

cadena pesada gamma4 *Homo sapiens* (1-452) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-30*03 (100%) -(IGHD) - IGHJ6*01 (94.4%)) CDR-IMGT [8.8.19] (26-33.51-58.97-115) (1-126)-*Homo sapiens* IGHG4*01, G4v5 h P10 (CH1 (127-224), bisagra 1-12 S10>P (234) (225-236), CH2 (237-346), CH3 (347-451), CHS K>del (452)) (127-452)], (140-214')-disulfuro con la cadena ligera lambda *Homo sapiens* (1'-215') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV1-44*01 (98%) -IGLJ2*01 (100%)) CDR-IMGT [8.3.10] (26-33.51-53.90-99) (1'-109') - *Homo sapiens* IGLC2*01 (100%) (110'-215')]; dímero (232-232":235-235")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO), forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QVQLVESGGG VVQPGRSLRL SCAASGFTFS SYGMHWVRQA PGKGLEWVAV  50
ISYDGSNKYY ADSVKGRFTI SRDNSKNTLY LQMNSLRAED TAVYYCARDL 100
LVRFLEWSHY YGMDVWGQGT TVTVSSASTK GPSVFPLAPC SRSTSESTAA 150
LGCLVKDYFP EPVTVSWNSG ALTSGVHTFP AVLQSSGLYS LSSVVTVPSS 200
SLGTKTYTCN VDHKPSNTKV DKRVESKYGP PCPPCPAPEF LGGPSVFLFP 250
PKPKDTLMIS RTPEVTCVVV DVSQEDPEVQ FNWYVDGVEV HNAKTKPREE 300
QFNSTYRVVS VLTVLHQDWL NGKEYKCKVS NKGLPSSIEK TISKAKGQPR 350
EPQVYTLPPS QEEMTKNQVS LTCLVKGFYP SDIAVEWESN GQPENNYKTT 400
PPVLDSDGSF FLYSRLTVDK SRWQEGNVFS CSVMHEALHN HYTQKSLSLS 450
LG                                                      452
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
QSVLTQPPSA SGTPGQRVTI SCSGSSSNIG SNTVHWYQQL PGTAPKLLIY  50
SDNQRPSGVP DRFSGSKSGT SASLAISGLQ SEDEADYYCA AWDDSLNGVF 100
GGGTKLTVLG QPKAAPSVTL FPPSSEELQA NKATLVCLIS DFYPGAVTVA 150
WKADSSPVKA GVETTTPSKQ SNNKYAASSY LSLTPEQWKS HRSYSCQVTH 200
EGSTVEKTVA PTECS                                        215
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-96 153-209 267-327 373-431
22"-96" 153"-209" 267"-327" 373"-431"
Intra-L (C23-C104) 22'-89' 137'-196'
22'"-89'" 137'"-196'"
Inter-H-L (h 10-CL 126) 140-214' 140"-214'"
Inter-H-H (h 8, h 11) 232-232" 235-235"

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
H VH Q1:
1, 1"
L VL Q1:
1', 1'"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
303, 303"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

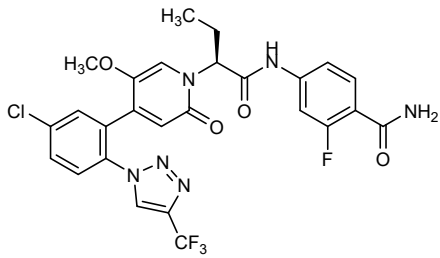
asundexianum

asundexian — (4*S*)-2^4-chloro-4-ethyl-7^3-fluoro-3^5-methoxy-3^2,5-dioxo-1^4-(trifluoromethyl)-3^2*H*-6-aza-3(4,1)-pyridina-1(1)-[1,2,3]triazola-2(1,2),7(1)-dibenzenaheptaphane-7^4-carboxamide

asundexian — (4*S*)-2^4-chloro-4-éthyl-7^3-fluoro-3^5-méthoxy-3^2,5-dioxo-1^4-(trifluorométhyl)-3^2*H*-6-aza-3(4,1)-pyridina-1(1)-[1,2,3]triazola-2(1,2),7(1)-dibenzénaheptaphane-7^4-carboxamide

asundexián — (4*S*)-2^4-cloro-4-etil-7^3-fluoro-3^5-metoxi-3^2,5-dioxo-1^4-(trifluorometil)-3^2*H*-6-aza-3(4,1)-piridina-1(1)-[1,2,3]triazola-2(1,2),7(1)-dibencenaheptafano-7^4-carboxamida

$C_{26}H_{21}ClF_4N_6O_4$



atidarsagenum autotemcelum #

atidarsagene autotemcel

Autologous CD34+ hematopoietic stem and progenitor cells transduced *ex vivo* with a replication-incompetent lentiviral vector encoding human arylsulfatase A (ARSA). Autologous CD34+ hematopoietic stem and progenitor cells (HSPC), obtained from bone marrow (BM) or mobilised peripheral blood (mPB), transduced *ex vivo* with a replication-incompetent pseudotyped HIV-1 based lentiviral vector encoding the human arylsulfatase A (ARSA) transgene under the control of a human phosphoglycerate kinase (PGK) promoter. The vector is pseudotyped with the vesicular stomatitis virus (VSV) envelope glycoprotein. The vector genome also contains a mutated Woodchuck hepatitis virus post-transcriptional regulatory element (WPRE), a fragment of the HIV-1 *gag,* the HIV-1 Rev response element (RRE), the HIV-1 central polypurine tract (cPPT) and a fragment of *nef*. The CD34+ cell population corresponds to an heterogenous population of stem and progenitor cells, some expressing the CD90 and/or CD133 markers.

atidarsagène autotemcel

Des cellules souches et progénitrices hématopoïétiques CD34+ autologues ont été transduites *ex vivo* avec un vecteur lentiviral incompétent à la réplication codant pour l'arylsulfatase A humaine (ARSA).
Des cellules souches et progénitrices hématopoïétiques CD34+ autologues (HSPC), obtenues à partir de moelle osseuse (BM) ou de sang périphérique mobilisé (mPB), ont été transduites *ex vivo* avec un vecteur lentiviral, à base de VIH-1 pseudotypé et incompétent à la réplication, codant pour le transgène de l'arylsulfatase A humaine (ARSA), sous le contrôle d'un promoteur de la phosphoglycérate kinase (PGK) humaine. Le vecteur est pseudotypé avec la glycoprotéine d'enveloppe du virus de la stomatite vésiculeuse (VSV). Le génome du vecteur contient également l'élément régulateur post-transcriptionnel Woodchuck (WPRE) du virus de l'hépatite, un fragment du *gag* du VIH-1, l'élément de réponse post-transcriptionnel (RRE) du VIH-1 et le tractus central de polypurine du VIH-1 (cPPT), ainsi qu'un fragment de *nef*. La population de cellules CD34+ correspond à une population hétérogène de cellules souches et progénitrices, certaines exprimant les marqueurs CD90 et/ou CD133.

atidarsagén autotemcel	Células troncales y progenitoras hematopoyéticas CD34+ autólogas transducidas *ex vivo* con un vector lentiviral incompetente en replicación que codifica para la arilsulfatasa A humana (ARSA). Las células troncales y progenitoras hematopoyéticas CD34+ autólogas, obtenidas de médula ósea o movilizadas de sangre periférica, se transducen *ex vivo* con un vector lentiviral basado en VIH-1 seudotipado y incompetente en replicación, que codifica el transgen de la arilsulfatasa A humana (ARSA) bajo el control de un promotor de la fosfoglicerato quinasa humana (PGK). El vector está seudotipado con la glicoproteína de la envuelta del virus de la estomatitis vesicular (VSV). El genoma del vector también contiene el elemento regulador post-transcipcional del virus de la hepatitis de la marmota (WPRE), un fragmento de *gag* del VIH-1, un elemento de respuesta post-transcripcional (RRE) del VIH-1 y un tramo central de poli-purinas (cPPT) de VIH-1, así como un fragmento de *nef*. La población de células CD34+corresponde en una población de celulas troncales y progenitoras, algunas expressando los marcadores CD90 y/o CD133.
avipendekinum pegolum #	
avipendekin pegol	human L-methionyl-interleukin 15, produced in *Escherichia coli*, pegylated at N^2 of Met^1 and N^6 of Lys residues with 4-[α-methylpoly(oxyethylene)-ω-oxy]butanoyl groups; L-methionyl-interleukin 15 (human, non-glycosylated), produced in *Escherichia coli*, substituted on an average of one site among N^2 of Met^1 and/or N^6 of lysyl residues with 4-[α-methylpoly(oxyethylene)-ω-oxy]butanoyl groups (~40 kDa each)
avipendékine pégol	L-méthionyl-interleukine 15 humaine, produite par *Escherichia coli*, pégylée en N^2 de Met^1 et N^6 des résidus Lys avec des groupes 4-[α-méthylpoly(oxyéthylène)-ω-oxy]butanoyle; L-méthionyl-interleukine 15 (humaine, non-glycosylée), produite dans *Escherichia coli*, substituée sur une moyenne d'un site parmi le N^2 du Met^1 et/ou N^6 des résidus lysyl par des groupes 4-[α-méthylpoly(oxyéthylène)-ω-oxy]butanoyle (~40 kDa chacun)
avipendekina pegol	L-metionil-interleukina 15 humana, producida en *Escherichia coli*, pegilada en N^2 de Met^1 y N^6 de residuos Lis con grupos 4-[α-metilpoli(oxietileno)-ω-oxi]butanoilo; L-metionil-interleukina 15 (humana, no glicosilada), producida en *Escherichia coli*, sustituida pro término medio de un sitio entre el N^2 del Met^1 y/o el N^6 de los residuos lisil por grupos 4-[α-metilpoli(oxietileno)-ω-oxi]butanoilo (~40 kDa cada uno)

$C_{563}H_{898}N_{144}O_{185}S_8[C_5H_8O_2(C_2H_4O)_n]_x$ n ≈ 900, x ≈ 1

Sequence / Séquence / Secuencia

```
MNWVNVISDL KKIEDLIQSM HIDATLYTES DVHPSCKVTA MKCFLLELQV   50
ISLESGDASI HDTVENLIIL ANNSLSSNGN VTESGCKECE ELEEKNIKEF  100
LQSFVHIVQM FINTS                                        115
```

Post-translational modifications

Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

36-86, 43-89

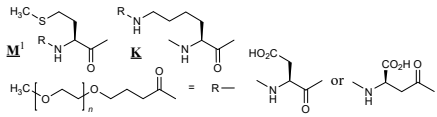
Partial deamidation / Désamidation partielle / Desamidación parcial

N78 (Asn>Asp, isoaspartyl)

Modified residues / Résidus modifiés / Restos modificados

avipendekin : pegol ~ 1:1

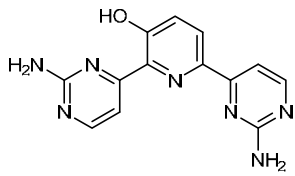
M[1] (Met 1: ~32-40 %), **K** (Lys 11, 37, 42, 87: ~33-42 %; Lys 12, 95, 98: ~18-35 %)



avotaciclibum

avotaciclib	2,6-bis(2-aminopyrimidin-4-yl)pyridin-3-ol
avotaciclib	2,6-bis(2-aminopyrimidin-4-yl)pyridin-3-ol
avotaciclib	2,6-bis(2-aminopirimidin-4-il)piridin-3-ol

$C_{13}H_{11}N_7O$



azercabtagenum zapreleucelum #

azercabtagene zapreleucel

Adult allogeneic CD4+ and CD8+ enriched T cells transduced with an anti-CD19 chimeric antigen receptor (CAR) that is site-specific integrated into the cellular genome.
Adult allogeneic CD4+ and CD8+ enriched T cells, gene edited through the electroporation of homing endonuclease mRNA, which is translated into endonuclease protein that introduces a double-stranded DNA break in exon 1 of the endogenous T cell receptor alpha constant (TRAC) locus. Cells are subsequently transduced with a recombinant non-replicating adeno-associated virus type 6 (rAAV6) vector, encoding an anti-CD19 CAR transgene consisting of a murine CD19-specific scFv (clone FMC63), a CD8 hinge/transmembrane domain, a novel 6 (N6) co-stimulatory domain and CD3 zeta signaling domain, under the control of the synthetic promoter JeT and the SV40 poly(A) signal. CAR transgene integration is achieved via homology directed recombination at the endonuclease target site (exon 1 of TRAC). Depletion of CD3+ cells is performed on the

	transduced cells to remove cells with functional endogenous T cell receptor (TCR). The substance is a mixture of non-effector (naive, stem cell memory, central memory) (CCR7+) and effector memory and effector (CCR7-) CD4+ and CD8+ T cells with generally ≥99% T cell receptor knockout, and ≥40% anti-CD19 CAR knock-in. Activation of the cells is accompanied *in vitro* by release of IFNγ, IL-2, IL-6, and TNFα in an antigen-dependent manner.
azercabtagène zapréleucel	Lymphocytes T adultes allogéniques de type CD4+ et CD8+ transduits avec un récepteur d'antigène chimérique (CAR) anti-CD19 qui est intégré de manière spécifique au site. Lymphocytes T allogéniques enrichies en cellules de type CD4+ et CD8+, dont les gènes ont été édités par l'électroporation du mRNA de l'endonucléase de ciblage, qui est traduite en une protéine endonucléase qui introduit une rupture d'ADN double brin dans l'exon 1 du locus du récepteur alpha endogène aux cellules T (TRAC). Les cellules sont transduites ensuite avec un vecteur du virus recombinant adéno-associé, non réplicatif de type 6 (rAAV6), qui code pour un trangène anti-CD19 CAR, qui consiste en un scFv spécifique à CD19 (clone FMC63), un domaine CD8 transmembranaire/charnière, en un nouveau domaine de co-stimulation 6 (N6) et en un domaine de signalisation CD3 zêta, sous le contrôle du promoteur synthétique JeT et d'un signal poly(A) SV40. L'intégration du transgène CAR est obtenue via la recombinaison homologue dirigée au site de ciblage de l'endonucléase (l'exon 1 du TRAC). La déplétion des cellules CD3+ est effectuée sur les cellules transduites pour éliminer les cellules avec des récepteurs T (TCR) endogènes. La substance est un mélange de lymphocytes T non-effecteurs (naïfs, cellules souches mémoire, mémoire centrale) (CCR7+) et lymphocytes T mémoire effecteurs et effecteurs (CCR7-) CD4+ et CD8+ avec en général ≥99% de récepteurs des lymphocytes T knock-out et ≥40% de CAR anti-CD19 knock-in. L'activation des cellules est accompagnée *in vitro* par le relâchement d'IFNγ, IL-2, IL-6, et TNFα d'une manière antigène-dépendante.
azercabtagén zapreleucel	Linfocitos T adultos, alogénicos, enriquecidos en CD4+ y CD8+, transducidos con un receptor de antígenos quimérico (CAR) anti-CD19 que se integra en el genoma celular de forma específica de sitio. Linfocitos T adultos, alogénicos, enriquecidos en CD4+ y CD8+, con genes editados mediante la electroporación del ARNm de una endonucleasa de homing, que se traduce a una proteína endonucleasa que introduce una rotura en el ADN de doble cadena en el exón 1 del locus de la región constante del receptor alfa de células T endógenas (TRAC). Las células son posteriormente transducidas con un vector recombinante, no replicativo, de virus adeno-asociado tipo 6 (rAAV6) que codifica para un transgén de CAR anti-CD19 que consiste en un scFv murino nti-CD19 (clon FMC63), un dominio bisagra/transmenbrana

CD8, un nuevo dominio de co-estimulación 6 (N6) y el dominio de señalización CD3 zeta, bajo el control del promotor sintético JeT y la señal poly(A) del SV40. La integración del transgén CAR se consigue mediante recombinación homóloga dirigida en el sitio diana de la endonucleasa (exón 1 de TRAC). Se realiza la depleción de células CD3+ en las células transducidas para eliminar las células con un receptor de células T (TCR) endógeno funcional. La sustancia es una mezcla de linfocitos T no efectores (ingenuos, células troncales memoria, memoria central) (CCR7+) y linfocitos T memoria efectores y efectores (CCR7-) CD4+ y CD8+ con en general ≥99% de receptores de linfocitos T (TCR) knock-out y ≥40% de CAR anti-CD19 knock-in. La activación de las células está acompañada *in vitro* por la liberación de IFNγ, IL-2, IL-6, y TNFα de una manera antígeno-dependiente.

bapotulimabum #

bapotulimab	immunoglobulin G2-kappa, anti-[*Homo sapiens* ILDR2 (immunoglobulin like domain containing receptor 2, C1orf32)], *Homo sapiens* monoclonal antibody; gamma2 heavy chain *Homo sapiens* (1-445) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-69*10 (100%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (81.2%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Homo sapiens* IGHG2*01, G2m.. CH2 V45.1 (CH1 (121-218), hinge 1-12 (219-230), CH2 V45.1 (281) (231-339), CH3 (340-444), CHS K>del (445)) (121-445)], (134-219')-disulfide with kappa light chain *Homo sapiens* (1'-219') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV2-28*01 (99%) -IGKJ4*01 (83.3%)) CDR-IMGT [11.3.9] (27-37.55-57.94-102) (1'-112') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (158), V101 (196) (113'-219')]; dimer (222-222":223-223":226-226":229-229")-tetrakisdisulfide, produced in a Chinese hamster ovary (CHO)-derived cell line, glycoform alfa
bapotulimab	immunoglobuline G2-kappa, anti-[*Homo sapiens* ILDR2 (récepteur 2 contenant un domaine immunoglobuline-like, C1orf32)], anticorps monoclonal *Homo sapiens*; chaîne lourde gamma2 *Homo sapiens* (1-445) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-69*10 (100%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (81.2%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Homo sapiens* IGHG2*01, G2m.. CH2 V45.1 (CH1 (121-218), charnière 1-12 (219-230), CH2 V45.1 (281) (231-339), CH3 (340-444), CHS K>del (445)) (121-445)], (134-219')-disulfure avec la chaîne légère kappa *Homo sapiens* (1'-219') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV2-28*01 (99%) -IGKJ4*01 (83.3%)) CDR-IMGT [11.3.9] (27-37.55-57.94-102) (1'-112') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (158), V101 (196) (113'-219')]; dimère (222-222":223-223":226-226":229-229")-tétrakisdisulfure, produite dans une lignée cellulaire dérivée des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa

bapotulimab

inmunoglobulina G2-kappa, anti-[*Homo sapiens* ILDR2 (receptor 2 que contiene un dominio inmunoglobulina-like, C1orf32)], anticuerpo monoclonal *Homo sapiens*;
cadena pesada gamma2 *Homo sapiens* (1-445) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-69*10 (100%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (81.2%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Homo sapiens* IGHG2*01, G2m.. CH2 V45.1 (CH1 (121-218), bisagra 1-12 (219-230), CH2 V45.1 (281) (231-339), CH3 (340-444), CHS K>del (445)) (121-445)], (134-219')-disulfuro con la cadena ligera kappa *Homo sapiens* (1'-219') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV2-28*01 (99%) -IGKJ4*01 (83.3%)) CDR-IMGT [11.3.9] (27-37.55-57.94-102) (1'-112') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (158), V101 (196) (113'-219')];
dímero (222-222":223-223":226-226":229-229")-tetrakisdisulfuro, producido en una línea celular derivada de las células ováricas de hamster chino (CHO), forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QVQLVQSGAE VKKPGSSVKV SCKASGGTFS SYAISWVRQA PGQGLEWMGG  50
IIPILGIANY AQKFQGRVTI TADKSTSTAY MELSSLRSED TAVYYCARGR 100
LPYGDFWDSW GQGTLVTVSS ASTKGPSVFP LAPCSRSTSE STAALGCLVK 150
DYFPEPVTVS WNSGALTSGV HTFPAVLQSS GLYSLSSVVT VPSSNFGTQT 200
YTCNVDHKPS NTKVDKTVER KCCVECPPCP APPVAGPSVF LFPPKPKDTL 250
MISRTPEVTC VVVDVSHEDP EVQFNWYVDG VEVHNAKTKP REEQFNSTFR 300
VVSVLTVVHQ DWLNGKEYKC KVSNKGLPAP IEKTISKTKG QPREPQVYTL 350
PPSREEMTKN QVSLTCLVKG FYPSDIAVEW ESNGQPENNY KTTPPMLDSD 400
GSFFLYSKLT VDKSRWQQGN VFSCSVMHEA LHNHYTQKSL SLSPG      445
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
DIVMTQSPLS LPVTPGEPAS ISCRSSQSLL YSNGYNYLDW YLQKPGQSPQ  50
LLIYLGSNRA SGVPDRFSGS GSGTDFTLKI SRVEAEDVGV YYCMQALQTP 100
LTFGGGTKLE IRRTVAAPSV FIFPPSDEQL KSGTASVVCL LNNFYPREAK 150
VQWKVDNALQ SGNSQESVTE QDSKDSTYSL SSTLTLSKAD YEKHKVYACE 200
VTHQGLSSPV TKSFNRGEC                                   219
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

Intra-H (C23-C104)	22-96	147-203	260-320	366-424
	22"-96"	147"-203"	260"-320"	366"-424"
Intra-L (C23-C104)	23'-93'	139'-199'		
	23'"-93'"	139'"-199'"		
Inter-H-L (CH1 10-CL 126)*	134-219'	134"-219'"		
Inter-H-H (h 4, h 5, h 8, h 11)*	222-222"	223-223"	226-226"	229-229"

*A-isoform, predominant

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
H VH Q1:
1, 1"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
296, 296"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

barecetamabum #
barecetamab

immunoglobulin G1-lambda, anti-[*Homo sapiens* ERBB3 (receptor tyrosine-protein kinase erbB-3, HER3)], *Homo sapiens* monoclonal antibody;
gamma1 heavy chain *Homo sapiens* (1-451) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-23*01 (90.8%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.14] (26-33.51-58.97-110) (1-121) -*Homo sapiens* IGHG1*01, nG1m1, G1m17 (CH1 K120 (218) (122-219), hinge 1-15 (220-234), CH2 (235-344), CH3 E12 (360), M14 (362) (345-449), CHS (450-451)) (122-451)], (224-215')-disulfide with lambda light chain *Homo sapiens* (1'-216') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV1-47*02 (92.9%) -IGLJ2*01 (100%)) CDR-IMGT [8.3.11] (26-33.51-53.90-100) (1'-110') -*Homo sapiens* IGLC3*03 (100%) (111'-216')];
dimer (230-230":233-233")-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO)-K1 cell line, glycoform alfa

barécétamab

immunoglobuline G1-lambda, anti-[*Homo sapiens* ERBB3 (récepteur à activité tyrosine kinase erbB-3, HER3)], *Homo sapiens* anticorps monoclonal;
chaîne lourde gamma1 *Homo sapiens* (1-451) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-23*01 (90.8%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.14] (26-33.51-58.97-110) (1-121) -*Homo sapiens* IGHG1*01, nG1m1, G1m17 (CH1 K120 (218) (122-219), charnière 1-15 (220-234), CH2 (235-344), CH3 E12 (360), M14 (362) (345-449), CHS (450-451)) (122-451)], (225-215')-disulfure avec la chaîne légère lambda *Homo sapiens* (1'-216') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV1-47*02 (92.9%) -IGLJ2*01 (100%)) CDR-IMGT [8.3.11] (26-33.51-53.90-100) (1'-110') -*Homo sapiens* IGLC3*03 (100%) (111'-216')]; dimère (230-230":233-233")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO) lignée cellulaire CHO-K1, glycoforme alfa

barecetamab

inmunoglobulina G1-lambda, anti-[*Homo sapiens* ERBB3 (receptor de la actividad tirosina kinasa erbB-3, HER3)], *Homo sapiens* anticuerpo monoclonal;
cadena pesada gamma1 *Homo sapiens* (1-451) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-23*01 (90.8%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.14] (26-33.51-58.97-110) (1-121) -*Homo sapiens* IGHG1*01, nG1m1, G1m17 (CH1 K120 (218) (122-219), bisagra 1-15 (220-234), CH2 (235-344), CH3 E12 (360), M14 (362) (345-449), CHS (450-451)) (122-451)], (225-215')-disulfuro con la cadena ligera lambda *Homo sapiens* (1'-216') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV1-47*02 (92.9%) -IGLJ2*01 (100%)) CDR-IMGT [8.3.11] (26-33.51-53.90-100) (1'-110') -*Homo sapiens* IGLC3*03 (100%) (111'-216')]; dímero (230-230":233-233")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO) línea celular CHO-K1, forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
EVQLLESGGG LVQPGGSLRL SCAASGFTFS DYDMSWVRQA PGKGLEWVST  50
IDLDSGSIYY ADSVQGRFTI SRDNSKNTLY LQMNSLRAED TAVYYCAKDL 100
HMGPEGPFDY WGQGTLVTVS SASTKGPSVF PLAPSSKSTS GGTAALGCLV 150
KDYFPEPVTV SWNSGALTSG VHTFPAVLQS SGLYSLSSVV TVPSSSLGTQ 200
TYICNVNHKP SNTKVDKKVE PKSCDKTHTC PPCPAPELLG GPSVFLFPPK 250
PKDTLMISRT PEVTCVVVDV SHEDPEVKFN WYVDGVEVHN AKTKPREEQY 300
NSTYRVVSVL TVLHQDWLNG KEYKCKVSNK ALPAPIEKTI SKAKGQPREP 350
QVYTLPPSRE EMTKNQVSLT CLVKGFYPSD IAVEWESNGQ PENNYKTTPP 400
VLDSDGSFFL YSKLTVDKSR WQQGNVFSCS VMHEALHNHY TQKSLSLSPG 450
K                                                       451
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
QSVLTQPPSA SGTPGQRVTI SCSGSSSNIG SNSVSWYQQL PGTAPKLLIY  50
SDNHRPSGVP DRFSGSKSGT SASLAISGLR SEDEADYYCQ GWDTSLSGHV 100
FGGGTKLTVL GQPKAAPSVT LFPPSSEELQ ANKATLVCLI SDFYPGAVTV 150
AWKADSSPVK AGVETTTPSK QSNNKYAASS YLSLTPEQWK SHKSYSCQVT 200
HEGSTVEKTV APTECS                                       216
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-96 148-204 265-325 371-429
22"-96" 148"-204" 265"-325" 371"-429"
Intra-L (C23-C104) 22'-89' 138'-197'
22'"-89'" 138'"-197'"
Inter-H-L (h 5-CL 126) 224-215' 224"-215'"
Inter-H-H (h 11, h 14) 230-230" 233-233"

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
L VL Q1:
1', 1'"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
301, 301"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
H CHS K2:
451, 451"

batiraxceptum #

batiraxcept

human tyrosine-protein kinase receptor UFO (AXL oncogene) fragment (8-202, 1-195 in the current sequence), variant ($G^{14}>S^{7}$, $A^{54}>V^{47}$, $D^{69}>G^{62}$, $V^{74}>A^{67}$, $G^{109}>R^{102}$), fused via peptidyl linker (^{196}GGGGS^{200}) to a human immunoglobulin G1 Fc fragment (201-426, C-terminal Lys residue deleted), dimer, glycosylated, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells;
[$G^{14}>S(7)$, $A^{54}>V(47)$, $D^{69}>G(62)$, $V^{74}>A(67)$, $G^{109}>R(102)$] human AXL receptor tyrosine kinase (AXL oncogene, tyrosine-protein kinase receptor UFO) (8-202)-peptide (1-195), fused via a G_4S linker (196-200) to a human immunoglobulin G1 C-terminal K>del Fc fragment (201-426), dimer (206-206':209-209')-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycoform alfa

batiraxcept

récepteur de la tyrosine kinase-protéine UFO (oncogène AXL), fragment (8-202, 1-195 dans la séquence présente), variant ($G^{14}>S^{7}$, $A^{54}>V^{47}$, $D^{69}>G^{62}$, $V^{74}>A^{67}$, $G^{109}>R^{102}$), fusionné via un peptide liant (^{196}GGGGS^{200}) à un fragment Fc de l'immunoglobuline humaine G1 (201-426, résidu Lys C-terminal supprimé), dimère, glycosylé, produit par des cellules ovariennes de hamsters chinois (CHO);
[$G^{14}>S(7)$, $A^{54}>V(47)$, $D^{69}>G(62)$, $V^{74}>A(67)$, $G^{109}>R(102)$] tyrosine kinase du récepteur AXL humaine (oncogène AXL, récepteur de la tyrosine kinase-protéine UFO) (8-202)-peptide (1-195), fusionné via un peptide liant G_4S (196-200) au fragment Fc C-terminal K>del de l'immunoglobuline G1 humaine (201-426), dimère (206-206':209-209')-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa

batiraxcept

receptor de la proteína tirosina kinasa humana UFO (oncogén AXL) fragmento (8-202, 1-195 en la secuencia actual), variante ($G^{14}>S^{7}$, $A^{54}>V^{47}$, $D^{69}>G^{62}$, $V^{74}>A^{67}$, $G^{109}>R^{102}$), fusionado a través de un conector peptidil (^{196}GGGGS^{200}) a una inmunoglobulina humana G1 Fc fragmento (201-426, residuo Lis C-terminal eliminado), dímero, glicosilado, producido en células ováricas de hámster Chino (CHO);
[$G^{14}>S(7)$, $A^{54}>V(47)$, $D^{69}>G(62)$, $V^{74}>A(67)$, $G^{109}>R(102)$] AXL receptor tirosina kinasa humana (oncogén AXL, receptor de la proteína tirosina-kinasa UFO) (8-202)-péptido (1-195), fusionado a través de un péptido G_4S (196-200) con un fragmento Fc C-terminal K>del de la inmunoglobulina G1 humana (201-426), dímero (206-206':209-209')-bisdisulfuro, producido en células ováricas de hámster Chino (CHO), glicosilada alfa

Sequence / Séquence / Secuencia

```
EESPFVSNPG NITGARGLTG TLRCQLQVQG EPPEVHWLRD GQILELVDST   50
QTQVPLGEDE QGDWIVASQL RITSLQLSDT GQYQCLVFLG HQTFVSQPGY  100
VRLEGLPYFL EEPEDRTVAA NTPFNLSCQA QGPPEPVDLL WLQDAVPLAT  150
APGHGPQRSL HVPGLNKTSS FSCEAHNAKG VTTSRTATIT VLPQQGGGGS  200
DKTHTCPPCP APELLGGPSV FLFPPKPKDT LMISRTPEVT CVVVDVSHED  250
PEVKFNWYVD GVEVHNAKTK PREEQYNSTY RVVSVLTVLH QDWLNGKEYK  300
CKVSNKALPA PIEKTISKAK GQPREPQVYT LPPSREEMTK NQVSLTCLVK  350
GFYPSDIAVE WESNGQPENN YKTTPPVLDS DGSFFLYSKL TVDKSRWQQG  400
NVFSCSVMHE ALHNHYTQKS LSLSPG                            426
```

Post-translational modifications

Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

intra-AXL	24-85	128-173	intra-Fc	241-301	347-405
	24'-85'	128'-173'		241'-301'	347'-405'
inter-Fc	206-206'	209-209'			

Glycosylation sites / Sites de glycosylation / Posiciones de glicosilación
AXL: N11, N125, N166, N11', N125', N166';
Fc: N277, N277'

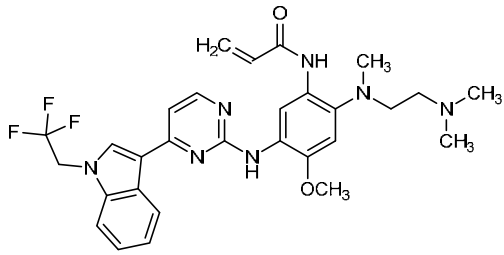
befotertinibum

befotertinib — *N*-[2-{[2-(dimethylamino)ethyl](methyl)amino}-4-methoxy-5-({4-[1-(2,2,2-trifluoroethyl)-1*H*-indol-3-yl]pyrimidin-2-yl}amino)phenyl]prop-2-enamide

béfotertinib — *N*-[2-{[2-(diméthylamino)éthyl](méthyl)amino}-4-méthoxy-5-({4-[1-(2,2,2-trifluoroéthyl)-1*H*-indol-3-yl]pyrimidin-2-yl}amino)phényl]prop-2-énamide

befotertinib — *N*-[2-{[2-(dimetilamino)etil](metil)amino}-4-metoxi-5-({4-[1-(2,2,2-trifluoroetil)-1*H*-indol-3-il]pirimidin-2-il}amino)fenil]prop-2-enamida

$C_{29}H_{32}F_3N_7O_2$



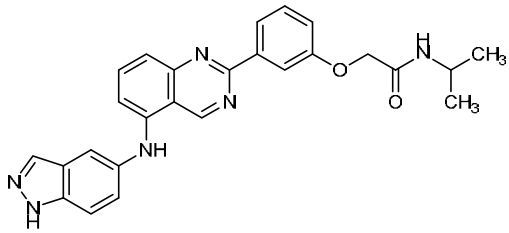
belumosudilum

belumosudil — 2-(3-{4-[(1*H*-indazol-5-yl)amino]quinazolin-2-yl}phenoxy)-*N*-(propan-2-yl)acetamide

bélumosudil — 2-(3-{4-[(1*H*-indazol-5-yl)amino]quinazolin-2-yl}phénoxy)-*N*-(propan-2-yl)acetamide

belumosudil — 2-(3-{4-[(1*H*-indazol-5-il)amino]quinazolin-2-il}fenoxi)-*N*-(propan-2-il)acetamida

$C_{26}H_{24}N_6O_2$



bentracimabum #

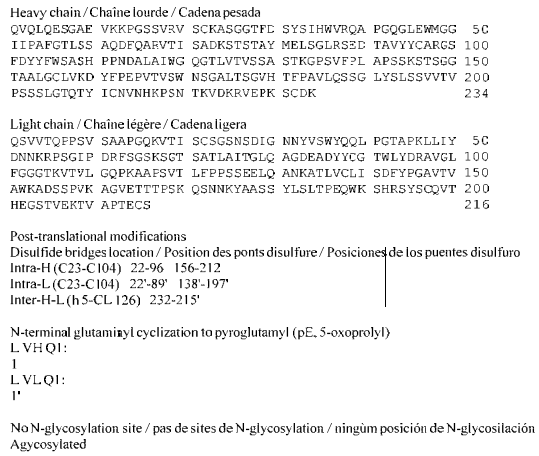
bentracimab — immunoglobulin Fab G1-lambda, anti-[*ticagrelor* and its active metabolite AR-C124910XX], *Homo sapiens* monoclonal antibody; VH-(CH1-hinge) gamma1 heavy chain *Homo sapiens* (1-234) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-69*06 (85.7%) -(IGHD) -IGHJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [8.7.14] (26-33.51-58.97-118) (1-129) -*Homo sapiens* IGHG1*03 (100%) G1m3 (CH1 R120 (226) (130-227), hinge 1-7 (228-234)) (130-234)], (232-215')-disulfide with lambda light chain *Homo sapiens* (1'-216') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV1-51*01 (94.6%) -IGLJ2*01 (81.8%)) CDR-IMGT [8.3.11] (26-33.51-53.90-100) (1'-110') -*Homo sapiens* IGLC2*01(100%) (111'-216')], non-glycosylated, produced in the bacteria *Escherichia coli* (*E. coli*)

bentracimab

immunoglobuline Fab G1-lambda, anti-[*ticagrelor* et son métabolite actif AR-C124910XX], anticorps monoclonal *Homo sapiens*;
VH-(CH1-charnière) chaîne lourde gamma1 *Homo sapiens* (1-234) [VH (*Homo sapiens* (1-234) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-69*06 (85.7%) -(IGHD) -IGHJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [8.7.14] (26-33.51-58.97-118) (1-129) -*Homo sapiens* IGHG1*03 (100%) G1m3 (CH1 R120 (226) (130-227), charnière 1-7 (228-234)) (130-234)], (232-215')-disulfure avec la chaîne légère lambda *Homo sapiens* (1'-216') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV1-51*01 (94.6%) -IGLJ2*01 (81.8%)) CDR-IMGT [8.3.11] (26-33.51-53.90-100) (1'-110') -*Homo sapiens* IGLC2*01(100%) (111'-216')], non-glycosylé, produit dans la bactérie *Escherichia coli* (*E. coli*)

bentracimab

inmunoglobulina Fab G1-lambda, anti-[*ticagrelor* y su metabolito activo AR-C124910XX], anticuerpo monoclonal *Homo sapiens*;
VH-(CH1-bisagra) cadena pesada gamma1 *Homo sapiens* (1-234) [VH (*Homo sapiens* (1-234) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-69*06 (85.7%) -(IGHD) -IGHJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [8.7.14] (26-33.51-58.97-118) (1-129) -*Homo sapiens* IGHG1*03 (100%) G1m3 (CH1 R120 (226) (130-227), bisagra 1-7 (228-234)) (130-234)], (232-215')-disulfuro con la cadena ligera lambda *Homo sapiens* (1'-216') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV1-51*01 (94.6%) -IGLJ2*01 (81.8%)) CDR-IMGT [8.3.11] (26-33.51-53.90-100) (1'-110') -*Homo sapiens* IGLC2*01(100%) (111'-216')], no glicosilado, producido en la bacteria *Escherichia coli* (*E. coli*)



Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada
QVQLQESGAE VKKPGSSVRV SCKASGGTFD SYSIHWVRQA PGQGLEWMGG 50
IIPAFGTLSS AQDFQARVTI SADKSTSTAY MELSGLRSED TAVYYCARGS 100
FDYYFWSASH PPNDALAIWG QGTLVTVSSA STKGPSVFPL APSSKSTSGG 150
TAALGCLVKD YFPEPVTVSW NSGALTSGVH TFPAVLQSSG LYSLSSVVTV 200
PSSSLGTQTY ICNVNHKPSN TKVDKRVEPK SCDK 234

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera
QSVVTQPPSV SAAPGQKVTI SCSGSNSDIG NNYVSWYQQL PGTAPKLLIY 50
DNNKRPSGIP DRFSGSKSGT SATLAITGLQ AGDEADYYCG TWLYDRAVGL 100
FGGGTKVTVL GQPKAAPSVT LFPPSSEELQ ANKATLVCLI SDFYPGAVTV 150
AWKADSSPVK AGVETTTPSK QSNNKYAASS YLSLTPEQWK SHRSYSCQVT 200
HEGSTVEKTV APTECS 216

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-96 156-212
Intra-L (C23-C104) 22'-89' 138'-197'
Inter-H-L (h 5-CL 126) 232-215'

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
L VH Q1:
1
L VL Q1:
1'

No N-glycosylation site / pas de sites de N-glycosylation / ningùn posición de N-glycosilación
Agycosylated

bepirovirsenum

bepirovirsen

all-P-ambo-2'-*O*-(2-methoxyethyl)-*P*-thioguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-methoxyethyl)-5-methyl-*P*-thiocytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-methoxyethyl)-*P*-thioadenylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-methoxyethyl)-*P*-thioguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-methoxyethyl)-*P*-thioadenylyl-(3'→5')-2'-deoxy-*P*-thioguanylyl-(3'→5')-2'-deoxy-*P*-thioguanylyl-(3'→5')-*P*-

	thiothymidylyl-(3'→5')-2'-deoxy-*P*-thioguanylyl-(3'→5')-2'-deoxy-*P*-thioadenylyl-(3'→5')-2'-deoxy-*P*-thioadenylyl-(3'→5')-2'-deoxy-*P*-thioguanylyl-(3'→5')-2'-deoxy-5-methyl-*P*-thiocytidylyl-(3'→5')-2'-deoxy-*P*-thioguanylyl-(3'→5')-2'-deoxy-*P*-thioadenylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-methoxyethyl)-*P*-thioadenylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-methoxyethyl)-*P*-thioguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-methoxyethyl)-5-methyl-*P*-thiouridylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-methoxyethyl)-*P*-thioguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-methoxyethyl)-5-methylcytidine
bépirovirsen	*tout-P-ambo*-2'-*O*-(2-méthoxyéthyl)-*P*-thioguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-méthoxyéthyl)-5-méthyl-*P*-thiocytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-méthoxyéthyl)-*P*-thioadénylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-méthoxyéthyl)-*P*-thioguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-méthoxyéthyl)-*P*-thioadénylyl-(3'→5')-2'-désoxy-*P*-thioguanylyl-(3'→5')-2'-désoxy-*P*-thioguanylyl-(3'→5')-*P*-thiothymidylyl-(3'→5')-2'-désoxy-*P*-thioguanylyl-(3'→5')-2'-désoxy-*P*-thioadénylyl-(3'→5')-2'-désoxy-*P*-thioadénylyl-(3'→5')-2'-désoxy-*P*-thioguanylyl-(3'→5')-2'-désoxy-5-méthyl-*P*-thiocytidylyl-(3'→5')-2'-désoxy-*P*-thioguanylyl-(3'→5')-2'-désoxy-*P*-thioadénylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-méthoxyéthyl)-*P*-thioadénylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-méthoxyéthyl)-*P*-thioguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-méthoxyéthyl)-5-méthyl-*P*-thiouridylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-méthoxyéthyl)-*P*-thioguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-méthoxyéthyl)-5-méthylcytidine
bepirovirsén	*todo-P-ambo*-2'-*O*-(2-metoxietil)-*P*-tioguanilil-(3'→5')-5-metil-2'-*O*-(2-metoxietil)-*P*-tiocitidilil-(3'→5')-2'-*O*-(2-metoxietil)-*P*-tioadenilil-(3'→5')-2'-*O*-(2-metoxietil)-*P*-tioguanilil-(3'→5')-2'-*O*-(2-metoxietil)-*P*-tioadenilil-(3'→5')-2'-desoxi-*P*-tioguanilil-(3'→5')-2'-desoxi-*P*-tioguanilil-(3'→5')-*P*-tiotimidilil-(3'→5')-2'-desoxi-*P*-tioguanilil-(3'→5')-2'-desoxi-*P*-tioadenilil-(3'→5')-2'-desoxi-*P*-tioadenilil-(3'→5')-2'-desoxi-*P*-tioguanilil-(3'→5')-2'-desoxi-5-metil-*P*-tiocitidilil-(3'→5')-2'-desoxi-*P*-tioguanilil-(3'→5')-2'-desoxi-*P*-tioadenilil-(3'→5')-2'-*O*-(2-metoxietil)-*P*-tioadenilil-(3'→5')-2'-*O*-(2-metoxietil)-*P*-tioguanilil-(3'→5')-5-metil-2'-*O*-(2-metoxietil)-*P*-tiouridilil-(3'→5')-2'-*O*-(2-metoxietil)-*P*-tioguanilil-(3'→5')-2'-*O*-(2-metoxietil)-5-metilcitidina $C_{230}H_{309}N_{88}O_{115}P_{19}S_{19}$ (3'-5') G=C=A=G=A=d[G=G=T=G=A=A=G=C=G=A=]A=G=U=G=C *Legend* d : 2'-deoxynucleotides X : 2'-*O*-(2-methoxyethyl)nucleotide C, C, U : 5-methylnucleotide  -sp-

beremagenum geperpavecum #

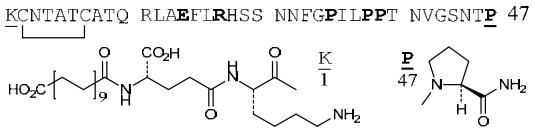
beremagene geperpavec	A replication-defective herpes simplex virus encoding human collagen type VII alpha 1 chain (COL7A1).

	A recombinant replication-defective, non-integrating herpes simplex virus-1 (HSV-1) (KOS strain) encoding two copies of human collagen type VII alpha 1 chain (COL7A1), inserted into the immediate early (IE) infected cell protein 4 (ICP4) gene regions after deletion of both copies of ICP4 genes, under the control of the human cytomegalovirus (hCMV) immediate early promoter and bovine growth hormone polyadenylation signal (bGHpA). The infected cell protein 22 (ICP22) gene is also deleted.
bérémagène géperpavec	Un virus herpès simplex à réplication défectueuse codant pour la chaîne du collagène humain de type VII alpha 1 (COL7A1). Un virus recombinant de l'herpès simplex-1 (HSV-1) (souche KOS), non intégrateur et à défaut de réplication, codant pour deux copies de la chaîne du collagène humain de type VII alpha 1 (COL7A1), insérées dans les régions du gène de la protéine d'infection cellulaire précoce 4 (ICP4) après délétion des deux copies des gènes ICP4, sous le contrôle du promoteur précoce immédiat du cytomégalovirus humain (hCMV) et du signal de polyadénylation de l'hormone de croissance bovine (bGHpA). Le gène de la protéine d'infection cellulaire précoce 22 (ICP22) est également supprimé.
beremagén geperpavec	Un virus herpes simplex deficiente para replicación que codifica para la cadena de colágeno humano de tipo VII alfa 1 (COL7A1). Un virus herpes simplex -1 (HSV-1) (cepa KOS) recombinante, no integrativo y deficiente en replicación, que codifica dos copias de la cadena de colágeno humano de tipo VII alfa 1 (COL7A1), insertadas en las regiones del gen de la proteína de infección celular inmediatamente temprana 4 (ICP4) tras la deleción de las dos copias de genes ICP4, bajo el control del promotor inmediatamente temprano del citomeglovirus humano (hCMV) y la señal de poliadenilación de la hormona de crecimiento bovina (bGHpA). El gen de la proteína de infección celular 22 (ICP22) está también delecionado.

cagrilintidum

cagrilintide	$N^{2.1}$-[*N*-(19-carboxynonadecanoyl)-L-γ-glutamyl]-[N^{14}>E, V^{17}>R, A^{25}>P, S^{28}>P, S^{29}>P, Y^{37}>P]-human amylin (islet amyloid polypeptide, IAPP, diabetes-associated peptide, DAP, insulinoma amyloid peptide, *INN: amlintide*), (35-40)-disulfide
cagrilintide	$N^{2.1}$-[*N*-(19-carboxynonadécanoyl)-L-γ-glutamyl]-[N^{14}>E, V^{17}>R, A^{25}>P, S^{28}>P, S^{29}>P, Y^{37}>P]-amyline humaine (polypeptide amyloïde des ilots, IAPP, peptide associé au diabète, DAP, polypeptide amyloïde de l'insulinome, *DCI: amlintide*), (35-40)-disulfure
cagrilintida	$N^{2.1}$-[*N*-(19-carboxinonadecanoil)-L-γ-glutamil]-[N^{14}>E, V^{17}>R, A^{25}>P, S^{28}>P, S^{29}>P, Y^{37}>P]-amilina humana (polipéptido amiloide de los islotes, IAPP, péptido asociado a la diabetes, DAP, polipéptido amiloide insulinoma, *DCI: amlintida*), (35-40)-disulfuro

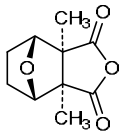
$C_{194}H_{312}N_{54}O_{59}S_2$



cantharidinum

cantharidin	(3a*R*,4*S*,7*R*,7a*S*)-3a,7a-dimethylhexahydro-4,7-epoxy-2-benzofuran-1,3-dione
cantharidine	(3a*R*,4*S*,7*R*,7a*S*)-3a,7a-diméthylhexahydro-4,7-époxy-2-benzofurane-1,3-dione
cantaridina	(3a*R*,4*S*,7*R*,7a*S*)-3a,7a-dimetilhexahidro-4,7-epoxi-2-benzofurano-1,3-diona

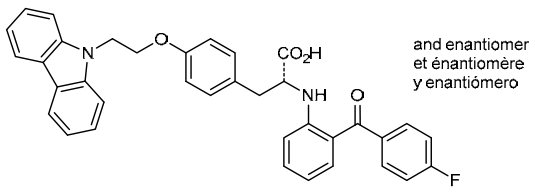
$C_{10}H_{12}O_4$



carfloglitazarum

carfloglitazar	*O*-[2-(9*H*-carbazol-9-yl)ethyl]-*N*-[2-(4-fluorobenzoyl)phenyl]-DL-tyrosine
carfloglitazar	*O*-[2-(9*H*-carbazol-9-yl)éthyl]-*N*-[2-(4-fluorobenzoyl)phényl]-DL-tyrosine
carfloglitazar	*O*-[2-(9*H*-carbazol-9-il)etil]-*N*-[2-(4-fluorobenzoil)fenil]-DL-tirosina

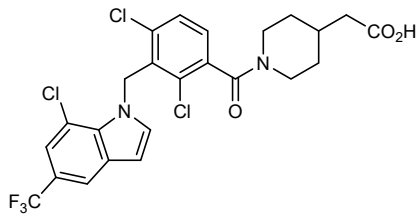
$C_{36}H_{29}FN_2O_4$



cedirogantum

cedirogant	[1-(2,4-dichloro-3-{[7-chloro-5-(trifluoromethyl)-1*H*-indol-1-yl]methyl}benzoyl)piperidin-4-yl]acetic acid
cédirogant	acide [1-(2,4-dichloro-3-{[7-chloro-5-(trifluorométhyl)-1*H*-indol-1-yl]méthyl}benzoyl)pipéridin-4-yl]acétique
cedirogant	ácido [1-(2,4-dicloro-3-{[7-cloro-5-(trifluorometil)-1*H*-indol-1-il]metil}benzoil)piperidin-4-il]acético

$C_{24}H_{20}Cl_3F_3N_2O_3$



cevaretigenum ritoparvovecum #

cevaretigene ritoparvovec

A non-replicating adeno-associated viral vector serotype 5 vector encoding human retinoid isomerohydrolase (RPE65).
A recombinant non-replicating adeno-associated viral vector serotype 5 (rAAV5), encoding codon-optimised human retinoid isomerohydrolase (retinal pigment epithelium-specific 65 kDa protein [RPE65]), under the control of the human RPE65 promoter and an SV40 poly(A) signal, flanked by AAV2 inverted terminal repeats (ITR).

cévarétigène ritoparvovec

Un vecteur adénoviral à réplication défectueuse de sérotype 5 et codant pour l'isomérohydrolase rétinoïde humaine (RPE65).
Un vecteur adénoviral recombinant à réplication défectueuse de sérotype 5 (rAAV5), codant pour une isomérohydrolase rétinoïde humaine, avec des codons optimisés (protéine de 65 kDa spécifique de l'épithélium pigmentaire rétinien [RPE65]), sous le contrôle du promoteur RPE65 humain et d'un signal SV40 poly(A), flanqué de répétitions terminales inversées (ITR) AAV2.

cevaretigén ritoparvovec

Un vector de virus adeno-asociado serotipo 5, no replicativo, que codifica para la isomerohidrolasa retinoide humana (RPE65).
Un vector de virus adeno-asociado recombinante serotipo 5, (rAAV5) no replicativo, que codifica para la isomerohidrolasa retinoide humana (proteína de 65 kDa específica del epitelio pigmentario retiniano [RPE65]) con los codones optimizados, bajo el control del promotor de RPE65 humano y una señal poly(A) de SV40, flanqueado por las repeticiones terminales invertidas (ITR) del AAV2.

cipaglucosidasum alfa #

cipaglucosidase alfa

human lysosomal α-glucosidase (acid alpha-glucosidase, acid maltase) fragment (57-952, 57-69 from the propeptide sequence), (1-896, 1-13 in the current sequence), produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycosylated;
human lysosomal α-glucosidase (acid alpha-glucosidase, GAA, acid maltase; EC 3.2.1.20) pre-pro-protein (57-952)-peptide (with 13 residues (57-69) of the propeptide (28-69)), produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycoform alfa

cipaglucosidase alfa

α-glucosidase lysosomale humaine (alpha-glucosidase acide, maltase acide) fragment (57-952, 57-69 de la séquence du propeptide), (1-896, 1-13 dans la séquence actuelle), produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycosylée; α-glucosidase lysosomale humaine (alpha-glucosidase acide, GAA, maltase acide; EC 3.2.1.20) pré-pro-protéine (57-952)-peptide (avec 13 résidus (57-69) du propeptide (28-69)), produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa

cipaglucosidasa alfa

α-glucosidasa humana lisosomal (ácido alfa-glucosidasa, ácido maltasa) fragmento (57-952, 57-69 de la secuencia propétido), (1-896, 1-13 en la secuencia actual), producido en células ováricas de hámster Chino (CHO), glisosiladas;
α-glucosidasa lisosomal humana (alfa glucosidasa ácida, GAA, maltasa ácida; EC 3.2.1.20) pre-pro-proteína (57-952)-péptido, (con 13 residuos (57-69) del propéptido (28-69)), producido en las células ováricas de hámster Chino (CHO), glicosilada alfa

Sequence / Séquence / Secuencia

```
QQGASRPGPR DAQAHPGRPR AVPTQCDVPP NSRFDCAPDK AITQEQCEAR   50
GCCYIPAKQG LQGAQMGQPW CFFPPSYPSY KLENLSSSEM GYTATLTRTT  100
PTFFPKDILT LRLDVMMETE NRLHFTIKDP ANRRYEVPLE TPHVHSRAPS  150
PLYSVEFSEE PFGVIVRRQL DGRVLLNTTV APLFFADQFL QLSTSLPSQY  200
ITGLAEHLSP LMLSTSWTRI TLWNRDLAPT PGANLYGSHP FYLALEDGGS  250
AHGVFLLNSN AMDVVLQPSP ALSWRSTGGI LDVYIFLGPE PKSVVQQYLD  300
VVGYPFMPPY WGLGFHLCRW GYSSTAITRQ VVENMTRAHF PLDVQWNDLD  350
YMDSRRDFTF NKDGFRDFPA MVQELHQGGR RYMMIVDPAI SSSGPAGSYR  400
PYDEGLRRGV FITNETGQPL IGKVWPGSTA FPDFTNPTAL AWWEDMVAEF  450
HDQVPFDGMW IDMNEPSNFI RGSEDGCPNN ELENPPYVPG VVGGTLQAAT  500
ICASSHQFLS THYNLHNLYG LTEAIASHRA LVKARGTRPF VISRSTFAGH  550
GRYAGHWTGD VWSSWEQLAS SVPEILQFNL LGVPLVGADV CGFLGNTSEE  600
LCVRWTQLGA FYPFMRNHNS LLSLPQEPYS FSEPAQQAMR KALTLRYALL  650
PHLYTLFHQA HVAGETVARP LFLEFPKDSS TWTVDHQLLW GEALLITPVL  700
QAGKAEVTGY FPLGTWYDLQ TVPVEALGSL PPPPAAPREP AIHSEGQWVT  750
LPAPLDTINV HLRAGYIIPL QGPGLTTTES RQQPMALAVA LTKGGEARGE  800
LFWDDGESLE VLERGAYTQV IFLARNNTIV NELVRVTSEG AGLQLQKVTV  850
LGVATAPQQV LSNGVPVSNF TYSPDTKVLD ICVSLLMGEQ FLVSWC      896
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
26-53, 36-52, 47-71, 477-502, 591-602

Glycosylation sites / Sites de glycosylation / Posiciones de glicosilación
N84, N177, N334, N414, N596, N826, N869

cirtuvivintum

cirtuvivint

2-(4-methylpiperazin-1-yl)-*N*-[6-(1-methyl-1*H*-pyrazol-4-yl)isoquinolin-3-yl]pyridine-4-carboxamide

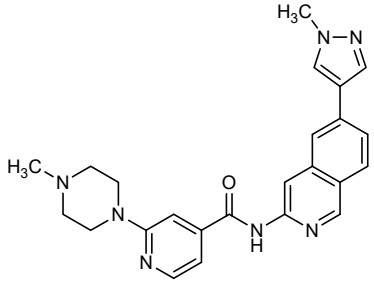
cirtuvivint

2-(4-méthylpipérazin-1-yl)-*N*-[6-(1-méthyl-1*H*-pyrazol-4-yl)isoquinoléin-3-yl]pyridine-4-carboxamide

cirtuvivint

2-(4-metilpiperazin-1-il)-*N*-[6-(1-metil-1*H*-pirazol-4-il)isoquinolein-3-il]piridina-4-carboxamida

$C_{24}H_{25}N_7O$



coprelotamabum #

coprelotamab	immunoglobulin G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* ERBB2 (epidermal growth factor receptor 2, receptor tyrosine protein kinase erbB-2, EGFR2, HER2, HER-2, p185cerbB2, NEU, CD340)], humanized monoclonal antibody; gamma1 heavy chain humanized (1-450) [VH humanized (*Homo sapiens* IGHV3-66*01 (81.6%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Homo sapiens* IGHG1*01 (100%) G1m17,1 (CH1 K120 (217) (121-218), hinge 1-15 (219-233), CH2 (234-343), CH3 D12 (359), L14 (361) (344-448), CHS (449-450)) (121-450)], (223-214')-disulfide with kappa light chain humanized (1'-214') [V-KAPPA humanized (*Homo sapiens* IGKV1-39*01 (86.3%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dimer (229-229":232-232")-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO)-DG44 cell line, glycoform alfa
coprélotamab	immunoglobuline G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* ERBB2 (récepteur 2 du facteur de croissance épidermique, récepteur tyrosine-protéine kinase erbB-2, EGFR2, HER2, HER-2, p185c-erbB2, NEU, CD340)], anticorps monoclonal humanisé; chaîne lourde gamma1 humanisée (1-450) [VH humanisé (*Homo sapiens* IGHV3-66*01 (81.6%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Homo sapiens* IGHG1*01 (100%) G1m17,1 (CH1 K120 (217) (121-218), charnière 1-15 (219-233), CH2 (234-343), CH3 D12 (359), L14 (361) (344-448), CHS (449-450)) (121-450)], (223-214')-disulfure avec la chaîne légère kappa humanisée (1'-214') [V-KAPPA humanisé (*Homo sapiens* IGKV1-39*01 (86.3%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dimère (229-229":232-232")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO) lignée cellulaire CHO-DG44, glycoforme alfa
coprelotamab	inmunoglobulina G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* ERBB2 (receptor 2 del factor de crecimiento epidérmico, receptor tirosina-proteína kinasa erbB-2, EGFR2, HER2, HER-2, p185c-erbB2, NEU, CD340)], anticuerpo monoclonal humanizado; cadena pesada gamma1 humanizada (1-450) [VH humanizado (*Homo sapiens* IGHV3-66*01 (81.6%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Homo sapiens* IGHG1*01 (100%) G1m17,1 (CH1 K120 (217) (121-218), bisagra 1-15 (219-233), CH2 (234-343), CH3 D12 (359), L14 (361) (344-448), CHS (449-450)) (121-450)], (223-214')-disulfuro con la cadena ligera kappa humanizada (1'-214') [V-KAPPA humanizado (*Homo sapiens* IGKV1-39*01 (86.3%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dímero (229-229":232-232")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO) línea celular CHO-DG44, forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
EVQLVESGGG LVQPGGSLRL SCAASGFNIK DTYIHWVRQA PGKGLEWVAR  50
IYPTNGYTRY ADSVKGRFTI SADTSKNTAY LQMNSLRAED TAVYYCSRWG 100
GDGFYAMDYW GQGTLVTVSS ASTKGPSVFP LAPSSKSTSG GTAALGCLVK 150
DYFPEPVTVS WNSGALTSGV HTFPAVLQSS GLYSLSSVVT VPSSSLGTQT 200
YICNVNHKPS NTKVDKKVEP KSCDKTHTCP PCPAPELLGG PSVFLFPPKP 250
KDTLMISRTP EVTCVVVDVS HEDPEVKFNW YVDGVEVHNA KTKPREEQYN 300
STYRVVSVLT VLHQDWLNGK EYKCKVSNKA LPAPIEKTIS KAKGQPREPQ 350
VYTLPPSRDE LTKNQVSLTC LVKGFYPSDI AVEWESNGQP ENNYKTTPPV 400
LDSDGSFFLY SKLTVDKSRW QQGNVFSCSV MHEALHNHYT QKSLSLSPGK 450
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
DIQMTQSPSS LSASVGDRVT ITCRASQDVN TAVAWYQQKP GKAPKLLIYS  50
ASFLYSGVPS RFSGSRSGTD FTLTISSLQP EDFATYYCQQ HYTTPPTFGQ 100
GTKVEIKRTV AAPSVFIFPP SDEQLKSGTA SVVCLLNNFY PREAKVQWKV 150
DNALQSGNSQ ESVTEQDSKD STYSLSSTLT LSKADYEKHK VYACEVTHQG 200
LSSPVTKSFN RGEC                                        214
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

Intra-H (C23-C104)	22-96	147-203	264-324	370-428
	22"-96"	147"-203"	264"-324"	370"-428"
Intra-L (C23-C104)	23'-88'	134'-194'		
	23'"-88'"	134'"-194'"		
Inter-H-L (h 5-CL 126)	223-214'	223"-214'"		
Inter-H-H (h 11, h 14)	229-229"	232-232"		

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
300, 300"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
H CHS K2:
450, 450"

cotoretigenum toliparvovecum

cotoretigene toliparvovec

A replication-defective adeno-associated viral vector encoding codon-optimised human retinitis pigmentosa GTPase regulator (RPGR).
A recombinant replication-defective adeno-associated viral vector serotype 8 (rAAV8) encoding codon-optimised human retinitis pigmentosa GTPase regulator (RPGR), under the control of human rhodopsin kinase (RK) promoter and bovine growth hormone poly(A) sequence, flanked by AAV2 inverted terminal repeats (ITR).

cotoretigène toliparvovec

Un vecteur adénoviral défectueux en terme de réplication et codant pour le régulateur de la GTPase de la rétinite pigmentaire humaine avec des codons optimisés (RPGR).
Un vecteur adénoviral recombinant de sérotype 8 (rAAV8) à réplication défectueuse codant pour un régulateur de la GTPase de la rétinite pigmentaire humaine (RPGR) avec des codons optimisés, sous contrôle du promoteur de la kinase de la rhodopsine humaine et de la séquence poly(A) de l'hormone de croissance bovine, flanqué de répétitions terminales inversées (ITR) de l'AAV2.

cotoretigén toliparvovec

Un vector de virus adeno-asociado, deficiente de replicación, que codifica para el regulador de la GTPasa implicado en la retinosis pigmentaria humana (RPGR) con los codones optimizados.
Un vector de virus adeno-asociado recombinante de serotipo 8 (rAAV8), deficiente de replicación, que codifica para el regulador de la GTPasa implicado en la retinosis pigmentaria humana (RPGR) con los codones optimizados, bajo el control del promotor de la rodopsin quinasa (RK) humana y la secuencia poly(A) de la hormona de crecimiento bovina, flanqueado por las repeticiones terminales invertidas (ITR) del AAV2.

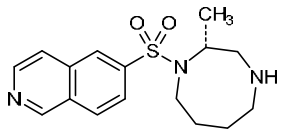
cotosudilum

cotosudil — 6-[(2*R*)-2-methyl-1,4-diazocane-1-sulfonyl]isoquinoline

cotosudil — 6-[(2*R*)-2-méthyl-1,4-diazocane-1-sulfonyl]isoquinoléine

cotosudil — 6-[(2*R*)-2-metil-1,4-diazocano-1-sulfonil]isoquinoleína

$C_{16}H_{21}N_3O_2S$



dafsolimabum #

dafsolimab — immunoglobulin G2B-kappa, anti-[CD3E (CD3 epsilon, Leu-4)], *Mus musculus* monoclonal antibody;
gamma2b heavy chain *Mus musculus* (1-456) [VH (*Mus musculus* IGHV1-4*01 (95.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (94.1%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Mus musculus* IGHG2B*02 (100%) (CH1 (121-217), hinge 1-22 (218-239), CH2 (240-349), CH3 (350-454), CHS (455-456)) (121-456)], (135-213')-disulfide with kappa light chain *Mus musculus* (1'-213') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV4-59*01 (100%) -IGKJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [5.3.9] (27-31.49-51.88-96) (1'-106') -*Mus musculus* IGKC1*01 (100%) (107'-213')];
dimer (229-229":232-232":235-235":238-238")-tetrakisdisulfide, produced in SP2/0-derived mouse myeloma cells, glycoform alfa

dafsolimab — immunoglobuline G2B-kappa, anti-[CD3E (CD3 epsilon, Leu-4)], anticorps monoclonal *Mus musculus*;
chaîne lourde gamma2b *Mus musculus* ((1-456) [VH (*Mus musculus* IGHV1-4*01 (95.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (94.1%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Mus musculus* IGHG2B*02 (100%) (CH1 (121-217), charnière 1-22 (218-239), CH2 (240-349), CH3 (350-454), CHS (455-456)) (121-456)], (135-213')-disulfure avec la chaîne légère kappa *Mus musculus* (1'-213') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV4-59*01 (100%) -IGKJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [5.3.9] (27-31.49-51.88-96) (1'-106') -*Mus musculus* IGKC1*01 (100%) (107'-213')];
dimère (229-229":232-232":235-235":238-238")-tétrakisdisulfure, produit par une ligne cellulaire dérivée de myélome murin SP2/0, glycoforme alfa

dafsolimab — inmunoglobulina G2B-kappa, anti-[CD3E (CD3 épsilon, Leu-4)], anticuerpo monoclonal *Mus musculus*;
cadena pesada gamma2b *Mus musculus* ((1-456) [VH (*Mus musculus* IGHV1-4*01 (95.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (94.1%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Mus musculus* IGHG2B*02 (100%) (CH1 (121-217), bisagra 1-22 (218-239), CH2 (240-349), CH3 (350-454), CHS (455-456)) (121-456)], (135-213')-disulfuro con la cadena ligera kappa *Mus musculus* (1'-213') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV4-59*01 (100%) -IGKJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [5.3.9] (27-31.49-51.88-96) (1'-106') -*Mus musculus* IGKC1*01 (100%) (107'-213')];
dímero (229-229":232-232":235-235":238-238")-tetrakisdisulfuro, producido en una línea celular de mieloma murino SP2/0, forma glicosilada alfa



Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada
QVQLQQSGAE LARPGASVKM SCKASGYTFT SYTMHWVKQR PGQGLEWIGY 50
INPSSGYTNY IQRFKDKATL TADKSSSTAY MQVSSLTSED SAVYYCARGS 100
RYDYYGMDYW GQGTSVTVSS AKTTPPSVYP LAPGCGDTTG SSVTLGCLVK 150
GYFPESVTVT WNSGSLSSSV HTFPALLQSG LYTMSSSVTV PSSTWPSQTV 200
TCSVAHPASS TTVDKKLEPS GPISTINPCP PCKECHKCPA PNLEGGPSVF 250
IFPPNIKDVL MISLTPKVTC VVVDVSEDDP DVQISWFVNN VEVHTAQTQT 300
HREDYNSTIR VVSTLPIQHQ DWMSGKEFKC KVNNKDLPSP IERTISKIKG 350
LVRAPQVYIL PPPAEQLSRK DVSLTCLVVG FNPGDISVEW TSNGHTEENY 400
KDTAPVLDSD GSYFIYSKLN MKTSKWEKTD SFSCNVRHEG LKNYYLKKTI 450
SRSPGK 456

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera
QIVLTQSPAI MSASPGEKVT MTCSASSSVS YMHWYQQKSG TSPKRWIYDT 50
SKLASGVPAR FSGSGSGTSY SLTISSMEAE DAATYYCQQW SSNPLTFGAG 100
TKLELKRADA APTVSIFPPS SEQLTSGGAS VVCFLNNFYP KDINVKWKID 150
GSERQNGVLN SWTDQDSKDS TYSMSSTLTL TKDEYERHNS YTCEATHKTS 200
TSPIVKSFNR NEC 213

Post-translational modifications
Disulfidebridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H(C23-C104) 22-96 147-202 270-330 376-434
22"-96" 147"-202" 270"-330' 376"-434"
Intra-L (C23-C104) 23'-87" 133'-193'
23"'-87"' 133"'-193"'
Inter-H-L (CH1 11-CL126) 135-213' 135"-213"'
Inter-H-H (h12, h15, h18, h21) 229-229" 232-232" 235-235" 238-238"

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
H VH Q1:
1, 1"
L VL Q1:
1', 1"'

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
306, 306"

Fucosylated complex bi-antennary SP2/0-type glycans / glycanes de type SP2/0 bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo SP2/0 biantenarios complejos fucosilados
C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
H CHS K2:
456, 456"

dafsolimabum setaritoxum

dafsolimab setaritox — immunoglobulin G2B-kappa, anti-[CD3E (CD3 epsilon, Leu-4)], *Mus musculus* monoclonal antibody conjugated to aglycosylated ricin toxin A (RTA);
gamma2b heavy chain *Mus musculus* (1-456) [VH (*Mus musculus* IGHV1-4*01 (95.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (94.1%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Mus musculus* IGHG2B*02 (100%) (CH1 (121-217), hinge 1-22 (218-239), CH2 (240-349), CH3 (350-454), CHS (455-456)) (121-456)], (135-213')-disulfide with kappa light chain *Mus musculus* (1'-213') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV4-59*01 (100%) -IGKJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [5.3.9] (27-31.49-51.88-96) (1'-106') -*Mus musculus* IGKC1*01 (100%) (107'-213')];
dimer (229-229":232-232":235-235":238-238")-tetrakisdisulfide, produced in SP2/0-derived mouse myeloma cells, glycoform alfa, substituted at N^6 of an average of 1.6 lysyl residues with 4-[(1*RS*)-1-{[L-methionyl-ricin toxin A-chain (Met-RTA, non-glycosylated, produced in *Escherichia coli*)-S^{260}-yl]sulfanyl}ethyl]benzoyl groups

dafsolimab sétaritox — immunoglobuline G2B-kappa, anti-[CD3E (CD3 epsilon, Leu-4)], anticorps monoclonal *Mus musculus* conjugué à la toxine A de la ricine aglycosylée (RTA);
chaîne lourde gamma2b *Mus musculus* -(1-456) [VH (*Mus musculus* IGHV1-4*01 (95.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (94.1%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Mus musculus* IGHG2B*02 (100%) (CH1 (121-217), charnière 1-22 (218-239), CH2 (240-349), CH3 (350-454), CHS (455-456)) (121-456)], (135-213')-disulfure avec la chaîne légère kappa *Mus musculus* (1'-213') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV4-59*01 (100%) -IGKJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [5.3.9] (27-31.49-51.88-96) (1'-106') -*Mus musculus* IGKC1*01 (100%) (107'-213')];
dimère (229-229":232-232":235-235":238-238")-tétrakisdisulfure, produit par une lignée cellulaire dérivée de myélome murin SP2/0, glycoforme alfa, substitué en N^6 sur un moyenne de 1.6 résidus lysyl par des groupes 4-[(1*RS*)-1-{[L-méthionyl-chaîne A de la toxine de ricine (Met-RTA, non-glycosylée, produite par *Escherichia coli*)-S^{260}-yl]sulfanyl}éthyl]benzoyle

dafsolimab setaritox

inmunoglobulina G2B-kappa, anti-[CD3E (CD3 épsilon, Leu-4)], anticuerpo monoclonal *Mus musculus* conjugado con la toxina A de la ricina aglicosilada (RTA);
cadena pesada gamma2b *Mus musculus* -(1-456) [VH (*Mus musculus* IGHV1-4*01 (95.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (94.1%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Mus musculus* IGHG2B*02 (100%) (CH1 (121-217), bisagra 1-22 (218-239), CH2 (240-349), CH3 (350-454), CHS (455-456)) (121-456)], (135-213')-disulfuro con la cadena ligera kappa *Mus musculus* (1'-213') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV4-59*01 (100%) -IGKJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [5.3.9] (27-31.49-51.88-96) (1'-106') -*Mus musculus* IGKC1*01 (100%) (107'-213')];
dímero (229-229":232-232":235-235":238-238")-tetrakisdisulfuro, producido en una línea celular de mieloma murino SP2/0, forma glicosilada alfa, sustituída en N^6 de un promedio de 1,6 residuos de lisilo con grupos de 4-[(1*RS*)-1-{[L-metionil-cadena A de toxina de ricina (Met-RTA, no glicosilada, producida por *Escherichia coli*)-S^{260}-il]sulfanil}etil]benzoilo

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QVQLQQSGAE LARPGASVKM SCKASGYTFT SYTMHWVKQR PGQGLEWIGY   5C
INPSSGYTNY IQRFKDKATL TADKSSSTAY MQVSSLTSED SAVYYCARGS 100
RYDYYGMDYW GQGTSVTVSS AKTTPPSVYP LAPGCGDTTG SSVTLGCLVK 150
GYFPESVTVT WNSGSLSSSV HTFPALLQSG LYTMSSSVTV PSSTWPSQTV 200
TCSVAHPASS TTVDKKLEPS GPISTINPCP PCKECHKCPA PNLEGGPSVF 250
IFPPNIKDVL MISLTPKVTC VVVDVSEDDP DVQISWFVNN VEVHTAQTQT 300
HREDYNSTIR VVSTLPIQHQ DWMSGKEFKC KVNNKDLPSP IERTISKIKG 350
LVRAPQVYIL PPPAEQLSRK DVSLTCLVVG FNPGDISVEW TSNGHTEENY 400
KDTAPVLDSD GSYFIYSKLN MKTSKWEKTD SFSCNVRHEG LKNYYLKKTI 450
SRSPGK                                                  456
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

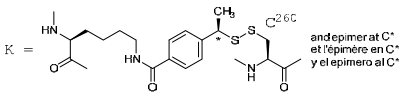
```
QIVLTQSPAI MSASPGEKVT MTCSASSSVS YMHWYQQKSG TSPKRWIYDT   5C
SKLASGVPAR FSGSGSGTSY SLTISSMEAE DAATYYCQQW SSNPLTFGAG 100
TKLELKRADA APTVSIFPPS SEQLTSGGAS VVCFLNNFYP KDINVKWKID 150
GSERQNGVLN SWTDQDSKDS TYSMSSTLTL TKDEYERHNS YTCEATHKTS 200
TSPIVKSFNR NEC                                         213
```

Met-Ricin A chain / Met-chaîne A de la Ricine / Met-cadena A de la Ricina

```
MIFPKQYPII NFTTAGATVQ SYTNFIRAVR GRLTTGADVR HDIPVLPNRV   5C
GLPINQRFIL VELSNHAELS VTLALDVTNA YVVGYRAGNS AYFFHPDNQE 100
DAEAITHLFT DVQNRYTFAF GGNYDRLEQL AGNLRENIEL GNGPLEEAIS 150
ALYYYSTGGT QLPTLARSFI ICIQMISEAA RFQYIEGEMR TRIRYNRRSA 200
PDPSVITLEN SWGRLSTAIQ ESNQGAFASP IQLQRRNGSK FSVYDVSILI 250
PIIALMVYRC APPPSSQF                                    268
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-96 147-202 270-330 376-434
22"-96" 147"-202" 270"-330' 376"-434"
Intra-L (C23-C104) 23'-87' 133'-193'
23"'-87"' 133"'-193"'
Inter-H-L (CH1 11-CL 126) 135-213' 135"-213"'
Inter-H-H (h 12, h 15, h 18, h 21) 229-229" 232-232" 235-235" 238-238"
Met-RTA: C172=Cys-SH,
C260=Cys-S-S-CH(CH3)-p-C6H4-CO-[N6-Lys(H,L)]

Conjugation sites / Sites de conjugaison / Posiciones de conjugación
major: K74 K141' K206'
K74" K141"' K206"'
minor: K326 K329 K349 K442 K447 K18' K52' K168'
K326" K329" K349" K442" K447" K18"' K52"' K168"'



N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
HVHQ1:
1, 1"
LVLQ1:
1', 1"'

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
HCH2 N84.4:
306, 306"
Fucosylated complex bi-antennary SP2/0-type glycans / glycanes de type SP2/0 bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo SP2/0 biantenarios complejos fucosilados.

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
HCHSK2:
456, 456"

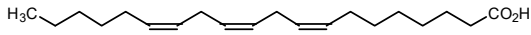
daleutonum

daleuton (8*Z*,11*Z*,14*Z*)-icosa-8,11,14-trienoic acid

daleuton acide (8*Z*,11*Z*,14*Z*)-icosa-8,11,14-triénoïque

daleutón ácido (8*Z*,11*Z*,14*Z*)-icosa-8,11,14-trienoico

$C_{20}H_{34}O_2$



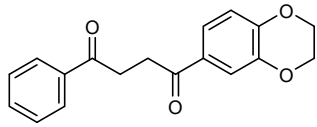
dalosirvatum

dalosirvat 1-(2,3-dihydro-1,4-benzodioxin-6-yl)-4-phenylbutane-1,4-dione

dalosirvat 1-(2,3-dihydro-1,4-benzodioxin-6-yl)-4-phénylbutane-1,4-dione

dalosirvat 1-(2,3-dihidro-1,4-benzodioxin-6-il)-4-fenilbutano-1,4-diona

$C_{18}H_{16}O_4$



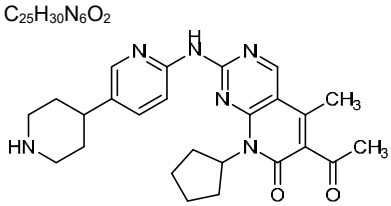
dalpiciclibum

dalpiciclib 6-acetyl-8-cyclopentyl-5-methyl-2-{[5-(piperidin-4-yl)pyridin-2-yl]amino}pyrido[2,3-*d*]pyrimidin-7(8*H*)-one

dalpiciclib 6-acétyl-8-cyclopentyl-5-méthyl-2-{[5-(pipéridin-4-yl)pyridin-2-yl]amino}pyrido[2,3-*d*]pyrimidin-7(8*H*)-one

dalpiciclib 6-acetil-8-ciclopentil-5-metil-2-{[5-(piperidin-4-il)piridin-2-il]amino}pirido[2,3-*d*]pirimidin-7(8*H*)-ona

$C_{25}H_{30}N_6O_2$

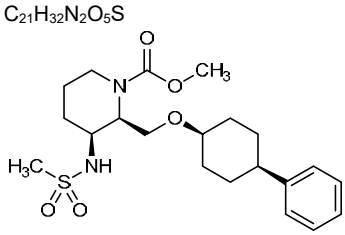


danavorextonum

danavorexton methyl (2*R*,3*S*)-3-(methanesulfonamido)-2-{[(*cis*-4-phenylcyclohexyl)oxy]methyl}piperidine-1-carboxylate

danavorexton (2*R*,3*S*)-3-(méthanesulfonamido)-2-{[(*cis*-4-phénylcyclohexyl)oxy]méthyl}pipéridine-1-carboxylate de méthyle

danavorextón (2*R*,3*S*)-2-{[(*cis*-4-fenilciclohexil)oxi]metil}-3-(metanosulfonamido)piperidina-1-carboxilato de metilo

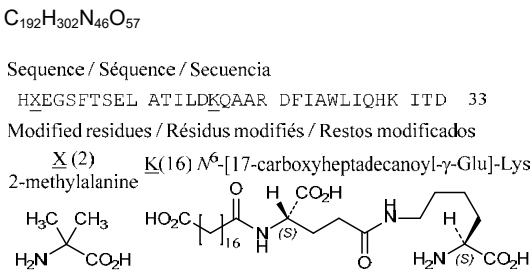


dapiglutidum

dapiglutide — human glucagon like peptide-2 (GLP-2) analogue; *N*$^{6.16}$-[*N*-(17-carboxyheptadecanoyl)-L-γ-glutamyl]-[A^{2}>Aib (2-methylalanine), D^{3}>E, S^{7}>T, D^{8}>S, M^{10}>L, N^{11}>A, N^{16}>K, L^{17}>Q, N^{24}>A, T^{29}>H]human glucagon-like peptide 2 (GLP-2)

dapiglutide — analogue du peptide 2 semblable au glucagon (GLP-2) humain; *N*$^{6.16}$-[*N*-(17-carboxyheptadécanoyl)-L-γ-glutamyl]-[A^{2}>Aib (2-méthylalanine), D^{3}>E, S^{7}>T, D^{8}>S, M^{10}>L, N^{11}>A, N^{16}>K, L^{17}>Q, N^{24}>A, T^{29}>H]peptide 2 semblable au glucagon humain (GLP-2)

dapiglutida — análogo del péptido 2 semejante al glucagón (GLP-2) humano; *N*$^{6.16}$-[*N*-(17-carboxiheptadecanoil)-L-γ-glutamil]-[A^{2}>Aib (2-metilalanina), D^{3}>E, S^{7}>T, D^{8}>S, M^{10}>L, N^{11}>A, N^{16}>K, L^{17}>Q, N^{24}>A, T^{29}>H]]péptido 2 semejante al glucagón humano (GLP-2)



daplusiranum

daplusiran — *all-P-ambo-O*-[(2*R*,3*S*)-2-(hydroxymethyl)oxolan-3-yl] hydrogen 5'-*O*-({[(2*R*,3*S*)-3-({[(*cis*-4-{(3*S*,8*S*)-17-[(2-acetamido-2-deoxy-β-D-galactopyranosyl)oxy]-3,8-bis[(2-{2-[(2-acetamido-2-deoxy-β-D-galactopyranosyl)oxy]ethoxy}ethyl)carbamoyl]-6,11-dioxo-15-oxa-2,7,12-triazaheptadecan-1-oyl}cyclohexyl)oxy]hydroxyphosphorothioyl}oxy)oxolan-2-yl]methoxy}hydroxyphosphorothioyl)-2'-*O*-methylguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyluridylyl-(3'→5')-2'-*O*-methylguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-methylguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyladenylyl-(3'→5')-2'-*O*-methylcytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyluridylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyluridylyl-(3'→5')-2'-deoxy-2'-fluorocytidylyl-(3'→5')-2'-deoxy-2'-fluorouridylyl-(3'→5')-2'-deoxy-2'-fluorocytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyluridylyl-(3'→5')-2'-*O*-methylcytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyladenylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyladenylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyluridylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyluridylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyluridylyl-(3'→5')-2'-*O*-methylcytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyl-*P*-thio-3'-uridylate duplex with *all-P-ambo*-2'-*O*-methyl-*P*-thioadenylyl-(3'→5')-2'-deoxy-2'-fluoro-*P*-thioguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyl-*P*-thioadenylyl-(3'→5')-2'-deoxy-2'-fluoroadenylyl-(3'→5')-2'-*O*- methyladenylyl-

(3'→5')-2'-deoxy-2'-fluoroadenylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyluridylyl-(3'→5')-2'-deoxy-2'-fluorouridylyl-(3'→5')-2'-*O*-methylguanylyl-(3'→5')-2'-deoxy-2'-fluoroadenylyl-(3'→5')-2'-*O*-methylguanylyl-(3'→5')-2'-deoxy-2'-fluoroadenylyl-(3'→5')-2'-*O*-methylguanylyl-(3'→5')-2'-deoxy-2'-fluoroadenylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyladenylyl-(3'→5')-2'-deoxy-2'-fluoroguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyluridylyl-(3'→5')-2'-deoxy-2'-fluorocytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-methylcytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyl-*P*-thioadenylyl-(3'→5')-2'-*O*-methylcytidine

daplusiran

tout-P-ambo-5'-*O*-({[(2*R*,3*S*)-3-({[(*cis*-4-{(3*S*,8*S*)-17-[(2-acétamido-2-désoxy-β-D-galactopyranosyl)oxy]-3,8-bis[(2-{2-[(2-acétamido-2-désoxy-β-D-galactopyranosyl)oxy]éthoxy}éthyl)carbamoyl]-6,11-dioxo-15-oxa-2,7,12-triazaheptadécan-1-oyl}cyclohexyl)oxy]hydroxyphosphorothioyl}oxy)oxolan-2-yl]méthoxy}hydroxyphosphorothioyl)-2'-*O*-méthylguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyluridylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthylguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthylguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyladénylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthylcytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyluridylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyluridylyl-(3'→5')-2'-désoxy-2'-fluorocytidylyl-(3'→5')-2'-désoxy-2'-fluorouridylyl-(3'→5')-2'-désoxy-2'-fluorocytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyluridylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthylcytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyladénylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyladénylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyluridylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyluridylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyluridylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthylcytidylyl-(3'→5')-hydrogéno-2'-*O*-méthyl-*P*-thio-3'-uridylate de *O*-[(2*R*,3*S*)-2-(hydroxyméthyl)oxolan-3-yle]
duplex avec *tout-P-ambo*-2'-*O*-méthyl-*P*-thioadénylyl-(3'→5')-2'-désoxy-2'-fluoro-*P*-thioguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyl-*P*-thioadénylyl-(3'→5')-2'-désoxy-2'-fluoroadénylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyladénylyl-(3'→5')-2'-désoxy-2'-fluoroadénylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyluridylyl-(3'→5')-2'-désoxy-2'-fluorouridylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthylguanylyl-(3'→5')-2'-désoxy-2'-fluoroadénylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthylguanylyl-(3'→5')-2'-désoxy-2'-fluoroadénylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthylguanylyl-(3'→5')-2'-désoxy-2'-fluoroadénylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyladénylyl-(3'→5')-2'-désoxy-2'-fluoroguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyluridylyl-(3'→5')-2'-désoxy-2'-fluorocytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthylcytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyl-*P*-thioadénylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthylcytidine

daplusirán

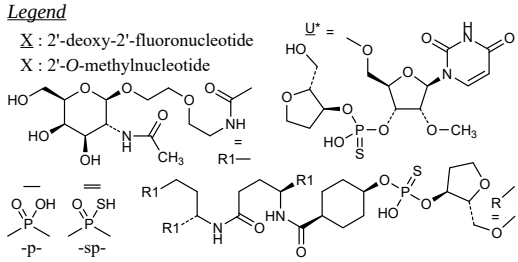
todo-P-ambo-5'-*O*-({[(2*R*,3*S*)-3-({[(*cis*-4-{(3*S*,8*S*)-17-[(2-acetamido-2-desoxi-β-D-galactopiranosil)oxi]-3,8-bis[(2-{2-[(2-acetamido-2-desoxi-β-D-galactopiranosil)oxi]etoxi}etil)carbamoil]-6,11-dioxo-15-oxa-2,7,12-triazaheptadecan-1-oil}ciclohexil)oxi]hidroxifosforotioil}oxi)oxolan-2-il]metoxi}hidroxifosforotioil)-2'-*O*-metilguanilil-(3'→5')-2'-*O*-metiluridilil-(3'→5')-2'-*O*-metilguanilil-(3'→5')-2'-*O*-metilguanilil-(3'→5')-2'-*O*-metiladenilil-(3'→5')-2'-*O*-metilcitidilil-(3'→5')-2'-*O*-metiluridilil-(3'→5')-2'-*O*-metiluridilil-(3'→5')-2'-desoxi-2'-fluorocitidilil-(3'→5')-2'-desoxi-2'-fluorouridilil-(3'→5')-2'-desoxi-2'-fluorocitidilil-(3'→5')-2'-*O*-metiluridilil-(3'→5')-2'-*O*-metilcitidilil-(3'→5')-2'-*O*-metiladenilil-(3'→5')-2'-*O*-metiladenilil-(3'→5')-2'-*O*-metiluridilil-(3'→5')-2'-*O*-metiluridilil-(3'→5')-2'-*O*-metiluridilil-(3'→5')-2'-*O*-metilcitidilil-(3'→5')-hidrógeno-2'-*O*-metil-*P*-tio-3'-uridilato de *O*-[(2*R*,3*S*)-2-(hidroximetil)oxolan-3-ilo]
duplex con *todo-P-ambo*-2'-*O*-metil-*P*-tioadenilil-(3'→5')-2'-desoxi-2'-fluoro-*P*-tioguanilil-(3'→5')-2'-*O*-metil-*P*-tioadenilil-(3'→5')-2'-desoxi-2'-fluoroadenilil-(3'→5')-2'-*O*-metiladenilil-(3'→5')-2'-desoxi-2'-fluoroadenilil-(3'→5')-2'-*O*-metiluridilil-(3'→5')-2'-desoxi-2'-fluorouridilil-(3'→5')-2'-*O*-metilguanilil-(3'→5')-2'-desoxi-2'-fluoroadenilil-(3'→5')-2'-*O*-metilguanilil-(3'→5')-2'-desoxi-2'-fluoroadenilil-(3'→5')-2'-*O*-metilguanilil-(3'→5')-2'-desoxi-2'-fluoroadenilil-(3'→5')-2'-*O*-metiladenilil-(3'→5')-2'-desoxi-2'-fluoroguanilil-(3'→5')-2'-*O*-metiluridilil-(3'→5')-2'-desoxi-2'-fluorocitidilil-(3'→5')-2'-*O*-metilcitidilil-(3'→5')-2'-*O*-metil-*P*-tioadenilil-(3'→5')-2'-*O*-metilcitidina

$C_{492}H_{650}F_{12}N_{163}O_{310}P_{43}S_7$

(3'-5') R=G-U-G-G-A-C-U-U-C-U-C-U-C-A-A-U-U-U-U-C-U*
(5'-3') C=A-C-C-U-G-A-A-G-A-G-A-G-U-U-A-A-A=A=G=A

Legend

X : 2'-deoxy-2'-fluoronucleotide
X : 2'-*O*-methylnucleotide



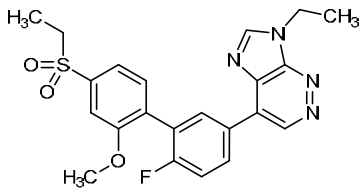
darigabatum

darigabat — 4-[4'-(ethanesulfonyl)-6-fluoro-2'-methoxy[1,1'-biphenyl]-3-yl]-7-ethyl-7*H*-imidazo[4,5-*c*]pyridazine

darigabat — 4-[4'-(éthanesulfonyl)-6-fluoro-2'-méthoxy[1,1'-biphényl]-3-yl]-7-éthyl-7*H*-imidazo[4,5-*c*]pyridazine

darigabat — 4-[4'-(etanosulfonil)-6-fluoro-2'-metoxi[1,1'-bifenil]-3-il]-7-etil-7*H*-imidazo[4,5-*c*]piridazina

$C_{22}H_{21}FN_4O_3S$



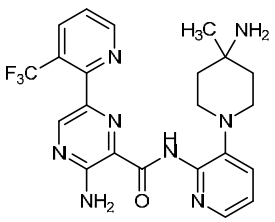
darovasertibum

darovasertib — 3-amino-*N*-[3-(4-amino-4-methylpiperidin-1-yl)pyridin-2-yl]-6-[3-(trifluoromethyl)pyridin-2-yl]pyrazine-2-carboxamide

darovasertib — 3-amino-*N*-[3-(4-amino-4-méthylpipéridin-1-yl)pyridin-2-yl]-6-[3-(trifluorométhyl)pyridin-2-yl]pyrazine-2-carboxamide

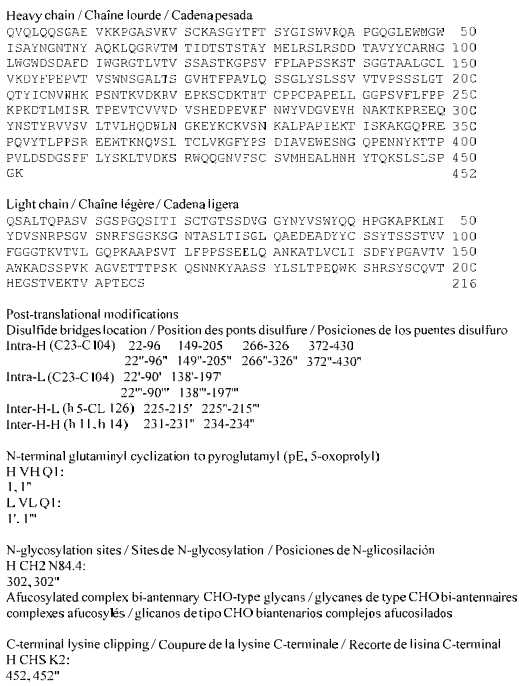
darovasertib — 3-amino-*N*-[3-(4-amino-4-metilpiperidin-1-il)piridin-2-il]-6-[3-(trifluorometil)piridin-2-il]pirazina-2-carboxamida

$C_{22}H_{23}F_3N_8O$



daxdilimabum #

daxdilimab	immunoglobulin G1-lambda, anti-[*Homo sapiens* LILRA4 (leukocyte immunoglobulin like receptor A4, ILT7, CD85g)], *Homo sapiens* monoclonal antibody; gamma1 heavy chain *Homo sapiens* (1-452) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-18*01 (98.0%) -(IGHD) -IGHJ2*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.15] (26-33.51-58.97-111) (1-122) -*Homo sapiens* IGHG1*03 (100%) G1m3, nG1m1 (CH1 R120 (219) (123-220), hinge 1-15 (221-235), CH2 (236-345), CH3 E12 (361), M14 (363) (346-450), CHS (451-452)) (123-452)], (225-215')-disulfide with lambda light chain *Homo sapiens* (1'-216') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV2-14*01 (98.0%) -IGLJ2*01 (90.9%)) CDR-IMGT [9.3.10] (26-34.52-54.91-100) (1'-110') -*Homo sapiens* IGLC2*01 (100%) (111'-216')]; dimer (231-231'':234-234'')-bisdisulfide, produced in a Chinese hamster ovary (CHO)-derived cell line, glycoform alfa
daxdilimab	immunoglobuline G1-lambda, anti-[*Homo sapiens* LILRA4 (récepteur A4 immunoglobuline-like des leucocytes, ILT7, CD85g)], anticorps monoclonal *Homo sapiens*; chaîne lourde gamma1 *Homo sapiens* (1-452) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-18*01 (98.0%) -(IGHD) -IGHJ2*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.15] (26-33.51-58.97-111) (1-122) -*Homo sapiens* IGHG1*03 (100%) G1m3, nG1m1 (CH1 R120 (219) (123-220), charnière 1-15 (221-235), CH2 (236-345), CH3 E12 (361), M14 (363) (346-450), CHS (451-452)) (123-452)], (225-215')-disulfure avec la chaîne légère lambda *Homo sapiens* (1'-216') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV2-14*01 (98.0%) -IGLJ2*01 (90.9%)) CDR-IMGT [9.3.10] (26-34.52-54.91-100) (1'-110') -*Homo sapiens* IGLC2*01 (100%) (111'-216')]; dimère (231-231'':234-234'')-bisdisulfure, produite dans une lignée cellulaire dérivée des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa
daxdilimab	inmunoglobulina G1-lambda, anti-[*Homo sapiens* LILRA4 (receptor A4 inmunoglobulina-like de los leucocitos, ILT7, CD85g)], anticuerpo monoclonal *Homo sapiens*; cadena pesada gamma1 *Homo sapiens* (1-452) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-18*01 (98.0%) -(IGHD) -IGHJ2*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.15] (26-33.51-58.97-111) (1-122) -*Homo sapiens* IGHG1*03 (100%) G1m3, nG1m1 (CH1 R120 (219) (123-220), bisagra 1-15 (221-235), CH2 (236-345), CH3 E12 (361), M14 (363) (346-450), CHS (451-452)) (123-452)], (225-215')-disulfuro con la cadena ligera lambda *Homo sapiens* (1'-216') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV2-14*01 (98.0%) -IGLJ2*01 (90.9%)) CDR-IMGT [9.3.10] (26-34.52-54.91-100) (1'-110') -*Homo sapiens* IGLC2*01 (100%) (111'-216')]; dímero (231-231'':234-234'')-bisdisulfuro, producido en una línea celular derivada de las células ováricas de hámster chino (CHO), forma glicosilada alfa



Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada
QVQLQQSGAE VKKPGASVKV SCKASGYTFT SYGISWVRQA PGQGLEWMGW 50
ISAYNGNTNY AQKLQGRVTM TIDTSTSTAY MELRSLRSDD TAVYYCARNG 100
LWGNDSDAFD IWGRGTLVTV SSASTKGPSV FPLAPSSKST SGGTAALGCL 150
VKDYFPEPVT VSWNSGALTS GVHTFPAVLQ SSGLYSLSSV VTVPSSSLGT 200
QTYICNVNHK PSNTKVDKRV EPKSCDKTHT CPPCPAPELL GGPSVFLFPP 250
KPKDTLMISR TPEVTCVVVD VSHEDPEVKF NWYVDGVEVH NAKTKPREEQ 300
YNSTYRVVSV LTVLHQDWLN GKEYKCKVSN KALPAPIEKT ISKAKGQPRE 350
PQVYTLPPSR EEMTKNQVSL TCLVKGFYPS DIAVEWESNG QPENNYKTTP 400
PVLDSDGSFF LYSKLTVDKS RWQQGNVFSC SVMHEALHNH YTQKSLSLSP 450
GK 452

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera
QSALTQPASV SGSPGQSITI SCTGTSSDVG GYNYVSWYQQ HPGKAPKLMI 50
YDVSNRPSGV SNRFSGSKSG NTASLTISGL QAEDEADYYC SSYTSSSTVV 100
FGGGTKVTVL GQPKAAPSVT LFPPSSEELQ ANKATLVCLI SDFYPGAVTV 150
AWKADSSPVK AGVETTTPSK QSNNKYAASS YLSLTPEQWK SHRSYSCQVT 200
HEGSTVEKTV APTECS 216

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-96 149-205 266-326 372-430
22"-96" 149"-205" 266"-326" 372"-430"
Intra-L (C23-C104) 22'-90' 138'-197'
22'"-90'" 138'"-197'"
Inter-H-L (h 5-CL 126) 225-215' 225"-215'"
Inter-H-H (h 11-h 14) 231-231" 234-234"

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
H VH Q1:
1, 1"
L VL Q1:
1', 1'"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
302, 302"
Afucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires
complexes afucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos afucosilados

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
H CH3 K2:
452, 452"

dazodalibepum #

dazodalibep

engineered binding protein (1-85) anti-(human CD40 ligand) derived from the human tenascin third fibronectin type III domain (785-869), fused via the peptidyl linker ^{86}GGGGGGGGGGGGGGG^{100} to engineered binding protein (101-190) anti-(human CD40 ligand) derived from the human tenascin third fibronectin type III domain (780-869), fused via the peptidyl linker ^{191}GGGGGGGGGG^{200} to human albumin (201-785), variant (C^{34}>S^{234}), produced in *Escherichia coli*; [tenascin (785-869)-peptide (1-85) (containing a third fibronectin type III domain), engineered for binding to the CD40 ligand (CD40L)]-[G_{15} linker (86-100)]-[tenascin (780-869)-peptide (101-190) (containing a third fibronectin type III domain), engineered for binding to the CD40 ligand (CD40L)]-[G_{10} linker (91-100)]-[(C^{34}>S)-human serum albumin (HSA)] fusion protein, produced in *Escherichia coli*

dazodalibep

protéine de liaison mise au point (1-85) anti-(ligand de CD40 humain) dérivée du troisième domaine de la fibronectine de type III de la ténascine humaine, fusionnée via un peptide liant ^{86}GGGGGGGGGGGGGGG^{100} à la protéine de liaison mise au point (101-190) anti-(ligand de CD40 humain) dérivée du troisième domaine de la fibronectine de type III de la ténascine humaine, fusionnée via un peptide liant ^{191}GGGGGGGGGG^{200} à l'albumine humaine (201-785), variant (C^{34}>S^{234}), produite par *Escherichia coli*;
protéine de fusion de [ténascine (785-869)-peptide (1-85) (contenant un troisième domaine de fibronectine de type III), conçu pour se lier au ligand de CD40 (CD40L)]-[peptide G_{15} de liaison (86-100)]-[ténascine (780-869)-peptide (101-190) (contenant un troisième domaine de fibronectine de type III), conçu pour se lier au ligand de CD40 (CD40L)]-[peptide G_{10} de liaison (91-100)]-[(C^{34}>S)-albumine sérique humaine (ASH)], produite par *Escherichia coli*

dazodalibep

proteína de unión diseñada (1-85) anti-(ligando CD40 humano) derivada de un tercer dominio de fibronectina tipo III de tenascina humana (785-869), fusionada a través de un conector ^{86}GGGGGGGGGGGGGGG^{100} a la proteína de unión diseñada (101-190) anti-(ligando CD40 humano) derivado de un tercer dominio de fibronectina tipo III de tenascina humana (780-869), fusionado a través de un conector peptidil ^{191}GGGGGGGGGG^{200} a la albúmina humana (201-785), variante (C^{34}>S^{234}), producida en *Escherichia coli*;
proteína de fusión de [tenascina (785-869)-péptido (1-85) (que contiene un tercer dominio de fibronectina tipo III), diseñado para unirse al ligando de CD40 (CD40L)]-[péptido conector G_{15} (86-100)]-[tenascina (780-869)-péptido (101-190) (que contiene un tercer dominio de fibronectina tipo III), diseñado para unirse al ligando de CD40 (CD40L)]-[péptido conector G_{10} (91-100)]-[(C^{34}>S)-albúmina sérica humana (ASH)], producida por *Escherichia coli*

Sequence / Séquence / Secuencia

```
SQIEVKDVTD TTALITWSDD FGEYVWCELT YGIKDVPGDR TTIDLWYHHA   50
HYSIGNLKPD TEYEVSLICR SGDMSSNPAK ETFTTGGGGG GGGGGGGGGG  100
RLDAPSQIEV KDVTDTTALI TWSDDFGEYV WCELTYGIKD VPGDRTTIDL  150
WYHHAHYSIG NLKPDTEYEV SLICRSGDMS SNPAKETFTT GGGGGGGGGG  200
DAHKSEVAHR FKDLGEENFK ALVLIAFAQY LQQSPFEDHV KLVNEVTEFA  250
KTCVADESAE NCDKSLHTLF GDKLCTVATL RETYGEMADC CAKQEPERNE  300
CFLQHKDDNP NLPRLVRPEV DVMCTAFHDN EETFLKKYLY EIARRHPYFY  350
APELLFFAKR YKAAFTECCQ AADKAACLLP KLDELRDEGK ASSAKQRLKC  400
ASLQKFGERA FKAWAVARLS QRFPKAEFAE VSKLVTDLTK VHTECCHGDL  450
LECADDRADL AKYICENQDS ISSKLKECCE KPLLEKSHCI AEVENDEMPA  500
DLPSLAADFV ESKDVCKNYA EAKDVFLGMF LYEYARRHPD YSVVLLLRLA  550
KTYETTLEKC CAAADPHECY AKVFDEFKPL VEEPQNLIKQ NCELFEQLGE  600
YKFQNALLVR YTKKVPQVST PTLVEVSRNL GKVGSKCCKH PEAKRMPCAE  650
DYLSVVLNQL CVLHEKTPVS DRVTKCCTES LVNRRPCFSA LEVDETYVPK  700
EFNAETFTFH ADICTLSEKE RQIKKQTALV ELVKHKPKAT KEQLKAVMDD  750
FAAFVEKCCK ADDKETCFAE EGKKLVAASQ AALGL                   785
```

Mutations / Mutations / Mutaciones

$F^{18,123}$>S, $K^{19,124}$>D, $P^{20,125}$>D, $L^{21,126}$>F, $A^{22,127}$>G, $I^{24,129}$>Y, $D^{25,130}$>V, $G^{26,131}$>W, $I^{27,132}$>C, $T^{46,151}$>W, $E^{47,152}$>Y, $D^{48,153}$>H, $E^{49,154}$>H, $N^{50,155}$>A, $Q^{51,156}$>H, $S^{69,174}$>C, $R^{71,176}$>S, C^{234}>S

Post-translational modifications

Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

27-69, 132-174, 253-262, 275-290, 291-301, 324-368, 369-377, 400-445, 446-453, 465-478, 479-489, 516-560, 561-569, 592-637, 638-648, 661-676, 677-687, 714-758, 759-767

Glycosylation sites / Sites de glycosylation / Posiciones de glicosilación

none / aucune / ninguna

depemokimabum #

depemokimab

immunoglobulin G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* IL5 (interleukin 5, IL-5)], humanized monoclonal antibody;
gamma1 heavy chain humanized (1-449) [VH humanized (*Homo sapiens* IGHV2-70*19 (75.8%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (85.7%)) CDR-IMGT [8.7.13] (26-33.51-57.96-108) (1-119) -*Homo sapiens* IGHG1*03 G1m3, nG1m1, G1v21 CH2 Y15.1, T16, E18 (CH1 R120 (216) (120-217), hinge 1-15 (218-232), CH2 M15.1>Y (254), S16>T (256), T18>E (258) (233-342), CH3 E12 (358), M14 (360) (343-447), CHS (448-449)) (120-449)], (222-220')-disulfide with kappa light chain humanized (1'-220') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV4-1*01 (91.1%) -IGKJ2*02 (90.9%)) CDR-IMGT [12.3.9] (27-38.56-58.95-103) (1'-113') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (159), V101 (197) (114'-220')]; dimer (228-228":231-231")-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO)-K1 cell line lacking the glutamine synthetase (GS) gene, glycoform alfa

dépémokimab

immunoglobuline G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* IL5 (interleukine 5, IL-5)], anticorps monoclonal humanisé;
chaîne lourde gamma1 humanisée (1-449) [VH humanisé (*Homo sapiens* IGHV2-70*19 (75.8%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (85.7%)) CDR-IMGT [8.7.13] (26-33.51-57.96-108) (1-119) -*Homo sapiens* IGHG1*03 G1m3, nG1m1, G1v21 CH2 Y15.1, T16, E18 (CH1 R120 (216) (120-217), charnière 1-15 (218-232), CH2 M15.1>Y (254), S16>T (256), T18>E (258) (233-342), CH3 E12 (358), M14 (360) (343-447), CHS (448-449)) (120-449)], (222-220')-disulfure avec la chaîne légère kappa humanisée (1'-220') [V-KAPPA humanisé (*Homo sapiens* IGKV4-1*01 (91.1%) -IGKJ2*02 (90.9%)) CDR-IMGT [12.3.9] (27-38.56-58.95-103) (1'-113') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (159), V101 (197) (114'-220')];
dimère (228-228":231-231")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO) lignée cellulaire CHO-K1 ne présentant pas le gène de la glutamine synthétase, glycoforme alfa

depemokimab

inmunoglobulina G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* IL5 (interleukina 5, IL-5)], anticuerpo monoclonal humanizado;
cadena pesada gamma1 humanizada (1-449) [VH humanizado (*Homo sapiens* IGHV2-70*19 (75.8%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (85.7%)) CDR-IMGT [8.7.13] (26-33.51-57.96-108) (1-119) -*Homo sapiens* IGHG1*03 G1m3, nG1m1, G1v21 CH2 Y15.1, T16, E18 (CH1 R120 (216) (120-217), bisagra 1-15 (218-232), CH2 M15.1>Y (254), S16>T (256), T18>E (258) (233-342), CH3 E12 (358), M14 (360) (343-447), CHS (448-449)) (120-449)], (222-220')-disulfuro con la cadena ligera kappa humanizada (1'-220') [V-KAPPA humanizado (*Homo sapiens* IGKV4-1*01 (91.1%) -IGKJ2*02 (90.9%)) CDR-IMGT [12.3.9] (27-38.56-58.95-103) (1'-113') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (159), V101 (197) (114'-220')];
dímero (228-228":231-231")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO) línea celular CHO-K1 en ausencia del gen glutamina sintetasa (GS), forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QVTLRESGPA LVKPTQTLTL TCTVSGFSLT GSSVHWVRQP PGKGLEWLGV  50
IWASGGTDYN SALMSRLSIS KDTSRNQVVL TMTNMDPVDT ATYYCARDPP 100
SGLLRLDYWG RGTLVTVSSA STKGPSVFPL APSSKSTSGG TAALGCLVKD 150
YFPEPVTVSW NSGALTSGVH TFPAVLQSSG LYSLSSVVTV PSSSLGTQTY 200
ICNVNHKPSN TKVDKRVEPK SCDKTHTCPP CPAPELLGGP SVFLFPPKPK 250
DTLYITREPE VTCVVVDVSH EDPEVKFNWY VDGVEVHNAK TKPREEQYNS 300
TYRVVSVLTV LHQDWLNGKE YKCKVSNKAL PAPIEKTISK AKGQPREPQV 350
YTLPPSREEM TKNQVSLTCL VKGFYPSDIA VEWESNGQPE NNYKTTPPVL 400
DSDGSFFLYS KLTVDKSRWQ QGNVFSCSVM HEALHNHYTQ KSLSLSPGK  449
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
DIVMTQSPDS LAVSLGERAT INCKSSQSLL NSGNQKNYLA WYQQKPGQPP  50
KLLIYGASTR ESGVPDRFSG SGSGTDFTLT ISSLQAEDVA VYYCQNVHSF 100
PFTFGGGTKL EIKRTVAAPS VFIFPPSDEQ LKSGTASVVC LLNNFYPREA 150
KVQWKVDNAL QSGNSQESVT EQDSKDSTYS LSSTLTLSKA DYEKHKVYAC 200
EVTHQGLSSP VTKSFNRGEC                                   220
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-95 146-202 263-323 369-427
22"-95" 146"-202" 263"-323" 369"-427"
Intra-L (C23-C104) 23'-94' 140'-200'
23'"-94'" 140'"-200'"
Inter-H-L (h 5-CL 126) 222-220' 222"-220'"
Inter-H-H (h 11, h 14) 228-228" 231-231"

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
VH Q1:
1, 1"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
299, 299"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
H CHS K2:
449, 449"

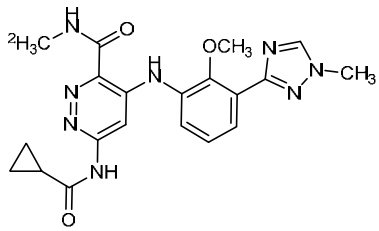
deucravacitinibum

deucravacitinib — 6-(cyclopropanecarboxamido)-4-[2-methoxy-3-(1-methyl-1*H*-1,2,4-triazol-3-yl)anilino]-*N*-($^2H_3$)methylpyridazine-3-carboxamide

deucravacitinib — 6-(ciclopropanocarboxamido)-4-[2-méthoxy-3-(1-méthyl-1*H*-1,2,4-triazol-3-yl)anilino]-*N*-($^2H_3$)méthylpyridazine-3-carboxamide

deucravacitinib — 6-(ciclopropanocarboxamido)-*N*-($^2H_3$)metil-4-[3-(1-metil-1*H*-1,2,4-triazol-3-il)-2-metoxianilino]piridazina-3-carboxamida

$C_{20}H_{19}{}^2H_3N_8O_3$



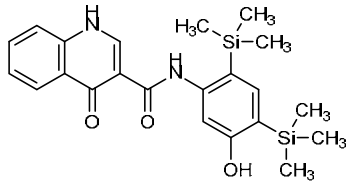
dirocaftorum

dirocaftor — *N*-[5-hydroxy-2,4-bis(trimethylsilyl)phenyl]-4-oxo-1,4-dihydroquinoline-3-carboxamide

dirocaftor — *N*-[5-hydroxy-2,4-bis(triméthylsilyl)phényl]-4-oxo-1,4-dihydroquinoléine-3-carboxamide

dirocaftor — *N*-[5-hidroxi-2,4-bis(trimetilsilil)fenil]-4-oxo-1,4-dihidroquinoleína-3-carboxamida

$C_{22}H_{28}N_2O_3Si_2$



divozilimabum #

divozilimab — immunoglobulin G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* MS4A1 (membrane-spanning 4-domains subfamily A member 1, CD20)], monoclonal antibody;
gamma1 heavy chain (1-451) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-46*01 (86.7%) -(IGHD) -IGHJ1*01 (86.7%)) CDR-IMGT [8.8.14] (26-33.51-58.97-110) (1-121) -*Homo sapiens* IGHG1*03 (100%) G1m3, nG1m1 (CH1 R120 (218) (122-219), hinge 1-15 (220-234), CH2 (235-344), CH3 E12 (360), M14 (362) (345-449), CHS (450-451)) (122-451)], (224-213')-disulfide with kappa light chain (1'-213') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV4-72*01 (85.3%) -IGKJ1*01 (90.9%)/*Homo sapiens* IGKV3D-11*02 (73.3%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [5.3.9] (27-31.49-51.88-96) (1'-106') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (152), V101 (190) (107'-213')];
dimer (230-230'':233-233'')-bisdisulfide, produced in a Chinese hamster ovary (CHO)-S cell line, glycoform alfa

divozilimab

immunoglobuline G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* MS4A1 (membre 1 de la sous-famille A à 4 domaines transmembranaires, CD20)], anticorps monoclonal;
chaîne lourde gamma1 (1-451) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-46*01 (86.7%) -(IGHD) -IGHJ1*01 (86.7%)) CDR-IMGT [8.8.14] (26-33.51-58.97-110) (1-121) -*Homo sapiens* IGHG1*03 (100%) G1m3, nG1m1 (CH1 R120 (218) (122-219), charnière 1-15 (220-234), CH2 (235-344), CH3 E12 (360), M14 (362) (345-449), CHS (450-451)) (122-451)], (224-213')-disulfure avec la chaîne légère kappa (1'-213') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV4-72*01 (85.3%) -IGKJ1*01 (90.9%)/*Homo sapiens* IGKV3D-11*02 (73.3%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [5.3.9] (27-31.49-51.88-96) (1'-106') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (152), V101 (190) (107'-213')];
dimère (230-230":233-233")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO) lignée cellulaire CHO-S, glycoforme alfa

divozilimab

inmunoglobulina G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* MS4A1 (miembro 1 de la subfamilia A con 4 dominios transmembranarios, CD20)], anticuerpo monoclonal;
cadena pesada gamma1 (1-451) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-46*01 (86.7%) -(IGHD) -IGHJ1*01 (86.7%)) CDR-IMGT [8.8.14] (26-33.51-58.97-110) (1-121) -*Homo sapiens* IGHG1*03 (100%) G1m3, nG1m1 (CH1 R120 (218) (122-219), bisagra 1-15 (220-234), CH2 (235-344), CH3 E12 (360), M14 (362) (345-449), CHS (450-451)) (122-451)], (224-213')-disulfuro con la cadena ligera kappa (1'-213') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV4-72*01 (85.3%) -IGKJ1*01 (90.9%)/*Homo sapiens* IGKV3D-11*02 (73.3%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [5.3.9] (27-31.49-51.88-96) (1'-106') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (152), V101 (190) (107'-213')];
dímero (230-230":233-233")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO) línea celular CHO-S, forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
EVQLVQPGAE VVKPGASVKV SCKASGYTFT SYNMHWVRQA PGRGLEWMGA  50
IYPGNGDTSY NQKFKGRVTM TRDKSTSTVY MELSSLRSED TAVYYCARST 100
YYGGDWYFNV WGQGTLVTVS SASTKGPSVF PLAPSSKSTS GGTAALGCLV 150
KDYFPEPVTV SWNSGALTSG VHTFPAVLQS SGLYSLSSVV TVPSSSLGTQ 200
TYICNVNHKP SNTKVDKRVE PKSCDKTHTC PPCPAPELLG GPSVFLFPPK 250
PKDTLMISRT PEVTCVVVDV SHEDPEVKFN WYVDGVEVHN AKTKPREEQY 300
NSTYRVVSVL TVLHQDWLNG KEYKCKVSNK ALPAPIEKTI SKAKGQPREP 350
QVYTLPPSRE EMTKNQVSLT CLVKGFYPSD IAVEWESNGQ PENNYKTTPP 400
VLDSDGSFFL YSKLTVDKSR WQQGNVFSCS VMHEALHNHY TQKSLSLSPG 450
K                                                       451
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
QIVLSQSPAI LSASPGERVT LTCRASSSVS YIHWFQQKPG KAPKPLIYAT  50
SNLASGVPSR FSGSGSGTDF SLTISRVEPE DFAVYYCQQW TSNPPTFGGG 100
TKVEIKRTVA APSVFIFPPS DEQLKSGTAS VVCLLNNFYP REAKVQWKVD 150
NALQSGNSQE SVTEQDSKDS TYSLSSTLTL SKADYEKHKV YACEVTHQGL 200
SSPVTKSFNR GEC                                         213
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

```
Intra-H (C23-C104)   22-96    148-204    265-325    371-429
                     22"-96"  148"-204"  265"-325"  371"-429"
Intra-L (C23-C104)   23'-87'   133'-193'
                     23'"-87'" 133'"-193'"
Inter-H-L (h 5-CL 126)  224-213'  224"-213'"
Inter-H-H (h 11, h 14)  230-230"  233-233"
```

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
L VL Q1:
1', 1'"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
301, 301"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
H CHS K2:
451, 451"

ebronucimabum #

ebronucimab	immunoglobulin G1-lambda2, anti-[*Homo sapiens* PCSK9 (proprotein convertase subtilisin/kexin type 9, neural apoptosis-regulated convertase 1, NARC1, NARC-1, proprotein convertase 9, PC9)], *Homo sapiens* monoclonal antibody; gamma1 heavy chain *Homo sapiens* (1-453) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-21*01 (91.8%) -(IGHD) - IGHJ3*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.16] (26-33.51-58.97-112) (1-123)-*Homo sapiens* IGHG1*01 (100%), G1m17,1 (CH1 K120 (220) (124-221), hinge 1-15 (222-236), CH2 (237-346), CH3 D12 (362), L14 (364) (347-451), CHS (452-453)) (124-453)], (226-216')-disulfide with lambda2 light chain *Homo sapiens* (1'-217') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV2-11*01 (81.6%) -IGLJ1*01 (90.9%)) CDR-IMGT [9.3.11] (26-34.52-54.91-101) (1'-111') -*Homo sapiens* IGLC2*01 (100%) (112'-217')]; dimer (232-232":235-235")-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycoform alfa
ébronucimab	immunoglobuline G1-lambda2, anti-[*Homo sapiens* PCSK9 (proprotéine convertase subtilisine/kexine type 9, convertase 1 régulée par l'apoptose neuronale, NARC1, NARC-1, proprotéine convertase 9, PC9)], anticorps monoclonal *Homo sapiens*; chaîne lourde gamma1 *Homo sapiens* (1-453) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-21*01 (91.8%) -(IGHD) - IGHJ3*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.16] (26-33.51-58.97-112) (1-123) -*Homo sapiens* IGHG1*01 (100%), G1m17,1 (CH1 K120 (220) (124-221), charnière 1-15 (222-236), CH2 (237-346), CH3 D12 (362), L14 (364) (347-451), CHS (452-453)) (124-453)], (226-216')-disulfure avec la chaîne légère lambda2 *Homo sapiens* (1'-217') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV2-11*01 (81.6%) -IGLJ1*01 (90.9%)) CDR-IMGT [9.3.11] (26-34.52-54.91-101) (1'-111') -*Homo sapiens* IGLC2*01 (100%) (112'-217')]; dimère (232-232":235-235")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa
ebronucimab	inmunoglobulina G1-lambda2, anti-[*Homo sapiens* PCSK9 (proproteína convertasa subtilisina/kexina tipo 9, convertasa 1 regulada por la apoptosis neuronal, NARC1, NARC-1, proproteína convertasa 9, PC9)], anticuerpo monoclonal *Homo sapiens*; cadena pesada gamma1 *Homo sapiens* (1-453) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-21*01 (91.8%) -(IGHD) - IGHJ3*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.16] (26-33.51-58.97-112) (1-123) -*Homo sapiens* IGHG1*01 (100%), G1m17,1 (CH1 K120 (220) (124-221), bisagra 1-15 (222-236), CH2 (237-346), CH3 D12 (362), L14 (364) (347-451), CHS (452-453)) (124-453)], (226-216')-disulfuro con la cadena ligera lambda2 *Homo sapiens* (1'-217') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV2-11*01 (81.6%) -IGLJ1*01 (90.9%)) CDR-IMGT [9.3.11] (26-34.52-54.91-101) (1'-111') -*Homo sapiens* IGLC2*01 (100%) (112'-217')]; dímero (232-232":235-235")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO), forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
EVQLVESGGG LVQPGRSLRL SCAASGFTFS SYSMNWVRQA PGKGLEWVSG  5C
ISSSSSYISY ADSVQGRFTI SRDNGKNSLY LQMNSLRAED TALYFCAREY 100
DFWSAYYDAF DVWGQGTMVT VSSASTKGPS VFPLAPSSKS TSGGTAALGC 150
LVKDYFPEPV TVSWNSGALT SGVHTFPAVL QSSGLYSLSS VVTVPSSSLG 200
TQTYICNVNH KPSNTKVDKK VEPKSCDKTH TCPPCPAPEL LGGPSVFLFP 250
PKPKDTLMIS RTPEVTCVVV DVSHEDPEVK FNWYVDGVEV HNAKTKPREE 300
QYNSTYRVVS VLTVLHQDWL NGKEYKCKVS NKALPAPIEK TISKAKGQPR 350
EPQVYTLPPS RDELTKNQVS LTCLVKGFYP SDIAVEWESN GQPENNYKTT 400
PPVLDSDGSF FLYSKLTVDK SRWQQGNVFS CSVMHEALHN HYTQKSLSLS 450
PGK                                                     453
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
QSELTQPRSV SGSPGQSVTI SCTGTSRNIG GGNDVHWYQQ HPGKAPKLLI  5C
SGVIERSSGV PDRFSGSKSG NTASLTISGL QAEDEADYYC QSFDGSLSGS 100
VFGTGTDVTV LGQPKAAPSV TLFPPSSEEL QANKATLVCL ISDFYPGAVT 150
VAWKADSSPV KAGVETTTPS KQSNNKYAAS SYLSLTPEQW KSHRSYSCQV 200
THEGSTVEKT VAPTECS                                      217
```

Post-translational modifications

Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

```
Intra-H (C23-C104)  22-96    150-206    267-327    373-431
                    22"-96"  150"-206"  267"-327"  373"-431"
Intra-L (C23-C104)  22'-90'    139'-198'
                    22'"-90'"  139'"-198'"
Inter-H-L (h5-CL 126)  226-216'  226"-216"
Inter-H-H (h11, h14)   232-232"  235-235"
```

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)

```
L VLQ1:
1', 1'"
```

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación

```
H CH2 N84.4:
303, 303"
```

Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal

```
H CHSK2:
453, 453"
```

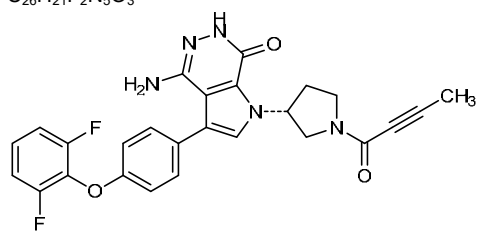
edralbrutinibum

edralbrutinib — 4-amino-1-[(3*R*)-1-(but-2-ynoyl)pyrrolidin-3-yl]-3-[4-(2,6-difluorophenoxy)phenyl]-1,6-dihydro-7*H*-pyrrolo[2,3-*d*]pyridazin-7-one

édralbrutinib — 4-amino-1-[(3*R*)-1-(but-2-ynoyl)pyrrolidin-3-yl]-3-[4-(2,6-difluorophénoxy)phényl]-1,6-dihydro-7*H*-pyrrolo[2,3-*d*]pyridazin-7-one

edralbrutinib — 4-amino-1-[(3*R*)-1-(but-2-inoil)pirrolidin-3-il]-3-[4-(2,6-difluorofenoxi)fenil]-1,6-dihidro-7*H*-pirrolo[2,3-*d*]piridazin-7-ona

$C_{26}H_{21}F_2N_5O_3$



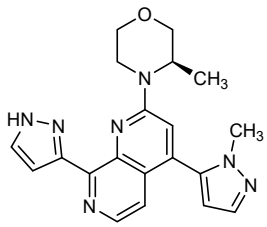
elimusertibum

elimusertib — 2-[(3*R*)-3-methylmorpholin-4-yl]-4-(1-methyl-1*H*-pyrazol-5-yl)-8-(1*H*-pyrazol-3-yl)-1,7-naphthyridine

élimusertib — 2-[(3*R*)-3-méthylmorpholin-4-yl]-4-(1-méthyl-1*H*-pyrazol-5-yl)-8-(1*H*-pyrazol-3-yl)-1,7-naphtyridine

elimusertib — 2-[(3*R*)-3-metilmorfolin-4-il]-4-(1-metil-1*H*-pirazol-5-il)-8-(1*H*-pirazol-3-il)-1,7-naftiridina

$C_{20}H_{21}N_7O$



eluvixtamabum #

eluvixtamab — immunoglobulin scFv-scFv, anti-[*Homo sapiens* CD33 (sialic acid binding Ig-like lectin 3, SIGLEC3, SIGLEC-3, gp67, p67)] and anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 epsilon)], monoclonal antibody single chain, bispecific;
IG scFv-scFv single chain, anti-CD33 and anti-CD3E (1-511) [scFv-VH-V-kappa anti-CD33 (1-250) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-18*01 (82.7%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.8.15] (26-33.51-58.97-111) (1-122)-15-mer tris(tetraglycyl-seryl) linker (123-137) -V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV4-1*01 (83.2%) -IGKJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [12.3.9] (164-175.193-195.232-240) (138-250)] -6-mer seryl-tetraglycyl-seryl linker (251-256) -scFv-VH-V-lambda anti-CD3E (257-505) [VH (*Mus musculus* IGHV10-1*02 (91.9%) -(IGHD)-IGHJ3*01 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-73*01 (87%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [8.10.16] (282-289.307-316.355-370) (257-381) -15-mer tris(tetraglycyl-seryl) linker (382-396) -V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV7-43*01 (85.1%) -IGLJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [9.3.9] (422-430.448-450.487-495) (397-505)] -hexahistidine (506-511)], non-glycosylated, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells

éluvixtamab — immunoglobuline scFv-scFv, anti-[*Homo sapiens* CD33 (lectine 3 de type Ig-like liant l'acide sialique, SIGLEC3, SIGLEC-3, gp67, p67)] et anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 epsilon)], anticorps monoclonal à chaîne unique, bispécifique;
IG scFv-scFv à chaîne unique, anti-CD33 et anti-CD3E (1-511) [scFv-VH-V-kappa anti-CD33 (1-250) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-18*01 (82.7%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.8.15] (26-33.51-58.97-111) (1-122)-15-mer tris(tétraglycyl-séryl) linker (123-137) -V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV4-1*01 (83.2%) -IGKJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [12.3.9] (164-175.193-195.232-240) (138-250)] -6-mer séryl-tétraglycyl-séryl linker (251-256) -scFv-VH-V-lambda anti-CD3E (257-505) [VH (*Mus musculus* IGHV10-1*02 (91.9%) -(IGHD)-IGHJ3*01 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-73*01 (87%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [8.10.16] (282-289.307-316.355-370) (257-381) -15-mer tris(tétraglycyl-séryl) linker (382-396) -V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV7-43*01 (85.1%) -IGLJ3*02 (100%) CDR-IMGT [9.3.9] (422-430.448-450.487-495) (397-505)] -hexahistidine (506-511)], non-glycosylé, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO)

eluvixtamab — inmunoglobulina scFv-scFv, anti-[*Homo sapiens* CD33 (lectina 3 de tipo Ig-like aglutinando el ácido siálico, SIGLEC3, SIGLEC-3, gp67, p67)] y anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 épsilon)], anticuerpo monoclonal con cadena única, biespecífico;

IG scFv-scFv con cadena única, anti-CD33 y anti-CD3E (1-511) [scFv-VH-V-kappa anti-CD33 (1-250) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-18*01 (82.7%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.8.15] (26-33.51-58.97-111) (1-122)-15-mer tris(tetraglicil-seril) linker (123-137) -V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV4-1*01 (83.2%) -IGKJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [12.3.9] (164-175.193-195.232-240) (138-250)] -6-mer seril-tetraglicil-seril linker (251-256) -scFv-VH-V-lambda anti-CD3E (257-505) [VH (*Mus musculus* IGHV10-1*02 (91.9%) -(IGHD)-IGHJ3*01 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-73*01 (87%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [8.10.16] (282-289.307-316.355-370) (257-381) -15-mer tris(tetraglicil-seril) linker (382-396) -V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV7-43*01 (85.1%) -IGLJ3*02 (100%) CDR-IMGT [9.3.9] (422-430.448-450.487-495) (397-505)] -hexahistidina (506-511)], no glicosilado, producido en las células ováricas de hamster chino (CHO)

```
Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada
QVQLVQSGAE VKKPGESVKV SCKASGYTFT NYGMNWVXQA PGQGLEWMGW  50
INTYTGEPTY ADKFQGRVTM TTDTSTSTAY MEIRNLGGDD TAVYYCARWS 100
WSDGYYVYFD YWGQGTSVTV SSGGGGSGGG GSGGGGSDIV MTQSPDSLTV 150
SLGERTTINC KSSQSVLDSS TNKNSLAWYQ QKPGQPPKLL LSWASTRESG 200
IPDRFSGSGS GTDFTLTIDS PQPEDSATYY CQQSAHFPIT FGQGTRLEIK 250
SGGGGSEVQL VESGGGLVQP GGSLKLSCAA SGFTFNKYAM NWVRQAPGKG 300
LEWVARIRSK YNNYATYYAD SVKDRFTISR DDSKNTAYLQ MNNLKTEDTA 350
VYYCVRHGNF GNSYISYWAY WGQGTLVTVS SGGGGSGGGG SGGGGSQTVV 400
TQEPSLTVSP GGTVTLTCGS STGAVTSGNY PNWVQQKPGQ APRGLIGGTK 450
FLAPGTPARF SGSLLGGKAA LTLSGVQPED EAEYYCVLWY SNRWVFGGGT 500
KLTVLHHHHH H                                           511

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-V (C23 C104)  22-96  160-231  278-354  418-486

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
VH Q1: 1

No N-glycosylation sites / pas de sites de N-glycosylation / ningún posición de N-glycosilación
Aglycosylated
```

emerfetamabum #
emerfetamab

immunoglobulin scFv-scFv-scFc, anti-[*Homo sapiens* CD33 (sialic acid binding Ig-like lectin 3, SIGLEC3, SIGLEC-3, gp67, p67)] and anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 epsilon, Leu-4)], monoclonal antibody single chain (scFv)2-scFc, bispecific;
IG scFv-scFv-scFc single chain, anti-CD33 and anti-CD3E (1-993) [scFv-VH-V-kappa anti-CD33 (1-250) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-18*01 G49>C (44) (81.6%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.8.15] (26-33.51-58.97-111) (1-122) -15-mer tris(tetraglycyl-seryl) linker (123-137) -V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV4-1*01 (83.2%) -IGKJ5*01 Q120>C (243) (91.7%)) CDR-IMGT [12.3.9] (164-175.193-195.232-240) (138-250)] -6-mer seryl-tetraglycyl-seryl linker (251-256) -scFv-VH-V-lambda anti-CD3E (257-505) [VH (*Mus musculus* IGHV10-1*02 (91.9%) -(IGHD) -IGHJ3*01 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-73*01 (87%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [8.10.16] (282-289.307-316.355-370) (257-381) -15-mer tris(tetraglycyl-seryl) linker (382-396) -V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV7-43*01 (85.1%) -IGLJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [9.3.9] (422-430.448-450.487-495) (397-505)] -4-mer tetraglycyl linker (506-509) -scFc (h-CH2-CH3)-(h-CH2-CH3) (510-993) [*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (hinge 6-15 (510-519), CH2 R83>C (581), N84.4>G (586), V85>C (591) (520-629), CH3 E12 (645), M14 (647) (630-734), CHS (735-736)) (510-736) -30-mer hexakis(tetraglycyl-seryl) linker (737-766) -*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (hinge 6-15 (767-776), CH2 R83>C (838), N84.4>G (843), V85>C (848) (777-886), CH3 E12 (902), M14 (904) (887-991), CHS (992-993)) (767-993)]], non-glycosylated, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells

émerfétamab

immunoglobuline scFv-scFv-scFc, anti-[*Homo sapiens* CD33 (lectine 3 de type Ig-like liant l'acide sialique, SIGLEC3, SIGLEC-3, gp67, p67)], et anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 epsilon, Leu-4)], anticorps monoclonal à chaîne unique (scFv)2-scFc, bispécifique;
IG scFv-scFv-scFc chaîne unique, anti-CD33 et anti-CD3E (1-993) [scFv-VH-V-kappa anti-CD33 (1-250) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-18*01 G49>C (44) (81.6%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.8.15] (26-33.51-58.97-111) (1-122) -15-mer-tris(tétraglycyl-séryl) linker (123-137) -V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV4-1*01 (83.2%) -IGKJ5*01 Q120>C (243) (91.7%)) CDR-IMGT [12.3.9] (164-175.193-195.232-240) (138-250)] -6-mer séryl-tétraglycyl-séryl linker (251-256) -scFv-VH-V-lambda anti-CD3E (257-505) [VH (*Mus musculus* IGHV10-1*02 (91.9%) -(IGHD) -IGHJ3*01 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-73*01 (87%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [8.10.16] (282-289.307-316.355-370) (257-381) -15-mer tris(tétraglycyl-séryl) linker (382-396) -V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV7-43*01 (85.1%) -IGLJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [9.3.9] (422-430.448-450.487-495) (397-505)] -4-mer-tétraglycyl linker (506-509) -scFc (h-CH2-CH3)-(h-CH2-CH3) (510-993) [*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (charnière 6-15 (510-519), CH2 R83>C (581), N84.4>G (586), V85>C (591) (520-629), CH3 E12 (645), M14 (647) (630-734), CHS (735-736)) (510-736) -30-mer hexakis(tétraglycyl-séryl) linker (737-766) -*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (charnière 6-15 (767-776), CH2 R83>C (838), N84.4>G (843), V85>C (848) (777-886), CH3 E12 (902), M14 (904) (887-991), CHS (992-993)) (767-993)]], non-glycosylé, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO)

emerfetamab

inmunoglobulina scFv-scFv-scFc, anti-[*Homo sapiens* CD33 (lectina 3 de tipo Ig-like aglutinando el ácido siálico, SIGLEC3, SIGLEC-3, gp67, p67)], y anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 épsilon, Leu-4)], anticuerpo monoclonal con cadena única (scFv)2-scFc, biespecífico;
IG scFv-scFv-scFc cadena única, anti-CD33 y anti-CD3E (1-993) [scFv-VH-V-kappa anti-CD33 (1-250) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-18*01 G49>C (44) (81.6%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.8.15] (26-33.51-58.97-111) (1-122) -15-mer-tris(tetraglicil-seril) linker (123-137) -V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV4-1*01 (83.2%) -IGKJ5*01 Q120>C (243) (91.7%)) CDR-IMGT [12.3.9] (164-175.193-195.232-240) (138-250)] -6-mer seril-tetraglicil-seril linker (251-256) -scFv-VH-V-lambda anti-CD3E (257-505) [VH (*Mus musculus* IGHV10-1*02 (91.9%) -(IGHD) -IGHJ3*01 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-73*01 (87%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [8.10.16] (282-289.307-316.355-370) (257-381) -15-mer tris(tetraglicil-seril) linker (382-396) -V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV7-43*01 (85.1%) -IGLJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [9.3.9] (422-430.448-450.487-495) (397-505)] -4-mer-tetraglicil linker (506-509) -scFc (h-CH2-CH3)-(h-CH2-CH3) (510-993) [*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (bisagra 6-15 (510-519), CH2 R83>C (581), N84.4>G (586), V85>C (591) (520-629), CH3 E12 (645), M14 (647) (630-734), CHS (735-736)) (510-736) -30-mer hexakis(tetraglicil-seril) linker (737-766) -*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (bisagra 6-15 (767-776), CH2 R83>C (838), N84.4>G (843), V85>C (848) (777-886), CH3 E12 (902), M14 (904) (887-991), CHS (992-993)) (767-993)]], no glicosilado, producido en las células ováricas de hamster chino (CHO)

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QVQLVQSGAE VKKPGESVKV SCKASGYTFT NYGMNWVKQA PGQCLEWMGW  50
INTYTGEPTY ADKFQGRVTM TTDTSTSTAY MEIRNLGGDD TAVYYCARWS 100
WSDGYYVYFD YWGQGTSVTV SSGGGGSGGG GSGGGGSDIV MTQSPDSLTV 150
SLGERTTINC KSSQSVLDSS TNKNSLAWYQ QKPGQPPKLL LSWASTRESG 200
IPDRFSGSGS GTDFTLTIDS PQPEDSATYY CQQSAHFPIT FGCGTRLEIK 250
SGGGGSEVQL VESGGGLVQP GGSLKLSCAA SGFTFNKYAM NWVRQAPGKG 300
LEWVARIRSK YNNYATYYAD SVKDRFTISR DDSKNTAYLQ MNNLKTEDTA 350
VYYCVRHGNF GNSYISYWAY WGQGTLVTVS SGGGGSGGGG SGGGGSQTVV 400
TQEPSLTVSP GGTVTLTCGS STGAVTSGNY PNWVQQKPGQ APRGLIGGTK 450
FLAPGTPARF SGSLLGGKAA LTLSGVQPED EAEYYCVLWY SNRWVFGGGT 500
KLTVLGGGGD KTHTCPPCPA PELLGGPSVF LFPPKPKDTL MISRTPEVTC 550
VVVDVSHEDP EVKFNWYVDG VEVHNAKTKP CEEQYGSTYR CVSVLTVLHQ 600
DWLNGKEYKC KVSNKALPAP IEKTISKAKG QPREPQVYTL PPSREEMTKN 650
QVSLTCLVKG FYPSDIAVEW ESNGQPENNY KTTPPVLDSD GSFFLYSKLT 700
VDKSRWQQGN VFSCSVMHEA LHNHYTQKSL SLSPGKGGGG SGGGGSGGGG 750
SGGGGSGGGG SGGGGSDKTH TCPPCPAPEL LGGPSVFLFP PKPKDTLMIS 800
RTPEVTCVVV DVSHEDPEVK FNWYVDGVEV HNAKTKPCEE QYGSTYRCVS 850
VLTVLHQDWL NGKEYKCKVS NKALPAPIEK TISKAKGQPR EPQVYTLPPS 900
REEMTKNQVS LTCLVKGFYP SDIAVEWESN GQPENNYKTT PPVLDSDGSF 950
FLYSKLTVDK SRWQQGNVFS CSVMHEALHN HYTQKSLSLS PGK        993
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

Intra-V (C23-C104)	22-96	160-231	278-354	418-486	
Intra-C (C23-C104)	550-610	656-714	807-867	913-971	
Intra-CH2 (C83-C85)	581-591	838-848			
Inter-VH-VL (C49-C120)	44-243				
Inter-h11 (h11-h11)	515-772				
Inter-h14 (h14-h14)	518-775				

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
VH Q1:
1

No N-glycosylation sites / pas de sites de N-glycosylation / ningún posición de N-glicosilación
CH2 N84.4>G:
586, 843
Aglycosylated

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
CHS K2:
993

enibarcimabum

enibarcimab

immunoglobulin G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* ADM (adrenomedullin)], monoclonal antibody;
gamma1 heavy chain (1-448) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-69*01 (86.5%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.11] (26-33.51-58.97-107) (1-118) -*Homo sapiens* IGHG1*01 (100%) G1m17,1 (CH1 K120 (215) (119-216), hinge 1-15 (217-231), CH2 (232-341), CH3 D12 (357), L14 (359) (342-446), CHS (447-448)) (119-448)], (221-219')-disulfide with kappa light chain (1'-219') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV1-117*01 (88.0%) -IGKJ2*01 (100%)/*Homo sapiens* IGKV2-30*01 (88.0%) -IGKJ2*01 (91.7%)) CDR-IMGT [11.3.9] (27-37.55-57.94-102) (1'-112') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (158), V101 (196) (113'-219')];
dimer (227-227'':230-230'')-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO)-DG44 cell line, glycoform alfa

énibarcimab

immunoglobuline G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* ADM (adrénomédulline)], anticorps monoclonal;
chaîne lourde gamma1 (1-448) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-69*01 (86.5%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.11] (26-33.51-58.97-107) (1-118) -*Homo sapiens* IGHG1*01 (100%) G1m17,1 (CH1 K120 (215) (119-216), charnière 1-15 (217-231), CH2 (232-341), CH3 D12 (357), L14 (359) (342-446), CHS (447-448)) (119-448)], (221-219')-disulfure avec la chaîne légère kappa (1'-219') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV1-117*01 (88.0%) -IGKJ2*01 (100%)/*Homo sapiens* IGKV2-30*01 (88.0%) -IGKJ2*01 (91.7%)) CDR-IMGT [11.3.9] (27-37.55-57.94-102) (1'-112') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (158), V101 (196) (113'-219')];
dimère (227-227'':230-230'')-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO) lignée cellulaire CHO-DG44, glycoforme alfa

enibarcimab

inmunoglobulina G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* ADM (adrenomedulina)], anticuerpo monoclonal;
cadena pesada gamma1 (1-448) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-69*01 (86.5%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.11] (26-33.51-58.97-107) (1-118) -*Homo sapiens* IGHG1*01 (100%) G1m17,1 (CH1 K120 (215) (119-216), bisagra 1-15 (217-231), CH2 (232-341), CH3 D12 (357), L14 (359) (342-446), CHS (447-448)) (119-448)], (221-219')-disulfuro con la cadena ligera kappa (1'-219') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV1-117*01 (88.0%) -IGKJ2*01 (100%)/*Homo sapiens* IGKV2-30*01 (88.0%) -IGKJ2*01 (91.7%)) CDR-IMGT [11.3.9] (27-37.55-57.94-102) (1'-112') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (158), V101 (196) (113'-219')];
dímero (227-227'':230-230'')-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO) línea celular CHO-DG44, forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QVQLVQSGAE VKKPGSSVKV SCKASGYTFS RYWIEWVRQA PGQGLEWIGE  50
ILPGSGSTNY NQKFQGRVTI TADTSTSTAY MELSSLRSED TAVYYCTEGY 100
EYDGFDYWGQ GTTVTVSSAS TKGPSVFPLA PSSKSTSGGT AALGCLVKDY 150
FPEPVTVSWN SGALTSGVHT FPAVLQSSGL YSLSSVVTVP SSSLGTQTYI 200
CNVNHKPSNT KVDKKVEPKS CDKTHTCPPC PAPELLGGPS VFLFPPKPKD 250
TLMISRTPEV TCVVVDVSHE DPEVKFNWYV DGVEVHNAKT KPREEQYNST 300
YRVVSVLTVL HQDWLNGKEY KCKVSNKALP APIEKTISKA KGQPREPQVY 350
TLPPSRDELT KNQVSLTCLV KGFYPSDIAV EWESNGQPEN NYKTTPPVLD 400
SDGSFFLYSK LTVDKSRWQQ GNVFSCSVMH EALHNHYTQK SLSLSPGK   448
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
DVVLTQSPLS LPVTLGQPAS ISCRSSQSIV YSNGNTYLEW YLQRPGQSPR  50
LLIYRVSNRF SGVPDRFSGS GSGTDFTLKI SRVEAEDVGV YYCFQGSHIP 100
YTFGGGTKLE IKRTVAAPSV FIFPPSDEQL KSGTASVVCL LNNFYPREAK 150
VQWKVDNALQ SGNSQESVTE QDSKDSTYSL SSTLTLSKAD YEKHKVYACE 200
VTHQGLSSPV TKSFNRGEC                                   219
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-96 145-201 262-322 368-426
22''-96'' 145''-201'' 262''-322'' 368''-426''
Intra-L (C23-C104) 23'-93' 139'-199'
23'''-93''' 139'''-199'''
Inter-H-L (h 5-CL 126) 221-219' 221''-219'''
Inter-H-H (h 11, h 14) 227-227'' 230-230''

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
H VH Q1:
1, 1''

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
298, 298''
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

enomimeranum #

enomimeran

Messenger RNA encoding melanoma-associated antigen 3 (MAGE-A3).
Messenger RNA (mRNA), 5'-capped, encoding codon-optimised melanoma-associated antigen 3 (MAGE-A3, cancer/testis antigen 1.3) expressed as a fusion protein comprising a secretory signal peptide, MAGE-A3, P2P16 tetanus toxoid-derived helper epitopes and a major histocompatibility complex (MHC) class I transmembrane and cytoplasmic domain (MITD), connected by three glycine/serine-rich (GS) linker peptides, flanked by 5' and 3' untranslated regions and a 3' poly(A) tail.

énomiméran

ARN messager codant pour l'antigène 3 associé au mélanome (MAGE-A3).

	Un ARN messager (ARNm), protégé en 5', codant pour l'antigène 3 associé au mélanome (MAGE-A3, antigène 1.3 du cancer testiculaire) , avec des codons optimisés, exprimé sous la forme d'une protéine de fusion comprenant un peptide signal de sécrétion, MAGE-A3, les épitopes auxiliaires P2P16 dérivés de l'anatoxine tétanique et un domaine transmembranaire et cytoplasmique (MITD) du complexe majeur d'histocompatibilité (CMH) de classe I, reliés par trois peptides de liaison riches en glycine/sérine (GS), flanqués de régions non traduites en 5' et 3' et d'une queue poly(A) en 3'.
enomimerán	ARN mensajero que codifica para el antígeno asociado a melanoma 3 (MAGE-A3). ARN mensajero (ARNm), protegido en 5', que codifica para el antígeno asociado a melanoma 3 (MAGE-A3, antígeno de cáncer/testículo 1.3), con codones optimizados, expresado como una proteína de fusión que consta de un péptido señal de secreción, MAGE-A3, los epítopos auxiliares P2P16 derivados del toxoide tetánico y un dominio citoplásmico y transmembrana del complejo principal de histocompatibilidad (MHC) de clase I, conectados mediante tres péptidos de enlace ricos en glicina/serina (GS), flanqueado por las regiones 5' y 3' no traducidas y una cola poly(A) en 3'.

entacingenum turiparvovecum #

entacingene turiparvovec	A replication-defective adeno-associated viral vector encoding cone photoreceptor cyclic nucleotide-gated channel β3 (CNGB3). A recombinant non-replicating adeno-associated viral vector serotype 8 (rAAV8), encoding codon-optimised human cone photoreceptor cyclic nucleotide gated channel β3 (CNGB3), under the control of the human cone arrestin (hCAR) promoter and an SV40 poly(A) sequence, flanked by AAV2 inverted terminal repeats (ITR).
entacingène turiparvovec	Un vecteur adénoviral à réplication défectueuse codant pour le canal du photorécepteur conique β3 (CNGB3), dépendant des nucléotides cycliques. Un vecteur adénoviral recombinant non réplicatif de sérotype 8 (rAAV8), codant pour le canal du photorécepteur du cône humain β3 (CNGB3), dépendant des nucléotides cycliques, avec des codons optimisés, sous le contrôle du promoteur hCAR (arrestine du cône humain) et d'une séquence poly(A) SV40, flanquée de répétitions terminales inversées (ITR) AAV2.
entacingén turiparvovec	Un vector de virus adeno-asociado, deficiente de replicación, que codifica para el canal β3 regulado por nucleótidos cíclicos (CNGB3) del fotorreceptor de los conos. Un vector de virus adeno-asociado recombinante serotipo 8 (rAAV8), deficiente de replicación, que codifica para el canal β3 regulado por nucleótidos cíclicos (CNGB3) del fotorreceptor de los conos, con codones optimizados, bajo el control del promotor de la arrestina de cono humana (hCAR) y una secuencia poly(A) de SV40, flanqueado por las repeticiones invertidas terminales (ITR) del AAV2.

eplontersenum

eplontersen

all-P-ambo-5'-*O*-(28-[(2-acetamido-2-deoxy-β-D-galactopyranosyl)oxy]-16,16-bis{[3-({6-[(2-acetamido-2-deoxy-β-D-galactopyranosyl)oxy]hexyl}amino)-3-oxopropoxy]methyl}-1-hydroxy-1,10,14,21-tetraoxo-2,18-dioxa-9,15,22-triaza-1λ^5-phosphaoctacosan-1-yl)-2'-*O*-(2-methoxyethyl)-5-methyl-*P*-thiouridylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-methoxyethyl)-5-methylcytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-methoxyethyl)-5-methyluridylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-methoxyethyl)-5-methyluridylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-methoxyethyl)guanylyl-(3'→5')-2'-deoxy-*P*-thioguanylyl-(3'→5')-*P*-thiothymidylyl-(3'→5')-*P*-thiothymidylyl-(3'→5')-2'-deoxy-*P*-thioadenylyl-(3'→5')-2'-deoxy-5-methyl-*P*-thiocytidylyl-(3'→5')-2'-deoxy-*P*-thioadenylyl-(3'→5')-*P*-thiothymidylyl-(3'→5')-2'-deoxy-*P*-thioguanylyl-(3'→5')-2'-deoxy-*P*-thioadenylyl-(3'→5')-2'-deoxy-*P*-thioadenylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-methoxyethyl)adenylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-methoxyethyl)-5-methyluridylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-methoxyethyl)-5-methyl-*P*-thiocytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-methoxyethyl)-5-methyl-*P*-thiocytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-methoxyethyl)-5-methylcytidine

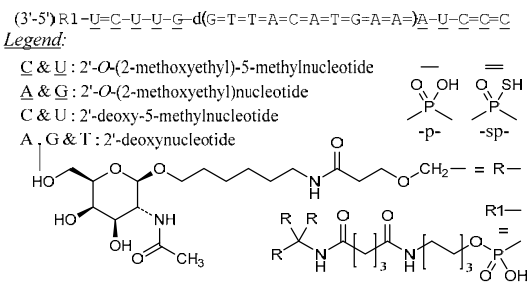
éplontersen

tout-P-ambo-5'-*O*-(28-[(2-acétamido-2-désoxy-β-D-galactopyranosyl)oxy]-16,16-bis{[3-({6-[(2-acétamido-2-désoxy-β-D-galactopyranosyl)oxy]hexyl}-amino)-3-oxopropoxy]méthyl}-1-hydroxy-1,10,14,21-tétraoxo-2,18-dioxa-9,15,22-triaza-1λ^5-phosphaoctacosan-1-yl)-2'-*O*-(2-méthoxyéthyl)-5-méthyl-*P*-thiouridylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-méthoxyéthyl)-5-méthylcytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-méthoxyéthyl)-5-méthyluridylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-méthoxyéthyl)-5-méthyluridylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-méthoxyéthyl)guanylyl-(3'→5')-2'-désoxy-*P*-thioguanylyl-(3'→5')-*P*-thiothymidylyl-(3'→5')-*P*-thiothymidylyl-(3'→5')-2'-désoxy-*P*-thioadénylyl-(3'→5')-2'-désoxy-5-méthyl-*P*-thiocytidylyl-(3'→5')-2'-désoxy-*P*-thioadénylyl-(3'→5')-*P*-thiothymidylyl-(3'→5')-2'-désoxy-*P*-thioguanylyl-(3'→5')-2'-désoxy-*P*-thioadénylyl-(3'→5')-2'-désoxy-*P*-thioadénylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-méthoxyéthyl)adénylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-méthoxyéthyl)-5-méthyluridylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-méthoxyéthyl)-5-méthyl-*P*-thiocytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-méthoxyéthyl)-5-méthyl-*P*-thiocytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-(2-méthoxyéthyl)-5-méthylcytidine

eplontersén

todo-P-ambo-5'-*O*-(28-[(2-acetamido-2-desoxi-β-D-galactopiranosil)oxi]-16,16-bis{[3-({6-[(2-acetamido-2-desoxi-β-D-galactopiranosil)oxi]hexil}amino)-3-oxopropoxi]metil}-1-hidroxi-1,10,14,21-tetraoxo-2,18-dioxa-9,15,22-triaza-1λ^5-fosfaoctacosan-1-il)-2'-*O*-(2-metoxietil)-5-metil-*P*-tiouridilil-(3'→5')-2'-*O*-(2-metoxietil)-5-metilcitidilil-(3'→5')-2'-*O*-(2-metoxietil)-5-metiluridilil-(3'→5')-2'-*O*-(2-metoxietil)-5-metiluridilil-(3'→5')-2'-*O*-(2-metoxietil)guanilil-(3'→5')-2'-desoxi-*P*-tioguanilil-(3'→5')-*P*-tiotimidilil-(3'→5')-*P*-tiotimidilil-(3'→5')-2'-desoxi-*P*-tioadenilil-(3'→5')-2'-desoxi-5-metil-*P*-tiocitidilil-(3'→5')-2'-desoxi-*P*-tioadenilil-(3'→5')-*P*-tiotimidilil-(3'→5')-2'-desoxi-*P*-tioguanilil-(3'→5')-2'-desoxi-*P*-tioadenilil-(3'→5')-2'-desoxi-*P*-tioadenilil-(3'→5')-2'-*O*-(2-metoxietil)adenilil-(3'→5')-2'-*O*-(2-metoxietil)-5-metiluridilil-(3'→5')-2'-*O*-(2-metoxietil)-5-metil-*P*-tiocitidilil-(3'→5')-2'-*O*-(2-metoxietil)-5-metil-*P*-tiocitidilil-(3'→5')-2'-*O*-(2-metoxietil)-5-metilcitidina

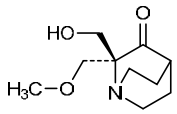
$C_{296}H_{437}N_{77}O_{156}P_{20}S_{13}$



eprenetapoptum

eprenetapopt	*rac*-(2*R*)-2-(hydroxymethyl)-2-(methoxymethyl)-1-azabicyclo[2.2.2]octan-3-one
éprénétapopt	*rac*-(2*R*)-2-(hydroxyméthyl)-2-(méthoxyméthyl)-1-azabicyclo[2.2.2]octan-3-one
eprenetapopt	*rac*-(2*R*)-2-(hidroximetil)-2-(metoximetil)-1-azabiciclo[2.2.2]octan-3-ona

$C_{10}H_{17}NO_3$



and enantiomer
et énantiomère
y enantiómero

etevritamabum #

etevritamab	immunoglobulin scFv-scFv, anti-[*Homo sapiens* EGFR (epidermal growth factor receptor, receptor tyrosine-protein kinase erbB-1, ERBB1, HER1, HER-1, ERBB) variant III (EGFRvIII)] and anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 epsilon, Leu-4)], monoclonal antibody single chain, bispecific; IG scFv-scFv single chain (1-512) [scFv-VH-V-kappa anti-EGFRvIII(1-251) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-33*01 G49>C (44) (93.9%) -IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.17] (26-33.51-58.97-113) (1-124) -15-mer tris(tetraglycyl-seryl) linker (125-139) -V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV2-24*01 (92.0%) -IGKJ1*01 Q120>C (244) (90.9%)) CDR-IMGT [11.3.9] (166-176.194-196.233-241) (140-251)] -6-mer seryl-tetraglycyl-seryl linker (252-257) -scFv-VH-V-lambda anti-CD3E (258-506) [VH (*Mus musculus* IGHV10-1*02 (91.9%)-(IGHD) -IGHJ3*01 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-73*01 (87.0%)-(IGHD) -IGHJ5*01 (100%)) [8.10.16] (258-382) - 15-mer tris(tetraglycyl-seryl) linker (383-397) -V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV7-43*01 (85.1%) -IGLJ3*02 (100%) CDR-IMGT [9.3.9] (423-431.449-451.488-496) (398-506)] -hexahistidine (507-512)], non-glycosylated, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells

étévritamab

immunoglobuline scFv-scFv, anti-[*Homo sapiens* EGFR (récepteur du facteur de croissance épidermique, récepteur tyrosine-protéine kinase erb-1, ERBB1, HER1, HER-1, ERBB) variant III (EGFRvIII)] et anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 epsilon, Leu-4)], anticorps monoclonal à chaîne unique, bispécifique;
IG scFv-scFv chaîne unique (1-512) [scFv-VH-V-kappa anti-EGFRvIII(1-251) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-33*01 G49>C (44) (93.9%) -IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.17] (26-33.51-58.97-113) (1-124) -15-mer tris(tétraglycyl-séryl) linker (125-139) – V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV2-24*01 (92.0%) -IGKJ1*01 Q120>C (244) (90.9%)) CDR-IMGT [11.3.9] (166-176.194-196.233-241) (140-251)] -6-mer séryl-tétraglycyl-séryl linker (252-257) -scFv-VH-V-lambda anti-CD3E (258-506) [VH (*Mus musculus* IGHV10-1*02 (91.9%)-(IGHD) -IGHJ3*01 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-73*01 (87.0%)-(IGHD) -IGHJ5*01 (100%)) [8.10.16] (258-382) -15-mer tris(tétraglycyl-séryl) linker (383-397) -V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV7-43*01 (85.1%) -IGLJ3*02 (100%) CDR-IMGT [9.3.9] (423-431.449-451.488-496) (398-506)] -hexahistidine (507-512)], non-glycosylé, produit dans des cellules ovariennes de hamsters chinois (CHO)

etevritamab

inmunoglobulina scFv-scFv, anti-[*Homo sapiens* EGFR (receptor del factor de crecimiento epidérmico, receptor tirosina-proteína kinasa erb-1, ERBB1, HER1, HER-1, ERBB) variante III (EGFRvIII)] y anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 epsilon, Leu-4)], anticuerpo monoclonal de cadena única, biespecífico;
IG scFv-scFv cadena única (1-512) [scFv-VH-V-kappa anti-EGFRvIII(1-251) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-33*01 G49>C (44) (93.9%) -IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.17] (26-33.51-58.97-113) (1-124) -15-mer tris(tetraglicil-seril) linker (125-139) – V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV2-24*01 (92.0%) -IGKJ1*01 Q120>C (244) (90.9%)) CDR-IMGT [11.3.9] (166-176.194-196.233-241) (140-251)] -6-mer seril-tetraglicil-seril linker (252-257) -scFv-VH-V-lambda anti-CD3E (258-506) [VH (*Mus musculus* IGHV10-1*02 (91.9%)-(IGHD) -IGHJ3*01 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-73*01 (87.0%)-(IGHD) -IGHJ5*01 (100%)) [8.10.16] (258-382) -15-mer tris(tetraglicil-seril) linker (383-397) -V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV7-43*01 (85.1%) -IGLJ3*02 (100%) CDR-IMGT [9.3.9] (423-431.449-451.488-496) (398-506)] -hexahistidina (507-512)], no glicosilado, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO)

Sequence / Séquence / Secuencia

```
QVQLVESGGG VVQSGRSLRL SCAASGFTFR NYGMHWVRQA PGKCLEWVAV  50
IWYDGSDKYY ADSVRGRFTI SRDNSKNTLY LQMNSLRAED TAVYYCARDG 100
YDILTGNPRD FDYWGQGTLV TVSSGGGGSG GGGSGGGGSD TVMTQTPLSS 150
HVTLGQPASI SCRSSQSLVH SDGNTYLSWL QQRPGQPPRL LIYRISRRFS 200
GVPDRFSGSG AGTDFTLEIS RVEAEDVGVY YCMQSTHVPR TFGCGTKVEI 250
KSGGGGSEVQ LVESGGGLVQ PGGSLKLSCA ASGFTFNKYA MNWVRQAPGK 300
GLEWVARIRS KYNNYATYYA DSVKDRFTIS RDDSKNTAYL QMNNLKTEDT 350
AVYYCVRHGN FGNSYISYWA YWGQGTLVTV SSGGGGSGGG GSGGGGSQTV 400
VTQEPSLTVS PGGTVTLTCG SSTGAVTSGN YPNWVQQKPG QAPRGLIGGT 450
KFLAPGTPAR FSGSLLGGKA ALTLSGVQPE DEAEYYCVLW YSNRWVFGGG 500
TKLTVLHHHH HH                                          512
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-chain (C23 C104):V 22-96 162-232 279-355 419-487
(C49-C120) V 44-244

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
VH Q1:
1

No N-glycosylation sites / pas de sites de N-glycosylation / ningùm posición de N-glycosilación
Aglycosylated

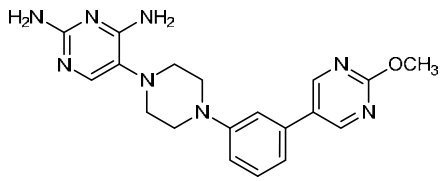
fanotaprimum

fanotaprim — 5-{4-[3-(2-methoxypyrimidin-5-yl)phenyl]piperazin-1-yl}pyrimidine-2,4-diamine

fanotaprim — 5-{4-[3-(2-méthoxypyrimidin-5-yl)phényl]pipérazin-1-yl}pyrimidine-2,4-diamine

fanotaprim — 5-{4-[3-(2-metoxipirimidin-5-il)fenil]piperazin-1-il}pirimidina-2,4-diamina

$C_{19}H_{22}N_8O$



favezelimabum #

favezelimab — immunoglobulin G4-kappa, anti-[*Homo sapiens* LAG3 (lymphocyte activating 3, lymphocyte-activation 3, CD223)], humanized monoclonal antibody;
gamma4 heavy chain humanized (1-446) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-58*01 (85.6%) -(IGHD) -IGHJ1*01 (91.7%)) [8.8.12] (1-119) -*Homo sapiens* IGHG4*01 (CH1 (120-217), hinge 1-12 (218-229), CH2 (230-339), CH3 (340-444), CHS (445-446)) (120-446)], (133-218')-disulfide with kappa light chain humanized (1'-218') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV2D-29*01 (82.0%) -IGKJ4*01 (100%))[10.3.9] (1'-111') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (157), V101 (195) (112'-218')];
dimer (225-225'':228-228'')-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycoform alfa

favézélimab — immunoglobuline G4-kappa, anti-[*Homo sapiens* LAG3 (activateur 3 des lymphocytes, lymphocyte-activation 3, CD223)], anticorps monoclonal humanisé;
chaîne lourde gamma4 humanisée (1-446) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-58*01 (85.6%) -(IGHD) -IGHJ1*01 (91.7%)) [8.8.12] (1-119) -*Homo sapiens* IGHG4*01 (CH1 (120-217), charnière 1-12 (218-229), CH2 (230-339), CH3 (340-444), CHS (445-446)) (120-446)], (133-218')-disulfure avec la chaîne légère kappa humanisée (1'-218') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV2D-29*01 (82.0%) -IGKJ4*01 (100%)) [10.3.9] (1'-111') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (157), V101 (195) (112'-218')];
dimère (225-225'':228-228'')-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamsters chinois (CHO), glycoforme alfa

favezelimab

inmunoglobulina G4-kappa, anti-[*Homo sapiens* LAG3 (activador 3 de los linfocitos, linfocito-activación 3, CD223)], anticuerpo monoclonal humanizado; cadena pesada gamma4 humanizada (1-446) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-58*01 (85.6%) -(IGHD) - IGHJ1*01 (91.7%)) [8.8.12] (1-119) -*Homo sapiens* IGHG4*01 (CH1 (120-217), bisagra 1-12 (218-229), CH2 (230-339), CH3 (340-444), CHS (445-446)) (120-446)], (133-218')-disulfuro con la cadena ligera kappa humanizada (1'-218') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV2D-29*01 (82.0%) -IGKJ4*01 (100%)) [10.3.9] (1'-111') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (157), V101 (195) (112'-218')]; dímero (225-225":228-228")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hamsters chinos (CHO), glicoforma alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada
```
QMQLVQSGPE VKKPGTSVKV SCKASGYTFT DYNVDWVRQA RGQRLEWIGD  50
INPNDGGTIY AQKFQERVTI TVDKSTSTAY MELSSLRSED TAVYYCARNY 100
RWFGAMDHWG QGTTVTVSSA STKGPSVFPL APCSRSTSES TAALGCLVKD 150
YFPEPVTVSW NSGALTSGVH TFPAVLQSSG LYSLSSVVTV PSSSLGTKTY 200
TCNVDHKPSN TKVDKRVESK YGPPCPPCPA PEFLGGPSVF LFPPKPKDTL 250
MISRTPEVTC VVVDVSQEDP EVQFNWYVDG VEVHNAKTKP REEQFNSTYR 300
VVSVLTVLHQ DWLNGKEYKC KVSNKGLPSS IEKTISKAKG QPREPQVYTL 350
PPSQEEMTKN QVSLTCLVKG FYPSDIAVEW ESNGQPENNY KTTPPVLDSD 400
GSFFLYSRLT VDKSRWQEGN VFSCSVMHEA LHNHYTQKSL SLSLGK     446
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera
```
DIVMTQTPLS LSVTPGQPAS ISCKASQSLD YEGDSDMNWY LQKPGQPPQL  50
LIYGASNLES GVPDRFSGSG SGTDFTLKIS RVEAEDVGVY YCQQSTEDPR 100
TFGGGTKVEI KRTVAAPSVF IFPPSDEQLK SGTASVVCLL NNFYPREAKV 150
QWKVDNALQS GNSQESVTEQ DSKDSTYSLS STLTLSKADY EKHKVYACEV 200
THQGLSSPVT KSFNRGEC                                    218
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfu
Intra-H (C23-C104) 22-96 146-202 260-320 366-424
22"-96" 146"-202" 260"-320' 366"-424"
Intra-L (C23-C104) 23'-92' 138'-198'
23'"-92"' 138'"-198'"
Inter-H-L (CH1 10-CL 126) 133-218' 133"-218'"
Inter-H-H (h 11, h 14) 225-225" 228-228"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
296, 296"

Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennai complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.
C-terminal lysine clipping:
H CHS K2:
446, 446"

firazorextonum

firazorexton

N-{(2*S*,3*S*)-1-(2-hydroxy-2-methylpropanoyl)-2-[(2,3',5'-trifluoro[1,1'-biphenyl]-3-yl)methyl]pyrrolidin-3-yl}methanesulfonamide

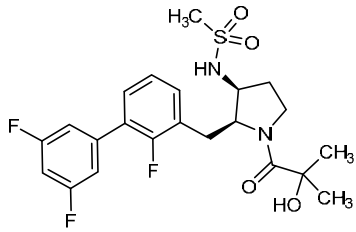
firazorexton

N-{(2*S*,3*S*)-1-(2-hydroxy-2-méthylpropanoyl)-2-[(2,3',5'-trifluoro[1,1'-biphényl]-3-yl)méthyl]pyrrolidin-3-yl}méthanesulfonamide

firazorextón

N-{(2*S*,3*S*)-1-(2-hidroxi-2-metilpropanoil)-2-[(2,3',5'-trifluoro[1,1'-bifenil]-3-il)metil]pirrolidin-3-il}metanosulfonamida

$C_{22}H_{25}F_3N_2O_4S$



flotufolastatum (^{18}F)

flotufolastat (^{18}F)

N^2-(*N*-{(4*S*)-4-carboxy-4-[4,7,10-tris(carboxymethyl)-1,4,7,10-tetraaza-cyclododecan-1-yl]butanoyl}-3-[4-(di-*tert*-butyl(^{18}F)fluorosilyl)benzamido]-D-alanyl)-*N*^{6}-[4-(*N*^{2}-{*N*-[(L-glutamic acid-*N*-yl)carbonyl]-L-γ-glutamyl}-D-ornithin-*N*^{5}-yl)-4-oxobutanoyl]-D-lysine

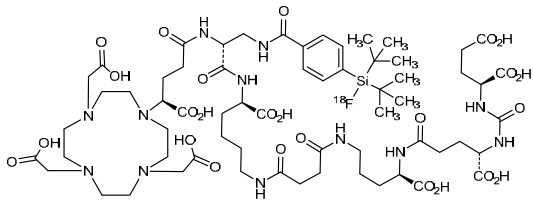
flotufolastat (^{18}F)

N^2-(*N*-{(4*S*)-4-carboxy-4-[4,7,10-tris(carboxyméthyl)-1,4,7,10-tétraaza-cyclododécan-1-yl]butanoyl}-3-[4-(di-*tert*-butyl(^{18}F)fluorosilyl)benzamido]-D-alanyl)-*N*^{6}-[4-(*N*^{2}-{*N*-[(acide L-glutamique-*N*-yl)carbonyl]-L-γ-glutamyl}-D-ornithin-*N*^{5}-yl)-4-oxobutanoyl]-D-lysine

flotufolastat (^{18}F)

N^2-(*N*-{(4*S*)-4-carboxi-4-[4,7,10-tris(carboximetil)-1,4,7,10-tetraazaciclo-dodecan-1-il]butanoil}-3-[4-(di-*terc*-butil(^{18}F)fluorosilil)benzamido]-D-alanil)-*N*^{6}-[4-(*N*^{2}-{*N*-[(ácido L-glutámico-*N*-il)carbonil]-L-γ-glutamil}-D-ornitin-*N*^{5}-il)-4-oxobutanoil]-D-lisina

$C_{63}H_{99}{}^{18}FN_{12}O_{25}Si$



flubentylosinum

flubentylosin

[(4*R*,5*S*,6*S*,7*R*,9*R*,11*E*,13*E*,15*R*,16*R*)-15-{[(6-deoxy-2,3-di-*O*-methyl-β-D-allopyranosyl)oxy]methyl}-6-{[3,6-dideoxy-4-*O*-{2,6-dideoxy-4-*O*-[(4-fluorophenyl)methyl]-3-*C*-methyl-α-L-*ribo*-hexopyranosyl}-3-(dimethylamino)-β-D-glucopyranosyl]oxy}-16-ethyl-4-hydroxy-5,9,13-trimethyl-2,10-dioxo-1-oxacyclohexadeca-11,13-dien-7-yl]acetaldehyde;
4^B-*O*-(4-fluorobenzyl)tylosin

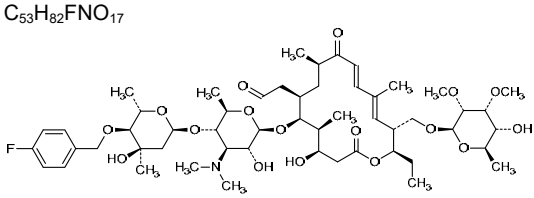
flubentylosine

[(4*R*,5*S*,6*S*,7*R*,9*R*,11*E*,13*E*,15*R*,16*R*)-15-{[(6-désoxy-2,3-di-*O*-méthyl-β-D-allopyranosyl)oxy]méthyl}-6-{[3,6-didésoxy-4-*O*-{2,6-didésoxy-4-*O*-[(4-fluorophényl)méthyl]-3-*C*-méthyl-α-L-*ribo*-hexopyranosyl}-3-(diméthylamino)-β-D-glucopyranosyl]oxy}-16-éthyl-4-hydroxy-5,9,13-triméthyl-2,10-dioxo-1-oxacyclohexadéca-11,13-dién-7-yl]acetaldehyde;
4^B-*O*-(4-fluorobenzyl)tylosine

flubentilosina

[(4*R*,5*S*,6*S*,7*R*,9*R*,11*E*,13*E*,15*R*,16*R*)-15-{[(6-desoxi-2,3-di-*O*-metil-β-D-alopiranosil)oxi]metil}-6-{[3,6-didesoxi-4-*O*-{2,6-didesoxi-4-*O*-[(4-fluorofenil)metil]-3-*C*-metil-α-L-*ribo*-hexopiranosil}-3-(dimetilamino)-β-D-glucopiranosil]oxi}-16-etil-4-hidroxi-5,9,13-trimetil-2,10-dioxo-1-oxaciclohexadeca-11,13-dien-7-il]acetaldehído; 4^B-*O*-(4-fluorobencil)tilosina

$C_{53}H_{82}FNO_{17}$



fordadistrogenum movaparvovecum #

fordadistrogene movaparvovec

A replication-defective adeno-associated viral vector encoding a codon-optimised mini-dystrophin (DMD).
A recombinant replication-defective adeno-associated viral vector serotype 9 (rAAV9), encoding a codon-optimised mini-dystrophin (DMD) gene comprising the N-terminus, hinge regions H1, H3 and H4, spectrin-like repeats R1, R2 and R22-24, and the C-terminal cysteine-rich region, under the control of a human muscle-specific synthetic enhancer/promoter and a synthetic poly(A) sequence, flanked by AAV2 inverted terminal repeats (ITR).

fordadistrogène movaparvovec

Un vecteur adénoviral à réplication défectueuse et codant pour une mini-dystrophine (DMD) avec des codons optimisés.
Un vecteur adénoviral recombinant de sérotype 9 (rAAV9) à réplication défectueuse, codant pour un gène de mini-dystrophine (DMD) avec des codons optimisés, comprenant l'extrémité N-terminale, les régions charnières H1, H3 et H4, les répétitions de type spectrine R1, R2 et R22-24, et la région C-terminale riche en cystéines, sous le contrôle d'un promoteur/amplificateur synthétique spécifique du muscle humain et d'une séquence synthétique poly(A), flanquée de répétitions terminales inversées (ITR) de l'AAV2.

fordadistrogén movaparvovec

Un vector de virus adeno-asociado, deficiente de replicación, que codifica para una mini-distrofina (DMD) con los codones optimizados.
Un vector de virus adeno-asociado recombinante de serotipo 9 (rAAV9), deficiente de replicación, que codifica para un gen de mini-distrofina (DMD) con los codones optimizados que contiene el extremo N-terminal, las regiones bisagra H1, H3 y H4, las repeticiones de tipo espectrina R1, R2 y R22-24, y la región C-terminal rica en cisteínas, bajo el control de un promotor/amplificador (enhancer) sintético específico de músculo humano y una secuencia poly(A) sintética, flanqueado por las repeticiones terminales invertidas (ITR) del AAV2.

gallium (^{68}Ga) gozetotidum

gallium (^{68}Ga) gozetotide

{*N*-[(*N*^{6}-{6-[3-(3-{[{2-[{[5-(2-carboxyethyl)-2-hydroxy-κ*O*-phenyl]methyl}(carboxy-κ*O*-methyl)amino-κ*N*]ethyl}(carboxy-κ*O*-methyl)amino-κ*N*]methyl}-4-hydroxy-κ*O*-phenyl)propanamido]hexanoyl}-L-lysin-*N*^{2}-yl)carbonyl]-L-glutamato(3−)}(^{68}Ga)gallium

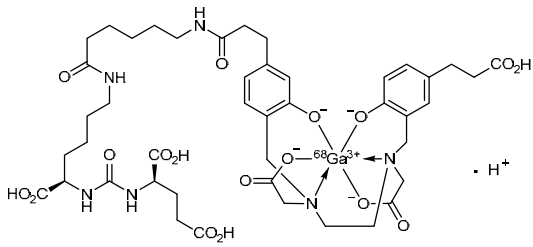
gallium (^{68}Ga) gozétotide

{*N*-[(*N*^{6}-{6-[3-(3-{[{2-[{[5-(2-carboxyéthyl)-2-hydroxy-κ*O*-phényl]méthyl}(carboxy-κ*O*-méthyl)amino-κ*N*]éthyl}(carboxy-κ*O*-méthyl)amino-κ*N*]méthyl}-4-hydroxy-κ*O*-phényl)propanamido]hexanoyl}-L-lysin-*N*^{2}-yl)carbonyl]-L-glutamato(3−)}(^{68}Ga)gallium

galio (^{68}Ga) gozetótida

{*N*-[(*N*^{6}-{6-[3-(3-{[{2-[{[5-(2-carboxietil)-2-hidroxi-κ*O*-fenil]metil}(carboxi-κ*O*-metil)amino-κ*N*]etil}(carboxi-κ*O*-metil)amino-κ*N*]metil}-4-hidroxi-κ*O*-fenil)propanamido]hexanoil}-L-lisin-*N*^{2}-il)carbonil]-L-glutamato(3−)}(^{68}Ga)galio

$C_{44}H_{59}{}^{68}GaN_6O_{17}$



garivulimabum #

garivulimab

immunoglobulin G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* CD274 (programmed death ligand 1, PDL1, PD-L1, B7 homolog 1, B7H1)], humanized monoclonal antibody; gamma1 heavy chain humanized (1-446) [VH humanized (*Homo sapiens* IGHV3-NL1*01 (84.7%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.7.11] (26-33.51-57.96-106) (1-117) -*Homo sapiens* IGHG1*01 G1m17,1, G1v4 CH2 A114 (CH1 K120 (214) (118-215), hinge 1-15 (216-230) -CH2 V1.2>A (234), P114>A (329) (231-339), CH3 D12 (355), L14 (357) (340-444), CHS (445-446)) (118-446)], (220-215')-disulfide with kappa light chain humanized (1'-215') [V-KAPPA humanized (*Homo sapiens* IGKV1-5*03 (84.0%) -IGKJ2*01 (91.7%)) CDR-IMGT [6.3.10] (27-32.50-52.89-98) (1'-108') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (154), V101 (192) (109'-215')]; dimer (226-226":229-229")-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycoform alfa

garivulimab

immunoglobuline G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* CD274 (ligand 1 de mort programmée, PDL1, PD-L1, homologue 1 de B7, B7H1)], anticorps monoclonal humanisé;

chaîne lourde gamma1 humanisée (1-446) [VH humanisé (*Homo sapiens* IGHV3-NL1*01 (84.7%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.7.11] (26-33.51-57.96-106) (1-117) -*Homo sapiens* IGHG1*01 G1m17,1, G1v4 CH2 A114 (CH1 K120 (214) (118-215), charnière 1-15 (216-230) -CH2 V1.2>A (234), P114>A (329) (231-339), CH3 D12 (355), L14 (357) (340-444), CHS (445-446)) (118-446)], (220-215')-disulfure avec la chaîne légère kappa humanisée (1'-215') [V-KAPPA humanisé (*Homo sapiens* IGKV1-5*03 (84.0%) -IGKJ2*01 (91.7%)) CDR-IMGT [6.3.10] (27-32.50-52.89-98) (1'-108') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (154), V101 (192) (109'-215')]; dimère (226-226":229-229")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa

garivulimab

inmunoglobulina G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* CD274 (ligando 1 de muerte programada, PDL1, PD-L1, homólogo 1 de B7, B7H1)], anticuerpo monoclonal humanizado; cadena pesada gamma1 humanizada (1-446) [VH humanizado (*Homo sapiens* IGHV3-NL1*01 (84.7%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.7.11] (26-33.51-57.96-106) (1-117) -*Homo sapiens* IGHG1*01 G1m17,1, G1v4 CH2 A114 (CH1 K120 (214) (118-215), bisagra 1-15 (216-230) -CH2 V1.2>A (234), P114>A (329) (231-339), CH3 D12 (355), L14 (357) (340-444), CHS (445-446)) (118-446)], (220-215')-disulfuro con la cadena ligera kappa humanizada (1'-215') [V-KAPPA humanizado (*Homo sapiens* IGKV1-5*03 (84.0%) -IGKJ2*01 (91.7%)) CDR-IMGT [6.3.10] (27-32.50-52.89-98) (1'-108') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (154), V101 (192) (109'-215')]; dímero (226-226":229-229")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO), forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
EVQLVESGGG LVQPGGSLRL SCAVSGFSLT SYGVHWVRQA PGKGLEWVAV  50
IWAGGSTNYA DSVKGRFTIS KDTSKNTVYL QMNSLRAEDT AVYYCAKPYG 100
TSAMDYWGQG TLVTVSSAST KGPSVFPLAP SSKSTSGGTA ALGCLVKDYF 150
PEPVTVSWNS GALTSGVHTF PAVLQSSGLY SLSSVVTVPS SSLGTQTYIC 200
NVNHKPSNTK VDKKVEPKSC DKTHTCPPCP APPAAGPSVF LFPPKPKDTL 250
MISRTPEVTC VVVDVSHEDP EVKFNWYVDG VEVHNAKTKP REEQYNSTYR 300
VVSVLTVLHQ DWLNGKEYKC KVSNKALAAP IEKTISKAKG QPREPQVYTL 350
PPSRDELTKN QVSLTCLVKG FYPSDIAVEW ESNGQPENNY KTTPPVLDSD 400
GSFFLYSKLT VDKSRWQQGN VFSCSVMHEA LHNHYTQKSL SLSPGK     446
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
DIQMTQSPSS LSASVGDRVT ITCKASQDVG IVVAWYQQKP GKAPKLLIYW  50
ASIRHTGVPS RFSGSGSGTE FTLTISSLQP DDFATYYCQQ YSNYPLYTFG 100
QGTKVEIKRT VAAPSVFIFP PSDEQLKSGT ASVVCLLNNF YPREAKVQWK 150
VDNALQSGNS QESVTEQDSK DSTYSLSSTL TLSKADYEKH KVYACEVTHQ 200
GLSSPVTKSF NRGEC                                       215
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-95 144-200 260-320 366-424
22"-95" 144"-200" 260"-320" 366"-424"
Intra-L (C23-C104) 23'-88' 135'-195'
23'"-88'" 135'"-195'"
Inter-H-L (h 5-CL 126) 220-215' 220"-215'"
Inter-H-H (h 11, h 14) 226-226" 229-229"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
296, 296"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
H CHS K2:
446, 446"

garveleucelum

garveleucel	Allogeneic T cell-enriched leukocyte preparation, devoid of alloreactive T cells. The cells are derived from peripheral blood mononuclear cells (PBMCs) collected by apheresis from a haploidentical stem cell donor. The cells are lymphocyte enriched, and during processing patient and donor cells are co-cultured *ex vivo* in an MLR (mixed lymphocyte reaction) to stimulate activation of host alloreactive T-cells and subsequent depletion of these cells using a proprietary rhodamine-based photodynamic treatment. In this process, monocytes are largely eliminated from the cell mixture. The cells are primarily T cells (average ~90%) consisting of both CD4+ T-helper cells and CD8+ T-cytotoxic cells (mean CD4:CD8 ratio of 2.1), and other leucocytes (average ~10%, with B-cells (~ 6-7%) and NK cells (~ 2-3%).
garvéleucel	Préparation de leucocytes enrichis en cellules T allogéniques, dépourvus de cellules T alloréactives. Les cellules sont dérivées de cellules mononucléaires du sang périphérique (PBMC) prélevées par aphérèse chez un donneur de cellules souches partiellement compatible pour les antigènes HLA. Les cellules sont enrichies en lymphocytes et, pendant le traitement, les cellules du patient et du donneur sont co-cultivées *ex vivo* selon une RML (réaction lymphocytaire mixte) pour stimuler l'activation des cellules T allo-réactives de l'hôte et l'épuisement ultérieur de ces cellules grâce à un traitement photodynamique exclusif à base de rhodamine. Dans ce processus, les monocytes sont largement éliminés du mélange de cellules. Les cellules sont principalement des cellules T (en moyenne ~90%) composées à la fois de cellules T auxiliaires CD4+ et de cellules T cytotoxiques CD8+ (rapport moyen CD4:CD8 de 2.1), et d'autres leucocytes (en moyenne ~10%, avec des cellules B (~6-7%) et des cellules NK (~ 2-3%).
garveleucel	Preparación de leucocitos enriquecidos en células T alogénicos, desprovistos de células T aloreactivas. Las células se obtienen a partir de células mononucleares de sangre periférica (PBMCs) recogidas por aféresis de un donante de células madre haploidéntico. Las células se enriquecen en linfocitos, y durante el procesamiento, las células del paciente y del donante se co-cultivan *ex vivo* en una MLR (reacción mixta de linfocitos) para estimular la activación de células T aloreactivas frente al huésped y la subsiguiente depleción de estas células usando un tratamiento fotodinámico basado en la rodamina. En este proceso, los monocitos en su mayoría se eliminan de la mezcla celular. Las células son principalmente células T (~90% como media) y consisten en células T colaboradoras CD4+ y células T citotóxicas CD8+ (ratio medio CD4:CD8 de 2.1), y otros leucocitos (media ~10%, con células B (~6-7%) y células NK (~2-3%).

gavocabtagenum autoleucelum #

gavocabtagene autoleucel	Autologous T cells transduced *ex vivo* with a self-inactivating lentiviral vector encoding an anti-mesothelin (MSLN) chimeric antigen receptor Autologous T cells transduced *ex vivo* with a non-replicating, self-inactivating (SIN) lentiviral vector, encoding an anti-mesothelin (MSLN) single-domain antibody (sdAb) based chimeric antigen receptor with a leader sequence derived from granulocyte-macrophage colony-stimulating factor receptor alpha (GMCSFR-alpha), fused to the CD3ε subunit of the T-cell receptor (TCR) via an A3(G4S)3LE flexible linker, which is incorporated into the endogenous TCR complex upon expression. The transgene is under control of elongation factor-1 alpha (EF-1α) promoter and woodchuck hepatitis virus post-transcriptional regulatory element. The vector genome also contains a packaging signal, a partial *gag* sequence, a Rev Response Element (RRE), a central polypurine tract (cPPT) and a 3' polypurine tract (3'PPT).
gavocabtagène autoleucel	Cellules T autologues transduites *ex vivo* avec un vecteur lentiviral non réplicatif codant pour un récepteur chimérique anti-mésothéline (MSLN). Cellules T autologues transduites *ex vivo* avec un vecteur lentiviral non réplicatif et auto-inactivable (SIN), codant pour un récepteur antigénique chimérique basé sur les anticorps anti-mésothéline (MSLN) à domaine unique (sdAb). Il comprend une séquence leader dérivée du récepteur alpha du facteur de stimulation des colonies de granulocytes-macrophages (GMCSFR-alpha), fusionné à la sous-unité CD3ε du récepteur des cellules T (TCR) via un polypeptide lieur flexible nommé A3(G4)3LE, qui est incorporé dans le complexe TCR endogène lors de l'expression. Le transgène est sous le contrôle du promoteur du facteur d'élongation 1 alpha (EF-1α) ainsi que de l'élément régulateur post-transcriptionnel du virus de l'hépatite de la marmotte. Le génome du vecteur contient aussi un signal de conditionnement des gènes, une séquence *gag* partielle, un élément de réponse Rev (RRE), une région centrale avec tractus polypurin (cPPT) et un tractus polypurin 3' (3'PPT).
gavocabtagén autoleucel	Células T autólogas transducidas *ex vivo* con un vector lentiviral auto-inactivante que codifica para un receptor de antígenos quimérico anti-mesotelina (MSLN). Células T autólogas transducidas *ex vivo* con vector lentiviral auto-inactivante, no replicativo, que codifica para un receptor de antígenos quimérico basado en un anticuerpo de domino único (sdAb) anti-mesotelina (MSLN) con una secuencia líder derivada del receptor alfa del factor estimulador de colonias de granulocitos-macrófagos (GMCSFR-alfa), fusionado a la subunidad CD3ε del receptor de la célula T (TCR) mediante un conector (linker) flexible A3(G4S)3LE, que se incorpora en el complejo TCR endógeno al expresarse. El transgen está bajo el control del promotor del factor de elongación 1 alfa (EF-1α) y elemento regulador post-transcripcional del virus de la hepatitis de la marmota. El genoma del vector también contiene una señal empaquetadora, un secuencia *gag* parcial, un elemento de respuesta Rev (RRE), un segmento central de polipurinas (cPPT) y un segmento 3' de polipurinas (3'PPT).

geptanolimabum #

geptanolimab	immunoglobulin G4-kappa, anti-[*Homo sapiens* PDCD1 (programmed cell death 1, PD-1, PD1, CD279)], monoclonal antibody; gamma4 heavy chain (1-440) [VH (*Homo sapiens*IGHV7-4-1*02 (85.7%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.7] (26-33.51-58.97-103) (1-114)-*Homo sapiens* IGHG4*01, G4v5 h P10 (CH1 (115-212), hinge 1-12 S10>P (222) (213-224), CH2 (225-334), CH3 (335-439), CHS K>del (440) (115-440)], (28-217')-disulfide with kappa light chain (1'-217') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV3-5*01 (89.9%) -IGKJ1*01 (90.9%)/*Homo sapiens* IGKV3D-11*02 (64.9%) -IGKJ2*01 (100%)) CDR-IMGT [10.3.8] (27-36.54-56.93-100) (1'-110') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (156), V101 (194) (111'-217')]; dimer (220-220":223-223")-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO)-S cell line, glycoform alfa
geptanolimab	immunoglobuline G4-kappa, anti-[*Homo sapiens* PDCD1 (protéine 1 de mort cellulaire programmée, PD-1, PD1, CD279)], anticorps monoclonal; chaîne lourde gamma4 (1-440) [VH (*Homo sapiens* IGHV7-4-1*02 (85.7%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.7] (26-33.51-58.97-103) (1-114) -*Homo sapiens* IGHG4*01, G4v5 h P10 (CH1 (115-212), charnière 1-12 S10>P (222) (213-224), CH2 (225-334), CH3 (335-439), CHS K>del (440) (115-440)], (128-217')-disulfure avec la chaîne légère kappa (1'-217') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV3-5*01 (89.9%) -IGKJ1*01 (90.9%)/*Homo sapiens* IGKV3D-11*02 (64.9%) -IGKJ2*01 (100%)) CDR-IMGT [10.3.8] (27-36.54-56.93-100) (1'-110') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (156), V101 (194) (111'-217')]; dimère (220-220":223-223")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamsters chinois (CHO) lignée cellulaire CHO-S, glycoforme alfa
geptanolimab	inmunoglobulina G4-kappa, anti-[*Homo sapiens* PDCD1 (proteína 1 de muerte celular programada, PD-1, PD1, CD279)], anticuerpo monoclonal; cadena pesada gamma4 (1-440) [VH (*Homo sapiens* IGHV7-4-1*02 (85.7%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.7] (26-33.51-58.97-103) (1-114) -*Homo sapiens* IGHG4*01, G4v5 h P10 (CH1 (115-212), bisagra 1-12 S10>P (222) (213-224), CH2 (225-334), CH3 (335-439), CHS K>del (440) (115-440)], (128-217')-disulfuro con la cadena ligera kappa (1'-217') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV3-5*01 (89.9%) -IGKJ1*01 (90.9%)/*Homo sapiens* IGKV3D-11*02 (64.9%) -IGKJ2*01 (100%)) CDR-IMGT [10.3.8] (27-36.54-56.93-100) (1'-110') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (156), V101 (194) (111'-217')]; dímero (220-220":223-223")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO) línea celular CHO-S, forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada
```
QIQLVQSGSE LKKPGASVKV SCKASGYTFT NFGMNWVRQA PGQGLKWMGW  50
ISGYTREPTY AADFKGRFVI SLDTSVSTAY LQISSLKAED TAVYYCARDV 100
FDYWGQGTLV TVSSASTKGP SVFPLAPCSR STSESTAALG CLVKDYFPEP 150
VTVSWNSGAL TSGVHTFPAV LQSSGLYSLS SVVTVPSSSL GTKTYTCNVD 200
HKPSNTKVDK RVESKYGPPC PPCPAPEFLG GPSVFLFPPK PKDTLMISRT 250
PEVTCVVVDV SQEDPEVQFN WYVDGVEVHN AKTKPREEQF NSTYRVVSVL 300
TVLHQDWLNG KEYKCKVSNK GLPSSIEKTI SKAKGQPREP QVYTLPPSQE 350
EMTKNQVSLT CLVKGFYPSD IAVEWESNGQ PENNYKTTPP VLDSDGSFFL 400
YSRLTVDKSR WQEGNVFSCS VMHEALHNHY TQKSLSLSLG            440
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera
```
DIVLTQSPAS LAVSPGQRAT ITCRASESVD NYGYSFMNWF QQKPGQPPKL  50
LIYRASNLES GVPARFSGSG SRTDFTLTIN PVEADDTANY YCQQSNADPT 100
FGQGTKLEIK RTVAAPSVFI FPPSDEQLKS GTASVVCLLN NFYPREAKVQ 150
WKVDNALQSG NSQESVTEQD SKDSTYSLSS TLTLSKADYE KHKVYACEVT 200
HQGLSSPVTK SFNRGEC                                     217
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-96 141-197 255-315 361-419
22"-96" 141"-197" 255"-315" 361"-419"
Intra-L (C23-C104) 23'-92' 137'-197'
23'"-92'" 137'"-197'"
Inter-H-L (h 10-CL 126) 128-217' 128"-217'"
Inter-H-H (h 8, h 11) 220-220" 223-223"

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
H VH Q1:
1, 1"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
291, 291"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

gindameranum #

gindameran

Messenger RNA encoding cancer/testis antigen 1 (New York oesophageal squamous cell carcinoma antigen-1).
Messenger RNA (mRNA), 5'-capped, encoding codon-optimised New York esophageal squamous cell carcinoma antigen-1 (NY-ESO-1; cancer/testis antigen 1, CTAG1A) expressed as a fusion protein comprising a secretory signal peptide, NY-ESO-1, P2P16 tetanus toxoid-derived helper epitopes and a major histocompatibility complex (MHC) class I transmembrane and cytoplasmic domain (MITD), connected by three glycine/serine-rich (GS) linker peptides, flanked by 5' and 3' untranslated regions and a 3' poly(A) tail.

gindaméran

ARN messager codant pour l'antigène 1 du cancer testiculaire (antigène 1 du carcinome squameux de l'œsophage, dit de New York).
ARN messager (ARNm), protégé en 5', codant pour l'antigène 1 du carcinome squameux de l'œsophage, dit de New York (NY-ESO-1; antigène 1 du cancer testiculaire, CTAG1A), avec des codons optimisés, exprimé sous la forme d'une protéine de fusion comprenant un peptide signal de sécrétion, NY-ESO-1, les épitopes auxiliaires P2P16 dérivés de l'anatoxine tétanique et un domaine transmembranaire et cytoplasmique (MITD) du complexe majeur d'histocompatibilité (CMH) de classe I, reliés par trois peptides de liaison riches en glycine/sérine (GS), flanqués de régions non traduites en 5' et 3' et d'une queue poly(A) en 3'.

gindamerán	ARN mensajero que codifica para el antígeno 1 de cáncer/testículo (antígeno 1 de carcinoma escamoso del esófago Nueva York). ARN mensajero (ARNm), protegido en 5', que codifica para el antígeno 1 de carcinoma escamoso del esófago Nueva York (NY-ESO-1; antígeno cáncer/testículo 1, CTAG1A) con codones optimizados, que se expresa como una proteína de fusión que consta de un péptido señal de secreción, NY-ESO-1, los epítopos auxiliares P2P16 derivados del toxoide tetánico y un dominio citoplásmico y transmembrana del complejo principal de histocompatibilidad (MHC) de clase I (MITD), conectados mediante tres péptidos de enlace ricos en glicina/serina (GS), flanqueado por las regiones 5' y 3' no traducidas y una cola poly(A) en 3'.
grisnilimabum #	
grisnilimab	immunoglobulin G2A-lambda, anti-[CD7 (CD7 antigen (p41),GP40, LEU-9, TP41, Tp40)], *Mus musculus* monoclonal antibody; gamma2a heavy chain *Mus musculus* (1-453) [VH (*Mus musculus* IGHV9-3-1*01 (98%) -(IGHD) -IGHJ2*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.8.16] (26-33.51-58.97-112) (1-123) -*Mus musculus* IGHG2A*01 (100%) (CH1 (124-220), hinge 1-16 (221-236), CH2 (237-346), CH3 (347-451), CHS (452-453)) (124-453)], (138-214')-disulfide with lambda light chain *Mus musculus* (1'-215') [V-LAMBDA (*Mus musculus* IGLV1*01 (98%) -IGLJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [9.3.9] (26-34.52-54.91-99) (1'-109') -*Mus musculus* IGLC1*01 (100%) (110'-215')]; dimer (230-230":233-233":235-235")-trisdisulfide, produced in SP2/0-derived mouse myeloma cells, glycoform alfa
grisnilimab	immunoglobuline G2A-lambda, anti-[CD7 (CD7 antigène (p41), GP40, LEU-9, TP41, Tp40)], anticorps monoclonal *Mus musculus*; chaîne lourde gamma2a *Mus musculus* (1-453) [VH (*Mus musculus* IGHV9-3-1*01 (98%) -(IGHD) -IGHJ2*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.8.16] (26-33.51-58.97-112) (1-123) -*Mus musculus* IGHG2A*01 (100%) (CH1 (124-220), charnière 1-16 (221-236), CH2 (237-346), CH3 (347-451), CHS (452-453)) (124-453)], (138-214')-disulfure avec la chaîne légère lambda *Mus musculus* (1'-215') [V-LAMBDA (*Mus musculus* IGLV1*01 (98%) -IGLJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [9.3.9] (26-34.52-54.91-99) (1'-109') -*Mus musculus* IGLC1*01 (100%) (110'-215')]; dimère (230-230":233-233":235-235")-trisdisulfure, produit par une ligne cellulaire derivée de myélome murin SP2/0, glycoforme alfa
grisnilimab	inmunoglobulina G2A-lambda, anti-[CD7 (CD7 antígeno (p41), GP40, LEU-9, TP41, Tp40)], anticuerpo monoclonal *Mus musculus*;

cadena pesada gamma2a *Mus musculus* (1-453) [VH (*Mus musculus* IGHV9-3-1*01 (98%) -(IGHD) -IGHJ2*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.8.16] (26-33.51-58.97-112) (1-123) -*Mus musculus* IGHG2A*01 (100%) (CH1 (124-220), bisagra 1-16 (221-236), CH2 (237-346), CH3 (347-451), CHS (452-453)) (124-453)], (138-214')-disulfuro con la cadena ligera lambda *Mus musculus* (1'-215') [V-LAMBDA (*Mus musculus* IGLV1*01 (98%) -IGLJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [9.3.9] (26-34.52-54.91-99) (1'-109') -*Mus musculus* IGLC1*01 (100%) (110'-215')];
dímero (230-230":233-233":235-235")-trisdisulfuro, producido en una línea celular de mieloma murino SP2/0, forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada
```
QIQLVQSGPE LKKPGETVKI SCKASGYTFT NYGMNWVKQA PGKGLMWLGW  50
INTYTGEPTY ADDFKGRFAF SLETSASTAY LQINNLKNED TATYFCARWA 100
YFYGSSPYFF DYWGQGTTLT VSSAKTTAPS VYPLAPVCGD TTGSSVTLGC 150
LVKGYFPEPV TLTWNSGSLS SGVHTFPAVL QSDLYTLSSS VTVTSSTWPS 200
QSITCNVAHP ASSTKVDKKI EPRGPTIKPC PPCKCPAPNL LGGPSVFIFP 250
PKIKDVLMIS LSPIVTCVVV DVSEDDPDVQ ISWFVNNVEV HTAQTQTHRE 300
DYNSTLRVVS ALPIQHQDWM SGKEFKCKVN NKDLPAPIER TISKPKGSVR 350
APQVYVLPPP EEEMTKKQVT LTCMVTDFMP EDIYVEWTNN GKTELNYKNT 400
EPVLDSDGSY FMYSKLRVEK KNWVERNSYS CSVVHEGLHN HHTTKSFSRT 450
PGK                                                     453
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera
```
QAVVTQESAL TTSPGETVTL TCRSSTGAVT TSNYANWVQE KPDHLFTGLI  50
GGTNNRAPGV PARFSGSLIG DKAALTITGA QTEDEAIYFC ALWCSNHLVF 100
GGGTKLTVLG QPKSSPSVTL FPPSSEELET NKATLVCTIT DFYPGVVTVD 150
WKVDGTPVTQ GMETTQPSKQ SNNKYMASSY LTLTARAWER HSSYSCQVTH 200
EGHTVEKSLS RADCS                                        215
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-96 150-205 267-327 373-431
22"-96" 150"-205" 267"-327" 373"-431"
Intra-L (C23-C104) 22'-90' 137'-196'
22'"-90'" 137'"-196'"
Inter-H-L (CH1 11-CL 126) 138-214' 138"-214'"
Inter-H-H (h 12, h 15, h 18) 230-230" 233-233" 235-235"

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
H VH Q1:
1, 1"
L VL Q1:
1', 1'"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
303, 303"
Fucosylated complex bi-antennary SP2/0-type glycans / glycanes de type SP2/0 bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo SP2/0 biantenarios complejos fucosilados

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
H CHS K2:
453, 453"

grisnilimabum setaritoxum #
grisnilimab setaritox

immunoglobulin G2A-lambda, anti-[CD7 (CD7 antigen (p41),GP40, LEU-9, TP41, Tp40)], *Mus musculus* monoclonal antibody conjugated to ricin toxin A (RTA); gamma2a heavy chain *Mus musculus* (1-453) [VH (*Mus musculus* IGHV9-3-1*01 (98%) -(IGHD) -IGHJ2*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.8.16] (26-33.51-58.97-112) (1-123) -*Mus musculus* IGHG2A*01 (100%) (CH1 (124-220), hinge 1-16 (221-236), CH2 (237-346), CH3 (347-451), CHS (452-453)) (124-453)], (138-214')-disulfide

	with lambda light chain *Mus musculus* (1'-215') [V-LAMBDA (*Mus musculus* IGLV1*01 (98%) -IGLJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [9.3.9] (26-34.52-54.91-99) (1'-109') -*Mus musculus* IGLC1*01 (100%) (110'-215')]; dimer (230-230":233-233":235-235")-trisdisulfide, produced in SP2/0-derived mouse myeloma cells, glycoform alfa, substituted at N^6 of an average of 1.6 lysyl residues with 4-[(1*RS*)-1-{[L-methionyl-ricin toxin A-chain (Met-RTA, non-glycosylated, produced in *Escherichia coli*)-S^{260}-yl]sulfanyl}ethyl]benzoyl groups
grisnilimab sétaritox	immunoglobuline G2A-lambda, anti-[CD7 (CD7 antigène (p41), GP40, LEU-9, TP41, Tp40)], anticorps monoclonal *Mus musculus* conjugué à la toxine A de la ricine (RTA); chaîne lourde gamma2a *Mus musculus* (1-453) [VH (*Mus musculus* IGHV9-3-1*01 (98%) -(IGHD) -IGHJ2*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.8.16] (26-33.51-58.97-112) (1-123) -*Mus musculus* IGHG2A*01 (100%) (CH1 (124-220), charnière 1-16 (221-236), CH2 (237-346), CH3 (347-451), CHS (452-453)) (124-453)], (138-214')-disulfure avec la chaîne légère lambda *Mus musculus* (1'-215') [V-LAMBDA (*Mus musculus* IGLV1*01 (98%) -IGLJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [9.3.9] (26-34.52-54.91-99) (1'-109') -*Mus musculus* IGLC1*01 (100%) (110'-215')]; dimère (230-230":233-233":235-235")-trisdisulfure, produit par une lignée cellulaire dérivée de myélome murin SP2/0, glycoforme alfa, substitué en N^6 sur un moyenne de 1.6 résidus lysyl par des groupes 4-[(1*RS*)-1-{[L-méthionyl-chaîne A de la toxine de ricine (Met-RTA, non-glycosylée, produite par *Escherichia coli*)-S^{260}-yl]sulfanyl}éthyl]benzoyle
grisnilimab setaritox	inmunoglobulina G2A-lambda, anti-[CD7 (CD7 antígeno (p41), GP40, LEU-9, TP41, Tp40)], anticuerpo monoclonal *Mus musculus* conjugado con la toxina A de la ricina (RTA); cadena pesada gamma2a *Mus musculus* (1-453) [VH (*Mus musculus* IGHV9-3-1*01 (98%) -(IGHD) -IGHJ2*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.8.16] (26-33.51-58.97-112) (1-123) -*Mus musculus* IGHG2A*01 (100%) (CH1 (124-220), bisagra 1-16 (221-236), CH2 (237-346), CH3 (347-451), CHS (452-453)) (124-453)], (138-214')-disulfuro con la cadena ligera lambda *Mus musculus* (1'-215') [V-LAMBDA (*Mus musculus* IGLV1*01 (98%) -IGLJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [9.3.9] (26-34.52-54.91-99) (1'-109') -*Mus musculus* IGLC1*01 (100%) (110'-215')]; dímero (230-230":233-233":235-235")-trisdisulfuro, producido en una línea celular de mieloma murino SP2/0, forma glicosilada alfa, sustituída en N^6 de un promedio de 1,6 residuos de lisilo con grupos de 4-[(1*RS*)-1-{[L-metionil-cadena A de toxina de ricina (Met-RTA, no glicosilada, producida por *Escherichia coli*)-S^{260}-il]sulfanil}etil]benzoilo

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QIQLVQSGPE LKKPGETVKI SCKASGYTFT NYGMNWVKQA PGKGLMWLGW  50
INTYTGEPTY ADDFKGRFAF SLETSASTAY LQINNLKNED TATYFCARWA 100
YFYGSSPYFF DYWGQGTTLT VSSAKTTAPS VYPLAPVCGD TTGSSVTLGC 150
LVKGYFPEPV TLTWNSGSLS SGVHTFPAVL QSDLYTLSSS VTVTSSTWPS 200
QSITCNVAHP ASSTKVDKKI EPRGPTIKPC PPCKCPAPNL LGGPSVFIFP 250
PKIKDVLMIS LSPIVTCVVV DVSEDDPDVQ ISWFVNNVEV HTAQTQTHRE 300
DYNSTLRVVS ALPIQHQDWM SGKEFKCKVN NKDLPAPIER TISKPKGSVR 350
APQVYVLPPP EEEMTKKQVT LTCMVTDFMP EDIYVEWTNN GKTELNYKNT 400
EPVLDSDGSY FMYSKLRVEK KNWVERNSYS CSVVHEGLHN HHTTKSFSRT 450
PGK                                                     453
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
QAVVTQESAL TTSPGETVTL TCRSSTGAVT TSNYANWVQE KPDHLFTGLI  50
GGTNNRAPGV PARFSGSLIG DKAALTITGA QTEDEAIYFC ALWCSNHLVF 100
GGGTKLTVLG QPKSSPSVTL FPPSSEELET NKATLVCTIT DFYPGVVTVD 150
WKVDGTPVTQ GMETTQPSKQ SNNKYMASSY LTLTARAWER HSSYSCQVTH 200
EGHTVEKSLS RADCS                                        215
```

Met-Ricin A chain / Met-chaîne A de la Ricine / Met-cadena A de la Ricina

```
MIFPKQYPII NFTTAGATVQ SYTNFIRAVR GRLTTGADVR HDIPVLPNRV 50
GLPINQRFIL VELSNHAELS VTLALDVTNA YVVGYRAGNS AYFFHPDNQE 100
DAEAITHLFT DVQNRYTFAF GGNYDRLEQL AGNLRENIEL GNGPLEEAIS 150
ALYYYSTGGT QLPTLARSFI ICIQMISEAA RFQYIEGEMR TRIRYNRRSA 200
PDPSVITLEN SWGRLSTAIQ ESNQGAFASP IQLQRRNGSK FSVYDVSILI 250
PIIALMVYRC APPPSSQF                                     268
```

Post-translational modifications

Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

Intra-H (C23-C104) 22-96 150-205 267-327 373-431
22"-96" 150"-205" 267"-327" 373"-431"

Intra-L (C23-C104) 22'-90' 137'-196'
22'"-90'" 137'"-196'"

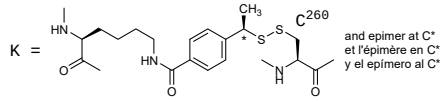
Inter-H-L (CH1 11-CL 126) 138-214' 138"-214'"

Inter-H-H (h 12, h 15, h 18) 230-230" 233-233" 235-235"
heterogeneous patterns involving 94' and 94'" e.g.:
96-94' 138-94' 150-94' 94'-137'
96"-94'" 138"-94'" 150"-94'" 94'"-137'"

Met-RTA: C172 = Cys-SH, C260 = Cys-S-S-CH(CH3)-p-C6H4-CO-[N6-Lys(H,L)]

Conjugation sites / Sites de conjugaison / Posiciones de coniugación

major: K87 K228 K72' K113'
K87" K228" K72'" K113'"
minor: K43 K215 K323 K332 K398 K421 K132'
K43" K215" K323" K332" K398" K421" K132'"



N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)

H VH Q1:
1, 1"
L VL Q1:
1', 1'"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación

H CH2 N84.4:
303, 303"
Fucosylated complex bi-antennary SP2/0-type glycans / glycanes de type SP2/0 bi-antennaires
complexes fucosylés / glicanos de tipo SP2/0 biantenarios complejos fucosilados.

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal

H CHS K2:
453, 453"

hepcidinum

hepcidin — hepcidin (human) (hepatical bactericidal protein, hepcidin-25, liver-expressed antimicrobial peptide 1, LEAP-1, hepatic antimicrobial peptide, HAMP, ferroportin regulator protein): *S*^{7},*S*^{23}:*S*^{10},*S*^{13}:*S*^{11},*S*^{19}:*S*^{14},*S*^{22}-tetracyclo(L-α-aspartyl-L-threonyl-L-histidyl-L-phenylalanyl-L-prolyl-L-isoleucyl-L-cysteinyl-L-isoleucyl-L-phenylalanyl-L-cysteinyl-L-cysteinylglycyl-L-cysteinyl-L-cysteinyl-L-histidyl-L-arginyl-L-seryl-L-lysyl-L-cysteinylglycyl-L-methionyl-L-cysteinyl-L-cysteinyl-L-lysyl-L-threonine)

hepcidine — hepcidine (humaine) (protéine bactéricide hépatique, hepcidine-25, peptide antimicrobien exprimé par le foie 1, LEAP-1, peptide antimicrobien hépatique, HAMP, protéine régulatrice de la ferroportine):

S^7,S^{23}:S^{10},S^{13}:S^{11},S^{19}:S^{14},S^{22}-tétracyclo(L-α-aspartyl-L-thréonyl-L-histidyl-L-phénylalanyl-L-prolyl-L-isoleucyl-L-cystéinyl-L-isoleucyl-L-phénylalanyl-L-cystéinyl-L-cystéinylglycyl-L-cystéinyl-L-cystéinyl-L-histidyl-L-arginyl-L-séryl-L-lysyl-L-cystéinylglycyl-L-méthionyl-L-cystéinyl-L-cystéinyl-L-lysyl-L-thréonine)

hepcidina — hepcidina (humana) (proteína bactericida hepática, hepcidina-25, péptido antimicrobiano expresado en el hígado 1, LEAP-1, péptido antimicrobiano hepático, HAMP, proteína reguladora de ferroportina): S^7,S^{23}:S^{10},S^{13}:S^{11},S^{19}:S^{14},S^{22}-tetraciclo(L-α-aspartil-L-treonil-L-histidil-L-fenilalanil-L-prolil-L-isoleucil-L-cisteinil-L-isoleucil-L-fenilalanil-L-cisteinil-L-cisteinilglicil-L-cisteinil-L-cisteinil-L-histidil-L-arginil-L-seril-L-lisil-L-cisteinilglicil-L-metionil-L-cisteinil-L-cisteinil-L-lisil-L-treonina)

$C_{113}H_{170}N_{34}O_{31}S_9$

Sequence / Séquence / Secuencia
DTHFPICIFC CGCCHRSKCG MCCKT 25

Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
7-23, 10-13, 11-19, 14-22

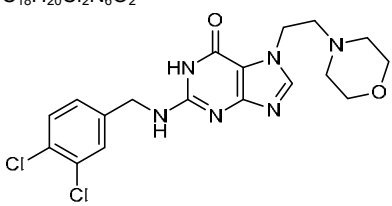
ibezapolstatum

ibezapolstat — 2-{[(3,4-dichlorophenyl)methyl]amino}-7-[2-(morpholin-4-yl)ethyl]-1,7-dihydro-6*H*-purin-6-one

ibézapolstat — 2-{[(3,4-dichlorophényl)méthyl]amino}-7-[2-(morpholin-4-yl)éthyl]-1,7-dihydro-6*H*-purin-6-one

ibezapolstat — 2-{[(3,4-diclorofenil)metil]amino}-7-[2-(morfolin-4-il)etil]-1,7-dihidro-6*H*-purin-6-ona

$C_{18}H_{20}Cl_2N_6O_2$



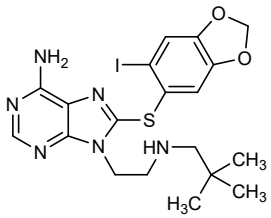
icapamespibum

icapamespib — 9-{2-[(2,2-dimethylpropyl)amino]ethyl}-8-[(6-iodo-2*H*-1,3-benzodioxol-5-yl)sulfanyl]-9*H*-purin-6-amine

icapamespib — 9-{2-[(2,2-diméthylpropyl)amino]éthyl}-8-[(6-iodo-2*H*-1,3-benzodioxol-5-yl)sulfanyl]-9*H*-purin-6-amine

icapamespib — 9-{2-[(2,2-dimetilpropil)amino]etil}-8-[(6-iodo-2*H*-1,3-benzodioxol-5-il)sulfanil]-9*H*-purin-6-amina

$C_{19}H_{23}IN_6O_2S$



idactamabum #

idactamab	immunoglobulin G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* SLC1A5 (solute carrier family 1 member 5,neutral amino acid transporter, RDRC, M7V1,AAAT, ASCT2)], *Homo sapiens* monoclonal antibody; gamma1 heavy chain *Homo sapiens* (1-452) [VH (*Homo sapiens* IGHV4-34*01 (96.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) [8.7.15] (1-121) -*Homo sapiens* IGHG1*03 G1m3, nG1m1 (CH1 R120 (218) (122-219), hinge 1-15 (220-234), CH2 3^4>ins^cysteinyl (244) (235-345), CH3 E12 (361), M14 (363) (346-450), CHS (451-452))(122-452)], (224-214')-disulfide with kappa light chain *Homo sapiens* (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-5*03 (94.7%) -IGKJ1*01 (100%)) [6.3.9] (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dimer (230-230'':233-233'')-bisdisulfide, produced in a Chinese hamster ovary (CHO) cell line derived from CHO-K1, glycoform alfa
idactamab	immunoglobuline G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* SLC1A5 (famille du porteur soluté 1 membre 5, transporteur d'acide aminé neutre, RDRC, M7V1, AAAT, ASCT2)], anticorps monoclonal *Homo sapiens;* chaîne lourde gamma1 *Homo sapiens* (1-452) [VH (*Homo sapiens* IGHV4-34*01 (96.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) [8.7.15] (1-121) -*Homo sapiens* IGHG1*03 G1m3, nG1m1 (CH1 R120 (218) (122-219), charnière 1-15 (220-234), CH2 3^4>ins^cysteinyl (244) (235-345), CH3 E12 (361), M14 (363) (346-450), CHS (451-452)) (122-452)], (224-214')-disulfure avec la chaîne légère kappa *Homo sapiens* (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-5*03 (94.7%) -IGKJ1*01 (100%)) [6.3.9] (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dimère (230-230'':233-233'')-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO) dérivant de la lignée cellulaire CHO-K1, glycoforme alfa
idactamab	inmunoglobulina G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* SLC1A5 (familia del portador de soluto 1 miembro 5, transportador de ácido amino neutral, RDRC, M7V1, AAAT, ASCT2)], anticuerpo monoclonal *Homo sapiens*; cadena pesada gamma1 *Homo sapiens* (1-452) [VH (*Homo sapiens* IGHV4-34*01 (96.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) [8.7.15] (1-121) -*Homo sapiens* IGHG1*03 G1m3, nG1m1 (CH1 R120 (218) (122-219), bisagra 1-15 (220-234), CH2 3^4>ins^cisteinil (244) (235-345), CH3 E12 (361), M14 (363) (346-450), CHS (451-452)) (122-452)], (224-214')-disulfuro con la cadena ligera kappa *Homo sapiens* (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-5*03 (94.7%) -IGKJ1*01 (100%)) [6.3.9] (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dímero (230-230'':233-233'')-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO) línea celular derivada de CHO-K1, forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QVQLQQWGAG LLKPSETLSL TCAVYGGSFS GYYWSWIRQP PGKGLEWIGE  5C
IHHSGGANYN PSLKSRVTIS VDTSKNQFSL KLSSVTAADT AVYYCARGQG 100
KNWHYDYFDY WGQGTLVTVS SASTKGPSVF PLAPSSKSTS GGTAALGCLV 150
KDYFPEPVTV SWNSGALTSG VHTFPAVLQS SGLYSLSSVV TVPSSSLGTQ 200
TYICNVNHKP SNTKVDKRVE PKSCDKTHTC PPCPAPELLG GPSCVFLFPP 250
KPKDTLMISR TPEVTCVVVD VSHEDPEVKF NWYVDGVEVH NAKTKPREEQ 300
YNSTYRVVSV LTVLHQDWLN GKEYKCKVSN KALPAPIEKT ISKAKGQPRE 350
PQVYTLPPSR EEMTKNQVSL TCLVKGFYPS DIAVEWESNG QPENNYKTTP 400
PVLDSDGSFF LYSKLTVDKS RWQQGNVFSC SVMHEALHNH YTQKSLSLSP 450
GK                                                      452
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
DIQMTQSPST LSASVGDRVT ITCRASQSIR SWLAWYQQKP GKAPKLLIYK  5C
ASILKIGVPS RFSGSGSGTE FTLTISSLQP DDFATYYCQQ YYSYSRTFGQ 100
GTKVEIKRTV AAPSVFIFPP SDEQLKSGTA SVVCLLNNFY PREAKVQWKV 150
DNALQSGNSQ ESVTEQDSKD STYSLSSTLT LSKADYEKHK VYACEVTHQG 200
LSSPVTKSFN RGEC                                         214
```

Post-translational modifications

Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

```
Intra-H (C23-C104)  22-95    148-204   266-326   372-430
                    22"-95"  148"-204"  266"-326"  372"-430"
Intra-L (C23-C104)  23'-88'  134'-194'
                    23'"-88'" 134'"-194'"
Inter-H-L (h 5-CL 126)  224-214'  224"-214'"
Inter-H-H (h 11, h 14)  230-230"  233-233"
```

Cysteinyl inserted for conjugation capped by a cysteinyl
HCH2C3^4):
244, 244"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
HCH2N84.4:
302, 302"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

C-terminal lysine clipping:
HCHSK2:
452, 452"

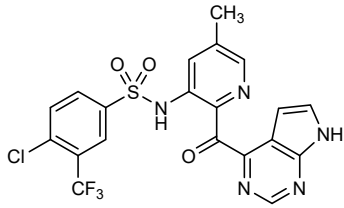
ilacirnonum

ilacirnon — 4-chloro-*N*-[5-methyl-2-(7*H*-pyrrolo[2,3-*d*]pyrimidine-4-carbonyl)pyridin-3-yl]-3-(trifluoromethyl)benzene-1-sulfonamide

ilacirnon — 4-chloro-*N*-[5-méthyl-2-(7*H*-pyrrolo[2,3-*d*]pyrimidine-4-carbonyl)pyridin-3-yl]-3-(trifluorométhyl)benzène-1-sulfonamide

ilacirnón — 4-cloro-*N*-[5-metil-2-(7*H*-pirrolo[2,3-*d*]pirimidina-4-carbonil)piridin-3-il]-3-(trifluorometil)benceno-1-sulfonamida

$C_{20}H_{13}ClF_3N_5O_3S$



insulinum icodecum

insulin icodec — human insulin A-chain (1-21) variant (Y>E^{14}), human insulin B-chain (1-29) variant (Y>H^{16}, F>H^{25}) conjugated at K^{29B} at its N^6 to (22*S*)-22,42-dicarboxy-10,19,24-trioxo-3,6,12,15-tetraoxa-9,18,23-triazadotetracontan-1-oyl; $N^{6.29B}$-[(22*S*)-22,42-dicarboxy-10,19,24-trioxo-3,6,12,15-tetraoxa-9,18,23-triazadotetracontan-1-oyl]-[Tyr14^A>Glu, Tyr16^B>His, Phe25^B>His]-des-Thr30^B-human insulin

insuline icodec

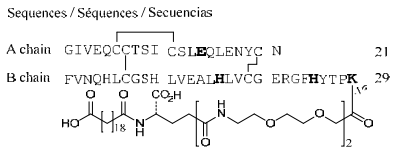
chaîne A de l'insuline humaine (1-21) variant (Y>E^{14}), chaîne B de l'insuline humaine (1-29) variant (Y>H^{16}, F>H^{25}), conjuguée en K^{29B} par son *N*^{6} à (22*S*)-22,42-dicarboxy-10,19,24-trioxo-3,6,12,15-tétraoxa-9,18,23-triazadotétracontan-1-oyle; *N*$^{6.29B}$-[(22*S*)-22,42-dicarboxy-10,19,24-trioxo-3,6,12,15-tétraoxa-9,18,23-triazadotétracontan-1-oyl]-[Tyr14^{A}>Glu, Tyr16^{B}>His, Phé25^{B}>His]-des-Thr30^{B}-insuline humaine

insulina icodec

insulina humana cadena-A (1-21) variante (Y>E^{14}), insulina humana cadena-B (1-29) variante (Y>H^{16}, F>H^{25}) conjugada con K^{29B} con su *N*^{6} al (22*S*)-22,42-dicarboxi-10,19,24-trioxo-3,6,12,15-tetraoxa-9,18,23-triazadotetracontan-1-oilo; *N*$^{6.29B}$-[(22*S*)-22,42-dicarboxi-10,19,24-trioxo-3,6,12,15-tetraoxa-9,18,23-triazadotetracontan-1-oil]-[Tir14^{A}>Glu, Tir16^{B}>His, Fen25^{B}>His]-des-Tre30^{B}-insulina humana

$C_{280}H_{435}N_{71}O_{87}S_6$

Sequences / Séquences / Secuencias



Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

Intra-chain 6^{A}-11^{A}

Inter-chain 7^{A}-7^{B}, 20^{A}-19^{B}

Modifications / Modifications / Modificaciones

Lys29^{B} conjugated at N^{ε}

inupadenantum

inupadenant

(+)-5-amino-3-{2-[4-(2,4-difluoro-5-{2-[(*S*)-methanesulfinyl]ethoxy}phenyl)piperazin-1-yl]ethyl}-8-(furan-2-yl)[1,3]thiazolo[5,4-*e*][1,2,4]triazolo[1,5-*c*]pyrimidin-2(3*H*)-one

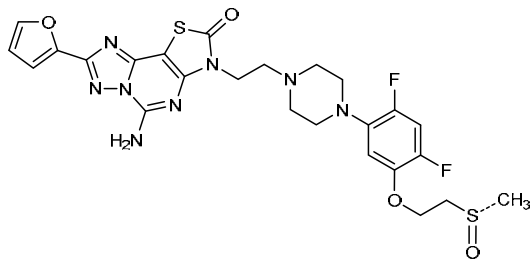
inupadénant

(+)-5-amino-3-{2-[4-(2,4-difluoro-5-{2-[(*S*)-méthanesulfinyl]éthoxy}phényl)pipérazin-1-yl]éthyl}-8-(furan-2-yl)[1,3]thiazolo[5,4-*e*][1,2,4]triazolo[1,5-*c*]pyrimidin-2(3*H*)-one

inupadenant

(+)-5-amino-3-{2-[4-(2,4-difluoro-5-{2-[(*S*)-metanosulfinil]etoxi}fenil)piperazin-1-il]etil}-8-(furan-2-il)[1,3]tiazolo[5,4-*e*][1,2,4]triazolo[1,5-*c*]pirimidin-2(3*H*)-ona

$C_{25}H_{26}F_2N_8O_4S_2$



invimestrocelum

invimestrocel	Allogeneic human multipotent adult progenitor cells (MAPC) derived from bone marrow and isolated by density gradient centrifugation. The cells are expanded *ex vivo* on fibronectin-coated surfaces under low-oxygen conditions and in the presence of growth media for the creation of a master cell bank (passage 4), a working cell bank (passage 6) and active substance (passage 9). The cells are adherent, secrete proangiogenic factors (including VEGF, IL-8 and CXCL5) and of mesenchymal progenitor lineage (*in vitro* differentiation to endothelial, hepatic and neuronal lineages). The cells express CD49c and CD90 (≥ 95% of the cells), and lack expression of CD45 and HLA II (< 5%). Additional markers include >90% CD13, CD44, CD73, CD105 and <5% CD34. The cells have also been shown to induce T cell suppression.
invimestrocel	Cellules humaines adultes progénitrices multipotentes qui sont allogéniques (MAPC), dérivées de la moelle osseuse et isolées par centrifugation à gradient de densité. Les cellules sont amplifiées *ex vivo* sur des surfaces recouvertes de fibronectine dans des conditions de faible teneur en oxygène et en présence de milieux de croissance pour la création d'une banque de cellules primaires (passage 4) et d'une banque de cellules de travail (passage 6) et d'une substance active produit fini (passage 9). Les cellules sont adhérentes, sécrètent des facteurs pro-angiogéniques (notamment le VEGF, l'IL-8 et la CXCL5) et sont de la lignée progénitrice mésenchymateuse (différenciation *in vitro* en lignées endothéliales, hépatiques et neuronales). Les cellules expriment CD49c et CD90 (≥ 95% des cellules), et sont négatives pour CD45 et HLA II (< 5%). Les marqueurs supplémentaires comprennent > 90 % de CD13, CD44, CD73, CD105 et < 5 % de CD34. Il a également été démontré que les cellules induisent la suppression des lymphocytes T.
invimestrocel	Células progenitoras adultas multipotentes humanas alogénicas (MAPC) derivadas de médula ósea y aisladas mediante centrifugación en gradiente de densidad. Las células se expanden *ex vivo* en superficies cubiertas de fibronectina en condiciones de oxígeno bajo y en presencia de medio de crecimiento para la creación de un banco de células maestro (pase 4) y un banco de células de trabajo (pase 6) y el principio activo (pase 9). Las células son adherentes, secretan factores proangiogénicos (incluyendo VEGF, IL-8 y CXCL5) y son de la línea progenitora mesenquimal (diferenciación *in vitro* a las líneas endotelial, hepática y neuronal). Las células expresan CD49c (≥ 95% de las células), y carecen de expresión de CD45 y HLA II (<5%). Otros marcadores adicionales incluyen >90% de CD13, CD44, CD73, CD105 y <5% de CD34. Se ha demostrado también que las células inducen supresión de linfocitos T.

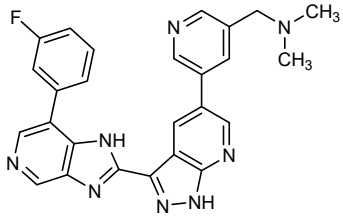
ipivivintum

ipivivint — 1-(5-{3-[7-(3-fluorophenyl)-1*H*-imidazo[4,5-*c*]pyridin-2-yl]-1*H*-pyrazolo[3,4-*b*]pyridin-5-yl}pyridin-3-yl)-*N*,*N*-dimethylmethanamine

ipivivint — 1-(5-{3-[7-(3-fluorophényl)-1*H*-imidazo[4,5-*c*]pyridin-2-yl]-1*H*-pyrazolo[3,4-*b*]pyridin-5-yl}pyridin-3-yl)-*N*,*N*-diméthylméthanamine

ipivivint — 1-(5-{3-[7-(3-fluorofenil)-1*H*-imidazo[4,5-*c*]piridin-2-il]-1*H*-pirazolo[3,4-*b*]piridin-5-il}piridin-3-il)-*N*,*N*-dimetilmetanamina

$C_{26}H_{21}FN_8$



izuralimabum #

izuralimab — immunoglobulin half-IG G1-kappa/scFv-h-CH2-CH3, anti-[*Homo sapiens* ICOS (inductible T-cell costimulatory, activation-inducible lymphocyte immunomediatory molecule, AILIM, CD278)] and anti-[*Homo sapiens* PDCD1 (programmed cell death 1, PD-1, PD1, CD279)], monoclonal antibody, bispecific; gamma1 heavy chain anti-ICOS (1-454) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-2*02 (99%) -(IGHD) -IGHJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [8.8.18] (26-33.51-58.97-114) (1-125) -*Homo sapiens* IGHG1*03v, G1m3>G1m17, nG1m1 (CH1 N114>D (216) R120>K (222) (126-223), hinge 1-15 (224-238), CH2 E1.4,L1.3>P (241), L1.2>V (242), G1.1>A (243), S29>K (274), Q84.2>E (302) (239-347), CH3 E12 (363), M14 (365), L24>D (375), K26>S (377), N44>D (391), Q97>E (425), N100>D (428), M107>L (435), N114>S (441) (348-452), CHS (453-454)) (126-454)], (228-214')-disulfide with kappa light chain anti-ICOS (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-12*01 (96.8%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')];
IG scFv-h-CH2-CH3 single chain, anti-PDCD1 (1''-480'') [scFv-V-kappa-VH anti-PDCD1 (1''-249'')[V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-15*01 (80.0%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1''-107'') -20-mer tetrakis(glycyl-lysyl-prolyl-glycyl-seryl) linker (108''-127'') -VH (*Mus musculus* IGHV6-6*02 (87.0%) -(IGHD) -IGHJ1*03 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-15*07 (81.8%) -(IGHD) -IGHJ2*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.10.13] (153-160.178-187.226-238) (128''-249'')] -*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (250''-480'') [hinge 1-15 C5>S (254) (250-264) -CH2 E1.4,L1.3>P (267), L1.2>V (268), G1.1>A (269), S29>K (300) (265-373),CH3 E12 (389), E13>Q (390), M14 (391), S20>K (397), M107>L (461), N114>S (467) (374-478), CHS (479-480)]];
dimer (234-260'':237-263'')-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO)-S cell line, glycoform alfa

izuralimab

immunoglobuline demi-IG G1-kappa/scFv-h-CH2-CH3, anti-[*Homo sapiens* ICOS (costimulateur inductible du lymphocyte T, molécule immunomédiateur lymphocytaire inductible par activation, AILIM, CD278)] et anti-[*Homo sapiens* PDCD1 (protéine 1 de mort cellulaire programmée, PD-1, PD1, CD279)], anticorps monoclonal, bispécifique;
chaîne lourde gamma1 anti-ICOS (1-454) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-2*02 (99%) -(IGHD) -IGHJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [8.8.18] (26-33.51-58.97-114) (1-125) -*Homo sapiens* IGHG1*03v, G1m3>G1m17, nG1m1 (CH1 N114>D (216) R120>K (222) (126-223), charnière 1-15 (224-238), CH2 E1.4,L1.3>P (241), L1.2>V (242), G1.1>A (243), S29>K (274), Q84.2>E (302) (239-347), CH3 E12 (363), M14 (365), L24>D (375), K26>S (377), N44>D (391), Q97>E (425), N100>D (428), M107>L (435), N114>S (441) (348-452), CHS (453-454)) (126-454)], (228-214')-disulfure avec la chaîne légère kappa anti-ICOS (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-12*01 (96.8%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')];
IG scFv-h-CH2-CH3 chaîne unique, anti-PDCD1 (1"-480") [scFv V-kappa-VH anti-PDCD1 (1"-249") [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-15*01 (80.0%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1"-107") -20-mer tétrakis(glycyl-lysyl-prolyl-glycyl-séryl) linker (126"-145") -VH (*Mus musculus* IGHV6-6*02 (87.0%) -(IGHD) -IGHJ1*03 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-15*07 (81.8%) -(IGHD) -IGHJ2*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.10.13] (153-160.178-187.226-238) (128"-249")] -*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (250"-480") [charnière 1-15 C5>S (254) (250-264) -CH2 E1.4,L1.3>P (267), L1.2>V (268), G1.1>A (269), S29>K (300) (265-373), CH3 E12 (389), E13>Q (390), M14 (391), S20>K (397), M107>L (461), N114>S (467) (374-478), CHS (479-480)]];
dimère (234-260":237-263")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO) lignée cellulaire CHO-S, glycoforme alfa

izuralimab

inmunoglobulina demi-IG G1-kappa/scFv-h-CH2-CH3, anti-[*Homo sapiens* ICOS (coestimulador inducible del linfocito T, molécula inmunomediadora linfocitaria inducible por activación, AILIM, CD278)] y anti-[*Homo sapiens* PDCD1 (proteína 1 de muerte celular programada, PD-1, PD1, CD279)], anticuerpo monoclonal, biespecífico;
cadena pesada gamma1 anti-ICOS (1-454) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-2*02 (99%) -(IGHD) -IGHJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [8.8.18] (26-33.51-58.97-114) (1-125) -*Homo sapiens* IGHG1*03v, G1m3>G1m17, nG1m1 (CH1 N114>D (216) R120>K (222) (126-223), bisagra 1-15 (224-238), CH2 E1.4,L1.3>P (241), L1.2>V (242), G1.1>A (243), S29>K (274), Q84.2>E (302) (239-347), CH3 E12 (363), M14 (365), L24>D (375), K26>S (377), N44>D (391), Q97>E (425), N100>D (428), M107>L (435), N114>S (441) (348-452), CHS (453-454)) (126-454)], (228-214')-disulfuro con la cadena ligera kappa anti-ICOS (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-12*01 (96.8%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')];
IG scFv-h-CH2-CH3 cadena única, anti-PDCD1 (1"-480") [scFv V-kappa-VH anti-PDCD1 (1"-249") [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-15*01 (80.0%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1"-107") -20-mer tetrakis(glicil-lisil-prolil-glicil-seril) linker (126"-145") -VH (*Mus musculus* IGHV6-6*02 (87.0%) -(IGHD) -IGHJ1*03 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-15*07 (81.8%) -(IGHD) -IGHJ2*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.10.13] (153-160.178-187.226-238) (128"-249")] -*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (250"-480") [bisagra 1-15 C5>S (254) (250-264) -CH2 E1.4,L1.3>P (267), L1.2>V (268), G1.1>A (269), S29>K (300) (265-373), CH3 E12 (389), E13>Q (390), M14 (391), S20>K (397), M107>L (461), N114>S (467) (374-478), CHS (479-480)]];
dímero (234-260":237-263")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO) línea celular CHO-S, forma glicosilada alfa

1.Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada (anti-ICOS)

```
QVQLVQSGAE VKKPGASVKV SCKASGYTFT GYYMHWVRQA PGQGLEWMGW  50
INPHSGGTNY AQKFQGRVTM TRDTSISTAY MELSRLRSDD TAVYYCARTY 100
YYDSSGYYHD AFDIWGQGTM VTVSSASTKG PSVFPLAPSS KSTSGGTAAL 150
GCLVKDYFPE PVTVSWNSGA LTSGVHTFPA VLQSSGLYSL SSVVTVPSSS 200
LGTQTYICNV NHKPSDTKVD KKVEPKSCDK THTCPPCPAP PVAGPSVFLF 250
PPKPKDTLMI SRTPEVTCVV VDVKHEDPEV KFNWYVDGVE VHNAKTKPRE 300
EEYNSTYRVV SVLTVLHQDW LNGKEYKCKV SNKALPAPIE KTISKAKGQP 350
REPQVYTLPP SREEMTKNQV SLTCDVSGFY PSDIAVEWES DGQPENNYKT 400
TPPVLDSDGS FFLYSKLTVD KSRWEQGDVF SCSVLHEALH SHYTQKSLSL 450
SPGK                                                    454
```

2. Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera (anti-ICOS)

```
DIQMTQSPSS VSASVGDRVT ITCRASQGIS RLLAWYQQKP GKAPKLLIYV  50
ASSLQSGVPS RFSGSGSGTD FTLTISSLQP EDFATYYCQQ ANSFPWTFGQ 100
GTKVEIKRTV AAPSVFIFPP SDEQLKSGTA SVVCLLNNFY PREAKVQWKV 150
DNALQSGNSQ ESVTEQDSKD STYSLSSTLT LSKADYEKHK VYACEVTHQG 200
LSSPVTKSFN RGEC                                        214
```

3. Chain / Chaîne / Cadena IG scFv-h-CH2-CH3 (anti-PDCD1)

```
EIVLTQSPAT LSASPGERVT LTCRASQSVG NDVAWYQQKP GQAPRLLINY  50
ASHRYTGVPD RFTGSGYGTE FTLTISSVQS EDFGVYYCQQ DFSSPRTFGG 100
GTKVEIKGKP GSGKPGSGKP GSGKPGSEVQ LVESGGGLVK PGGSLRLSCV 150
ASGFTFSNYW MNWVRQAPGK GLEWVAEIRL YSNNYATHYA ESVKGRFTIS 200
RDDSKSTLYL QMNNLKTEDT GVYYCTRYYG NYGGYFDVWG RGTLVTVSSE 250
PKSSDKTHTC PPCPAPPVAG PSVFLFPPKP KDTLMISRTP EVTCVVVDVK 300
HEDPEVKFNW YVDGVEVHNA KTKPREEQYN STYRVVSVLT VLHQDWLNGK 350
EYKCKVSNKA LPAPIEKTIS KAKGQPREPQ VYTLPPSREQ MTKNQVKLTC 400
LVKGFYPSDI AVEWESNGQP ENNYKTTPPV LDSDGSFFLY SKLTVDKSRW 450
QQGNVFSCSV LHEALHSHYT QKSLSLSPGK                       480
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-96 152-208 268-328 374-432
Intra-L (C23-C104) 23'-88' 134'-194'
Intra-chain 3 23"-88" 149"-225" 294"-354" 400"-458"
Inter-H-L (h 5-CL 126) 228-214'
Inter-H-chain 3 (h 11, h 14) 234-260" 237-263"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
304, 330"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

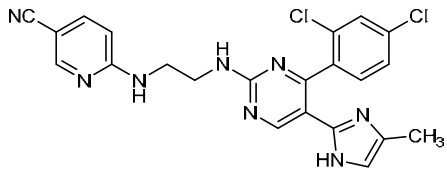
laduviglusibum

laduviglusib — 6-[(2-{[4-(2,4-dichlorophenyl)-5-(4-methyl-1*H*-imidazol-2-yl)pyrimidin-2-yl]amino}ethyl)amino]pyridine-3-carbonitrile

laduviglusib — 6-[(2-{[4-(2,4-dichlorophényl)-5-(4-méthyl-1*H*-imidazol-2-yl)pyrimidin-2-yl]amino}éthyl)amino]pyridine-3-carbonitrile

laduviglusib — 6-[(2-{[4-(2,4-diclorofenil)-5-(4-metil-1*H*-imidazol-2-il)pirimidin-2-il]amino}etil)amino]piridina-3-carbonitrilo

$C_{22}H_{18}Cl_2N_8$



lazucirnonum

lazucirnon — (4^2*R*)-1^4-chloro-*N*,*N*,1^3,7^6-tetramethyl-4^5,5-dioxo-6-aza-7(2)-pyridina-3(1,4)-piperidina-4(1,2)-pyrrolidina-1(1)-benzenaheptaphane-7^4-carboxamide

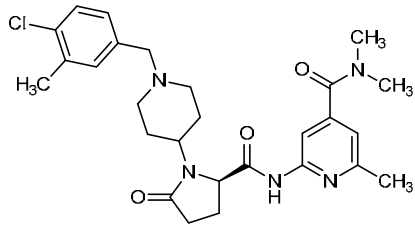
lazucirnon

(4^2*R*)-1^4-chloro-*N*,*N*,1^3,7^6-tétraméthyl-4^5,5-dioxo-6-aza-7(2)-pyridina-3(1,4)-pipéridina-4(1,2)-pyrrolidina-1(1)-benzénaheptaphane-7^4-carboxamide

lazucirnón

(4^2*R*)-1^4-cloro-*N*,*N*,1^3,7^6-tetrametil-4^5,5-dioxo-6-aza-7(2)-piridina-3(1,4)-piperidina-4(1,2)-pirrolidina-1(1)-bencenaheptafano-7^4-carboxamida

$C_{27}H_{34}ClN_5O_3$



lerodalcibepum #

lerodalcibep

engineered binding protein (1-96) anti-(human proprotein convertase subtilisin/kexin type 9), derived from human tenth fibronectin type III domain, fused via peptidyl linker (^{97}GSGSGS^{102}) to human serum albumin (103-687), variant (C^{34}>A^{136}), produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells;
human fibronectin tenth type III domain variant anti-[human PCSK9 (pro-protein convertase subtilisin/kexin type 9, neural apoptosis-regulated convertase 1, NARC-1, proprotein convertase 9, PC9)] (1-96) fused via a $(GS)_3$ peptide linker (97-102) with [Cys^{34}>Ala (136)]-human serum albumin (HSA) (103-687), produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, non-glycosylated

lérodalcibep

protéine de liaison mise au point (1-96) anti-(proprotéine convertase subtilisine/kexine type 9), dérivée du dixième domaine de la fibronectine humaine de type III, fusionnée via un peptide de liaison (^{97}GSGSGS^{102}) à l'albumine sérique humaine (103-687), variant (C^{34}>A^{136}), produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO);
peptide variant du dixième domaine de la fibronectine humaine de type III anti-[PCSK9 humain (proprotéine convertase subtilisine/kexine type 9, convertase 1 régulée par l'apoptose neuronale, NARC-1, proprotéine convertase 9, PC9)] (1-96) fusionné via un peptide $(GS)_3$ (97-102) à la [Cys^{34}>Ala (136)]-albumine sérique humaine (ASH) (103-687), produit dans des cellules ovariennes de hamsters chinois (CHO), non-glycosylé

lerodalcibep

proteína de unión diseñada (1-96) anti-(proproteína convertasa humana subtilisina/kexina tipo 9), derivada del décimo dominio de la fibronectina humana del tipo III, fusionada a través de un conector peptidil (^{97}GSGSGS^{102}) a la albúmina sérica humana (103-687), variante (C^{34}>A^{136}), producido en células ováricas de hámster Chino (CHO);

variante del décimo dominio de la fibronectina humana del tipo III anti-[PCSK9 humano (proproteína convertasa subtilisina/kexina tipo 9, convertasa 1 regulada por la apoptosa neuronal, NARC-1, proproteína convertasa 9, PC9)] fusionada mediante un péptido $(GS)_3$ (97-102) a la [Cis^{34}>Ala (136)]-albúmina sérica humana (ASH) (103-687), producido en células ováricas de hámster Chino (CHO), no glicosilado

Sequence / Séquence / Secuencia

```
VSDVPRDLEV VAATPTSLLI SWDAPAEGYG YYRITYGETG GNSPVQEFTV   50
PVSKGTATIS GLKPGVDYTI TVYAVEFDFP GAGYYHRPIS INYRTEGSGS  100
GSDAHKSEVA HRFKDLGEEN FKALVLIAFA QYLQQAPFED HVKLVNEVTE  150
FAKTCVADES AENCDKSLHT LFGDKLCTVA TLRETYGEMA DCCAKQEPER  200
NECFLQHKDD NPNLPRLVRP EVDVMCTAFH DNEETFLKKY LYEIARRHPY  250
FYAPELLFFA KRYKAAFTEC CQAADKAACL LPKLDELRDE GKASSAKQRL  300
KCASLQKFGE RAFKAWAVAR LSQRFPKAEF AEVSKLVTDL TKVHTECCHG  350
DLLECADDRA DLAKYICENQ DSISSKLKEC CEKPLLEKSH CIAEVENDEM  400
PADLPSLAAD FVESKDVCKN YAEAKDVFLG MFLYEYARRH PDYSVVLLLR  450
LAKTYETTLE KCCAAADPHE CYAKVFDEFK PLVEEPQNLI KQNCELFEQL  500
GEYKFQNALL VRYTKKVPQV STPTLVEVSR NLGKVGSKCC KHPEAKRMPC  550
AEDYLSVVLN QLCVLHEKTP VSDRVTKCCT ESLVNRRPCF SALEVDETYV  600
PKEFNAETFT FHADICTLSE KERQIKKQTA LVELVKHKPK ATKEQLKAVM  650
DDFAAFVEKC CKADDKETCF AEEGKKLVAA SQAALGL                687
```

Mutation / Mutation / Mutación

C^{136}>**A**

Post-translational modifications

Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

155-164, 177-192, 193-203, 226-270, 271-279, 302-347, 348-355, 367-380, 381-391, 418-462, 463-471, 494-539, 540-550, 563-578, 579-589, 616-660, 661-669

Glycosylation sites / Sites de glycosylation / Posiciones de glicosilación

none / aucune / ninguna

letaplimabum #

letaplimab

immunoglobulin G4-kappa, anti-[*Homo sapiens* CD47 (integrin associated protein, IAP, MER6, OA3)], *Homo sapiens* monoclonal antibody;
gamma4 heavy chain *Homo sapiens* (1-441) [VH (*Homo sapiens* IGHV4-59*01 (100%) -(IGHD) - IGHJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [8.7.9] (26-33.51-57.96-104) (1-115)-*Homo sapiens* IGHG4*01, G4v4 CH2 A1.3, A1.2 (CH1 (116-213), hinge 1-12 S10>P (223) (214-225), CH2 F1.3>A (229), L1.2>A (230) (226-335), CH3 (336-440), CHS K>del (441) (116-441)], (129-214')-disulfide with kappa light chain *Homo sapiens* (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-12*01 (96.8%) -IGKJ4*01 (91.7%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dimer (221-221":224-224")-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO)-S cell line, glycoform alfa

létaplimab

immunoglobuline G4-kappa, anti-[*Homo sapiens* CD47 (protéine associée à l'intégrine, IAP, MER6, OA3)], anticorps monoclonal *Homo sapiens*;

	chaîne lourde gamma4 *Homo sapiens*(1-441) [VH (*Homo sapiens* IGHV4-59*01 (100%) -(IGHD) - IGHJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [8.7.9] (26-33.51-57.96-104) (1-115) -*Homo sapiens* IGHG4*01, G4v4 CH2 A1.3, A1.2 (CH1 (116-213), charnière 1-12 S10>P (223) (214-225), CH2 F1.3>A (229), L1.2>A (230) (226-335), CH3 (336-440), CHS K>del (441) (116-441)], (129-214')-disulfure avec la chaîne légère kappa *Homo sapiens*(1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-12*01 (96.8%) -IGKJ4*01 (91.7%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dimère (221-221":224-224")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO) lignée cellulaire CHO-S, glycoforme alfa
letaplimab	inmunoglobulina G4-kappa, anti-[*Homo sapiens* CD47 (proteína asociada a la integrina, IAP, MER6, OA3)], anticuerpo monoclonal *Homo sapiens;* cadena pesada gamma4 *Homo sapiens*(1-441) [VH (*Homo sapiens* IGHV4-59*01 (100%) -(IGHD) - IGHJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [8.7.9] (26-33.51-57.96-104) (1-115) -*Homo sapiens* IGHG4*01, G4v4 CH2 A1.3, A1.2 (CH1 (116-213), bisagra 1-12 S10>P (223) (214-225), CH2 F1.3>A (229), L1.2>A (230) (226-335), CH3 (336-440), CHS K>del (441) (116-441)], (129-214')-disulfuro con la cadena ligera kappa *Homo sapiens*(1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-12*01 (96.8%) -IGKJ4*01 (91.7%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dímero (221-221":224-224")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO) línea celular CHO-S, forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QVQLQESGPG LVKPSETLSL TCTVSGGSIS SYYWSWIRQP PGKGLEWIGY  50
IYYSGSTNYN PSLKSRVTIS VDTSKNQFSL KLSSVTAADT AVYYCARGKT 100
GSAAWGQGTL VTVSSASTKG PSVFPLAPCS RSTSESTAAL GCLVKDYFPE 150
PVTVSWNSGA LTSGVHTFPA VLQSSGLYSL SSVVTVPSSS LGTKTYTCNV 200
DHKPSNTKVD KRVESKYGPP CPPCPAPEAA GGPSVFLFPP KPKDTLMISR 250
TPEVTCVVVD VSQEDPEVQF NWYVDGVEVH NAKTKPREEQ FNSTYRVVSV 300
LTVLHQDWLN GKEYKCKVSN KGLPSSIEKT ISKAKGQPRE PQVYTLPPSQ 350
EEMTKNQVSL TCLVKGFYPS DIAVEWESNG QPENNYKTTP PVLDSDGSFF 400
LYSRLTVDKS RWQEGNVFSC SVMHEALHNH YTQKSLSLSL G          441
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
DIQMTQSPSS VSASVGDRVT ITCRASQGIS RWLAWYQQKP GKAPKLLIYA  50
ASSLQSGVPS RFSGSGSGTD FTLTISSLQP EDFATYYCQQ TVSFPITFGG 100
GTKVEIKRTV AAPSVFIFPP SDEQLKSGTA SVVCLLNNFY PREAKVQWKV 150
DNALQSGNSQ ESVTEQDSKD STYSLSSTLT LSKADYEKHK VYACEVTHQG 200
LSSPVTKSFN RGEC                                        214
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-95 142-198 256-316 362-420
22"-95" 142"-198" 256"-316" 362"-420"
Intra-L (C23-C104) 23'-88' 134'-194'
23'"-88'" 134'"-194'"
Inter-H-L (CH1 10-CL 126) 129-214' 129"-214'"
Inter-H-H (h 8, h 11) 221-221" 224-224"

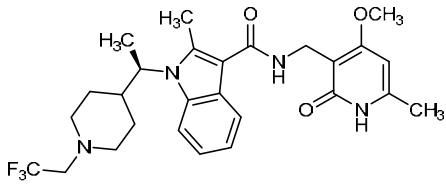
N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
L VH Q1:
1, 1"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
292, 292"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

lirametostatum

lirametostat	*N*-[(4-methoxy-6-methyl-2-oxo-1,2-dihydropyridin-3-yl)methyl]-2-methyl-1-{(1*R*)-1-[1-(2,2,2-trifluoroethyl)piperidin-4-yl]ethyl}-1*H*-indole-3-carboxamide
liramétostat	*N*-[(4-méthoxy-6-méthyl-2-oxo-1,2-dihydropyridin-3-yl)méthyl]-2-méthyl-1-{(1*R*)-1-[1-(2,2,2-trifluoroéthyl)pipéridin-4-yl]éthyl}-1*H*-indole-3-carboxamide
lirametostat	2-metil-*N*-[(6-metil-4-metoxi-2-oxo-1,2-dihidropiridin-3-il)metil]-1-{(1*R*)-1-[1-(2,2,2-trifluoroetil)piperidin-4-il]etil}-1*H*-indol-3-carboxamida

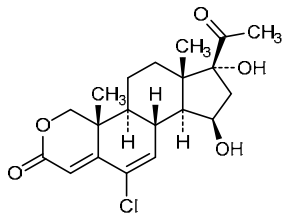
$C_{27}H_{33}F_3N_4O_3$



ludateronum

ludaterone	6-chloro-15β,17-dihydroxy-2-oxapregna-4,6-diene-3,20-dione
ludatérone	6-chloro-15β,17-dihydroxy-2-oxaprégna-4,6-diène-3,20-dione
ludaterona	6-cloro-15β,17-dihidroxi-2-oxapregna-4,6-dieno-3,20-diona

$C_{20}H_{25}ClO_5$



lutetium (^{177}Lu) vipivotidum tetraxetanum

lutetium (^{177}Lu) vipivotide tetraxetan	{*N*-[(N^6-{3-(naphthalen-2-yl)-*N*-[*trans*-4-({2-[4,7,10-tris(carboxy-κ$^3O^4$,O^7,O^{10}-methyl)-1,4,7,10-tetraazacyclododecan-1-yl-κ$^4N^1$,N^4,N^7,N^{10}]acetamido-κ*O*}methyl)cyclohexane-1-carbonyl]-L-alanyl}-L-lysin-N^2-yl)carbonyl]-L-glutamato(3−)}(^{177}Lu)lutetium

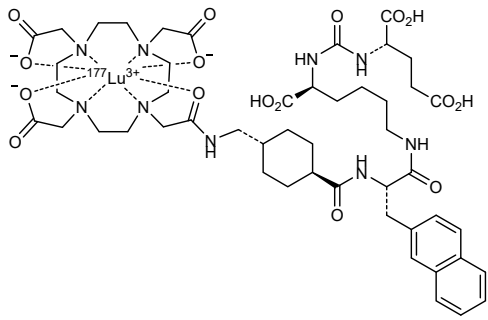
lutécium (^{177}Lu) vipivotide tétraxetan

{*N*-[(*N*^{6}-{3-(naphtalén-2-yl)-*N*-[*trans*-4-({2-[4,7,10-tris(carboxy-κ^3*O*^{4},*O*^{7},*O*^{10}-méthyl)-1,4,7,10-tétraazacyclododécan-1-yl-κ^4*N*^{1},*N*^{4},*N*^{7},*N*^{10}]acétamido-κ*O*}méthyl)cyclohexane-1-carbonyl]-L-alanyl}-L-lysin-*N*^{2}-yl)carbonyl]-L-glutamato(3−)}(^{177}Lu)lutecium

lutecio (^{177}Lu) vipivotida tetraxetán

{*N*-[(*N*^{6}-{3-(naftalen-2-il)-*N*-[*trans*-4-({2-[4,7,10-tris(carboxi-κ^3*O*^{4},*O*^{7},*O*^{10}-metil)-1,4,7,10-tetraazaciclododecan-1-il-κ^4*N*^{1},*N*^{4},*N*^{7},*N*^{10}]acetamido-κ*O*}metil)ciclohexano-1-carbonil]-L-alanil}-L-lisin-*N*^{2}-il)carbonil]-L-glutamato(3−)}(^{177}Lu)lutecio

$C_{49}H_{68}{}^{177}LuN_9O_{16}$



melrilimabum #

melrilimab

immunoglobulin G2-kappa, anti-[*Homo sapiens* IL1RL1 (interleukin 1 receptor like 1, DER4, FIT-1, growth stimulation expressed 2 gene, ST2, IL33R)], *Homo sapiens* monoclonal antibody;
gamma2 heavy chain *Homo sapiens* (1-449) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-23*01 (91.8%) -(IGHD) -IGHJ4*01(92.9%)) CDR-IMGT [8.8.16] (26-33.51-58.97-112) (1-123) -*Homo sapiens* IGHG2*02v G2m23>G2m.., G2v3 CH2 A1.2, A1, S2, A30, L92, S115, S116 (CH1 T92 (195) (124-221), hinge 1-12 (222-233), CH2 V1.2>A (237), G1>A (239), P2>S (240), H30>A (270), M45.1>V (284), V92>L (311), A115>S (332), P116>S (333) (234-342), CH3 (343-447), CHS (448-449)) (124-449)], (137-214')-disulfide with kappa light chain *Homo sapiens* (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3D-11*02 (95.6%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')];
dimer (225-225":226-226":229-229":232-232")-tetrakisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO)-K1SV cell line lacking the Glutamine Synthetase (GS) gene, glycoform alfa

melrilimab

immunoglobuline G2-kappa, anti-[*Homo sapiens* IL1RL1 (récepteur like 1 de l'interleukine 1, DER4, FIT1, gène 2 exprimé lors de la stimulation de la croissance, ST2, IL33R)], anticorps monoclonal *Homo sapiens*;

chaîne lourde gamma2 *Homo sapiens* (1-449) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-23*01 (91.8%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.16] (26-33.51-58.97-112) (1-123) -*Homo sapiens* IGHG2*02v G2m23>G2m.., G2v3 CH2 A1.2, A1, S2, A30, L92, S115, S116 (CH1 T92 (195) (124-221), charnière 1-12 (222-233), CH2 V1.2>A (237), G1>A (239), P2>S (240), H30>A (270), M45.1>V (284), V92>L (311), A115>S (332), P116>S (333) (234-342), CH3 (343-447), CHS (448-449)) (124-449)], (137-214')-disulfure avec la chaîne légère kappa *Homo sapiens* (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3D-11*02 (95.6%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dimère (225-225":226-226":229-229":232-232")-tétrakisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO) lignée cellulaire CHO-K1SV ne présentant pas le gène de la glutamine synthétase, glycoforme alfa

melrilimab

inmunoglobulina G2-kappa, anti-[*Homo sapiens* IL1RL1 (receptor like 1 de la interleukina 1, DER4, FIT1, gen 2 expresado durante la estimulación del crecimiento, ST2, IL33R)], anticuerpo monoclonal *Homo sapiens*; cadena pesada gamma2 *Homo sapiens* (1-449) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-23*01 (91.8%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.16] (26-33.51-58.97-112) (1-123) -*Homo sapiens* IGHG2*02v G2m23>G2m.., G2v3 CH2 A1.2, A1, S2, A30, L92, S115, S116 (CH1 T92 (195) (124-221), bisagra 1-12 (222-233), CH2 V1.2>A (237), G1>A (239), P2>S (240), H30>A (270), M45.1>V (284), V92>L (311), A115>S (332), P116>S (333) (234-342), CH3 (343-447), CHS (448-449)) (124-449)], (137-214')-disulfuro con la cadena ligera kappa *Homo sapiens* (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3D-11*02 (95.6%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dímero (225-225":226-226":229-229":232-232")-tetrakisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámsters chinos (CHO) línea celular CHO-K1SV en ausencia del gen Glutamina Sintetasa (GS)forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
EVQLLESGGG LVQPGGSLRL SCAASGFTFS IYDMIWVRQA PGKGLEWVSS  50
IRGEGGGTYY ADSVKGRFTI SRDNSKNTLY LQMNSLRAED TAVYYCARDP 100
WSTEGSFFVL DYWGQGTLVT VSSASTKGPS VFPLAPCSRS TSESTAALGC 150
LVKDYFPEPV TVSWNSGALT SGVHTFPAVL QSSGLYSLSS VVTVTSSNFG 200
TQTYTCNVDH KPSNTKVDKT VERKCCVECP PCPAPPAAAS SVFLFPPKPK 250
DTLMISRTPE VTCVVVDVSA EDPEVQFNWY VDGVEVHNAK TKPREEQFNS 300
TFRVVSVLTV LHQDWLNGKE YKCKVSNKGL PSSIEKTISK TKGQPREPQV 350
YTLPPSREEM TKNQVSLTCL VKGFYPSDIA VEWESNGQPE NNYKTTPPML 400
DSDGSFFLYS KLTVDKSRWQ QGNVFSCSVM HEALHNHYTQ KSLSLSPGK  449
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
EIVLTQSPAT LSLSPGERAT LSCRASQSVD DDLAWYQQKP GQAPRLLIYD  50
ASNRATGIPA RFSGSGSGTD FTLTISSLEP EDFAVYYCQQ YITAPLTFGQ 100
GTKVEIKRTV AAPSVFIFPP SDEQLKSGTA SVVCLLNNFY PREAKVQWKV 150
DNALQSGNSQ ESVTEQDSKD STYSLSSTLT LSKADYEKHK VYACEVTHQG 200
LSSPVTKSFN RGEC                                        214
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

```
Intra-H (C23-C104)   22-96     150-206  263-323  369-427
                    22"-96"  150"-206"  263"-323"  369"-427"
Intra-L (C23-C104)   23'-88'    134'-194'
                    23'"-88'"  134'"-194'"
Inter-H-L (CH1 10-CL 126)*    137-214'  137"-214'"
Inter-H-H (h 4, h 5, h 8, h 11)*  225-225"  226-226"  229-229"  232-232"
```

*In addition to the isoform A, isoform A/B characterized by an inter-H-H (h 4 - CH1 10) 225-137'" and an inter-H-L (h 4- CL 126) 225"-214'", instead of the inter-H-H (h 4 - h 4) 225-225" and of one of the two inter-H-L (CH1 10-CL 126) 137"-214'";
isoform B characterized by an inter-H-H (h 5 - CH1 10) 226-137 and an inter-H-L (h 5- CL 126) 226"-214', instead of the inter-H-H (h 5 - h 5) 226-226" and of the inter-H-L (CH1 10-CL 126) 137-214'.
* En plus de l'isoforme A, isoforme A/B caractérisée par un inter-H-H (h 4 - CH1 10) 225-137'" et un inter-H-L (h 4- CL 126) 225"-214'", au lieu de l'inter-H-H (h 4 - h 4) 225-225" et de l'un des deux inter-H-L (CH1 10-CL 126) 137"-214'";
isoforme B caractérisée par un inter-H-H (h 5 - CH1 10) 226-137 et un inter-H-L (h 5- CL 126) 226"-214', au lieu de l'inter-H-H (h 5 - h 5) 226-226" et de l'inter-H-L (CH1 10-CL 126) 137-214'.
* Además de la isoforma A, isoforma A/B caracterizado por un inter-H-H (h 4 - CH1 10) 225-137'" y un inter-H-L (h 4- CL 126) 225"-214'", enlugar del inter-H-H (h 4 - h 4) 225-225" y uno de los dos inter-H-L (CH1 10-CL 126) 137"-214'";
isoforma B caracterizado por un inter-H-H (h 5 - CH1 10) 226-137 y un inter-H-L (h 5- CL 126) 226"-214', en lugar del inter-H-H (h 5 - h 5) 226-226" y del inter-H-L (CH1 10-CL 126) 137-214'.

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación

```
H CH2 N84.4:
299, 299'"
```

Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal

```
H CHS K2:
449, 449'"
```

milvexianum

milvexian

(5*R*,9*S*)-9-{4-[5-chloro-2-(4-chloro-1*H*-1,2,3-triazol-1-yl)phenyl]-6-oxopyrimidin-1(6*H*)-yl}-2^2-(difluoromethyl)-5-methyl-2^2*H*-3-aza-1(4,2)-pyridina-2(3,4)-pyrazolacyclononaphan-4-one

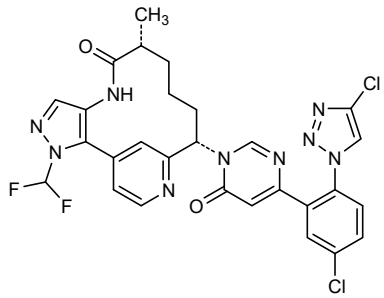
milvexian

(5*R*,9*S*)-9-{4-[5-chloro-2-(4-chloro-1*H*-1,2,3-triazol-1-yl)phényl]-6-oxopyrimidin-1(6*H*)-yl}-2^2-(difluorométhyl)-5-méthyl-2^2*H*-3-aza-1(4,2)-pyridina-2(3,4)-pyrazolacyclononaphan-4-one

milvexián

(5*R*,9*S*)-9-{4-[5-cloro-2-(4-cloro-1*H*-1,2,3-triazol-1-il)fenil]-6-oxopirimidin-1(6*H*)-il}-2^2-(difluorometil)-5-metil-2^2*H*-3-aza-1(4,2)-piridina-2(3,4)-pirazolaciclononafan-4-ona

$C_{28}H_{23}Cl_2F_2N_9O_2$



mipasetamabum #

mipasetamab

immunoglobulin G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* AXL (AXL receptor tyrosine kinase, tyrosine-protein kinase receptor UFO)], humanized monoclonal antibody; gamma1 heavy chain humanized (1-451) [VH humanized (*Homo sapiens* IGHV3-30*03 (92.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.3%)) CDR-IMGT [8.8.15] (26-33.51-58.97-111) (1-122) -*Homo sapiens* IGHG1*03, G1m3>G1m17, nG1m1 (CH1 R>K 120 (219) (123-220), hinge 1-15 (221-235), CH2 (236-345), CH3 E12 (361), M14 (363) (346-450), CHS K>del (451)) (123-451)], (225-215')-disulfide with kappa light chain humanized (1'-215') [V-KAPPA humanized (*Homo sapiens* IGKV3-11*01 (84.4%) -IGKJ4*01 (90.9%)) CDR-IMGT [7.3.9] (27-33.51-53.90-98) (1'-108') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (154), V101 (192) (109'-215')];
dimer (231-231":234-234")-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycoform alfa

mipasétamab

immunoglobuline G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* AXL (récepteur tyrosine kinase AXL, récepteur tyrosine-protéine kinase UFO)], anticorps monoclonal humanisé;

chaîne lourde gamma1 humanisée (1-451) [VH humanisé (*Homo sapiens* IGHV3-30*03 (92.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.3%)) CDR-IMGT [8.8.15] (26-33.51-58.97-111) (1-122) -*Homo sapiens* IGHG1*03, G1m3>G1m17, nG1m1 (CH1 R>K 120 (219) (123-220), charnière 1-15 (221-235), CH2 (236-345), CH3 E12 (361), M14 (363) (346-450), CHS K>del (451)) (123-451)], (225-215')-disulfure avec la chaîne légère kappa humanisée (1'-215') [V-KAPPA humanisé (*Homo sapiens* IGKV3-11*01 (84.4%) -IGKJ4*01 (90.9%)) CDR-IMGT [7.3.9] (27-33.51-53.90-98) (1'-108') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (154), V101 (192) (109'-215')]; dimère (231-231":234-234")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa

mipasetamab

inmunoglobulina G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* AXL (receptor tirosina kinasa AXL, receptor tirosina-proteína kinasa UFO)], anticuerpo monoclonal humanizado; cadena pesada gamma1 humanizada (1-451) [VH humanizado (*Homo sapiens* IGHV3-30*03 (92.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.3%)) CDR-IMGT [8.8.15] (26-33.51-58.97-111) (1-122) -*Homo sapiens* IGHG1*03, G1m3>G1m17, nG1m1 (CH1 R>K 120 (219) (123-220), bisagra 1-15 (221-235), CH2 (236-345), CH3 E12 (361), M14 (363) (346-450), CHS K>del (451)) (123-451)], (225-215')-disulfuro con la cadena ligera kappa humanizada (1'-215') [V-KAPPA humanizado (*Homo sapiens* IGKV3-11*01 (84.4%) -IGKJ4*01 (90.9%)) CDR-IMGT [7.3.9] (27-33.51-53.90-98) (1'-108') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (154), V101 (192) (109'-215')]; dímero (231-231":234-234")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO), forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QVQLVESGGG VVQPGRSLRL SCAASGFTFS SYGMSWVRQA PGKGLEWVAT  50
ISSGGSYTYY PDSVKGRFTI SRDNSKNTLY LQMNSLRAED TAVYYCARHP 100
IYYTYDDTMD YWGQGTTVTV SSASTKGPSV FPLAPSSKST SGGTAALGCL 150
VKDYFPEPVT VSWNSGALTS GVHTFPAVLQ SSGLYSLSSV VTVPSSSLGT 200
QTYICNVNHK PSNTKVDKKV EPKSCDKTHT CPPCPAPELL GGPSVFLFPP 250
KPKDTLMISR TPEVTCVVVD VSHEDPEVKF NWYVDGVEVH NAKTKPREEQ 300
YNSTYRVVSV LTVLHQDWLN GKEYKCKVSN KALPAPIEKT ISKAKGQPRE 350
PQVYTLPPSR EEMTKNQVSL TCLVKGFYPS DIAVEWESNG QPENNYKTTP 400
PVLDSDGSFF LYSKLTVDKS RWQQGNVFSC SVMHEALHNH YTQKSLSLSP 450
G                                                       451
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
EIVLTQSPGT LSLSPGERAT LSCSASSSVS SGNFHWYQQK PGLAPRLLIY  50
RTSNLASGIP ARFSGSGSGT DFTLTISSLE PEDFAVYYCQ QWSGYPWTFG 100
GGTKLEIKRT VAAPSVFIFP PSDEQLKSGT ASVVCLLNNF YPREAKVQWK 150
VDNALQSGNS QESVTEQDSK DSTYSLSSTL TLSKADYEKH KVYACEVTHQ 200
GLSSPVTKSF NRGEC                                        215
```

Post-translational modifications

Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

Intra-H (C23-C104) 22-96 149-205 266-326 372-430
22"-96" 149"-205" 266"-326" 372"-430"
Intra-L (C23-C104) 23'-89' 135'-195'
23'"-89'" 135'"-195'"
Inter-H-L (h 5-CL 126) 225-215' 225"-215'"
Inter-H-H (h 11, h 14) 231-231" 234-234"

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
H VH Q1:
1, 1"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4 [glycoengineered GalNAcN3 (*N*-azidoacetyl-D-galactosamine)]:
302, 302"-bis[*N*-[*O*-2-(acetylamino)-6-azido-2,6-dideoxy- β-D-galactopyranosyl-(1->4)-*O*-[6-deoxy-α-L-galactopyranosyl-(1->6)]-2-(acetylamino)-2-deoxy- β-D-glucopyranosyl]-L-asparagine]

mipasetamabum uzoptirinum #

mipasetamab uzoptirine	immunoglobulin G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* AXL (AXL receptor tyrosine kinase, tyrosine-protein kinase receptor UFO)], humanized monoclonal antibody conjugated to the pyrrolobenzodiazepine (PBD) dimer, SG3199; gamma1 heavy chain humanized (1-451) [VH humanized (*Homo sapiens* IGHV3-30*03 (92.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.3%)) CDR-IMGT [8.8.15] (26-33.51-58.97-111) (1-122) -*Homo sapiens* IGHG1*03 nG1m1 (CH1 R120>K (219) (123-220), hinge 1-15 (221-235), CH2 (236-345), CH3 E12 (361), M14 (363) (346-450), CHS K>del (451)) (123-451)], (225-215')-disulfide with kappa light chain humanized (1'-215') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-11*01 (84.4%) -IGKJ4*01 (90.9%)) CDR-IMGT [7.3.9] (27-33.51-53.90-98) (1'-108') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (154), V101 (192) (109'-215')]; dimer (231-231":234-234")-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycoform alfa; conjugated on the two glycoengineered N84.4, via a spacer and a cleavable valine-alanine linker, to the cytotoxic pyrrolobenzodiazepine (PBD) dimer, SG3199
mipasétamab uzoptirine	immunoglobuline G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* AXL (récepteur tyrosine kinase AXL, récepteur tyrosine-protéine kinase UFO)], anticorps monoclonal humanisé conjugué au dimère de pyrrolobenzodiazépine (PDB), SG3199; chaîne lourde gamma1 humanisée (1-451) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-30*03 (92.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.3%)) CDR-IMGT [8.8.15] (26-33.51-58.97-111) (1-122) -*Homo sapiens* IGHG1*03 nG1m1 (CH1 R120>K (219) (123-220), charnière 1-15 (221-235), CH2 (236-345), CH3 E12 (361), M14 (363) (346-450), CHS K>del (451)) (123-451)], (225-215')-disulfure avec la chaîne légère kappa humanisée (1'-215') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-11*01 (84.4%) -IGKJ4*01 (90.9%)) CDR-IMGT [7.3.9] (27-33.51-53.90-98) (1'-108') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (154), V101 (192) (109'-215')]; dimère (231-231":234-234")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa; conjugué sur les deux N84.4 glycomodifiés, via un espaceur et un linker clivable valine-alanine, au dimère pyrrolobenzodiazépine (PBD) cytotoxique, SG3199
mipasetamab uzoptirina	inmunoglobulina G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* AXL (receptor tirosina kinasa AXL, receptor tirosina-proteína kinasa UFO)], anticuerpo monoclonal humanizado conjugado con el dímero de pirrolobenzodiazepina (PDB), SG3199; cadena pesada gamma1 humanizada (1-451) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-30*03 (92.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.3%)) CDR-IMGT [8.8.15] (26-33.51-58.97-111) (1-122) -*Homo sapiens* IGHG1*03 nG1m1 (CH1 R120>K (219) (123-220), bisagra 1-15 (221-235), CH2 (236-345), CH3 E12 (361), M14 (363) (346-450), CHS K>del (451)) (123-451)], (225-215')-disulfuro con la cadena ligera kappa humanizada (1'-215') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-11*01 (84.4%) -IGKJ4*01 (90.9%)) CDR-IMGT [7.3.9] (27-33.51-53.90-98) (1'-108') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (154), V101 (192) (109'-215')];

dímero (231-231":234-234")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO), forma glicosilada alfa; conjugado sobre los dos N84.4 glicomodificados, mediante un espaciador y un conector escindible valina-alanina, al dímero pirrolobenzodiazepina (PBD) citotóxico, SG3199

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QVQLVESGGG VVQPGRSLRL SCAASGFTFS SYGMSWVRQA PGKGLEWVAT  50
ISSGGSYTYY PDSVKGRFTI SRDNSKNTLY LQMNSLRAED TAVYYCARHP 100
IYYTYDDTMD YWGQGTTVTV SSASTKGPSV FPLAPSSKST SGGTAALGCL 150
VKDYFPEPVT VSWNSGALTS GVHTFPAVLQ SSGLYSLSSV VTVPSSSLGT 200
QTYICNVNHK PSNTKVDKKV EPKSCDKTHT CPPCPAPELL GGPSVFLFPP 250
KPKDTLMISR TPEVTCVVVD VSHEDPEVKF NWYVDGVEVH NAKTKPREEQ 300
YNSTYRVVSV LTVLHQDWLN GKEYKCKVSN KALPAPIEKT ISKAKGQPRE 350
PQVYTLPPSR EEMTKNQVSL TCLVKGFYPS DIAVEWESNG QPENNYKTTP 400
PVLDSDGSFF LYSKLTVDKS RWQQGNVFSC SVMHEALHNH YTQKSLSLSP 450
G                                                       451
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
EIVLTQSPGT LSLSPGERAT LSCSASSSVS SGNFHWYQQK PGLAPRLLIY  50
RTSNLASGIP ARFSGSGSGT DFTLTISSLE PEDFAVYYCQ QWSGYPWTFG 100
GGTKLEIKRT VAAPSVFIFP PSDEQLKSGT ASVVCLLNNF YPREAKVQWK 150
VDNALQSGNS QESVTEQDSK DSTYSLSSTL TLSKADYEKH KVYACEVTHQ 200
GLSSPVTKSF NRGEC                                       215
```

Post-translational modifications

Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

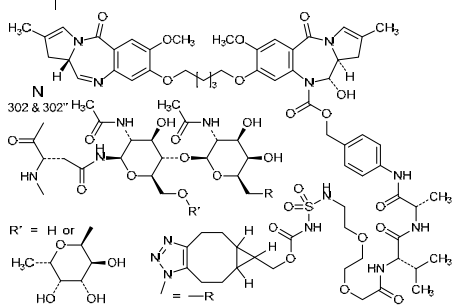
```
Intra-H (C23-C104)  22-96    149-205    266-326    372-430
                    22"-96"  149"-205"  266"-326"  372"-430"
Intra-L (C23-C104)  23'-89'    135'-195'
                    23'"-89'"  135'"-195'"
Inter-H-L (h 5-CL 126)  225-215'  225"-215'"
Inter-H-H (h 11, h 14)  231-231"  234-234"
```

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)

H VH Q1:
1, 1"

Chemically modified N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation chimiquement modifiés / Posiciones de N-glicosilación modificadas químicamente

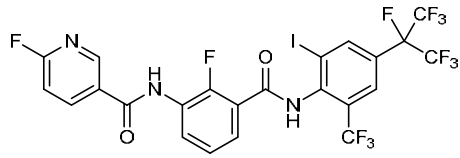
H CH2 N84.4:
302, 302"



modoflanerum

modoflaner	6-fluoro-*N*-(2-fluoro-3-{[4-(heptafluoropropan-2-yl)-2-iodo-6-(trifluoromethyl)phenyl]carbamoyl}phenyl)pyridine-3-carboxamide
modoflaner	6-fluoro-*N*-(2-fluoro-3-{[4-(heptafluoropropan-2-yl)-2-iodo-6-(trifluorométhyl)phényl]carbamoyl}phényl)pyridine-3-carboxamide
modoflaner	6-fluoro-*N*-(2-fluoro-3-{[4-(heptafluoropropan-2-il)-2-iodo-6-(trifluorometil)fenil]carbamoil}fenil)piridina-3-carboxamida

$C_{23}H_{10}F_{12}IN_3O_2$



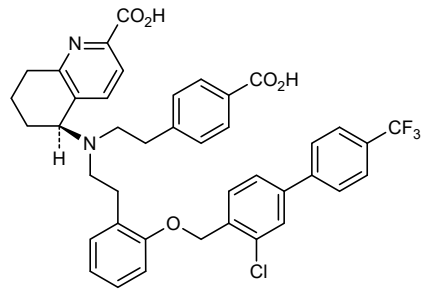
mosliciguatum

mosliciguat — (9^5*S*)-8-[2-(4-carboxyphenyl)ethyl]-2^3-chloro-1^4-(trifluoromethyl)-9^{5,6,7,8}-tetrahydro-4-oxa-8-aza-9(5)-quinolina-1(1),2(1,4),5(1,2)-tribenzenanonaphane-9^2-carboxylic acid

mosliciguat — acide (9^5*S*)-8-[2-(4-carboxyphényl)éthyl]-2^3-chloro-1^4-(trifluorométhyl)-9^{5,6,7,8}-tétrahydro-4-oxa-8-aza-9(5)-quinoléina-1(1),2(1,4),5(1,2)-tribenzénanonaphane-9^2-carboxylique

mosliciguat — ácido (9^5*S*)-8-[2-(4-carboxifenil)etil]-2^3-cloro-1^4-(trifluorometil)-9^{5,6,7,8}-tetrahidro-4-oxa-8-aza-9(5)-quinoleína-1(1),2(1,4),5(1,2)-tribencenanonafano-9^2-carboxílico

$C_{41}H_{36}ClF_3N_2O_5$



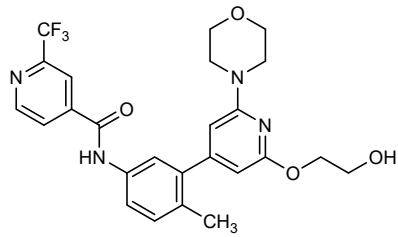
naporafenibum

naporafenib — *N*-{3-[2-(2-hydroxyethoxy)-6-(morpholin-4-yl)pyridin-4-yl]-4-methylphenyl}-2-(trifluoromethyl)pyridine-4-carboxamide

naporafénib — *N*-{3-[2-(2-hydroxyéthoxy)-6-(morpholin-4-yl)pyridin-4-yl]-4-méthylphényl}-2-(trifluorométhyl)pyridine-4-carboxamide

naporafenib — *N*-{3-[2-(2-hidroxietoxi)-6-(morfolin-4-il)piridin-4-il]-4-metilfenil}-2-(trifluorometil)piridina-4-carboxamida

$C_{25}H_{25}F_3N_4O_4$



nedosiranum

nedosiran

all-P-ambo-2'-*O*-methyl-*P*-thioadenylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyluridylyl-(3'→5')-2'-deoxy-2'-fluoroguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyluridylyl-(3'→5')-2'-deoxy-2'-fluorouridylyl-(3'→5')-2'-*O*-methylguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyluridylyl-(3'→5')-2'-deoxy-2'-fluorocytidylyl-(3'→5')-2'-deoxy-2'-fluorocytidylyl-(3'→5')-2'-deoxy-2'-fluorouridylyl-(3'→5')-2'-deoxy-2'-fluorouridylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyluridylyl-(3'→5')-2'-deoxy-2'-fluorouridylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyluridylyl-(3'→5')-2'-deoxy-2'-fluoroadenylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyluridylyl-(3'→5')-2'-deoxy-2'-fluorocytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyluridylyl-(3'→5')-2'-*O*-methylguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyladenylyl-(3'→5')-2'-*O*-methylguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-methylcytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyladenylyl-(3'→5')-2'-*O*-methylguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-methylcytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-methylcytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-{[2-(2-{5-[(2-acetamido-2-deoxy-β-D-galactopyranosyl)oxy]pentanamido}ethoxy)ethoxy]methyl}guanylyl-(3'→5')-2'-*O*-{[2-(2-{5-[(2-acetamido-2-deoxy-β-D-galactopyranosyl)oxy]pentanamido}ethoxy)ethoxy]methyl}adenylyl-(3'→5')-2'-*O*-{[2-(2-{5-[(2-acetamido-2-deoxy-β-D-galactopyranosyl)oxy]pentanamido}ethoxy)ethoxy]methyl}adenylyl-(3'→5')-2'-*O*-{[2-(2-{5-[(2-acetamido-2-deoxy-β-D-galactopyranosyl)oxy]pentanamido}ethoxy)ethoxy]methyl}adenylyl-(3'→5')-2'-*O*-methylguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-methylguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-methylcytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-methyluridylyl-(3'→5')-2'-*O*-methylguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-methylcytidine

duplex with *all-P-ambo*-2'-*O*-methyl-*P*-thioguanylyl-(5'→3')-2'-*O*-methyl-*P*-thioguanylyl-(5'→3')-2'-*O*-methyluridylyl-(5'→3')-2'-*O*-methyladenylyl-(5'→3')-2'-deoxy-2'-fluorocytidylyl-(5'→3')-2'-*O*-methyladenylyl-(5'→3')-2'-deoxy-2'-fluoroadenylyl-(5'→3')-2'-*O*-methylcytidylyl-(5'→3')-2'-deoxy-2'-fluoroadenylyl-(5'→3')-2'-*O*-methylguanylyl-(5'→3')-2'-*O*-methylguanylyl-(5'→3')-2'-*O*-methyladenylyl-(5'→3')-2'-deoxy-2'-fluoroadenylyl-(5'→3')-2'-deoxy-2'-fluoroadenylyl-(5'→3')-2'-*O*-methyladenylyl-(5'→3')-2'-deoxy-2'-fluoroadenylyl-(5'→3')-2'-*O*-methyluridylyl-(5'→3')-2'-deoxy-2'-fluoroadenylyl-(5'→3')-2'-deoxy-2'-fluoro-*P*-thioguanylyl-(5'→3')-2'-deoxy-2'-fluoro-*P*-thioadenylyl-(5'→3')-2'-deoxy-2'-fluoro-*P*-thiocytidylyl-(5'→3')-methyl hydrogen 2'-*O*-methyl-5'-oxa-*O*-5'-carba-5'-uridylate

nédosiran

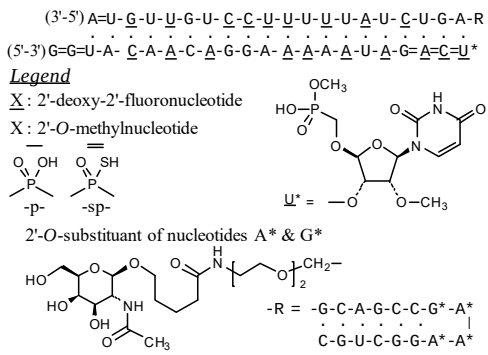
tout-P-ambo-2'-*O*-méthyl-*P*-thioadénylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyluridylyl-(3'→5')-2'-désoxy-2'-fluoroguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyluridylyl-(3'→5')-2'-désoxy-2'-fluorouridylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthylguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyluridylyl-(3'→5')-2'-désoxy-2'-fluorocytidylyl-(3'→5')-2'-désoxy-2'-fluorocytidylyl-(3'→5')-2'-désoxy-2'-fluorouridylyl-(3'→5')-2'-désoxy-2'-fluorouridylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyluridylyl-(3'→5')-2'-désoxy-2'-fluorouridylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyluridylyl-(3'→5')-2'-désoxy-2'-fluoroadénylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyluridylyl-(3'→5')-2'-désoxy-2'-fluorocytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyluridylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthylguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyladénylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthylguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthylcytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyladénylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthylguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthylcytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthylcytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-{[2-(2-{5-[(2-acétamido-2-désoxy-β-D-galactopyranosyl)oxy]pentanamido}éthoxy)éthoxy]méthyl}guanylyl-(3'→5')-2'-*O*-{[2-(2-{5-[(2-acétamido-2-désoxy-β-D-galactopyranosyl)oxy]pentanamido}éthoxy)éthoxy]méthyl}adénylyl-(3'→5')-2'-*O*-{[2-(2-{5-[(2-acétamido-2-désoxy-β-D-galactopyranosyl)oxy]pentanamido}éthoxy)éthoxy]méthyl}adénylyl-(3'→5')-2'-*O*-{[2-(2-{5-[(2-acétamido-2-désoxy-β-D-galactopyranosyl)oxy]pentanamido}éthoxy)éthoxy]méthyl}adénylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthylguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthylguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthylcytidylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthyluridylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthylguanylyl-(3'→5')-2'-*O*-méthylcytidine

duplex avec acide *tout-P-ambo*-2'-*O*-méthyl-*P*-thioguanylyl-(5'→3')-2'-*O*-méthyl-*P*-thioguanylyl-(5'→3')-2'-*O*-méthyluridylyl-(5'→3')-2'-*O*-méthyl-adénylyl-(5'→3')-2'-désoxy-2'-fluorocytidylyl-(5'→3')-2'-*O*-méthyladénylyl-(5'→3')-2'-désoxy-2'-fluoroadénylyl-(5'→3')-2'-*O*-méthylcytidylyl-(5'→3')-2'-désoxy-2'-fluoroadénylyl-(5'→3')-2'-*O*-méthylguanylyl-(5'→3')-2'-*O*-méthylguanylyl-(5'→3')-2'-*O*-méthyladénylyl-(5'→3')-2'-désoxy-2'-fluoroadénylyl-(5'→3')-2'-désoxy-2'-fluoroadénylyl-(5'→3')-2'-*O*-méthyladénylyl-(5'→3')-2'-désoxy-2'-fluoroadénylyl-(5'→3')-2'-*O*-méthyluridylyl-(5'→3')-2'-désoxy-2'-fluoroadénylyl-(5'→3')-2'-désoxy-2'-fluoro-*P*-thioguanylyl-(5'→3')-2'-désoxy-2'-fluoro-*P*-thioadénylyl-(5'→3')-2'-désoxy-2'-fluoro-*P*-thiocytidylyl-(5'→3')-hydrogéno-2'-*O*-méthyl-5'-oxa-*O*-5'-carba-5'-uridylate de méthyle

nedosirán

todo-P-ambo-2'-*O*-metil-*P*-tioadenilil-(3'→5')-2'-*O*-metiluridilil-(3'→5')-2'-desoxi-2'-fluoroguanilil-(3'→5')-2'-*O*-metiluridilil-(3'→5')-2'-desoxi-2'-fluorouridilil-(3'→5')-2'-*O*-metilguanilil-(3'→5')-2'-*O*-metiluridilil-(3'→5')-2'-desoxi-2'-fluorocitidilil-(3'→5')-2'-desoxi-2'-fluorocitidilil-(3'→5')-2'-desoxi-2'-fluorouridilil-(3'→5')-2'-desoxi-2'-fluorouridilil-(3'→5')-2'-*O*-metiluridilil-(3'→5')-2'-desoxi-2'-fluorouridilil-(3'→5')-2'-*O*-metiluridilil-(3'→5')-2'-des-oxi-2'-fluoroadenilil-(3'→5')-2'-*O*-metiluridilil-(3'→5')-2'-desoxi-2'-fluoro-citidilil-(3'→5')-2'-*O*-metiluridilil-(3'→5')-2'-*O*-metilguanilil-(3'→5')-2'-*O*-metiladenilil-(3'→5')-2'-*O*-metilguanilil-(3'→5')-2'-*O*-metilcitidilil-(3'→5')-2'-*O*-metiladenilil-(3'→5')-2'-*O*-metilguanilil-(3'→5')-2'-*O*-metilcitidilil-(3'→5')-2'-*O*-metilcitidilil-(3'→5')-2'-*O*-{[2-(2-{5-[(2-acetamido-2-desoxi-β-D-galactopiranosil)oxi]-pentanamido}etoxi)etoxi]metil}guanilil-(3'→5')-2'-*O*-{[2-(2-{5-[(2-acetamido-2-desoxi-β-D-galactopiranosil)oxi]pentanamido}etoxi)etoxi]metil}adenilil-(3'→5')-2'-*O*-{[2-(2-{5-[(2-acetamido-2-desoxi-β-D-galactopiranosil)oxi]pentanamido}etoxi)etoxi]metil}adenilil-(3'→5')-2'-*O*-{[2-(2-{5-[(2-acetamido-2-desoxi-β-D-galactopiranosil)oxi]pentanamido}etoxi)etoxi]metil}adenilil-(3'→5')-2'-*O*-metilguanilil-(3'→5')-2'-*O*-metilguanilil-(3'→5')-2'-*O*-metilcitidilil-(3'→5')-2'-*O*-metiluridilil-(3'→5')-2'-*O*-metilguanilil-(3'→5')-2'-*O*-metilcitidina
dúplex con *todo-P-ambo*-2'-*O*-metil-*P*-tioguanilil-(5'→3')-2'-*O*-metil-*P*-tioguanilil-(5'→3')-2'-*O*-metiluridilil-(5'→3')-2'-*O*-metiladenilil-(5'→3')-2'-desoxi-2'-fluorocitidilil-(5'→3')-2'-*O*-metiladenilil-(5'→3')-2'-desoxi-2'-fluoroadenilil-(5'→3')-2'-*O*-metilcitidilil-(5'→3')-2'-desoxi-2'-fluoroadenilil-(5'→3')-2'-*O*-metilguanilil-(5'→3')-2'-*O*-metilguanilil-(5'→3')-2'-*O*-metiladenilil-(5'→3')-2'-desoxi-2'-fluoroadenilil-(5'→3')-2'-desoxi-2'-fluoroadenilil-(5'→3')-2'-*O*-metiladenilil-(5'→3')-2'-desoxi-2'-fluoroadenilil-(5'→3')-2'-*O*-metiluridilil-(5'→3')-2'-desoxi-2'-fluoroadenilil-(5'→3')-2'-desoxi-2'-fluoro-*P*-tioguanilil-(5'→3')-2'-desoxi-2'-fluoro-*P*-tioadenilil-(5'→3')-2'-desoxi-2'-fluoro-*P*-tiocitidilil-(5'→3')-hidrógeno-2'-*O*-metil-5'-oxa-*O*-5'-carba-5'-uridilato de metilo

$C_{662}H_{865}F_{19}N_{231}O_{413}P_{57}S_6$



nemvaleukinum alfa #

nemvaleukin alfa

human interleukin 2 fragment (1-59), variant (Cys^{125}>Ser^{51}), fused via peptidyl linker (^{60}GG^{61}) to human interleukin 2 fragment (62-132), fused via peptidyl linker (^{133}GSGGGS^{138}) to human interleukin 2 receptor α-chain fragment (139-303), produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycosylated; human interleukin 2 (IL-2) (75-133)-peptide [$Cys^{125(51)}$>Ser]-mutant (1-59), fused via a G_2 peptide linker (60-61) to human interleukin 2 (IL-2) (4-74)-peptide (62-132) and via a GSG_3S peptide linker (133-138) to human interleukin 2 receptor α-chain (IL2R subunit alpha, IL2Rα, IL2RA) (1-165)-peptide (139-303), produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycoform alfa

nemvaleukine alfa

fragment de l'interleukine 2 humaine (1-59), variant (Cys^{125}>Ser^{51}), fusionné via un peptide liant (^{60}GG^{61}) à un fragment de l'interleukine 2 humaine (62-132), fusionné via un peptide liant (^{133}GSGGGS^{138}) au fragment de la chaîne α du récepteur de l'interleukine 2 (139-303), produit dans des cellules ovariennes de hamsters chinois (CHO), glycosylé; peptide 75-133 d'interleukine 2 humaine (IL-2) mutante [$Cys^{125(51)}$>Ser] (1-59), fusionnée via un peptide G_2 (60-61) au peptide 4-74 d'inter-leukine humaine 2 (IL-2) (62-132) et via un peptide GSG_3S (133-138) au peptide 1-165 de la chaîne α du récepteur de l'interleukine 2 humaine (sous-unité alpha de IL2R, IL2Rα, IL2RA) (139-303), produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa

nemvaleukina alfa

fragmento de interleukina 2 humana (1-59), variante (Cis^{125}>Ser^{51}), fusionado a través de un conector peptidil (^{60}GG^{61}) al fragmento de interleukina 2 humana (62-132), fusionado a través de un conector peptidil (^{133}GSGGGS^{138}) al fragmento humano de la cadena α del receptor de interleukina 2 (139-303), producido en células ováricas de hámster Chino (CHO), glicosilado;
péptido 75-133 de la interleukina 2 humana (IL-2) mutante [$Cis^{125(51)}$>Ser] (1-59), fusionado a través de un péptido G_2 (60-61) al péptido 4-74 de la interleukina 2 humana (IL-2) (62-132) y a través de un péptido GSG_3S (133-138) al péptido 1-165 de la cadena α del receptor de interleukina 2 humano (subunidad alfa de IL2R, IL2Rα, IL2RA) (139-303), producido en células ováricas de hámster Chino (CHO), glicosilada alfa

Sequence / Séquence / Secuencia

```
SKNFHLRPRD LISNINVIVL ELKGSETTFM CEYADETATI VEFLNRWITF   50
SQSIISTLTG GSSSTKKTQL QLEHLLLDLQ MILNGINNYK NPKLTRMLTF  100
KFYMPKKATE LKHLQCLEEE LKPLEEVLNL AQGSGGGSEL CDDDPPEIPH  150
ATFKAMAYKE GTMLNCECKR GFRRIKSGSL YMLCTGNSSH SSWDNQCQCT  200
SSATRNTTKQ VTPQPEEQKE RKTTEMQSPM QPVDQASLPG HCREPPPWEN  250
EATERIYHFV VGQMVYYQCV QGYRALHRGP AESVCKMTHG KTRWTQPQLI  300
CTG                                                     303
```

Mutation / Mutation / Mutación

C^{51}>S

Post-translational modifications

Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

31-116, 141-285, 184-242, 269-301, 166-197 or 166-199, 168-199 or 168-197

Glycosylation sites / Sites de glycosylation / Posiciones de glicosilación

N187, N206, T212

obecabtagenum autoleucelum #

obecabtagene autoleucel

Autologous CD4+ and CD8+ T cells transduced *ex vivo* with a self-inactivating lentiviral vector encoding an anti-CD19 chimeric antigen receptor.
Autologous CD4+ and CD8+ T cells, enriched from peripheral blood mononuclear cells (PBMCs) obtained by apheresis transduced *ex vivo* with a non-replicating, self-inactivating (SIN) lentiviral vector, encoding a chimeric antigen receptor (CAR) consisting of an anti-CD19 specific scFv, a CD8α stalk, transmembrane domain and anchor, a 41BB endodomain and a CD3 zeta endodomain, under the control of a human PGK1 promoter and a modified Woodchuck post transcriptional response element. The vector genome also contains a 5' terminal CMV enhancer/promoter, a Ψ packaging signal, a Rev response element (RRE) and a central polypurine tract (cPPT).

obécabtagène autoleucel

Cellules T CD4+ et CD8+ autologues transduites *ex vivo* avec un vecteur lentiviral auto-inactivable codant pour un récepteur chimérique contre l'antigène CD19.
Cellules T CD4+ et CD8+ autologues, enrichies de cellules mononuclées de sang périphérique (PBMC) et obtenues par aphérèse, transduites *ex vivo* avec un vecteur lentiviral non réplicatif et auto-inactivable (SIN), codant pour un récepteur chimérique d'antigène (CAR) consistant en un scFv spécifique de CD19, un fragment extracellulaire, un domaine transmembranaire et la partie d'ancrage de CD8α, un endo-domaine de 41BB et un endo-domaine de CD3 zêta, sous le contrôle d'un promoteur PGK1 humain et d'un élément de réponse post-transcriptionnel Woodchuck modifié. Le génome du vecteur contient également un promoteur/amplificateur CMV placé en position terminale 5', un signal d'empaquetage Ψ, un élément de réponse Rev (RRE) et un segment central de polypurine (cPPT).

obecabtagén autoleucel

Células T CD4+ y CD8+ autólogas transducidas ex vivo con un vector lentiviral auto-inactivante que codifica para un receptor de antígenos quimérico anti-CD19.
Células T CD4+ y CD8+ autólogas, enriquecidas a partir de células mononucleares de sangre periférica (PBMCs) obtenidas por aféresis, transducidas *ex vivo* con un vector lentiviral no replicativo, auto-inactivante (SIN), que codifica para un receptor de antígenos quimérico (CAR) que consta de scFv específico anti-CD19, un tallo CD8α, un dominio transmembranal y de anclaje, un endodominio 41BB y un endodominio CD3 zeta, bajo el control de un promotor PGK1 humano y un elemento de respuesta post transcripcional de marmota modificado. El genoma del vector también contiene un potenciador (enhancer)/promotor de CMV en 5', una señal de empaquetamiento Ψ, un elemento de respuesta Rev (RRE) y un tramo central de polipurinas (cPPT).

obrindatamabum #

obrindatamab

immunoglobulin G1 scFv-h-CH2-CH3(_scFv)_h-CH2-CH3, anti-[*Homo sapiens* CD276 (B7H3, B7-H3, B7RP-2)] and anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 epsilon)], monoclonal antibody, bispecific; IG scFv-h-CH2-CH3 single chain, anti-CD276 and anti-CD3E (1-504) [scFv-V-kappa-VH anti-CD276 and anti-CD3E (1-240) [V-KAPPA anti-CD276 (*Homo sapiens* IGKV1D-13*01 (85.1%) -IGHJ2*02 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1-107) -8-mer triglycyl-seryl-tetraglycyl linker (108-115) -VH anti-CD3E (*Mus musculus* IGHV10-1*02 (89.9%) -(IGHD) -GHJ3*01 (93.3%)/*Homo sapiens* IGHV3-72*01 (87.0%) -(IGHD) -IGHJ6*01 (90.9%)) CDR-IMGT [8.10.16] (141-148.166-175.214-229) (116-240)] -linker-E-coil (241-277) [6-mer diglycyl-cysteinyl-triglycyl linker (241-246) -28-mer tetrakis(glutamyl-valyl-dialanyl-leucyl-glutamyl-lysyl) E-coil motif (247-274) -3-mer triglycyl linker (275-277)] -*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1, G1v14 CH2 A1.3, A1.2, G1v32 CH3 W22 (knob) (278-504) [hinge 6-15 (278-287), CH2 L1.3>A (291), L1.2>A (292) (288-397), CH3 E12 (413), M14 (415), T22>W (423) (398-502), CHS (503-504)]]; (243-243')-disulfide with the IG scFv single chain, anti-CD3E and anti-CD276 (1'-274') [scFv V-lambda-VH anti-CD3E and anti-CD276 (1'-240') [V-LAMBDA anti-CD3 (*Mus musculus* IGLV1*01 (81.2%) -IGLJ1*01 (100%)/*Homo sapiens* IGLV7-46*01 (77.9%) -IGLJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [9.3.9] (26-34.52-54.91-99) (1'-109') -9-mer tetraglycyl-seryl-tetraglycyl linker (110'-118') -VH anti-CD276 (*Homo sapiens* IGHV3-48*02 (91.8%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (85.7%)) CDR-IMGT [8.8.15] (144-151.169-176.215-229) (119'-240')] -6-mer diglycyl-cysteinyl-triglycyl linker (241'-246') -28-mer tetrakis(lysyl-valyl-dialanyl-leucyl-lysyl-glutamyl) K-coil motif (247'-274')];
(283-6'':286-9'')-bisdisulfide with the IG h-CH2-CH3 chain, IGHG1*03 nG1m1, G1v14 CH2 A1.3, A1.2, IGHG1v33 CH3 S22, A24, V86 (hole) (1''-227'') [hinge 6-15 (1''-10''), CH2 L1.3>A (14), L1.2>A (15) (11''-120''), CH3 E12 (136), M14 (138), T22>S (146), L24>A (148), Y86>V (187), H115>R (215) (121''-225''), CHS (226''-227'')], produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycoform alfa

obrindatamab

immunoglobuline G1 scFv-h-CH2-CH3(_scFv)_h-CH2-CH3, anti-[*Homo sapiens* CD276 (B7H3, B7-H3, B7RP-2)] et anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 epsilon)], anticorps monoclonal, bispécifique; IG scFv-h-CH2-CH3 chaîne unique, anti-CD276 et anti-CD3E (1-504) [scFv-V-kappa-VH anti-CD276 et anti-CD3E (1-240) [V-KAPPA anti-CD276 (*Homo sapiens* IGKV1D-13*01 (85.1%) -IGHJ2*02 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1-107) -8-mer triglycyl-séryl-tétraglycyl linker (108-115) -VH anti-CD3E (*Mus musculus* IGHV10-1*02 (89.9%) -(IGHD) -GHJ3*01 (93.3%)/*Homo sapiens* IGHV3-72*01 (87.0%) -(IGHD) -IGHJ6*01 (90.9%)) CDR-IMGT [8.10.16] (141-148.166-175.214-229) (116-240)] -linker-E-coil (241-277) [-6-mer diglycyl-cystéinyl-triglycyl linker (241-246) -28-mer tétrakis(glutamyl-valyl-dialanyl-leucyl-glutamyl-lysyl) E-coil motif (247-274) -3-mer triglycyl linker (275-277)] -*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3 nG1m1, G1v14 CH2 A1.3, A1.2, G1v32 CH3 W22 (knob) (278-504) [charnière 6-15 (278-287), CH2 L1.3>A (291), L1.2>A (292) (288-397), CH3 E12 (413), M14 (415), T22>W (423) (398-502), CHS (503-504)]; (243-243')-disulfure avec la chaîne unique IG scFv, anti-CD3E et

	anti-CD276 (1'-274') [scFv V-lambda-VH anti-CD3E et anti-CD276 (1'-240') [V-LAMBDA anti-CD3 (*Mus musculus* IGLV1*01 (81.2%) -IGLJ1*01 (100%)/*Homo sapiens* IGLV7-46*01 (77.9%) -IGLJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [9.3.9] (26-34.52-54.91-99) (1'-109') -9-mer tétraglycyl-séryl-tétraglycyl linker (110'-118') -VH anti-CD276 (*Homo sapiens* IGHV3-48*02 (91.8%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (85.7%)) CDR-IMGT [8.8.15] (144-151.169-176.215-229) (119'-240') -6-mer diglycyl-cystéinyl-triglycyl linker (241'-246') -28-mer tétrakis(lysyl-valyl-dialanyl-leucyl-lysyl-glutamyl) K-coil motif (247'-274')]; (283-6":286-9")-bisdisulfure avec la chaîne IG h-CH2-CH3, IGHG1*03 nG1m1, G1v14 CH2 A1.3, A1.2, IGHG1v33 CH3 S22, A24, V86 (hole) (1"-227") [charnière 6-15 (1"-10"), CH2 L1.3>A (14), L1.2>A (15) (11"-120"), CH3 E12 (136), M14 (138), T22>S (146), L24>A (148), Y86>V (187), H115>R (215) (121"-225"), CHS (226"-227")], produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa
obrindatamab	inmunoglobulina G1 scFv-h-CH2-CH3(_scFv)_h-CH2-CH3, anti-[*Homo sapiens* CD276 (B7H3, B7-H3, B7RP-2)] y anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 épsilon)], anticuerpo monoclonal, biespecífico; IG scFv-h-CH2-CH3 cadena única, anti-CD276 y anti-CD3E (1-504) [scFv-V-kappa-VH anti-CD276 y anti-CD3E (1-240) [V-KAPPA anti-CD276 (*Homo sapiens* IGKV1D-13*01 (85.1%) -IGHJ2*02 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1-107) -8-mer triglicil-seril-tetraglicil linker (108-115) -VH anti-CD3E (*Mus musculus* IGHV10-1*02 (89.9%) -(IGHD) -GHJ3*01 (93.3%)/*Homo sapiens* IGHV3-72*01 (87.0%) -(IGHD) -IGHJ6*01 (90.9%)) CDR-IMGT [8.10.16] (141-148.166-175.214-229) (116-240)] -linker-E-coil (241-277) [-6-mer diglicil-cisteinil-triglicil linker (241-246) -28-mer tetrakis(glutamil-valil-dialanil-leucil-glutamil-lisil) E-coli motif (247-274) -3-mer triglicil linker (275-277)] -*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3 nG1m1, G1v14 CH2 A1.3, A1.2, G1v32 CH3 W22 (knob) (278-504) [bisagra 6-15 (278-287), CH2 L1.3>A (291), L1.2>A (292) (288-397), CH3 E12 (413), M14 (415), T22>W (423) (398-502), CHS (503-504)]; (243-243')-disulfuro con la cadena única IG scFv, anti-CD3E y anti-CD276 (1'-274') [scFv V-lambda-VH anti-CD3E y anti-CD276 (1'-240') [V-LAMBDA anti-CD3 (*Mus musculus* IGLV1*01 (81.2%) -IGLJ1*01 (100%)/*Homo sapiens* IGLV7-46*01 (77.9%) -IGLJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [9.3.9] (26-34.52-54.91-99) (1'-109') -9-mer tetraglicil-seril-tetraglicil linker (110'-118') -VH anti-CD276 (*Homo sapiens* IGHV3-48*02 (91.8%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (85.7%)) CDR-IMGT [8.8.15] (144-151.169-176.215-229) (119'-240') -6-mer diglicil-cisteinil-triglicil linker (241'-246') -28-mer tetrakis(lisil-valil-dialanil-leucil-lisil-glutamil) K-coli motif (247'-274')]; (283-6":286-9")-bisdisulfuro con la cadena IG h-CH2-CH3, IGHG1*03 nG1m1, G1v14 CH2 A1.3, A1.2, IGHG1v33 CH3 S22, A24, V86 (hole) (1"-227") [bisagra 6-15 (1"-10"), CH2 L1.3>A (14), L1.2>A (15) (11"-120"), CH3 E12 (136), M14 (138), T22>S (146), L24>A (148), Y86>V (187), H115>R (215) (121"-225"), CHS (226"-227")], producido en las células ováricas de hámster chino (CHO), forma glicosilada alfa

1. Chain / Chaîne / Cadena: IG scFv h-CH2-CH3 (V-kappa anti-CD276, VH anti-CD3E)

```
DIQLTQSPSF LSASVGDRVT ITCKASQNVD TNVAWYQQKP GKAPKALIYS  50
ASYRYSGVPS RFSGSGSGTD FTLTISSLQP EDFATYYCQQ YNNYPFTFGQ 100
GTKLEIKGGG SGGGGEVQLV ESGGGLVQPG GSLRLSCAAS GFTFSTYAMN 150
WVRQAPGKGL EWVGRIRSKY NNYATYYADS VKDRFTISRD DSKNSLYLQM 200
NSLKTEDTAV YYCVRHGNFG NSYVSWFAYW GQGTLVTVSS GGCGGGEVAA 250
LEKEVAALEK EVAALEKEVA ALEKGGGDKT HTCPPCPAPE AAGGPSVFLF 300
PPKPKDTLMI SRTPEVTCVV VDVSHEDPEV KFNWYVDGVE VHNAKTKPRE 350
EQYNSTYRVV SVLTVLHQDW LNGKEYKCKV SNKALPAPIE KTISKAKGQP 400
REPQVYTLPP SREEMTKNQV SLWCLVKGFY PSDIAVEWES NGQPENNYKT 450
TPPVLDSDGS FFLYSKLTVD KSRWQQGNVF SCSVMHEALH NHYTQKSLSL 500
SPGK                                                    504
```

2. Chain / Chaîne / Cadena: IG scFv (V-lambda anti-CD3E, VH anti-CD276)

```
QAVVTQEPSL TVSPGGTVTL TCRSSTGAVT TSNYANWVQQ KPGQAPRGLI  50
GGTNKRAPWT PARFSGSLLG GKAALTITGA QAEDEADYYC ALWYSNLWVF 100
GGGTKLTVLG GGGSGGGGEV QLVESGGGLV QPGGSLRLSC AASGFTFSSF 150
GMHWVRQAPG KGLEWVAYIS SDSSAIYYAD TVKGRFTISR DNAKNSLYLQ 200
MNSLRDEDTA VYYCGRGREN IYYGSRLDYW GQGTTVTVSS GGCGGGKVAA 250
LKEKVAALKE KVAALKEKVA ALKE                              274
```

3. Chain / Chaîne / Cadena: IG h-CH2-CH3

```
DKTHTCPPCP APEAAGGPSV FLFPPKPKDT LMISRTPEVT CVVVDVSHED  50
PEVKFNWYVD GVEVHNAKTK PREEQYNSTY RVVSVLTVLH QDWLNGKEYK 100
CKVSNKALPA PIEKTISKAK GQPREPQVYT LPPSREEMTK NQVSLSCAVK 150
GFYPSDIAVE WESNGQPENN YKTTPPVLDS DGSFFLVSKL TVDKSRWQQG 200
NVFSCSVMHE ALHNRYTQKS LSLSPGK                          227
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

Intra-chain 1 (C23-C104)	23-88	137-213	318-378	424-482	
Intra-chain 2 (C23-C104)	22'-90'	140'-214'			
Intra-chain 3 (C23-C104)	41"-101"	147"-205"			
Inter-chains 1 - 2	243-243'				
Inter-chains 1 - 3 (h 11 -h 11)	283-6"				
(h 14 -h 14)	286-9"				

N-terminal glutamine cyclization to pyroglutamate (pE, 5-oxoproline)
V-lambda Q1:
1'

Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.
N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
CH2 N84.4:
354, 77"

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
CHS K2:
504, 227"

ociperlimabum #

ociperlimab

immunoglobulin G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* TIGIT (T-cell immunoreceptor with Ig domain and ITIM, V-set Ig member 9, VSIG9, V-set and transmembrane member 3, VSTM3)], humanized monoclonal antibody; gamma1 heavy chain humanized (1-449) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-66*01 (88.8%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.12] (26-33.51-58.97-108) (1-119) -*Homo sapiens* IGHG1*01 nG1m1**,** G1m17 (CH1 K120 (216) (120-217), hinge 1-15 (218-232), CH2 (233-342), CH3 E12 (358), M14 (360) (343-447), CHS (448-449)) (120-449)], (222-214')-disulfide with kappa light chain humanized (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-15*01 (87.4%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')];
dimer (228-228":231-231")-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycoform alfa

ociperlimab

immunoglobuline G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* TIGIT (immunorécepteur des lymphocytes T avec domaine Ig et ITIM, membre 9 de l'Ig V-set, VSIG9, membre 3 de l'Ig V-set et région transmembrane, VSTM3)], anticorps monoclonal humanisé;

chaîne lourde gamma1 humanisée (1-449) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-66*01 (88.8%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.12] (26-33.51-58.97-108) (1-119) -*Homo sapiens* IGHG1*01 nG1m1, G1m17 (CH1 K120 (216) (120-217), charnière 1-15 (218-232), CH2 (233-342), CH3 E12 (358), M14 (360) (343-447), CHS (448-449)) (120-449)], (222-214')-disulfure avec la chaîne légère kappa humanisée (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-15*01 (87.4%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')];
dimère (228-228":231-231")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa

ociperlimab

inmunoglobulina G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* TIGIT (inmunoreceptor de los linfocitos T con dominio Ig y ITIM, miembro 9 de la Ig V-set, VSIG9, miembro 3 de la Ig V-set y región transmembrana, VSTM3)], anticuerpo monoclonal humanizado;
cadena pesada gamma1 humanizada (1-449) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-66*01 (88.8%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.12] (26-33.51-58.97-108) (1-119) -*Homo sapiens* IGHG1*01 nG1m1, G1m17 (CH1 K120 (216) (120-217), bisagra 1-15 (218-232), CH2 (233-342), CH3 E12 (358), M14 (360) (343-447), CHS (448-449)) (120-449)], (222-214')-disulfuro con la cadena ligera kappa humanizada (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-15*01 (87.4%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')];
dímero (228-228":231-231")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO), forma glicosilada alfa



Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
EVQLVESGGG LVQPGGSLRL SCAASGFTFS DYYMYWVRQA PGKGLEWVAY  50
ITKGGGSTYY PDSVKGRFTI SRDNAKNTLY LQMNSLRAED TAVYYCARQT 100
NYDFTMDYWG QGTLVTVSSA STKGPSVFPL APSSKSTSGG TAALGCLVKD 150
YFPEPVTVSW NSGALTSGVH TFPAVLQSSG LYSLSSVVTV PSSSLGTQTY 200
ICNVNHKPSN TKVDKKVEPK SCDKTHTCPP CPAPELLGGP SVFLFPPKPK 250
DTLMISRTPE VTCVVVDVSH EDPEVKFNNY VDGVEVHNAK TKPREEQYNS 300
TYRVVSVLTV LHQDWLNGKE YKCKVSNKAL PAPIEKTISK AKGQPREPQV 350
YTLPPSREEM TKNQVSLTCL VKGFYPSDIA VEWESNGQPE NNYKTTPPVL 400
DSDGSFFLYS KLTVDKSRWQ QGNVFSCSVM HEALHNHYTQ KSLSLSPGK  449
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
EIVMTQSPAT LSVSPGERAT LSCKASQDVG TSVAWYQQKP GQAPRLLIYW  50
ASARHTGIPA RFSGSGSGTE FTLTISSLQS EDFAVYYCQQ YSSYPLTFGG 100
GTKVEIKRTV AAPSVFIFPP SDEQLKSGTA SVVCLLNNFY PREAKVQWKV 150
DNALQSGNSQ ESVTEQDSKD STYSLSSTLT LSKADYEKHK VYACEVTHQG 200
LSSPVTKSFN RGEC                                        214
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-96 146-202 263-323 369-427
22"-96" 146"-202" 263"-323" 369"-427"
Intra-L (C23-C104) 23'-88' 134'-194'
23"'-88"' 134"'-194"'
Inter-H-L (h 5-CL 126) 222-214' 222"-214"'
Inter-H-H (h 11, h 14) 228-228" 231-231"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
299,299"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

C-terminal lysine clipping:
H CHS K2:
449,449"

omodenbamabum #

omodenbamab	immunoglobulin G3-kappa, anti-[*Staphylococcus aureus* SpA (Staphylococcal protein A)], *Homo sapiens* monoclonal antibody; gamma3 heavy chain *Homo sapiens* (1-502) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-23*04 (90.8%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.8.18] (26-33.51-58.97-114) (1-125) -*Homo sapiens* IGHG3*01, G3m5* (G3m5,10,11,13,14,26,27) (CH1 (126-223), hinge 1-42 (224-285), CH2 (286-395), CH3 S44 (439), M84 (452), Q98 (474), I101 (477), R115 (490), F116 (491) (396-500), CHS (501-502)) (126-502)], (139-214')-disulfide with kappa light chain *Homo sapiens* (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-39*01 (90.5%) -IGKJ5*01 (91.7%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dimer (236-236'':239-239'':245-245'':251-251'':254-254'':260-260'':266-266'':269-269'':275-275'':281-281'':284-284'')-undecakisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO)-K1SV cells, glycoform alfa
omodenbamab	immunoglobuline G3-kappa, anti-[*Staphylococcus aureus* SpA (protéine A de Staphylocoque)], anticorps monoclonal *Homo sapiens*; chaîne lourde gamma3 *Homo sapiens* (1-502) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-23*04 (90.8%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.8.18] (26-33.51-58.97-114) (1-125) -*Homo sapiens* IGHG3*01, G3m5* (G3m5,10,11,13,14,26,27) (CH1 (126-223), charnière 1-42 (224-285), CH2 (286-395), CH3 S44 (439), M84 (452), Q98 (474), I101 (477), R115 (490), F116 (491) (396-500), CHS (501-502)) (126-502)], (139-214')-disulfure avec la chaîne légère kappa *Homo sapiens* (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-39*01 (90.5%) -IGKJ5*01 (91.7%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dimère (236-236'':239-239'':245-245'':251-251'':254-254'':260-260'':266-266'':269-269'':275-275'':281-281'':284-284'')-undecakisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO)-K1SV, glycoforme alfa
omodenbamab	inmunoglobulina G3-kappa, anti-[*Staphylococcus aureus* SpA (proteína A de Estafilococo)], anticuerpo monoclonal *Homo sapiens*; cadena pesada gamma3 *Homo sapiens* (1-502) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-23*04 (90.8%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.8.18] (26-33.51-58.97-114) (1-125) -*Homo sapiens* IGHG3*01, G3m5* (G3m5,10,11,13,14,26,27) (CH1 (126-223), bisagra 1-42 (224-285), CH2 (286-395), CH3 S44 (439), M84 (452), Q98 (474), I101 (477), R115 (490), F116 (491) (396-500), CHS (501-502)) (126-502)], (139-214')-disulfuro con la cadena ligera kappa *Homo sapiens* (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-39*01 (90.5%) -IGKJ5*01 (91.7%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dímero (236-236'':239-239'':245-245'':251-251'':254-254'':260-260'':266-266'':269-269'':275-275'':281-281'':284-284'')-undecakisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO)-K1SV, forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
EVQLVESGGG LVQPGGSLRL SCAASGFTFS TYGMSWVRQA PGKGLEWVSS  50
ITGSGRSTFY ADSVKGRFTI SRDNSTNTLS LQMNSLRAED TAVYYCARSP 100
ADIVTGYYPW WFDLWGQGTL VTVSSASTKG PSVFPLAPCS RSTSGGTAAL 150
GCLVKDYFPE PVTVSWNSGA LTSGVHTFPA VLQSSGLYSL SSVVTVPSSS 200
LGTQTYTCNV NHKPSNTKVD KRVELKTPLG DTTHTCPRCP EPKSCDTPPP 250
CPRCPEPKSC DTPPPCPRCP EPKSCDTPPP CPRCPAPELL GGPSVFLFPP 300
KPKDTLMISR TPEVTCVVVD VSHEDPEVQF KWYVDGVEVH NAKTKPREEQ 350
YNSTFRVVSV LTVLHQDWLN GKEYKCKVSN KALPAPIEKT ISKTKGQPRE 400
PQVYTLPPSR EEMTKNQVSL TCLVKGFYPS DIAVEWESSG QPENNYNTTP 450
PMLDSDGSFF LYSKLTVDKS RWQQGNIFSC SVMHEALHNR FTQKSLSLSP 500
GK                                                      502
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
DIQMTQSPSS LSASIGDRVT ITCRASQSIN TYLNWYQQKP GKAPRLLIAG  50
ASSLQSGVPS RFSGSGSGTD FTLTISSLQP EDFATYYCQQ ANSFPLTFGQ 100
GTRLEIKRTV AAPSVFIFPP SDEQLKSGTA SVVCLLNNFY PREAKVQWKV 150
DNALQSGNSQ ESVTEQDSKD STYSLSSTLT LSKADYEKHK VYACEVTHQG 200
LSSPVTKSFN RGEC                                        214
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-96 152-208 316-376 422-480
22"-96" 152"-208" 316"-376" 422"-480"
Intra-L (C23-C104) 23'-88' 134'-194'
23'"-88'" 134'"-194'"
Inter-H-L (CH1 10-CL 126) 139-214' 139"-214'"
Inter-H-H (h1 13, h1 16, 236-236" 239-239"
h2 5, h2 11, h2 14 245-245" 251-251" 254-254"
h3 5, h3 11, h3 14, 260-260" 266-266" 269-269"
h4 5, h4 11, h4 14) 275-275" 281-281" 284-284"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
352, 352"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

O-glycosylation sites / Sites de O-glycosylation / Posiciones de O-glicosilación
h2 S7 h3 S7 h4 S7
247, 247" 262, 262" 277, 277"
Sialylated glycans regularly present / glycanes sialylés régulièrement présents / glicanos sialilados regularmente presentes

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
H CHS K2:
502, 502"

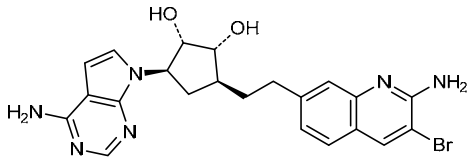
onametostatum

onametostat — (1*S*,2*R*,3*S*,5*R*)-3-[2-(2-amino-3-bromoquinolin-7-yl)ethyl]-5-(4-amino-7*H*-pyrrolo[2,3-*d*]pyrimidin-7-yl)cyclopentane-1,2-diol

onamétostat — (1*S*,2*R*,3*S*,5*R*)-3-[2-(2-amino-3-bromoquinoléin-7-yl)éthyl]-5-(4-amino-7*H*-pyrrolo[2,3-*d*]pyrimidin-7-yl)cyclopentane-1,2-diol

onametostat — (1*S*,2*R*,3*S*,5*R*)-3-[2-(2-amino-3-bromoquinolein-7-il)etil]-5-(4-amino-7*H*-pirrolo[2,3-*d*]pirimidin-7-il)ciclopentano-1,2-diol

$C_{22}H_{23}BrN_6O_2$



ontasameranum #

ontasameran — Messenger RNA encoding transmembrane phosphatase with tensin homology (TPTE).

	Messenger RNA (mRNA), 5'-capped, encoding codon-optimised transmembrane phosphatase with tensin homology (TPTE; cancer/testis antigen 44) expressed as a fusion protein comprising a secretory signal peptide, TPTE, P2P16 tetanus toxoid-derived helper epitopes and a major histocompatibility complex (MHC) class I transmembrane and cytoplasmic domain (MITD), connected by three glycine/serine-rich (GS) linker peptides, flanked by 5' and 3' untranslated regions and a 3' poly(A) tail.
ontasaméran	ARN messager codant pour la phosphatase transmembranaire homologue à la tensine (TPTE). Un ARN messager (ARNm), protégé en 5', codant pour la phosphatase transmembranaire homologue à la tensine (TPTE ; antigène 44 du cancer testiculaire), avec des codons optimisés, exprimé sous la forme d'une protéine de fusion comprenant un peptide signal de sécrétion, TPTE, les épitopes auxiliaires P2P16 dérivés de l'anatoxine tétanique et un domaine transmembranaire et cytoplasmique (MITD) du complexe majeur d'histocompatibilité (CMH) de classe I, reliés par trois peptides de liaison riches en glycine/sérine (GS), flanqués de régions non traduites en 5' et 3' et d'une queue poly(A) en 3'.
ontasamerán	ARN mensajero que codifica para la fosfatasa transmembranal con homología con la tensina (TPTE). ARN mensajero (ARNm), protegido en 5', que codifica para la fosfatasa transmembranal con homología con la tensina (TPTE; antígeno de cáncer/testículo 44), con codones optimizados, expresada como una proteína de fusión que consta de un péptido señal de secreción, TPTE, los epítopos auxiliares P2P16 derivados del toxoide tetánico y un dominio citoplásmico y transmembrana del complejo principal de histocompatibilidad (MHC) de clase I, conectados mediante tres péptidos de enlace ricos en glicina/serina (GS), flanqueado por las regiones 5' y 3' no traducidas y una cola poly(A) en 3'.
oplunofuspum #	
oplunofusp	*Actinomyces viscosus* L-methionyl sialidase (exo-α-sialidase) catalytic domain fragment (239-631, 2-394 in the current sequence), fused to human amphiregulin heparin binding domain fragment (25-45, 395-415 in the current sequence) anti-(binding to human heparin and cell surface glycosaminoglycans), produced in *Escherichia coli*; L-methionyl (1)-sialidase (exo-α-sialidase, EC:3.2.1.18) (*Actinomyces viscosus*) (239-631)-peptide (containing the sialidase domain) (2-394), fused to human amphiregulin (25-45)-peptide (binding to human heparin and glycosaminoglycans) (395-415), produced in *Escherichia coli*
oplunofusp	L-méthionyl, fragment du domaine catalytique (239-631, 2-394 dans la séquence actuelle) de la sialidase d'*Actinomyces viscosus* (exo-α-sialidase), fusionné à un fragment du domaine liant l'héparine de l'amphiréguline humaine (25-45, 395-415 dans la séquence actuelle) anti-(liant aux glycosaminoglycanes de surface cellulaire et à l'héparine, humains), produit dans *Escherichia coli;*

L-méthionyl (1)-peptide 239-631 de sialidase (exo-α-sialidase, EC:3.2.1.18) (*Actinomyces viscosus*) (contenant le domaine sialidase) (2-394), fusionné au peptide 25-45 de l'amphiréguline humaine (se liant aux glycosaminoglycanes et à l'héparine) (395-415), produit dans *Escherichia coli*

oplunofusp

L-metionil sialidasa(exo-α-sialidasa) *Actinomyces viscosus* fragmento con dominio catalítico (239-631, 2-394 en la secuencia actual), fusionado al fragmento del dominio de unión a la heparina de la anfiregulina humana (25-45, 395-415 en la secuencia actual) anti-(unión a la heparina humana y a los glicosaminoglicanos de superficie celular, humanos), producido in *Escherichia coli*;
L-metionil (1)-péptido 239-631 de sialidasa (exo-α-sialidasa, EC:3.2.1.18) (*Actinomyces viscosus*) (que contiene el dominio de sialidasa) (2-394), fusionado al péptido 25-45 de anfiregulina humana (se une a glicosaminoglicanos y heparina) (395-415), producido en *Escherichia coli*

Sequence / Séquence / Secuencia

```
MSDHPQATPA PAPDASTELP ASMSQAQHLA ANTATDNYRI PAITTAPNGD   50
LLISYDERPK DNGNGGSDAP NPNHIVQRRS TDGGKTWSAP TYIHQGTETG  100
KKVGYSDPSY VVDHQTGTIF NFHVKSYDQG WGGSRGGTDP ENRGIIQAEV  150
STSTDNGWTW THRTITADIT KDKPWTARFA ASGQGIQIQH GPHAGRLVQQ  200
YTIRTAGGAV QAVSVYSDDH GKTWQAGTPI GTGMDENKVV ELSDGSLMLN  250
SRASDGSGFR KVAHSTDGGQ TWSEPVSDKN LPDSVDNAQI IRAFPNAAPD  300
DPRAKVLLLS HSPNPRPWSR DRGTISMSCD DGASWTTSKV FHEPFVGYTT  350
IAVQSDGSIG LLSEDAHNGA DYGGIWYRNF TMNWLGEQCG QKPAKRKKKG  400
GKNGKNRRNR KKKNP                                        415
```

Post-translational modifications
Disulfide bridge location / Position du pont disulfure / Posición del puente disulfuro
329-389

Glycosylation sites / Sites de glycosylation / Posiciones de glicosilación
none / aucune / ninguna

pacanalotamabum #
pacanalotamab

immunoglobulin scFv-scFv, anti-[*Homo sapiens* TNFRSF17 (TNF receptor superfamily member 17, tumor necrosis factor receptor superfamily, member 17, B cell maturation antigen, BCMA, BCM, TNFRSF13A, CD269)] and anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 epsilon)], monoclonal antibody single chain, bispecific;
IG scFv-scFv single chain, anti-TNFRSF17 and anti-CD3E (1-504) [scFv-VH-V-kappa anti-TNFRSF17 (1-243) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-46*01 (85.7%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.14] (26-33.51-58.97-110) (1-121) -15-mer tris(tetraglycyl-seryl) linker (122-136) -V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-33*01 (91.6%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (163-168.186-188.225-233) (137-243)] -6-mer seryl-tetraglycyl-seryl linker (244-249) -scFv-VH-V-lambda anti-CD3E (250-498) [VH (*Mus musculus* IGHV10-1*02 (91.9%) -(IGHD) -IGHJ3*01 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-73*01 (87%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [8.10.16] (275-282.300-309.348-363) (250-374) -15-mer tris(tetraglycyl-seryl) linker (375-389) -V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV7-43*01 (85.1%) -IGLJ3*02 (100%) CDR-IMGT [9.3.9 (415-423.441-443.480-488) (390-498)] -hexahistidine (499-504)], non-glycosylated, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells

pacanalotamab

immunoglobuline scFv-scFv, anti-[*Homo sapiens* TNFRSF17 (membre 17 de la superfamille des récepteurs du TNF, membre 17 de la superfamille des récepteurs du facteur de nécrose tumorale, antigène de maturation de cellule B, BCMA, BCM, TNFRSF13A, CD269)] et anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 epsilon)], anticorps monoclonal à chaîne unique, bispécifique; IG scFv-scFv chaîne unique, anti-TNFRSF17 et anti-CD3E (1-504) [scFv-VH-V-kappa anti-TNFRSF17 (1-243) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-46*01 (85.7%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.14] (26-33.51-58.97-110) (1-121)-15-mer tris(tétraglycyl-séryl) linker (122-136) -V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-33*01 (91.6%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (163-168.186-188.225-233) (137-243)] -6-mer séryl-tétraglycyl-séryl linker (244-249) -scFv-V-lambda anti-CD3E (250-498) [VH (*Mus musculus* IGHV10-1*02 (91.9%) -(IGHD)-IGHJ3*01 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-73*01 (87%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [8.10.16] (275-282.300-309.348-363) (250-374) -15-mer tris(tétraglycyl-séryl) linker (375-389) -V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV7-43*01 (85.1%) -IGLJ3*02 (100%) CDR-IMGT [9.3.9] (415-423.441-443.480-488) (390-498)] -hexahistidine (499-504)], non-glycosylé, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO)

pacanalotamab

inmunoglobulina scFv-scFv, anti-[*Homo sapiens* TNFRSF17 (miembro 17 de la superfamilia de los receptores del TNF, miembro 17 de la superfamilia de los receptores del factor de necrosis tumoral, antígeno de maduración de célula B, BCMA, BCM, TNFRSF13A, CD269)] y anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 épsilon)], anticuerpo monoclonal con cadena única, biespecífico; IG scFv-scFv cadena única, anti-TNFRSF17 y anti-CD3E (1-504) [scFv-VH-V-kappa anti-TNFRSF17 (1-243) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-46*01 (85.7%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.14] (26-33.51-58.97-110) (1-121)-15-mer tris(tetraglicil-seril) linker (122-136) -V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-33*01 (91.6%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (163-168.186-188.225-233) (137-243)] -6-mer seril-tetraglicil-seril linker (244-249) -scFv-V-lambda anti-CD3E (250-498) [VH (*Mus musculus* IGHV10-1*02 (91.9%) -(IGHD)-IGHJ3*01 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-73*01 (87%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [8.10.16] (275-282.300-309.348-363) (250-374) -15-mer tris(tetraglicil-seril) linker (375-389) -V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV7-43*01 (85.1%) -IGLJ3*02 (100%) CDR-IMGT [9.3.9] (415-423.441-443.480-488) (390-498)] -hexahistidina (499-504)], no glicosilado, producido en las células ováricas de hamster chino (CHO)

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QVQLVQSGAE VKKPGASVKV SCKASGYTFT NHIIHWVRQA PGQGLEWMGY  50
INPYPGYHAY NEKFQGRATM TSDTSTSTVY MELSSLRSED TAVYYCARDG 100
YYRDTDVLDY WGQGTLVTVS SGGGGSGGGG SGGGGSDIQM TQSPSSLSAS 150
VGDRVTITCQ ASQDISNYLN WYQQKPGKAP KLLIYYTSRL HTGVPSRFSG 200
SGSGTDFTFT ISSLEPEDIA TYYCQQGNTL PWTFGQGTKV EIKSGGGGSE 250
VQLVESGGGL VQPGGSLKLS CAASGFTFNK YAMNWVRQAP GKGLEWVARI 300
RSKYNNYATY YADSVKDRFT ISRDDSKNTA YLQMNNLKTE DTAVYYCVRH 350
GNFGNSYISY WAYWGQGTLV TVSSGGGGSG GGGSGGGGSQ TVVTQEPSLT 400
VSPGGTVTLT CGSSTGAVTS GNYPNWVQQK PGQAPRGLIG GTKFLAPGTP 450
ARFSGSLLGG KAALTLSGVQ PEDEAEYYCV LWYSNRWVFG GGTKLTVLHH 500
HHHH                                                    504
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-V (C23 C104) 22-96 159-224 271-347 411-479

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
VH Q1: 1

No N-glycosylation sites / pas de sites de N-glycosylation / ningún posición de N-glicosilación
Aglycosylated

pariglasgenum brecaparvovecum #

pariglasgene brecaparvovec	A non-replicating adeno-associated viral vector encoding codon-optimized human glucose-6-phosphatase (G6PC). A recombinant non-replicating adeno-associated viral vector serotype 8 (rAAV8), encoding codon-optimized human glucose-6-phosphatase (G6PC) under the control of the native human G6PC promoter/enhancer and an SV40 polyadenylation sequence, containing a chimeric intron in the 5' UTR between the promoter/enhancer and the transgene, flanked by AAV2 inverted terminal repeats (ITR).
pariglasgène brécaparvovec	Un vecteur adéno-viral non-réplicatif codant pour la glucose-6-phosphatase (G6PC) humaine avec des codons optimisés. Un vecteur recombinant adéno-viral non-réplicatif de sérotype 8 (rAAV8), codant pour la glucose-6-phosphatase (G6PC) humaine avec des codons optimisés, sous le contrôle du promoteur/activateur de la G6PC humaine native et d'une séquence de polyadénylation du SV40, contenant un intron chimérique dans l'UTR 5' entre le promoteur/activateur et le transgène, flanqué de répétitions terminales inversées (ITR) AAV2.
pariglasgén brecaparvovec	Un vector viral adeno-asociado, no replicativo, que codifica para la glucosa-6-fosfatasa (G6PC) humana, con codones optimizados. Un vector viral adeno-asociado recombinante de serotipo 8 (rAAV8) no replicativo, que codifica para la glucosa-6-fosfatasa (G6PC) humana, con codones optimizados, bajo el control del promotor/potenciador (enhancer) nativo de la G6PC humana y una secuencia de poliadenilación del SV40, conteniendo un intron quimérico en la región 5' UTR entre el promotor/potenciador y el transgén, flanqueado por repeticiones invertidas terminales (ITR) del AAV2.

pavurutamabum #

pavurutamab	immunoglobulin scFv-scFv-scFc, anti-[*Homo sapiens* TNFRSF17 (TNF receptor superfamily member 17, tumor necrosis factor receptor superfamily, member 17, B cell maturation antigen, BCMA, BCM, TNFRSF13A, CD269)] and anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 epsilon, Leu-4)], monoclonal antibody single chain (scFv)2-scFc, bispecific; IG single chain scFv-scFv-scFc, anti-TNFRS17 and anti-CD3E (1-986) [scFv-VH-V-kappa anti-TNFRSF17 (1-243) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-46*01 G49>C (44) (84.7%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.14] (26-33.51-58.97-110) (1-121) -15-mer tris(tetraglycyl-seryl) linker (122-136)-V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-33*01 (91.6%) -IGKJ1*01 Q120>C (236) (91.7%)) CDR-IMGT [6.3.9] (163-168.186-188.225-233) (137-243)] -6 mer seryl-tetraglycyl-seryl linker (244-249) -scFv-VH-V-lambda anti-CD3E (250-498) [VH (*Mus musculus* IGHV10-1*02 (91.9%) -(IGHD) -IGHJ3*01 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-73*01 (87%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [8.10.16] (275-282.300-309.348-363) (250-374) -15-mer tris(tetraglycyl-seryl) linker (375-389) -V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV7-43*01 (85.1%) -IGLJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [9.3.9] (415-423.441-443.480-488) (390-498)] -4-mer tetraglycyl linker

	(499-502) -scFc (h-CH2-CH3)-(h-CH2-CH3) (503-986) [*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (hinge 6-15 (503-512), CH2 R83>C (574), N84.4>G (579), V85>C (584) (513-622), CH3 E12 (638), M14 (640) (623-727), CHS (728-729)) (503-729) -30-mer hexakis(tetraglycyl-seryl) linker (730-759) -*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (hinge 6-15 (760-769), CH2 R83>C (831), N84.4>G (836), V85>C (841) (770-879), CH3 E12 (895), M14 (897) (880-984), CHS (985-986)) (760-986)], non-glycosylated, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells
pavurutamab	immunoglobuline scFv-scFv-scFc, anti-[*Homo sapiens* TNFRSF17 (membre 17 de la superfamille des récepteurs du TNF, membre 17 de la superfamille des récepteurs du facteur de nécrose tumorale, antigène de maturation de cellule B, BCMA, BCM, TNFRSF13A, CD269)] et anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 epsilon, Leu-4)], anticorps monoclonal à chaîne unique (scFv)2-scFc, bispécifique; IG à chaîne unique scFv-scFv-scFc, anti-TNFRSF17 et anti-CD3E (1-986) [scFv-VH-V-kappa anti-TNFRSF17 (1-243) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-46*01 G49>C (44) (84.7%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.14] (26-33.51-58.97-110) (1-121) -15-mer tris(tétraglycyl-séryl) linker (122-136)-V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-33*01 (91.6%) -IGKJ1*01 Q120>C (236) (91.7%)) CDR-IMGT [6.3.9] (163-168.186-188.225-233) (137-243)] -6-mer séryl-tétraglycyl-séryl linker (244-249) -scFv-VH-V-lambda anti-CD3E (250-498) [VH (*Mus musculus* IGHV10-1*02 (91.9%) -(IGHD) -IGHJ3*01 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-73*01 (87%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [8.10.16] (275-282.300-309.348-363) (250-374) -15-mer tris(tétraglycyl-séryl) linker (375-389) -V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV7-43*01 (85.1%) -IGLJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [9.3.9] (415-423.441-443.480-488) (390-498)] -4-mer tétraglycyl linker (499-502) -scFc (h-CH2-CH3)-(h-CH2-CH3) (503-986) [*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (503-729) (charnière 6-15 (503-512), CH2 R83>C (574), N84.4>G (579), V85>C (584) (513-622), CH3 E12 (638), M14 (640) (623-727), CHS (728-729)) -30-mer hexakis(tétraglycyl-séryl) linker (730-759) -*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (charnière 6-15 (760-769), CH2 R83>C (831), N84.4>G (836), V85>C (841) (770-879), CH3 E12 (895), M14 (897) (880-984), CHS (985-986)) (760-986]], non-glycosylé, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO)
pavurutamab	inmunoglobulina scFv-scFv-scFc, anti-[*Homo sapiens* TNFRSF17 (miembro 17 de la superfamilia de los receptores del TNF, miembro 17 de la superfamilia de los receptores del factor de necrosis tumoral, antígeno de maduración de célula B, BCMA, BCM, TNFRSF13A, CD269)] y anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 épsilon, Leu-4)], anticuerpo monoclonal con cadena única (scFv)2-scFc, biespecífico;

IG con cadena única scFv-scFv-scFc, anti-TNFRSF17 y anti-CD3E (1-986) [scFv-VH-V-kappa anti-TNFRSF17 (1-243) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-46*01 G49>C (44) (84.7%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.14] (26-33.51-58.97-110) (1-121) -15-mer tris(tetraglicil-seril) linker (122-136)-V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-33*01 (91.6%) -IGKJ1*01 Q120>C (236) (91.7%)) CDR-IMGT [6.3.9] (163-168.186-188.225-233) (137-243)] -6-mer seril-tetraglicil-seril linker (244-249) -scFv-VH-V-lambda anti-CD3E (250-498) [VH (*Mus musculus* IGHV10-1*02 (91.9%) -(IGHD) -IGHJ3*01 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-73*01 (87%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [8.10.16] (275-282.300-309.348-363) (250-374) -15-mer tris(tetraglicil-seril) linker (375-389) -V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV7-43*01 (85.1%) -IGLJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [9.3.9] (415-423.441-443.480-488) (390-498)] -4-mer tetraglicil linker (499-502) -scFc (h-CH2-CH3)-(h-CH2-CH3) (503-986) [*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (503-729) (bisagra 6-15 (503-512), CH2 R83>C (574), N84.4>G (579), V85>C (584) (513-622), CH3 E12 (638), M14 (640) (623-727), CHS (728-729)) -30-mer hexakis(tetraglicil-seril) linker (730-759) -*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (bisagra 6-15 (760-769), CH2 R83>C (831), N84.4>G (836), V85>C (841) (770-879), CH3 E12 (895), M14 (897) (880-984), CHS (985-986)) (760-986]], no glicosilado, producido en las células ováricas de hamster chino (CHO)

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QVQLVQSGAE VKKPGASVKV SCKASGYTFT NHIIHWVRQA PGQCLEWMGY   50
INPYPGYHAY NEKFQGRATM TSDTSTSTVY MELSSLRSED TAVYYCARDG  100
YYRDTDVLDY WGQGTLVTVS SGGGGSGGGG SGGGGSDIQM TQSPSSLSAS  150
VGDRVTITCQ ASQDISNYLN WYQQKPGKAP KLLIYYTSRL HTGVPSRFSG  200
SGSGTDFTFT ISSLEPEDIA TYYCQQGNTL PWTFGCGTKV EIKSGGGGSE  250
VQLVESGGGL VQPGGSLKLS CAASGFTFNK YAMNWVRQAP GKGLEWVARI  300
RSKYNNYATY YADSVKDRFT ISRDDSKNTA YLQMNNLKTE DTAVYYCVRH  350
GNFGNSYISY WAYWGQGTLV TVSSGGGGSG GGGSGGGGSQ TVVTQEPSLT  400
VSPGGTVTLT CGSSTGAVTS GNYPNWVQQK PGQAPRGLIG GTKFLAPGTP  450
ARFSGSLLGG KAALTLSGVQ PEDEAEYYCV LWYSNRWVFG GGTKLTVLGG  500
GGDKTHTCPP CPAPELLGGP SVFLFPPKPK DTLMISRTPE VTCVVVDVSH  550
EDPEVKFNWY VDGVEVHNAK TKPCEEQYGS TYRCVSVLTV LHQDWLNGKE  600
YKCKVSNKAL PAPIEKTISK AKGQPREPQV YTLPPSREEM TKNQVSLTCL  650
VKGFYPSDIA VEWESNGQPE NNYKTTPPVL DSDGSFFLYS KLTVDKSRWQ  700
QGNVFSCSVM HEALHNHYTQ KSLSLSPGKG GGGSGGGGSG GGGSGGGGSG  750
GGGSGGGGSD KTHTCPPCPA PELLGGPSVF LFPPKPKDTL MISRTPEVTC  800
VVVDVSHEDP EVKFNWYVDG VEVHNAKTKP CEEQYGSTYR CVSVLTVLHQ  850
DWLNGKEYKC KVSNKALPAP IEKTISKAKG QPREPQVYTL PPSREEMTKN  900
QVSLTCLVKG FYPSDIAVEW ESNGQPENNY KTTPPVLDSD GSFFLYSKLT  950
VDKSRWQQGN VFSCSVMHEA LHNHYTQKSL SLSPGK               986
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-V (C23 C104) 22-96 159-224 271-347 411-479
Intra-C (C23-C104) 543-603 649-707 800-860 906-964
Intra-CH2 (C83-C85) 574-584 831-841
Inter VH-VL (C49-C120) 44-236
Inter h11 (h 11-h 11) 508-765
Inter h14 (h 14-h 14) 511-768

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
VH Q1: 1

No N-glycosylation sites / pas de sites de N-glycosylation / ningún posición de N-glicosilación
H CH2 N84.4>G:
579, 836
Aglycosylated

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
CHS K2:
986

pegtibatinasum #

pegtibatinase

human cystathionine β-synthase fragment (2-413, M[1] cleaved) mutant (C[15]>S), homodimer, produced in *Escherichia coli*, pegylated at *N*[6] of lysine residues with an average of five 5-[α-methylpoly(oxyethylene)-ω-oxy]-5-oxopentanoyl groups per protein monomer;
des-Met[1]-[Cys[15]>Ser] human cystathionine β-synthase (CBS, beta-thionase, serine sulfhydrase, EC:4.2.1.22) (2-413)-peptide, non-covalent dimer, produced in *Escherichia coli*, substituted with approximately five 5-[α-methylpoly(oxyethylene)-ω-oxy]-5-oxopentanoyl groups (20 kDa each) per protein monomer at *N*[6] of lysine residues

pegtibatinase

fragment de la cystathionine β-synthase humaine (2-413, M[1] supprimée) mutant (C[15]>S), homodimère, produit dans *Escherichia coli*, pégylé en *N*[6] des résidus lysine avec une moyenne de cinq groupes 5-[α-méthylpoly(oxyéthylène)-ω-oxy]-5-oxopentanoyle par monomère de protéine;
peptide 2-413 de des-Mét[1]-[Cys[15]>Sér] cystathionine β-synthase humaine (CBS, bêta-thionase, sérine sulfhydrase, EC: 4.2.1.22), dimère non covalent, produit dans *Escherichia coli*, substitué par environ cinq groupes 5-[α-méthylpoly(oxyéthylène)-ω-oxy]-5-oxopentanoyle (~20 kDa chacun) par monomère de protéine au *N*[6] des résidus de lysine

pegtibatinasa

fragmento de la cistationina β-sintasa humana (2-413, M[1] escindido) mutante (C[15]>S), homodímero, producido en *Escherichia coli*, pegilada en *N*[6] residuos de lisina con una medida de cinco grupos 5-[α-metilpoli(oxietileno)-ω-oxi]-5-oxopentanoilo por monómero de proteína;
péptido 2-413 de des-Met[1]-[Cis[15]>Ser] cistationina β-sintasa humana (CBS, beta-tionasa, serina sulfhidrasa, EC: 4.2.1.22), dímero no covalente, producido en *Escherichia coli*, sustituido con aproximadamente cinco grupos 5-[α-metilpoli(oxietilen)-ω-oxi]-5-oxopentanoilo (~20 kDa cada uno) por proteína monomérica en *N*[6] de residuos de lisina

Sequence / Séquence / Secuencia

```
-PSETPQAEV GPTGSPHRSG PHSAKGSLEK GSPEDKEAKE PLNIRPDAPS   50
RCTWQLGRPA SESPHHHTAP AKSPKILPDI LKKIGDTPMV RINKIGKKFG  100
LKCELLAKCE FFNAGGSVKD RISLRMIEDA ERDGTLKPGG TIIEPTSGNT  150
GIGLALAAAV KGYRCIIVMP EKMSSEKVDV LRALGAEIVR TPTNARFDSP  200
ESHVGVAWRL KNEIPNSHIL DQYRNASNPL AHYDTTADEI LQQCDGKLDM  250
LVASVGTGGT ITGIARKLKE KCPGCRIIGV DPEGSILAEP EELNQTEQTT  300
YEVEGIGYDF IPTVLDRTVV DKWFKSNDEE AFTFARMLIA QEGLLCGGSA  350
GSTVAVAVKA AQELQEGQRC VVILPDSVRN YMTKFLSDRW MLQKGFLKEE  400
DLTEKKPWWW HLR                                          415
```

Mutation / Mutation / Mutación

C[15]>S

Post-translational modifications

Removal of Met[1] / Suppression de Met[1] / Eliminación de Met[1]

Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posición del puentes disulfuro

272-275, 272'-275' (and further variable potential bridges)

Glycosylation sites / Sites de glycosylation / Posiciones de glicosilación

none / aucune / ninguna

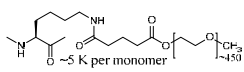
Cofactor binding sites / Sites de liaison des cofacteurs / Sitios de unión de cofactores

N^6-pyridoxylidene 5'-phosphate / 5'-phosphate de N^6-pyridoxylidène / 5'-fosfato de N^6-piridoxilideno K119, K119'

heme B (protoheme IX) / hème b (protohème IX) / hemo B (protohemo IX)

Cys52-S -Fe(II)- N^1-His65, Cys52'-S -Fe(II)- N^1-His65'

Chemical modification / Modification chimique / Modificación química



pegulicianinum

pegulicianine

N-[6-(1-{2-[3,6-bis(2,3-dihydro-1*H*-indol-1-yl)xanthylium-9-yl]benzene-1-sulfonyl}piperidine-4-carboxamido)hexanoyl]glycylglycyl-L-arginyl-N^6-(6-{2-[(1*E*,3*E*,5*Z*)-5-(1-ethyl-3,3-dimethyl-5-sulfonato-1,3-dihydro-2*H*-indol-2-ylidene)penta-1,3-dien-1-yl]-3,3-dimethyl-5-sulfonato-3*H*-indol-1-ium-1-yl}hexanoyl)-L-lysyl-[2-(2-aminoethoxy)ethoxy]acetyl-*S*-[(3*RS*)-1-{6-[α-methylpoly(oxyethylene)-ω-amino]-6-oxohexyl}-2,5-dioxopyrrolidin-3-yl]-L-cysteinamide

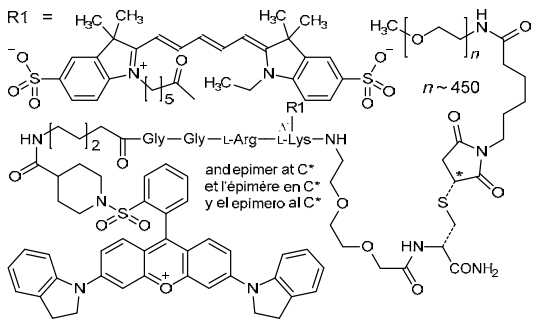
pégulicianine

N-[6-(1-{2-[3,6-bis(2,3-dihydro-1*H*-indol-1-yl)xanthylium-9-yl]benzène-1-sulfonyl}pipéridine-4-carboxamido)hexanoyl]glycylglycyl-L-arginyl-N^6-(6-{2-[(1*E*,3*E*,5*Z*)-5-(1-éthyl-3,3-diméthyl-5-sulfonato-1,3-dihydro-2*H*-indol-2-ylidene)penta-1,3-dién-1-yl]-3,3-diméthyl-5-sulfonato-3*H*-indol-1-ium-1-yl}hexanoyl)-L-lysyl-[2-(2-aminoéthoxy)éthoxy]acétyl-*S*-[(3*RS*)-1-{6-[α-méthylpoly(oxyethylène)-ω-amino]-6-oxohexyl}-2,5-dioxopyrrolidin-3-yl]-L-cystéinamide

pegulicianina

N-[6-(1-{2-[3,6-bis(2,3-dihidro-1*H*-indol-1-il)xantilio-9-il]benceno-1-sulfonil}piperidina-4-carboxamido)hexanoil]glicilglicil-L-arginil-N^6-(6-{2-[(1*E*,3*E*,5*Z*)-5-(1-etil-3,3-dimetil-5-sulfonato-1,3-dihidro-2*H*-indol-2-ilideno)penta-1,3-dien-1-il]-3,3-dimetil-5-sulfonato-3*H*-indol-1-io-1-il}hexanoil)-L-lisil-[2-(2-aminoetoxi)etoxi]acetil-*S*-[(3*RS*)-1-{6-[α-metilpoli(oxietileno)-ω-amino]-6-oxohexil}-2,5-dioxopirrolidin-3-il]-L-cisteinamida

$C_{116}H_{147}N_{19}O_{23}S_4(C_2H_4O)_n$



pelabresibum

pelabresib

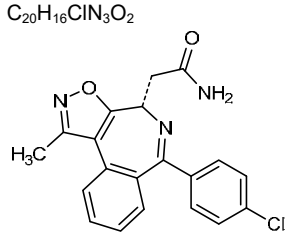
2-[(4*S*)-6-(4-chlorophenyl)-1-methyl-4*H*-[1,2]oxazolo[5,4-*d*][2]benzazepin-4-yl]acetamide

pélabrésib

2-[(4*S*)-6-(4-chlorophényl)-1-méthyl-4*H*-[1,2]oxazolo[5,4-*d*][2]benzazépin-4-yl]acetamide

pelabresib

2-[(4*S*)-6-(4-clorofenil)-1-metil-4*H*-[1,2]oxazolo[5,4-*d*][2]benzazepin-4-il]acetamida

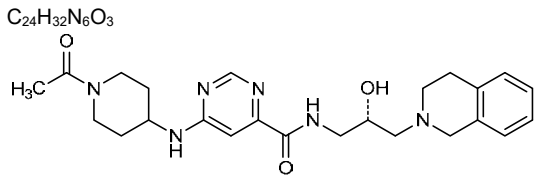


pemrametostatum

pemrametostat — 6-[(1-acetylpiperidin-4-yl)amino]-*N*-[(2*S*)-3-(3,4-dihydroisoquinolin-2(1*H*)-yl)-2-hydroxypropyl]pyrimidine-4-carboxamide

pemramétostat — 6-[(1-acétylpipéridin-4-yl)amino]-*N*-[(2*S*)-3-(3,4-dihydroisoquinoléin-2(1*H*)-yl)-2-hydroxypropyl]pyrimidine-4-carboxamide

pemrametostat — 6-[(1-acetilpiperidin-4-il)amino]-*N*-[(2*S*)-3-(3,4-dihidroisoquinolein-2(1*H*)-il)-2-hidroxipropil]pirimidina-4-carboxamida



penpulimabum #

penpulimab — immunoglobulin G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* PDCD1 (programmed cell death 1, PD-1, PD1, CD279)], monoclonal antibody;
gamma1 heavy chain (1-448) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-23*04 (88.7%) -(IGHD) -IGHJ6*01 (90.9%)) CDR-IMGT [8.8.11] (26-33.51-58.97-107) (1-118) - *Homo sapiens* IGHG1*01 G1m17,1, G1v14 CH2 A1.3, A1.2 (CH1 K120 (215) (119-216), hinge 1-15 (217-231), CH2 L1.3>A (235), L1.2>A (236), G1>A (238) (232-341), CH3 D12 (357), L14 (359) (342-446), CHS (447-448)) (119-448)], (221-214')-disulfide with kappa light chain (1'-214') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV14-111*01 (86.3%) -IGKJ5*01 (100%)/*Homo sapiens* IGKV1-16*01 (80%) -IGKJ2*01 (81.8%) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')];
dimer (227-227'':230-230'')-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycoform alfa

penpulimab — immunoglobuline G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* PDCD1 (protéine 1 de mort cellulaire programmée, PD-1, PD1, CD279)], anticorps monoclonal;

chaîne lourde gamma1 (1-448) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-23*04 (88.7%) -(IGHD) -IGHJ6*01 (90.9%)) CDR-IMGT [8.8.11] (26-33.51-58.97-107) (1-118) -*Homo sapiens* IGHG1*01 G1m17,1, G1v14 CH2 A1.3, A1.2 (CH1 K120 (215) (119-216), charnière 1-15 (217-231), CH2 L1.3>A (235), L1.2>A (236), G1>A (238) (232-341), CH3 D12 (357), L14 (359) (342-446), CHS (447-448)) (119-448)], (221-214')-disulfure avec la chaîne légère kappa (1'-214') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV14-111*01 (86.3%) -IGKJ5*01 (100%)/*Homo sapiens* IGKV1-16*01 (80%) -IGKJ2*01 (81.8%) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')];
dimère (227-227'':230-230'')-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa

penpulimab

inmunoglobulina G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* PDCD1 (proteína 1 de muerte celular programada, PD-1, PD1, CD279)], anticuerpo monoclonal;
cadena pesada gamma1 (1-448) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-23*04 (88.7%) -(IGHD) -IGHJ6*01 (90.9%)) CDR-IMGT [8.8.11] (26-33.51-58.97-107) (1-118) -*Homo sapiens* IGHG1*01 G1m17,1, G1v14 CH2 A1.3, A1.2 (CH1 K120 (215) (119-216), bisagra 1-15 (217-231), CH2 L1.3>A (235), L1.2>A (236), G1>A (238) (232-341), CH3 D12 (357), L14 (359) (342-446), CHS (447-448)) (119-448)], (221-214')-disulfuro con la cadena ligera kappa (1'-214') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV14-111*01 (86.3%) -IGKJ5*01 (100%)/*Homo sapiens* IGKV1-16*01 (80%) -IGKJ2*01 (81.8%) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')];
dímero (227-227'':230-230'')-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO), forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
EVQLVESGGG LVQPGGSLRL SCAASGFAFS SYDMSWVRQA PGKGLDWVAT 050
ISGGGRYTYY PDSVKGRFTI SRDNSKNNLY LQMNSLRAED TALYYCANRY 100
GEAWFAYWGQ GTLVTVSSAS TKGPSVFPLA PSSKSTSGGT AALGCLVKDY 150
FPEPVTVSWN SGALTSGVHT FPAVLQSSGL YSLSSVVTVP SSSLGTQTYI 200
CNVNHKPSNT KVDKKVEPKS CDKTHTCPPC PAPEAAGAPS VFLFPPKPKD 250
TLMISRTPEV TCVVVDVSHE DPEVKFNWYV DGVEVHNAKT KPREEQYNST 300
YRVVSVLTVL HQDWLNGKEY KCKVSNKALP APIEKTISKA KGQPREPQVY 350
TLPPSRDELT KNQVSLTCLV KGFYPSDIAV EWESNGQPEN NYKTTPPVLD 400
SDGSFFLYSK LTVDKSRWQQ GNVFSCSVMH EALHNHYTQK SLSLSPGK   448
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
DIQMTQSPSS MSASVGDRVT FTCRASQDIN TYLSWFQQKP GKSPKTLIYR 050
ANRLVSGVPS RFSGSGSGQD YTLTISSLQP EDMATYYCLQ YDEFPLTFGA 100
GTKLELKRTV AAPSVFIFPP SDEQLKSGTA SVVCLLNNFY PREAKVQWKV 150
DNALQSGNSQ ESVTEQDSKD STYSLSSTLT LSKADYEKHK VYACEVTHQG 200
LSSPVTKSFN RGEC                                        214
```

Post-translational modifications

Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

Intra-H (C23-C104) 22-96 145-201 262-322 368-426
22"-96" 145"-201" 262"-322" 368"-426"
Intra-L (C23-C104) 23'-88' 134'-194'
23'"-88'" 134'"-194'"
Inter-H-L (h 5-CL 126) 221-214' 221"-214'"
Inter-H-H (h 11, h 14) 227-227" 230-230"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación

H CH2 N84.4:
298, 298"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal

H CHS K2:
448, 448"

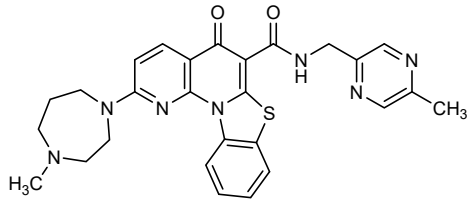
pidnarulexum

pidnarulex — 2-(4-methyl-1,4-diazepan-1-yl)-*N*-[(5-methylpyrazin-2-yl)methyl]-5-oxo-5*H*-[1,3]benzothiazolo[3,2-*a*][1,8]naphthyridine-6-carboxamide

pidnarulex — 2-(4-méthyl-1,4-diazépan-1-yl)-*N*-[(5-méthylpyrazin-2-yl)méthyl]-5-oxo-5*H*-[1,3]benzothiazolo[3,2-*a*][1,8]naphtyridine-6-carboxamide

pidnarulex — 2-(4-metil-1,4-diazepan-1-il)-*N*-[(5-metilpirazin-2-il)metil]-5-oxo-5*H*-[1,3]benzotiazolo[3,2-*a*][1,8]naftiridina-6-carboxamida

$C_{27}H_{27}N_7O_2S$



pimivalimabum #

pimivalimab — immunoglobulin G4-kappa, anti-[*Homo sapiens* PDCD1 (programmed cell death 1, PD-1, PD1, CD279)], *Homo sapiens* monoclonal antibody; gamma4 heavy chain *Homo sapiens* (1-445) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-46*01 (96.9%) -(IGHD) - IGHJ5*02 (100%)) CDR-IMGT [8.8.11] (26-33.51-58.97-107) (1-118)-*Homo sapiens* IGHG4*01 (CH1 (119-216), hinge 1-12 S10>P (226) (217-228), CH2 (229-338), CH3 (339-443), CHS (444-445)) (119-445)], (132-214')-disulfide with kappa light chain *Homo sapiens* (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-5*01 (97.9%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dimer (224-224":227-227")-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycoform alfa

pimivalimab — immunoglobuline G4-kappa, anti-[*Homo sapiens* PDCD1 (protéine 1 de mort cellulaire programmée, PD-1, PD1, CD279)], anticorps monoclonal *Homo sapiens*;
chaîne lourde gamma4 *Homo sapiens* (1-445) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-46*01 (96.9%) -(IGHD) - IGHJ5*02 (100%)) CDR-IMGT [8.8.11] (26-33.51-58.97-107) (1-118) -*Homo sapiens* IGHG4*01 (CH1 (119-216), charnière 1-12 S10>P (226) (217-228), CH2 (229-338), CH3 (339-443), CHS (444-445)) (119-445)], (132-214')-disulfure avec la chaîne légère kappa *Homo sapiens* (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-5*01 (97.9%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dimère (224-224":227-227")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa

pimivalimab

inmunoglobulina G4-kappa, anti-[*Homo sapiens* PDCD1 (proteína 1 de muerte celular programada, PD-1, PD1, CD279)], anticuerpo monoclonal *Homo sapiens*; cadena pesada gamma4 *Homo sapiens* (1-445) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-46*01 (96.9%) -(IGHD) -IGHJ5*02 (100%)) CDR-IMGT [8.8.11] (26-33.51-58.97-107) (1-118) -*Homo sapiens* IGHG4*01 (CH1 (119-216), bisagra 1-12 S10>P (226) (217-228), CH2 (229-338), CH3 (339-443), CHS (444-445)) (119-445)], (132-214')-disulfuro con la cadena ligera kappa *Homo sapiens* (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-5*01 (97.9%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dímero (224-224":227-227")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO), forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QVQLVQSGAE VKKPGASVKV SCKASGYTFP SYYMHWVRQA PGQGLEWMGI  50
INPEGGSTAY AQKFQGRVTM TRDTSTSTVY MELSSLRSED TAVYYCARGG 100
TYYDYTYWGQ GTLVTVSSAS TKGPSVFPLA PCSRSTSEST AALGCLVKDY 150
FPEPVTVSWN SGALTSGVHT FPAVLQSSGL YSLSSVVTVP SSSLGTKTYT 200
CNVDHKPSNT KVDKRVESKY GPPCPPCPAP EFLGGPSVFL FPPKPKDTLM 250
ISRTPEVTCV VVDVSQEDPE VQFNWYVDGV EVHNAKTKPR EEQFNSTYRV 300
VSVLTVLHQD WLNGKEYKCK VSNKGLPSSI EKTISKAKGQ PREPQVYTLP 350
PSQEEMTKNQ VSLTCLVKGF YPSDIAVEWE SNGQPENNYK TTPPVLDSDG 400
SFFLYSRLTV DKSRWQEGNV FSCSVMHEAL HNHYTQKSLS LSLGK       445
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
DIQMTQSPST LSASVGDRVT ITCRASQSIS SWLAWYQQKP GKAPKLLIYE  50
ASSLESGVPS RFSGSGSGTE FTLTISSLQP DDFATYYCQQ YNSFPPTFGG 100
GTKVEIKRTV AAPSVFIFPP SDEQLKSGTA SVVCLLNNFY PREAKVQWKV 150
DNALQSGNSQ ESVTEQDSKD STYSLSSTLT LSKADYEKHK VYACEVTHQG 200
LSSPVTKSFN RGEC                                        214
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-96 145-201 259-319 365-423
22"-96" 145"-201" 259"-319" 365"-423"
Intra-L (C23-C104) 23'-88' 134'-194'
23'"-88'" 134'"-194"
Inter-H-L (h 10-CL 126) 132-214' 132"-214'"
Inter-H-H (h 8, h 11) 224-224" 227-227"

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
H VH Q1:
1, 1"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
295, 295"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

C-terminal lysine clipping:
H CHS K2:
445, 445"

pirepematum

pirepemat

(3*S*)-3-(2,3-difluorophenyl)-3-methoxypyrrolidine

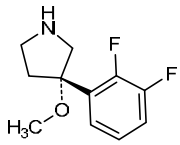
pirépémat

(3*S*)-3-(2,3-difluorophényl)-3-méthoxypyrrolidine

pirepemat

(3*S*)-3-(2,3-difluorofenil)-3-metoxipirrolidina

$C_{11}H_{13}F_2NO$



pomulmeranum #

pomulmeran	Messenger RNA encoding cystic fibrosis transmembrane conductance regulator (CFTR). Messenger RNA (mRNA), 5' capped, encoding codon-optimised human cystic fibrosis transmembrane conductance regulator (CFTR; channel conductance-controlling ATPase, cAMP-dependent chloride channel, ATP-binding cassette sub-family C member 7, ABCC7), flanked by 5' and 3' untranslated regions and a 3' poly(A) tail (200-1000 A).
pomulméran	ARN messager codant pour le régulateur de conductance transmembranaire de la mucoviscidose (CFTR). ARN messager (ARNm), protégé en 5', codant pour le régulateur de conductance transmembranaire de la mucoviscidose humaine avec des codons optimisés (CFTR ; canal ATPase contrôlant la conductance, canal chlorure dépendant de l'AMPc, sous-famille C membre 7, ABCC7), flanqué de régions 5' et 3' non traduites et d'une queue 3' poly(A) (200-1000 A).
pomulmerán	RNA mensajero que codifica para el regulador de la conductancia transmembrana de la fibrosis quística (CFTR). RNA mensajero (RNAm), protegido en 5', que codifica para el regulador de la conductancia transmembrana de la fibrosis quística (CFTR; canal ATPasa controlador de la conductancia, canal de cloro dependiente de AMPc, subfamilia C miembro 7 del casete de unión a ATP, ABCC7) con los codones optimizados, flanqueado por regiones 5' y 3' no traducidas y una cola poly(A) (200-1000 A) en 3'.

posoleucelum

posoleucel	Allogeneic human leukocyte antigen (HLA)-matched virus-specific T cells reactive to cytomegalovirus (CMV), EBV, BK virus, adenovirus and human herpesvirus-6 (HHV-6). The cells are derived from peripheral blood mononuclear cells (PBMCs) from donors seropositive for all five of these viruses. The cells are expanded and co-cultured with 15-mer peptides overlapping by 11 amino acids spanning antigenic proteins from polyomaviruses BK and JC (VP1 and large T), from adenovirus (hexon and penton), from cytomegalovirus (IE1 and pp65), from Epstein-Barr virus (LMP2, EBNA1, BZLF1), and from human herpesvirus-6 (U90, U11 and U14). The cells have specific anti-virus reactivity for each virus above a pre-specified potency threshold, and predominantly express CD3 (generally >95%) with a mixture of CD4+ (average 60%) and CD8+ (average 34%) subsets, including both central (CD45RA-/62L+/CCR7+) and effector (CD45RA-/62L-/CCR7-) memory markers.
posoleucel	Lymphocytes T allogéniques, compatibles pour les antigènes leucocytaires humains (HLA) et spécifiques pour le cytomégalovirus (CMV), l'EBV, le virus BK, l'adénovirus et le virus herpès humain 6 (HHV-6). Les cellules sont dérivées de cellules mononucléaires du sang périphérique (PBMC) provenant de donneurs séropositifs pour ces cinq virus. Les cellules sont amplifiées et cultivées avec des peptides de 15 résidus se chevauchant par 11 acides aminés couvrant les protéines antigéniques du polyomavirus BK et JC (VP1 et grand T), de l'adénovirus (hexon et penton), du cytomégalovirus (IE1 et pp65), du virus d'Epstein-Barr (LMP2, EBNA1, BZLF1), et du virus herpès humain 6 (U90, U11 et U14).

Les cellules ont une réactivité antivirus spécifique pour chacun des virus au-delà d'un seuil prédéfini, et expriment principalement CD3 (généralement >95%) avec un mélange de sous-populations de CD4+ (60% en moyenne) et de CD8+ (34% en moyenne), comprenant des marqueurs des mémoires centrale (CD45RA-/62L+/CCR7+) et effectrice (CD45RA-/62L-/CCR7-).

posoleucel

Células T alogénicas específicas de virus con compatibilidad para el antígeno leucocitario humano (HLA) reactivas frente a citomegalovirus (CMV), EBV, virus BK, adenovirus y herpesvirus humano 6 (HHV-6). Las células se obtienen a partir de células mononucleares de sangre periférica (PBMCs) de donantes seropositivos para estos cinco virus.
Las células tienen una reactividad antivirus específica para cada de estos virus por encima de un umbral de potencia preestablecido, y se expanden y co-cultivan con péptidos de 15 residuos que solapan en 11 amino ácidos cubriendo proteínas antigénicas de poliomavirus BK y JC (VP1 y T grande), de adenovirus (hexón y pentón), de citomegalovirus (IE1 y pp65), de virus de Epstein-Barr (LMP2, EBNA1, BZLF1), y de herpesvirus humano 6 (U90, U11 and U14).
Las células expresan predominantemente CD3 (generalmente >95%) con una mezcla de subtipos CD4+ (60% como media) y CD8+ (34% como media), incluyendo marcadores de memoria central (CD45RA-/62L+/CCR7+) y efectora (CD45RA-/62L-/CCR7-).

radgocitabinum

radgocitabine

4-amino-1-(2-cyano-2-deoxy-β-D-arabinofuranosyl)pyrimidin-2(1*H*)-one;
2'-cyano-2'-deoxy-D-*arabino*-cytidine

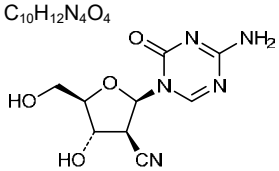
radgocitabine

4-amino-1-(2-cyano-2-désoxy-β-D-arabinofuranosyl)pyrimidin-2(1*H*)-one;
2'-cyano-2'-désoxy-D-*arabino*-cytidine

radgocitabina

4-amino-1-(2-ciano-2-desoxi-β-D-arabinofuranosil)pirimidin-2(1*H*)-ona;
2'-ciano-2'-desoxi-D-*arabino*-citidina

$C_{10}H_{12}N_4O_4$



rebonuputemcelum

rebonuputemcel

Allogenic human adult nucleus pulposus cells.
The cells are derived from the central region of intervertebral discs and isolated from the tissue using mechanical and enzymatic (collagenase) procedures. Isolated cells are expanded in culture involving

	adherent and non- adherent conditions until clusters of cells, 100-200 µm in diameter, are generated. Cells comprising the cell substance are dissociated out of these clusters and stored frozen. Cells (on average >95%) express the surface markers CD73, CD90, CD44 and HLA-ABC, and release proteoglycan, collagen and anti-inflammatory cytokines. Cells (on average <3%) lack expression of CD24 (classically associated with native nucleus pulposus cells), CD34, CD45, CD271, Stro-1 or HLA-DR/DP/DQ.
rébonuputemcel	Cellules allogènes du noyau pulpeux humain adulte. Les cellules sont dérivées de la région centrale des disques intervertébraux et isolées du tissu à l'aide de procédures mécaniques et enzymatiques (collagénase). Les cellules isolées sont multipliées en culture dans des conditions adhérentes et non adhérentes jusqu'à ce que des groupes de cellules, de 100 à 200 µm de diamètre, soient générés. Les cellules composant la substance cellulaire sont dissociées de ces amas et conservées congelées. Les cellules (en moyenne> 95%) expriment les marqueurs de surface CD73, CD90, CD44 et HLA-ABC, et libèrent du protéoglycane, du collagène et des cytokines anti-inflammatoires. Les cellules (en moyenne <3%) manquent d'expression de CD24 (classiquement associé aux cellules pulpeuses du noyau natif), CD34, CD45, CD271, Stro-1 ou HLA-DR/DP/DQ.
rebonuputemcel	Células alogénicas del núcleo pulposo adulto humano. Las células son derivadas de la región central de los discos intervertebrales y se aíslan del tejido usando procedimientos mecánicos y enzimáticos (colagenasa). Las células aisladas se expanden en cultivo en condiciones adherentes y no adherentes hasta que se generan grumos de células de 100-200 mm de diámetro. Las células que componen el principio activo se disocian de estos grumos y se almacenan congeladas. >95% de las células expresan los marcadores de superficie CD73, CD90, CD44 y HLA-ABC, y liberan proteoglicano, colágeno y citoquinas anti-inflamatorias. <3% de las células expresan CD24 (asociado clásicamente con células del núcleo pulposo nativo), CD34, CD45, CD271, Stro-1 o HLA-DR/DP/DQ.
recaticimabum # recaticimab	immunoglobulin G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* PCSK9 (proprotein convertase subtilisin/kexin type 9, neural apoptosis-regulated convertase 1, NARC1, NARC-1, proprotein convertase 9, PC9)], monoclonal antibody;

	gamma1 heavy chain (1-451) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-2*02 (89.8%) -(IGHD) -IGHJ6*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.14] (26-33.51-58.97-110) (1-121) -*Homo sapiens* IGHG1*01**,** G1m17,1, G1v21 CH2 Y15.1, T16, E18 (CH1 K120 (218) (122-219), hinge 1-15 (220-234), CH2 M15.1>Y (256), S16>T (258), T18>E (260) (235-344), CH3 D12 (360), L14 (362) (345-449), CHS (450-451)) (122-451)], (224-219')-disulfide with kappa light chain (1'-219') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV8-21*01 (85%) -IGKJ4*01 (91.7%)/*Homo sapiens* IGKV4-1*01 (76.8%) -IGKJ2*02 (100%)) CDR-IMGT [12.3.8] (27-38.56-58.95-102) (1'-112') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (158), V101 (196) (113-219')]; dimer (230-230":233-233")-bisdisulfide, produced in a Chinese hamster ovary (CHO) cell line (CHOK1SV GS-KO), glycoform alfa
récaticimab	immunoglobuline G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* PCSK9 (proprotéine convertase subtilisine/kexine type 9, convertase 1 régulée par l'apoptose neuronale, NARC1, NARC-1, proprotéine convertase 9, PC9)], anticorps monoclonal; chaîne lourde gamma1 (1-451) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-2*02 (89.8%) -(IGHD) -IGHJ6*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.14] (26-33.51-58.97-110) (1-121) -*Homo sapiens* IGHG1*01**,** G1m17,1, G1v21 CH2 Y15.1, T16, E18 (CH1 K120 (218) (122-219), charnière 1-15 (220-234), CH2 M15.1>Y (256), S16>T (258), T18>E (260) (235-344), CH3 D12 (360), L14 (362) (345-449), CHS (450-451)) (122-451)], (224-219')-disulfure avec la chaîne légère kappa (1'-219') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV8-21*01 (85%) -IGKJ4*01 (91.7%)/*Homo sapiens* IGKV4-1*01 (76.8%) -IGKJ2*02 (100%)) CDR-IMGT [12.3.8] (27-38.56-58.95-102) (1'-112') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (158), V101 (196) (113-219')]; dimère (230-230":233-233")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO) lignée cellulaire CHOK1SV GS-KO, glycoforme alfa
recaticimab	inmunoglobulina G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* PCSK9 (proproteína convertasa subtilisina/kexina tipo 9, convertasa 1 regulada por la apoptosis neuronal, NARC1, NARC-1, proproteína convertasa 9, PC9)], anticuerpo monoclonal; cadena pesada gamma1 (1-451) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-2*02 (89.8%) -(IGHD) -IGHJ6*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.14] (26-33.51-58.97-110) (1-121) -*Homo sapiens* IGHG1*01**,** G1m17,1, G1v21 CH2 Y15.1, T16, E18 (CH1 K120 (218) (122-219), bisagra 1-15 (220-234), CH2 M15.1>Y (256), S16>T (258), T18>E (260) (235-344), CH3 D12 (360), L14 (362) (345-449), CHS (450-451)) (122-451)], (224-219')-disulfuro con la cadena ligera kappa (1'-219') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV8-21*01 (85%) -IGKJ4*01 (91.7%)/*Homo sapiens* IGKV4-1*01 (76.8%) -IGKJ2*02 (100%)) CDR-IMGT [12.3.8] (27-38.56-58.95-102) (1'-112') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (158), V101 (196) (113-219')]; dímero (230-230":233-233")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO) línea celular CHOK1SV GS-KO, forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QVQLVQSGAE VKKPGASVKV SCKASGYTFT DYWMHWVRQA PGQGLEWMGY  50
INPSSGFTKY HQNFKDRVTM TRDTSISTAY MELSRLRSDD TAVYYCARQY 100
DYDEDWYFDV WGQGTTVTVS SASTKGPSVF PLAPSSKSTS GGTAALGCLV 150
KDYFPEPVTV SWNSGALTSG VHTFPAVLQS SGLYSLSSVV TVPSSSLGTQ 200
TYICNVNHKP SNTKVDKKVE PKSCDKTHTC PPCPAPELLG GPSVFLFPPK 250
PKDTLYITRE PEVTCVVVDV SHEDPEVKFN WYVDGVEVHN AKTKPREEQY 300
NSTYRVVSVL TVLHQDWLNG KEYKCKVSNK ALPAPIEKTI SKAKGQPREP 350
QVYTLPPSRD ELTKNQVSLT CLVKGFYPSD IAVEWESNGQ PENNYKTTPP 400
VLDSDGSFFL YSKLTVDKSR WQQGNVFSCS VMHEALHNHY TQKSLSLSPG 450
K                                                       451
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
DIVMSQSPSS LSASVGDRVT ITCKSSQSLL NSRTRKNFLA WYQQKPGKSP  50
KLLIYWASTR ESGVPDRFSG SGSGTDFTLT ISSLQPEDFA TYYCKQSFNL 100
FTFGQGTKLE IKRTVAAPSV FIFPPSDEQL KSGTASVVCL LNNFYPREAK 150
VQWKVDNALQ SGNSQESVTE QDSKDSTYSL SSTLTLSKAD YEKHKVYACE 200
VTHQGLSSPV TKSFNRGEC                                   219
```

Post-translational modifications

Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

Intra-H (C23-C104) 22-96 148-204 265-325 371-429
22"-96" 148"-204" 265"-325" 371"-429"

Intra-L (C23-C104) 23'-94' 139'-199'
23'"-94'" 139'"-199'"

Inter-H-L (h 5-CL 126) 224-219' 224"-219'"

Inter-H-H (h 11, h 14) 230-230" 233-233"

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)

H VH Q1:
1, 1"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación

H CH2 N84.4:
301, 301"

Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal

H CHS K2:
451, 451"

relmacabtagenum autoleucelum #

relmacabtagene autoleucel

Autologous CD4+ and CD8+ enriched T cells transduced *ex vivo* with a self-inactivating lentivirus vector encoding an anti-CD19 chimeric antigen receptor.
Autologous CD4+ and CD8+ T cells, enriched from peripheral blood mononuclear cells (PBMCs) transduced with a non-replicative self-inactivating (SIN) lentiviral vector encoding a chimeric antigen receptor (CAR) consisting of the human CD19-specific scFv, an lgG4 hinge region, CD28 transmembrane domain, CD137 (4-1BB) co-stimulatory domain and CD3 zeta signalling domain, under the control of a hybrid Elongation Factor 1 alpha (EF1α) and Human T cell Leukemia Virus type 1 (HTLV-1) regulatory element promoter and woodchuck hepatitis virus post-transcriptional regulatory element (WPRE). The vector genome also encodes a truncated human epidermal growth factor receptor (EGFRt) that is co-expressed with the CAR and cleaved from it by the T2A self-cleaving peptide. The vector genome also contains a splice donor, a fragment of *gag*, a Rev response element (RRE), a mutated central polypurine tract (cPPT), and a splice acceptor.

relmacabtagène autoleucel

Cellules T autologues enrichies en CD4+ et CD8+ transduites *ex vivo* avec un vecteur lentiviral auto-inactivant codant pour un récepteur chimérique dirigé contre l'antigène CD19.

Cellules T CD4+ et CD8+ autologues, enrichies de cellules mononucléaires du sang périphérique (PBMC), transduites avec un vecteur lentiviral auto-inactivable et non réplicatif (SIN) codant pour un récepteur chimérique (CAR) constitué du scFv spécifique de l'antigène CD19 humain, d'une région charnière IgG4, d'un domaine transmembranaire CD28, du domaine co-stimulateur de CD137 (4-1BB) et du domaine de signalisation CD3 zeta, sous le contrôle d'un hybride du facteur d'allongement 1 alpha (EF1α) et du promoteur de l'élément régulateur du virus de la leucémie humaine à cellules T de type 1 (HTLV-1), ainsi que de l'élément régulateur post-transcriptionnel du virus de l'hépatite de la marmotte (WPRE). Le génome du vecteur code également pour un récepteur tronqué du facteur de croissance épidermique humain (EGFRt) qui est co-exprimé avec le CAR et en est relâché par le peptide T2A auto-coupant. Le génome du vecteur contient également un donneur d'épissage, un fragment de gag, un élément de réponse Rev (RRE), un segment central polypurine muté (cPPT) et un accepteur d'épissage.

relmacabtagén autoleucel

Células T autólogas enriquecidas en CD4+ y CD8+ transducidas *ex vivo* con un lentivirus auto-inactivante que codifica un receptor de antígenos quiméricos anti-CD19.
Las células T autólogas CD4+ y CD8+, enriquecidas a partir de células mononucleares de sangre periférica (PBMCs), transducidas con un vector lentiviral no replicativo y auto-inactivante (SIN) que codifica para un receptor de antígenos quimérico (CAR) consistente en un scFv específico de CD19 humano, una región bisagra IgG4, un dominio transmembrana CD28, un dominio co-estimulador CD137 (4-1BB) y un domino de señalización CD3 zeta, bajo el control de un promotor híbrido del factor de elongación 1 alfa (EF1α) y el elemento regulador del virus de la leucemia de células T de tipo 1 humano (HTLV-1), y elemento regulador post-transcripcional del virus de la hepatitis de la marmota (WPRE). El genoma del vector también codifica para un receptor del factor de crecimiento epidérmico humano truncado (EGFRt) que se coexpresa con el CAR y luego se escinde de él por el péptido de auto escisión T2A. El genoma del vector también contiene un sitio donante de procesamiento (splicing), un fragmento de *gag*, un elemento de respuesta Rev (RRE), un segmento central de polipurinas (cPPT) y un sitio aceptor de procesamiento (splicing).

resiniferatoxinum

resiniferatoxin

[(2*S*,3a*R*,3b*S*,6a*R*,9a*R*,9b*R*,10*R*,11a*R*)-2-benzyl-6a-hydroxy-8,10-dimethyl-7-oxo-11a-(prop-1-en-2-yl)-3a,3b,6,6a,9a,10,11,11a-octahydro-2*H*,7*H*-2,9b-epoxyazuleno[5,4-*e*][1,3]benzodioxol-5-yl]methyl (4-hydroxy-3-methoxyphenyl)acetate

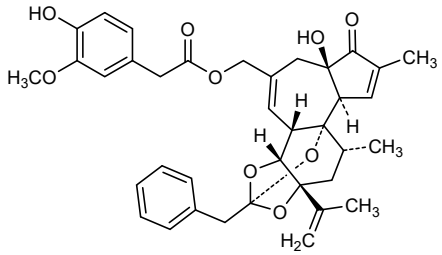
résinifératoxine

(4-hydroxy-3-méthoxyphényl)acétate de [(2*S*,3a*R*,3b*S*,6a*R*,9a*R*,9b*R*,10*R*,11a*R*)-2-benzyl-6a-hydroxy-8,10-diméthyl-7-oxo-11a-(prop-1-én-2-yl)-3a,3b,6,6a,9a,10,11,11a-octahydro-2*H*,7*H*-2,9b-époxyazuléno[5,4-*e*][1,3]benzodioxol-5-yl]méthyle

resiniferatoxina

(4-hidroxi-3-metoxifenil)acetato de [(2*S*,3a*R*,3b*S*,6a*R*,9a*R*,9b*R*,10*R*,11a*R*)-2-bencil-6a-hidroxi-8,10-dimetil-7-oxo-11a-(prop-1-en-2-il)-3a,3b,6,6a,9a,10,11,11a-octahidro-2*H*,7*H*-2,9b-epoxiazuleno[5,4-*e*][1,3]benzodioxol-5-il]metilo

$C_{37}H_{40}O_9$



revakinagenum taroretcelum #

revakinagene taroretcel

Allogeneic human adult retinal pigment epithelial (RPE) cell line stably transfected with a plasmid encoding human ciliary neurotrophic factor (CNTF).
An allogeneic human adult retinal pigment epithelial (RPE) cell line stably transfected with a plasmid encoding human ciliary neurotrophic factor (CNTF) fused in frame to the murine immunoglobulin mu-factor VDJ4C1 signal peptide, under the control of a mouse metallothionein promoter and a human growth hormone polyadenylation signal. The plasmid also contains three eukaryotic expression cassettes for the selectable markers neomycin resistance, mouse DHFR (dihydrofolate reductase) and HSV-TK (thymidine kinase), plus the bacterial components of the pUC18 backbone, including the ampicillin resistance gene (AmpR), origin of replication (ORI) and LacZ gene (alpha fragment of β-galactosidase).

révakinagène taroretcel

Lignée cellulaire épithéliale allogénique du pigment rétinien humain adulte (EPR) transfectée de façon stable avec un plasmide codant pour le facteur neurotrophique ciliaire humain (CNTF).
Une lignée cellulaire épithéliale allogénique du pigment rétinien humain adulte (RPE) transfectée de manière stable avec un plasmide codant pour le facteur neurotrophique ciliaire humain (CNTF) fusionné dans le cadre de lecture du peptide signal VDJ4C1 du facteur mu d'immunoglobuline murine, sous le contrôle d'un promoteur de la métallothionéine de souris et d'un signal de polyadénylation de l'hormone de croissance humaine. Le plasmide contient également des cassettes d'expression eucaryotes pour trois marqueurs de sélection, à savoir la résistance à la néomycine, la DHFR (réductase du dihydrofolate) et la HSV-TK (kinase de la thymidine) de souris, ainsi que les composants bactériens du plasmide pUC18, dont le gène de résistance à l'ampicilline (AmpR), l'origine de réplication (ORI) et le gène du LacZ (fragment alpha de la β-galactosidase).

revakinagén taroretcel

Línea celular epitelial alogénica de pigmento retiniano adulto (RPE) humano transfectada de forma estable con un plásmido que codifica para el factor neurotrófico ciliar (CNTF) humano.
Una línea celular epitelial alogénica de pigmento retiniano adulto (RPE) humano transfectada de forma estable con un plásmido que codifica para el factor neurotrófico ciliar (CNTF) humano fusionado en marco de lectura al péptido señal VDJ4AC1 del factor mu de la inmunoglobulina murina, bajo el control de un promotor de la metalotionina de ratón y una señal de poliadenilación de la hormona de crecimiento humana. El plásmido contiene también tres casetes de expresión eucariotas para los marcadores de selección de resistencia a neomicina, DHFR (dihidrofolato reductasa) de ratón y HSV-TK (timidin quinasa), más los componentes bacterianos del esqueleto de pUC18, incluyendo el gen de resistencia a ampicilina (AmpR), el origin de replicación (ORI) y el gen LacZ (fragmento alfa de la β-galactosidasa).

rezvilutamidum

rezvilutamide

4-(3-{4-[(2*S*)-2,3-dihydroxypropoxy]phenyl}-4,4-dimethyl-5-oxo-2-sulfanylideneimidazolidin-1-yl)-2-(trifluoromethyl)benzonitrile

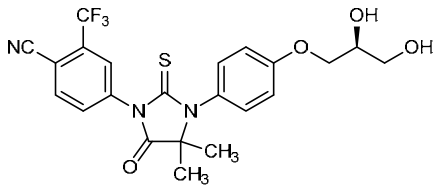
rezvilutamide

4-(3-{4-[(2*S*)-2,3-dihydroxypropoxy]phényl}-4,4-diméthyl-5-oxo-2-sulfanylidèneimidazolidin-1-yl)-2-(trifluorométhyl)benzonitrile

rezvilutamida

4-(3-{4-[(2*S*)-2,3-dihidroxipropoxi]fenil}-4,4-dimetil-5-oxo-2-sulfanilidenoimidazolidin-1-il)-2-(trifluorometil)benzonitrilo

$C_{22}H_{20}F_3N_3O_4S$



rineterkibum

rineterkib

4-{3-amino-6-[(1*S*,3*S*,4*S*)-3-fluoro-4-hydroxycyclohexyl]pyrazin-2-yl}-*N*-[(1*S*)-1-(3-bromo-5-fluorophenyl)-2-(methylamino)ethyl]-2-fluorobenzamide

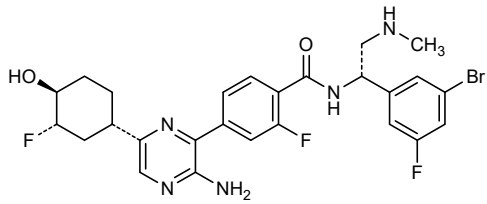
rinéterkib

4-{3-amino-6-[(1*S*,3*S*,4*S*)-3-fluoro-4-hydroxycyclohexyl]pyrazin-2-yl}-*N*-[(1*S*)-1-(3-bromo-5-fluorophényl)-2-(méthylamino)éthyl]-2-fluorobenzamide

rineterkib

4-{3-amino-6-[(1*S*,3*S*,4*S*)-3-fluoro-4-hidroxiciclohexil]pirazin-2-il}-*N*-[(1*S*)-1-(3-bromo-5-fluorofenil)-2-(metilamino)etil]-2-fluorobenzamida

$C_{26}H_{27}BrF_3N_5O_2$



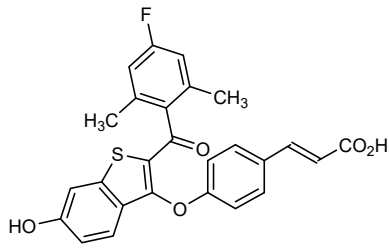
rintodestrantum

rintodestrant — (2*E*)-3-(4-{[2-(4-fluoro-2,6-dimethylbenzoyl)-6-hydroxy-1-benzothiophen-3-yl]oxy}phenyl)prop-2-enoic acid

rintodestrant — acide (2*E*)-3-(4-{[2-(4-fluoro-2,6-diméthylbenzoyl)-6-hydroxy-1-benzothiophén-3-yl]oxy}phényl)prop-2-énoïque

rintodestrant — ácido (2*E*)-3-(4-{[2-(4-fluoro-2,6-dimetilbenzoil)-6-hidroxi-1-benzotiofen-3-il]oxi}fenil)prop-2-enoico

$C_{26}H_{19}FO_5S$



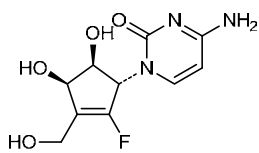
roducitabinum

roducitabine — 4-amino-1-[(1*S*,4*R*,5*S*)-2-fluoro-4,5-dihydroxy-3-(hydroxymethyl)cyclopent-2-en-1-yl]pyrimidin-2(1*H*)-one;
4'a-fluoro-4',4'a-didehydro-4'-*O*-carbacytidine

roducitabine — 4-amino-1-[(1*S*,4*R*,5*S*)-2-fluoro-4,5-dihydroxy-3-(hydroxyméthyl)cyclopent-2-én-1-yl]pyrimidin-2(1*H*)-one;
4'a-fluoro-4',4'a-didéhydro-4'-*O*-carbacytidine

roducitabina — 4-amino-1-[(1*S*,4*R*,5*S*)-2-fluoro-4,5-dihidroxi-3-(hidroximetil)ciclopent-2-en-1-il]pirimidin-2(1*H*)-ona;
4'a-fluoro-4',4'a-didehidro-4'-*O*-carbacitidina

$C_{10}H_{12}FN_3O_4$

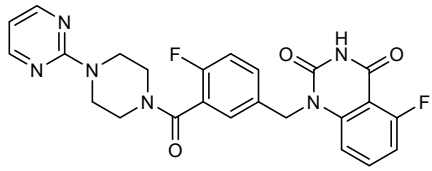


senaparibum
senaparib — 5-fluoro-1-({4-fluoro-3-[4-(pyrimidin-2-yl)piperazine-1-carbonyl]phenyl}methyl)quinazoline-2,4(1*H*,3*H*)-dione

sénaparib — 5-fluoro-1-({4-fluoro-3-[4-(pyrimidin-2-yl)pipérazine-1-carbonyl]phényl}méthyl)quinazoline-2,4(1*H*,3*H*)-dione

senaparib — 5-fluoro-1-({4-fluoro-3-[4-(pirimidin-2-il)piperazina-1-carbonil]fenil}metil)quinazolina-2,4(1*H*,3*H*)-diona

$C_{24}H_{20}F_2N_6O_3$

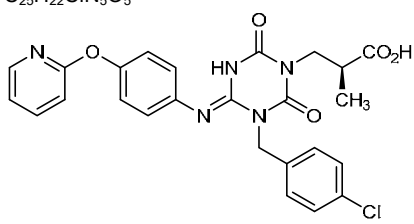


sivopixantum
sivopixant — (2*S*)-3-[(4*E*)-3-[(4-chlorophenyl)methyl]-2,6-dioxo-4-({4-[(pyridin-2-yl)oxy]phenyl}imino)-1,3,5-triazinan-1-yl]-2-methylpropanoic acid

sivopixant — acide (2*S*)-3-[(4*E*)-3-[(4-chlorophényl)méthyl]-2,6-dioxo-4-({4-[(pyridin-2-yl)oxy]phényl}imino)-1,3,5-triazinan-1-yl]-2-méthylpropanoïque

sivopixant — ácido (2*S*)-3-[(4*E*)-3-[(4-clorofenil)metil]-2,6-dioxo-4-({4-[(piridin-2-il)oxi]fenil}imino)-1,3,5-triazinan-1-il)-2-metilpropanoico

$C_{25}H_{22}ClN_5O_5$



sizavaleucelum
sizavaleucel — Allogeneic, HLA-matched CD3+ T-cells, derived from G-CSF mobilized peripheral blood stem cells (PBSC) collected by apheresis. Cells are transplant organ donor-derived, non-cultured and cryopreserved with CD34+ hematopoietic stem cells (HSC) *(firzotemcel (121)(83))* obtained from the same HLA-matched donor. Intended for delivery to a single HLA-matched recipient.

sizavaleucel	Des cellules T CD3+ allogéniques, exprimant des antigènes HLA compatibles, dérivées de cellules souches du sang périphérique (PBSC) mobilisées par le G-CSF et collectées par aphérèse. Les cellules sont dérivées de donneurs d'organes de transplantation, ne sont pas cultivées et sont cryoconservées avec des cellules souches hématopoïétiques (HSC) CD34+ *(firzotemcel (121)(83))* qui proviennent du même donneur compatible pour les antigènes HLA. Destinées à être données à un seul receveur compatible pour les antigènes HLA.
sizavaleucel	Células T CD3+ alogénicas, con HLA compatible, derivadas de células madre de sangre periférica (PBSC) movilizadas con G-CSF y recogidas por aféresis. Las células proceden de donantes de órganos para trasplante, no se cultivan y se criopreservan con células madre hematopoyéticas (HSC) CD34+ *(firzotemcel (121)(83))* obtenidas del mismo donante HLA compatible. Destinadas para administrarse a un sólo receptor HLA compatible.

sotigalimabum #

sotigalimab	immunoglobulin G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* CD40 (tumor necrosis factor receptor superfamily member 5, TNFRSF5)], humanized monoclonal antibody; gamma1 heavy chain humanized (1-450) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-30*01 (79.8%) -(IGHD) -IGHJ1*01 (90.9%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Homo sapiens* IGHG1*01 G1m17,1 (CH1 K120 (217) (121-218), hinge 1-15 (219-233), CH2 S29>E (270) (234-343), CH3 D12 (359), L14 (361) (344-448), CHS (449-450)) (121-450)], (223-215')-disulfide with kappa light chain humanized (1'-215') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-27*01 (91%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.13] (27-32.50-52.89-101) (1'-108') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (154), V101 (192) (109'-215')]; dimer (229-229":232-232")-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO)-derived cell line, glycoform alfa
sotigalimab	immunoglobuline G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* CD40 (membre 5 de la superfamille des récepteurs du TNF, TNFRSF5)], anticorps monoclonal humanisé; chaîne lourde gamma1 humanisée (1-450) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-30*01 (79.8%) -(IGHD) -IGHJ1*01 (90.9%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Homo sapiens* IGHG1*01 G1m17,1 (CH1 K120 (217) (121-218), charnière 1-15 (219-233), CH2 S29>E (270) (234-343), CH3 D12 (359), L14 (361) (344-448), CHS (449-450)) (121-450)], (223-215')-disulfure avec la chaîne légère kappa humanisée (1'-215') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-27*01 (91%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.13] (27-32.50-52.89-101) (1'-108') (1'-108') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (154), V101 (192) (109'-215')]; dimère (229-229":232-232")-bisdisulfure, produite dans une lignée cellulaire dérivée des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa

sotigalimab

inmunoglobulina G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* CD40 (miembro 5 de la superfamilia de los receptores del TNF, TNFRSF5)], anticuerpo monoclonal humanizado; cadena pesada gamma1 humanizada (1-450) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-30*01 (79.8%) -(IGHD) - IGHJ1*01 (90.9%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Homo sapiens* IGHG1*01 G1m17,1 (CH1 K120 (217) (121-218), bisagra 1-15 (219-233), CH2 S29>E (270) (234-343), CH3 D12 (359), L14 (361) (344-448), CHS (449-450)) (121-450)], (223-215')-disulfuro con la cadena ligera kappa humanizada (1'-215') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-27*01 (91%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.13] (27-32.50-52.89-101) (1'-108') (1'-108') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (154), V101 (192) (109'-215')];
dímero (229-229":232-232")-bisdisulfuro, producido en una línea celular derivada de las células ováricas de hámster chino (CHO), forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QVQLVESGGG VVQPGRSLRL SCAASGFSFS STYVCWVRQA PGKGLEWIAC  50
IYTGDGTNYS ASWAKGRFTI SKDSSKNTVY LQMNSLRAED TAVYFCARPD 100
ITYGFAINFW GPGTLVTVSS ASTKGPSVFP LAPSSKSTSG GTAALGCLVK 150
DYFPEPVTVS WNSGALTSGV HTFPAVLQSS GLYSLSSVVT VPSSSLGTQT 200
YICNVNHKPS NTKVDKKVEP KSCDKTHTCP PCPAPELLGG PSVFLFPPKP 250
KDTLMISRTP EVTCVVVDVE HEDPEVKFNW YVDGVEVHNA KTKPREEQYN 300
STYRVVSVLT VLHQDWLNGK EYKCKVSNKA LPAPIEKTIS KAKGQPREPQ 350
VYTLPPSRDE LTKNQVSLTC LVKGFYPSDI AVEWESNGQP ENNYKTTPPV 400
LDSDGSFFLY SKLTVDKSRW QQGNVFSCSV MHEALHNHYT QKSLSLSPGK 450
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
DIQMTQSPSS LSASVGDRVT IKCQASQSIS SRLAWYQQKP GKPPKLLIYR  50
ASTLASGVPS RFSGSGSGTD FTLTISSLQP EDVATYYCQC TGYGISWPIG 100
GGTKVEIKRT VAAPSVFIFP PSDEQLKSGT ASVVCLLNNF YPREAKVQWK 150
VDNALQSGNS QESVTEQDSK DSTYSLSSTL TLSKADYEKH KVYACEVTHQ 200
GLSSPVTKSF NRGEC                                       215
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-96 35-50 147-203 264-324 370-428
22"-96" 35"-50" 147"-203" 264"-324" 370"-428"
Intra-L (C23-C104) 23'-88' 135'-195'
23'"-88'" 135'"-195'"
Inter-H-L (h 5-CL 126) 223-215' 223"-215'"
Inter-H-H (h 11, h 14) 229-229" 232-232"

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
H VH Q1:
1, 1"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H VH N65:
58, 58"
H CH2 N84.4:
300, 300"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
H CHS K2:
450, 450"

sotorasibum

sotorasib

(1*M*)-6-fluoro-7-(2-fluoro-6-hydroxyphenyl)-1-[4-methyl-2-(propan-2-yl)pyridin-3-yl]-4-[(2*S*)-2-methyl-4-(prop-2-enoyl)piperazin-1-yl]pyrido[2,3-*d*]pyrimidin-2(1*H*)-one

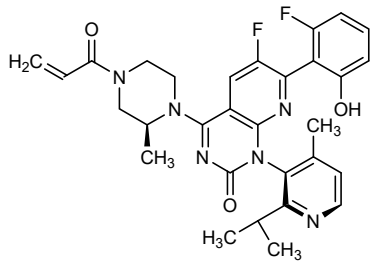
sotorasib

(1*M*)-6-fluoro-7-(2-fluoro-6-hydroxyphényl)-1-[4-méthyl-2-(propan-2-yl)pyridin-3-yl]-4-[(2*S*)-2-méthyl-4-(prop-2-énoyl)pipérazin-1-yl]pyrido[2,3-*d*]pyrimidin-2(1*H*)-one

sotorasib

(1*M*)-6-fluoro-7-(2-fluoro-6-hidroxifenil)-1-[4-metil-2-(propan-2-il)piridin-3-il]-4-[(2*S*)-2-metil-4-(prop-2-enoil)piperazin-1-il]pirido[2,3-*d*]pirimidin-2(1*H*)-ona

$C_{30}H_{30}F_2N_6O_3$



sulanemadlinum

sulanemadlin

C$^{2.11}$,*C*$^{2.4}$-[(4*E*)-undec-4-ene-1,11-diyl](*N*-acetyl-L-leucyl-L-threonyl-L-phenylalanyl-L-alanyl-L-α-glutamyl-L-tyrosyl-L-tryptophyl-L-alanyl-L-glutaminyl-L-leucyl-D-alanyl-L-alanyl-L-alanyl-L-alanyl-L-alanyl-L-alanyl-D-alaninamide)

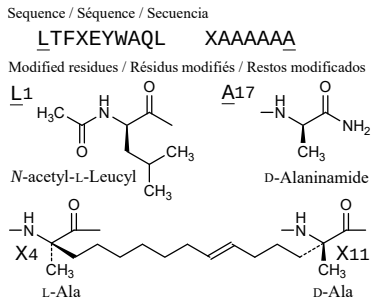
sulanémadline

C$^{2.11}$,*C*$^{2.4}$-[(4*E*)-undéc-4-ène-1,11-diyl](*N*-acétyl-L-leucyl-L-thréonyl-L-phénylalanyl-L-alanyl-L-α-glutamyl-L-tyrosyl-L-tryptophyl-L-alanyl-L-glutaminyl-L-leucyl-D-alanyl-L-alanyl-L-alanyl-L-alanyl-L-alanyl-L-alanyl-D-alaninamide)

sulanemadlina

C$^{2.11}$,*C*$^{2.4}$-[(4*E*)-undec-4-eno-1,11-diil](*N*-acetil-L-leucil-L-treonil-L-fenilalanil-L-alanil-L-α-glutamil-L-tirosil-L-triptofil-L-alanil-L-glutaminil-L-leucil-D-alanil-L-alanil-L-alanil-L-alanil-L-alanil-L-alanil-D-alaninamida)

$C_{95}H_{140}N_{20}O_{23}$



suntinorextonum

suntinorexton

N-[(2*S*,3*S*)-2-[(2,3'-difluoro[1,1'-biphenyl]-3-yl)methyl]-1-(2-hydroxy-2-methylpropanoyl)pyrrolidin-3-yl]ethanesulfonamide

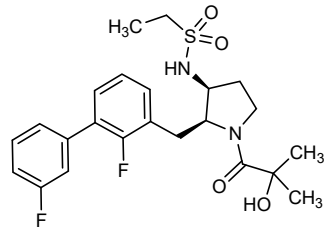
suntinorexton

N-[(2*S*,3*S*)-2-[(2,3'-difluoro[1,1'-biphényl]-3-yl)méthyl]-1-(2-hydroxy-2-méthylpropanoyl)pyrrolidin-3-yl]éthanesulfonamide

suntinorextón

N-[(2*S*,3*S*)-2-[(2,3'-difluoro[1,1'-bifenil]-3-il)metil]-1-(2-hidroxi-2-metilpropanoil)pirrolidin-3-il]etanosulfonamida

$C_{23}H_{28}F_2N_2O_4S$



suratadenoturevum #

suratadenoturev

A replication-competent adenovirus type 5 in which the E1A and E1B genes are under the control of a human telomerase reverse transcriptase (hTERT) and IRES, respectively.
A recombinant replication-competent adenovirus type 5 (Ad-5) in which the E1 gene, including its normal transcriptional regulatory element, has been deleted and replaced by an expression cassette containing an hTERT (human telomerase reverse transcriptase) promoter, the Ad E1A gene, an IRES (internal ribosome entry site) and the Ad E1B gene. E1A expression is controlled by the hTERT promoter; E1B translation is effected by the IRES.

suratadénoturev

Un adénovirus de type 5 réplicatif dans lequel les gènes E1A et E1B sont, respectivement, sous le contrôle de la transcriptase inverse de la télomérase humaine (hTERT) et d'IRES.
Un adénovirus recombinant réplicatif de type 5 (Ad-5) dans lequel le gène E1, y compris son élément normal de régulation de la transcription, a été supprimé et remplacé par une cassette d'expression contenant un promoteur hTERT (transcriptase inverse de la télomérase humaine), le gène Ad E1A, un IRES (site d'entrée interne du ribosome) et le gène Ad E1B. L'expression de E1A est contrôlée par le promoteur hTERT; la traduction de E1B est effectuée par l'IRES.

suratadenoturev

Un adenovirus tipo 5 competente de replicación en el que los genes E1A y E1B están bajo el control de la telomerasa transcriptasa inversa humana (hTERT) e IRES, respectivamente.
Un adenovirus tipo 5 (Ad-5) recombinante competente de replicación en el que el gen E1, incluyendo su elemento de regulación transcripcional normal, ha sido delecionado y reemplazado por un casete de expresión que contiene un promotor de hTERT (telomerasa transcriptasa inversa humana), el gen Ad E1A, un IRES (sitio interno de entrada al ribosoma) y el gen Ad E1B. La expresión de E1A esta controlada por el promotor hTERT; La traducción de E1B se efectúa por el IRES.

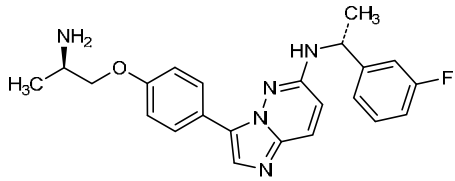
taletrectinibum

taletrectinib — 3-{4-[(2*R*)-2-aminopropoxy]phenyl}-*N*-[(1*R*)-1-(3-fluorophenyl)ethyl]imidazo[1,2-*b*]pyridazin-6-amine

talétrectinib — 3-{4-[(2*R*)-2-aminopropoxy]phényl}-*N*-[(1*R*)-1-(3-fluorophényl)éthyl]imidazo[1,2-*b*]pyridazin-6-amine

taletrectinib — 3-{4-[(2*R*)-2-aminopropoxi]fenil}-*N*-[(1*R*)-1-(3-fluorofenil)etil]imidazo[1,2-*b*]piridazin-6-amina

$C_{23}H_{24}FN_5O$



taniraleucelum

taniraleucel — Allogeneic natural killer (NK) cells derived from CD34+ umbilical cord blood (UCB) hematopoietic stem/progenitor cells.
The cells are expanded and differentiated in the presence of cytokines including thrombopoietin, SCF, Flt3 ligand, IL-7, IL-15 and IL-2 (average population doublings 15) to generate the NK cell population.
Cells (on average >95% of the cells) are CD56+/CD3- and have detectable levels of CD94, NKG2D and CD16.
The cells secrete IFN-γ, perforin and granzyme B, and have cytolytic activity against human tumour cell lines.

taniraleucel — Cellules tueuses naturelles (NK) allogéniques dérivées de cellules souches/progénitrices hématopoïétiques CD34+ du sang de cordon ombilical (UCB).
Les cellules sont amplifiées et différenciées en présence de cytokines, notamment la thrombopoïétine, le SCF, le ligand de Flt3, l'IL-7, l'IL-15 et l'IL-2 (la population double en moyenne 15 fois) pour générer la population de cellules NK.
Les cellules (en moyenne >95% des cellules) sont CD56+/CD3- et ont des niveaux détectables de CD94, NKG2D et CD16. Les cellules sécrètent l'IFN-γ, la perforine et la granzyme B, et ont une activité cytolytique contre les lignées de cellules tumorales humaines.

taniraleucel — Células natural killer (NK) alogénicas derivadas de células madre/progenitoras hematopoyéticas de sangre de cordón umbilical (UCB).
Las células se expanden y diferencian en presencia de citoquinas incluyendo trombopoyetina, SCF, ligando de Flt3, IL-7, IL-15 e IL-2 (la media de duplicaciones de la población es 15 veces) hasta generar la población de células NK. Las células (como media >95% de las células) son CD56+/CD3- y tienen niveles detectables de CD94, NKG2D y CD16. Las células secretan IFN-γ, perforina y granzima B, y tienen actividad citolítica frente a líneas celulares tumorales humanas.

tarlatamabum #

tarlatamab	immunoglobulin scFv-scFv-scFc, anti-[*Homo sapiens* DLL3 (delta-like ligand 3)] and anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 epsilon, Leu-4)], monoclonal antibody single chain (scFv)2-scFc, bispecific; IG single chain scFv-scFv-scFc, anti-DLL3 and anti-CD3E (1-982) [scFv-VH-V-kappa anti-DLL3 (1-241) [VH (*Homo sapiens* IGHV4-59*01 G49>C (44) (96.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.7.12] (26-33.51-57.96-107) (1-118) -15-mer-tris(tetraglycyl-seryl) linker (119-133)-V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-20*01 (91.7%) -IGKJ2*01 Q120>C (234) (90.9%)) CDR-IMGT [7.3.9] (160-166.184-186.223-231) (134-241)] -6-mer-seryl-tetraglycyl-seryl linker (242-247) -scFv-VH-V-lambda anti-CD3E (248-496) [VH (*Mus musculus*IGHV10-1*02 (91.9%) -(IGHD) -IGHJ3*01 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-73*01 (87.0%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [8.10.16] (273-280.298-307.346-361) (248-372)-15-mer-tris(tetraglycyl-seryl) linker (373-387) – V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV7-43*01 (85.1%) -IGLJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [9.3.9] (413-421.439-441.478-486) (388-496)] -4-mer-tetraglycyl linker (497-500) - scFc (h-CH2-CH3)-(h-CH2-CH3) (501-982) [*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (hinge 6-15 (501-510), CH2 R83>C (572), N84.4>G (577), V85>C (582) (511-620), CH3 E12 (636), M14 (638) (621-725), CHS>del) (501-725) -30-mer-hexakis(tetraglycyl-seryl) linker (726-755) -*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (hinge 6-15 (756-765), CH2 R83>C (827), N84.4>G (832), V85>C (837) (766-875), CH3 E12 (891), M14 (893) (876-980), CHS (981-982)) (756-982)]], non-glycosylated, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells
tarlatamab	immunoglobuline scFv-scFv-scFc, anti-[*Homo sapiens* DLL3 (delta-like ligand 3)] et anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 epsilon, Leu-4)], anticorps monoclonal à chaîne unique (scFv)2-scFc, bispécifique; IG à chaîne unique scFv-scFv-scFc, anti-DLL3 et anti-CD3E (1-982) [scFv-VH-V-kappa anti-DLL3 (1-241) [VH (*Homo sapiens* IGHV4-59*01 G49>C (44) (96.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.7.12] (26-33.51-57.96-107) (1-118) -15-mer-tris(tétraglycyl-séryl) linker (119-133)-V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-20*01 (91.7%) -IGKJ2*01 Q120>C (234) (90.9%)) CDR-IMGT [7.3.9] (160-166.184-186.223-231) (134-241)] -6-mer-séryl-tétraglycyl-séryl linker (242-247) -scFv-VH-V-lambda anti-CD3E (248-496) [VH (*Mus musculus*IGHV10-1*02 (91.9%) -(IGHD) -IGHJ3*01 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-73*01 (87%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [8.10.16] (273-280.298-307.346-361) (248-372) -15-mer-tris(tétraglycyl-séryl) linker (373-387) – V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV7-43*01 (85.1%) -IGLJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [9.3.9] (413-421.439-441.478-486) (388-496)] -4-mer-tétraglycyl linker (497-500) - scFc (h-CH2-CH3)-(h-CH2-CH3) (501-982) [*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (charnière 6-15 (501-510), CH2 R83>C (572), N84.4>G (577), V85>C (582) (511-620), CH3 E12 (636), M14 (638) (621-725), CHS>del) (501-725) -30-mer-hexakis(tétraglycyl-séryl) linker (726-755) -*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (charnière 6-15 (756-765), CH2 R83>C (827), N84.4>G (832), V85>C (837) (766-875), CH3 E12 (891), M14 (893) (876-980), CHS (981-982)) (756-982)]], non-glycosylé, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO)

tarlatamab

inmunoglobulina scFv-scFv-scFc, anti-[*Homo sapiens* DLL3 (delta-like ligando 3)] y anti-[*Homo sapiens* CD3E (CD3 épsilon, Leu-4)], anticuerpo monoclonal con cadena única (scFv)2-scFc, biespecífica;
IG con cadena única scFv-scFv-scFc, anti-DLL3 y anti-CD3E (1-982) [scFv-VH-V-kappa anti-DLL3 (1-241) [VH (*Homo sapiens* IGHV4-59*01 G49>C (44) (96.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.7.12] (26-33.51-57.96-107) (1-118) -15-mer-tris(tetraglicil-seril) linker (119-133)-V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-20*01 (91.7%) -IGKJ2*01 Q120>C (234) (90.9%)) CDR-IMGT [7.3.9] (160-166.184-186.223-231) (134-241)] -6-mer-seril-tetraglicil-seril linker (242-247) - scFv-VH-V-lambda anti-CD3E (248-496) [VH (*Mus musculus* IGHV10-1*02 (91.9%) -(IGHD) -IGHJ3*01 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-73*01 (87%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (100%)) CDR-IMGT [8.10.16] (273-280.298-307.346-361) (248-372) -15-mer-tris(tetraglicil-seril) linker (373-387) -V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV7-43*01 (85.1%) -IGLJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [9.3.9] (413-421.439-441.478-486) (388-496)] -4-mer-tetraglicil linker (497-500) - scFc (h-CH2-CH3)-(h-CH2-CH3) (501-982) [*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (bisagra 6-15 (501-510), CH2 R83>C (572), N84.4>G (577), V85>C (582) (511-620), CH3 E12 (636), M14 (638) (621-725), CHS>del) (501-725) - 30-mer-hexakis(tetraglicil-seril) linker (726-755) -*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (bisagra 6-15 (756-765), CH2 R83>C (827), N84.4>G (832), V85>C (837) (766-875), CH3 E12 (891), M14 (893) (876-980), CHS (981-982)) (756-982)]], no glicosilado, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO)

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QVQLQESGPG LVKPSETLSL TCTVSGGSIS SYYWSWIRQP PGKCLEWIGY  50
VYYSGTTNYN PSLKSRVTIS VDTSKNQFSL KLSSVTAADT AVYYCASIAV 100
TGFYFDYWGQ GTLVTVSSGG GGSGGGGSGG GGSEIVLTQS PGTLSLSPGE 150
RVTLSCRASQ RVNNNYLAWY QQRPGQAPRL LIYGASSRAT GIPDRFSGSG 200
SGTDFTLTIS RLEPEDFAVY YCQQYDRSPL TFGCGTKLEI KSGGGGSEVQ 250
LVESGGGLVQ PGGSLKLSCA ASGFTFNKYA MNWVRQAPGK GLEWVARIRS 300
KYNNYATYYA DSVKDRFTIS RDDSKNTAYL QMNNLKTEDT AVYYCVRHGN 350
FGNSYISYWA YWGQGTLVTV SSGGGGSGGG GSGGGGSQTV VTQEPSLTVS 400
PGGTVTLTCG SSTGAVTSGN YPNWVQQKPG QAPRGLIGGT KFLAPGTPAR 450
FSGSLLGGKA ALTLSGVQPE DEAEYYCVLW YSNRWVFGGG TKLTVLGGGG 500
DKTHTCPPCP APELLGGPSV FLFPPKPKDT LMISRTPEVT CVVVDVSHED 550
PEVKFNWYVD GVEVHNAKTK PCEEQYGSTY RCVSVLTVLH QDWLNGKEYK 600
CKVSNKALPA PIEKTISKAK GQPREPQVYT LPPSREEMTK NQVSLTCLVK 650
GFYPSDIAVE WESNGQPENN YKTTPPVLDS DGSFFLYSKL TVDKSRWQQG 700
NVFSCSVMHE ALHNHYTQKS LSLSPGGGGS GGGGSGGGGS GGGGSGGGGS 750
GGGGSDKTHT CPPCPAPELL GGPSVFLFPP KPKDTLMISR TPEVTCVVVD 800
VSHEDPEVKF NWYVDGVEVH NAKTKPCEEQ YGSTYRCVSV LTVLHQDWLN 850
GKEYKCKVSN KALPAPIEKT ISKAKGQPRE PQVYTLPPSR EEMTKNQVSL 900
TCLVKGFYPS DIAVEWESNG QPENNYKTTP PVLDSDGSFF LYSKLTVDKS 950
RWQQGNVFSC SVMHEALHNH YTQKSLSLSP GK                    982
```

Post-translational modifications

Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

Intra-V (C23-C104)	22-95 156-222 269-345 409-477
Intra-C (C23-C104)	541-601 647-705 796-856 902-960
Intra-CH2 (C83-C85)	572-582 827-837
Inter-VH-VL (C49-C120)	44-234
Inter-h11 (h11-h11)	506-761
Inter-h14 (h14-h14)	509-764

No N-glycosylation sites / pas de sites de N-glycosylation / ningún posición de N-glicosilación
CH2 N84.4>G:
577, 832
Aglycosylated

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
CHS K2:
982

telpegfilgrastimum #

telpegfilgrastim — human granulocyte colony-stimulating factor (G-CSF, pluripoietin) short isoform, variant (A^1>M), produced in *Escherichia coli*, pegylated with one *N*-{[α-methylpoly(oxyethylene)-ω-oxy]acetyl}-*N*-[α-methylpoly(oxyethylene)-ω-yl]glycyl group at N^2 of M^1 (85-95%) or at N^6 of K^{17} (3-13%) or at N^6 of K^{24}, K^{35} and K^{41} (total not more than 5%);
[1-L-methionine]human granulocyte colony-stimulating factor (G-CSF, pluripoietin) short isoform, produced in *Escherichia coli,* substituted with one *N*-{[α-methylpoly(oxyeth-ylene)-ω-oxy]acetyl}-*N*-[α-methylpoly(oxyethylene)-ω-yl]glycyl group at N^2 of Met^1 (85-95%) or at N^6 of Lys^{17} (3-13 %) or one other lysine residue (total not more than 5%)

telpegfilgrastim — isoforme courte du facteur de stimulation des colonies de granulocytes humain (G-CSF, pluripoiétine), variant (A^1>M), produite dans *Escherichia coli,* pégylé avec un groupe *N*-{[α-méthylpoly(oxyéthylène)-ω-oxy]acétyl}-*N*-[α-méthylpoly(oxyéthylène)-ω-yl]glycyle en N^2 de M^1 (85-95%) ou en
N^6 de K^{17} (3-13%) ou en N^6 de K^{24}, K^{35} et K^{41} (pas plus de 5% au total);
[1-L-méthionine]isoforme courte du facteur de stimulation des colonies de granulocytes humain (G-CSF, pluripoiétine), produite dans *Escherichia coli,* substituée par un groupe *N*-{[α-méthylpoly(oxyéthylène-ω-oxy]acétyl}-*N*-[α-méthylpoly(oxyéthylène)-ω-yl]glycyle en N^2 du $Mét^1$ (85-95 %) ou en N^6 du Lys^{17} (3-13 %) ou d'un autre résidu de lysine (pas plus de 5 % au total)

telpegfilgrastim — factor humano de estimulación de colonias de granulocitos (G-CSF, pluripoyetina) isoforma corta, variante (A^1>M), producido en *Escherichia coli*, pegilado con un grupo *N*-{[α-metilpoli(oxietileno)-ω-oxi]acetil}-*N*-[α-metilpoli(oxietileno)-ω-il]glicilo en N^2 de M^1 (85-95%) o en N^6 de K^{17} (3-13%) o en N^6 de K^{24}, K^{35} y K^{41} (total no más del 5%);
[1-L-metionina]isoforma corta del factor humano de estimulación de colonias de granulocitos (G-CSF, pluripoyetina), producida en *Escherichia coli*, sustituido con un grupo *N*-{[α-metilpoli(oxietileno)-ω-oxi]acetil}-*N*-[α-metilpoli(oxietileno)-ω-il]glicilo en N^2 de la Met^1 (85-95 %) o en N^6 de la Lis^{17} (3-13 %) o un otro residuo de lisina (total no más del 5 %)

$C_{853}H_{1352}N_{224}O_{247}S_9[(C_2H_4O)_{2n}]$ (n ≈ 400-500)

Sequence / Séquence / Secuencia

```
MTPLGPASSL PQSFLLKCLE QVRKIQGDGA ALQEKLCATY KLCHPEELVL   50
LGHSLGIPWA PLSSCPSQAL QLAGCLSQLH SGLFLYQGLL QALEGISPEL  100
GPTLDTLQLD VADFATTIWQ QMEELGMAPA LQPTQGAMPA FASAFQRRAG  150
GVLVASHLQS FLEVSYRVLR HLAQP                              175
```

Mutation / Mutation / Mutación

A^1>M

Post-translational modifications

Disulfide bridge location / Position du pont disulfure / Posición del puente disulfuro

37-43, 65-75

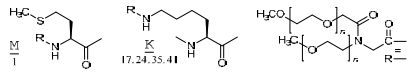
Glycosylation sites / Sites de glycosylation / Posiciones de glicosilación

none / aucune / ninguna

Chemical modification sites / Sites de modification chimique / Posiciones de modificación química

major / principal / mayormente : M1, K17;

minor / secondaire / inferior : K24, K35, K41



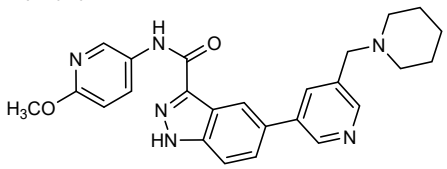
tenvumestrocelum

tenvumestrocel	Allogeneic human mesenchymal stromal cells derived from umbilical cord blood (hUCB-MSCs). The cells are isolated by density-gradient centrifugation and expanded by sub-culturing of the adherent cell population. Cells (on average > 95%) express mesenchymal stromal cell related antigens (CD105 and CD73). The cells are also positive for the CD29 antigen (integrin beta-1), the CD44 antigen (cell adhesion glycoprotein), the CD13 and CD90 antigens, and the HLA-ABC histocompatibility antigen. Cells do not express (on average < 1%) hematopoietic antigens (CD45, CD34 and CD14), histocompatibility antigen (HLA-DR), endothelial cell antigen (CD31), osteoclast antigen (CD51/61), and CD64.
tenvumestrocel	Cellules stromales mésenchymateuses humaines allogéniques dérivées du sang de cordon ombilical (hUCB-MSCs). Les cellules sont isolées par centrifugation à gradient de densité et amplifiées par sous-culture de la population des cellules adhérentes. Les cellules (en moyenne > 95%) expriment des antigènes liés aux cellules stromales mésenchymateuses (CD105 et CD73). Les cellules sont également positives pour l'antigène CD29 (intégrine beta-1), l'antigène CD44 (glycoprotéine d'adhésion cellulaire), les antigènes CD13 et CD90, et l'antigène d'histocompatibilité HLA-ABC. Les cellules n'expriment pas (en moyenne < 1%) les antigènes hématopoïétiques (CD45, CD34 et CD14), l'antigène d'histocompatibilité (HLA-DR), l'antigène des cellules endothéliales (CD31), l'antigène des ostéoclastes (CD51/61), ni l'antigène CD64.
tenvumestrocel	Células estromales mesenquimales humanas alogénicas derivadas de sangre de cordón umbilical (hUCB-MSCs). Las células se aíslan por centrifugación en un gradiente de densidad y se expanden mediante subcultivo de las poblaciones adherentes. Las células (de media >95%) expresan los antígenos relacionados con las células estromales mesenquimales (CD105 y CD73). Las células son también positivas para los antígenos CD29 (integrina beta-1), CD44 (receptor de matriz extracelular), CD13 y CD90, y para el antígeno de histocompatibilidad HLA-ABC. Las células no expresan (de media <1%) antígenos hematopoyéticos (CD45, CD34 y CD14), antígeno de histocomaptiblidad (HLA-DR), antígeno de células endoteliales (CD31), antígeno de osteoclastos (CD51/61), ni CD64.

teplinovivintum

teplinovivint	*N*-(6-methoxypyridin-3-yl)-5-{5-[(piperidin-1-yl)methyl]pyridin-3-yl}-1*H*-indazole-3-carboxamide
téplinovivint	*N*-(6-méthoxypyridin-3-yl)-5-{5-[(pipéridin-1-yl)méthyl]pyridin-3-yl}-1*H*-indazole-3-carboxamide
teplinovivint	*N*-(6-metoxipiridin-3-il)-5-{5-[(piperidin-1-il)metil]piridin-3-il}-1*H*-indazol-3-carboxamida

$C_{25}H_{26}N_6O_2$



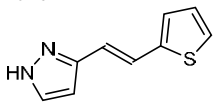
terevalefimum

terevalefim — 3-[(1*E*)-2-(thiophen-2-yl)ethen-1-yl]-1*H*-pyrazole

térévaléfim — 3-[(1*E*)-2-(thiophén-2-yl)éthén-1-yl]-1*H*-pyrazole

terevalefim — 3-[(1*E*)-2-(tiofen-2-il)eten-1-il]-1*H*-pirazol

$C_9H_8N_2S$



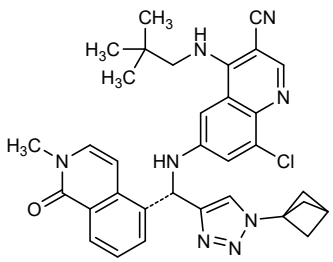
tilpisertibum

tilpisertib — 6-{[(*S*)-[1-(bicyclo[1.1.1]pentan-1-yl)-1*H*-1,2,3-triazol-4-yl](2-methyl-1-oxo-1,2-dihydroisoquinolin-5-yl)methyl]amino}-8-chloro-4-[(2,2-dimethylpropyl)amino]quinoline-3-carbonitrile

tilpisertib — 6-{[(*S*)-[1-(bicyclo[1.1.1]pentan-1-yl)-1*H*-1,2,3-triazol-4-yl](2-méthyl-1-oxo-1,2-dihydroisoquinoléin-5-yl)méthyl]amino}-8-chloro-4-[(2,2-diméthylpropyl)amino]quinoléine-3-carbonitrile

tilpisertib — 6-{[(*S*)-[1-(biciclo[1.1.1]pentan-1-il)-1*H*-1,2,3-triazol-4-il](2-metil-1-oxo-1,2-dihidroisoquinolein-5-il)metil]amino}-8-cloro-4-[(2,2-dimetilpropil)amino]quinoleína-3-carbonitrilo

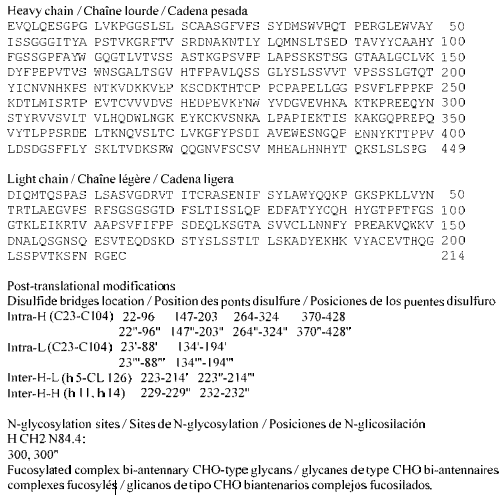
$C_{33}H_{33}ClN_8O$



tusamitamabum #

tusamitamab — immunoglobulin G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* CEACAM5 (carcinoembryonic antigen-related cell adhesion molecule 5, CEA, CD66e)], monoclonal antibody;

	gamma1 heavy chain (1-449) [VH (*Mus musculus* IGHV5-12-1*01 (86.6%) -(IGHD) -IGHJ3*01 (92.9%)/*Homo sapiens* IGHV3-23*01 (77.3%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Homo sapiens* IGHG1*01 (100%) G1m17,1 (CH1 K120 (217) (121-218), hinge 1-15 (219-233), CH2 (234-343), CH3 D12 (359), L14 (361) (344-448), CHS K>del (449) (121-449)], (223-214')-disulfide with kappa light chain (1'-214') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV12-44*01 (87.4%) -IGKJ4*01 (100%)/*Homo sapiens* IGKV1-39*01 (82.1%) -IGKJ2*02 (90.9%)) CDR-IMGT [6.3.9](27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dimer (229-229'':232-232'')-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO)-derived cell line, glycoform alfa
tusamitamab	immunoglobuline G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* CEACAM5 (molécule d'adhésion cellulaire 5 apparentée à l'antigène carcinoembryonaire, CEA, CD66e)], anticorps monoclonal; chaîne lourde gamma1 (1-449) [VH (*Mus musculus* IGHV5-12-1*01 (86.6%) -(IGHD) -IGHJ3*01 (92.9%)/*Homo sapiens* IGHV3-23*01 (77.3%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Homo sapiens* IGHG1*01 (100%) G1m17,1 (CH1 K120 (217) (121-218), charnière 1-15 (219-233), CH2 (234-343), CH3 D12 (359), L14 (361) (344-448), CHS K>del (449) (121-449)], (223-214')-disulfure avec la chaîne légère kappa (1'-214') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV12-44*01 (87.4%) -IGKJ4*01 (100%)/*Homo sapiens* IGKV1-39*01 (82.1%) -IGKJ2*02 (90.9%)) CDR-IMGT [6.3.9](27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dimère (229-229'':232-232'')-bisdisulfure, produite dans une lignée cellulaire dérivée des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa
tusamitamab	inmunoglobulina G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* CEACAM5 (molécula de adhesión celular 5 relacionada con el antígeno carcinoembrionario, CEA, CD66e)], anticuerpo monoclonal; cadena pesada gamma1 (1-449) [VH (*Mus musculus* IGHV5-12-1*01 (86.6%) -(IGHD) -IGHJ3*01 (92.9%)/*Homo sapiens* IGHV3-23*01 (77.3%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Homo sapiens* IGHG1*01 (100%) G1m17,1 (CH1 K120 (217) (121-218), bisagra1-15 (219-233), CH2 (234-343), CH3 D12 (359), L14 (361) (344-448), CHS K>del (449) (121-449)], (223-214')-disulfuro con la cadena ligera kappa (1'-214') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV12-44*01 (87.4%) -IGKJ4*01 (100%)/*Homo sapiens* IGKV1-39*01 (82.1%) -IGKJ2*02 (90.9%)) CDR-IMGT [6.3.9](27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dímero (229-229'':232-232'')-bisdisulfuro, producido en una línea celular derivada de las células ováricas de hámster chino (CHO), forma glicosilada alfa



Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
EVQLQESGPG LVKPGGSLSL SCAASGFVFS SYDMSWVRQT PERGLEWVAY  50
ISSGGGITYA PSTVKGRFTV SRDNAKNTLY LQMNSLTSED TAVYYCAAHY 100
FGSSGPFAYW GQGTLVTVSS ASTKGPSVFP LAPSSKSTSG GTAALGCLVK 150
DYFPEPVTVS WNSGALTSGV HTFPAVLQSS GLYSLSSVVT VPSSSLGTQT 200
YICNVNHKPS NTKVDKKVEP KSCDKTHTCP PCPAPELLGG PSVFLFPPKP 250
KDTLMISRTP EVTCVVVDVS HEDPEVKFNW YVDGVEVHNA KTKPREEQYN 300
STYRVVSVLT VLHQDWLNGK EYKCKVSNKA LPAPIEKTIS KAKGQPREPQ 350
VYTLPPSRDE LTKNQVSLTC LVKGFYPSDI AVEWESNGQP ENNYKTTPPV 400
LDSDGSFFLY SKLTVDKSRW QQGNVFSCSV MHEALHNHYT QKSLSLSPG  449
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
DIQMTQSPAS LSASVGDRVT ITCRASENIF SYLAWYQQKP GKSPKLLVYN  50
TRTLAEGVPS RFSGSGSGTD FSLTISSLQP EDFATYYCQH HYGTPFTFGS 100
GTKLEIKRTV AAPSVFIFPP SDEQLKSGTA SVVCLLNNFY PREAKVQWKV 150
DNALQSGNSQ ESVTEQDSKD STYSLSSTLT LSKADYEKHK VYACEVTHQG 200
LSSPVTKSFN RGEC                                         214
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

```
Intra-H (C23-C104)  22-96    147-203   264-324    370-428
                    22"-96"  147"-203" 264"-324" 370"-428"
Intra-L (C23-C104)  23'-88'   134'-194'
                    23'"-88'" 134'"-194'"
Inter-H-L (h 5-CL 126)  223-214'  223"-214'"
Inter-H-H (h 11, h 14)  229-229"  232-232"
```

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
300, 300"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

tusamitamabum ravtansinum #

tusamitamab ravtansine

immunoglobulin G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* CEACAM5 (carcinoembryonic antigen-related cell adhesion molecule 5, CEA, CD66e)], monoclonal antibody, conjugated to maytansinoid DM4; gamma1 heavy chain (1-449) [VH (*Mus musculus* IGHV5-12-1*01 (86.6%) -(IGHD) -IGHJ3*01 (92.9%)/*Homo sapiens* IGHV3-23*01 (77.3%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Homo sapiens* IGHG1*01 (100%), G1m17,1 (CH1 K120 (217) (121-218), hinge 1-15 (219-233), CH2 (234-343), CH3 D12 (359), L14 (361) (344-448), CHS K>del (449) (121-449)], (223-214')-disulfide with kappa light chain (1'-214') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV12-44*01 (87.4%) -IGKJ4*01 (100%)/*Homo sapiens* IGKV1-39*01 (82.1%) -IGKJ2*02 (90.9%)) CDR-IMGT [6.3.9](27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')];
dimer (229-229":232-232")-bisdisulfide, produced in a Chinese hamster ovary (CHO) cell line derived from CHO-K1SV, glycoform alfa; conjugated, on an average of 3 to 4 lysyl, to maytansinoid DM4 [*N2*'- deacetyl-*N2*'-(4-mercapto-4-methyl-1-oxopentyl)- maytansine] via the reducible SPDB linker [*N*-succinimidyl 4-(2-pyridyldithio)butanoate]
For the *ravtansine* part, please refer to the document "*INN for pharmaceutical substances: Names for radicals, groups and others*"*

tusamitamab ravtansine

immunoglobuline G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* CEACAM5 (molécule d'adhésion cellulaire 5 apparentée à l'antigène carcinoembryonaire, CEA, CD66e)], anticorps monoclonal, conjugué au maytansinoïde DM4;
chaîne lourde gamma1 (1-449) [VH (*Mus musculus* IGHV5-12-1*01 (86.6%) -(IGHD) -IGHJ3*01 (92.9%)/*Homo sapiens* IGHV3-23*01 (77.3%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Homo sapiens* IGHG1*01 (100%), G1m17,1 (CH1 K120 (217) (121-218), charnière 1-15 (219-233), CH2 (234-343), CH3 D12 (359), L14 (361) (344-448), CHS K>del (449) (121-449)], (223-214')-disulfure avec la chaîne légère kappa (1'-214') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV12-44*01 (87.4%) -IGKJ4*01 (100%)/*Homo sapiens* IGKV1-39*01 (82.1%) -IGKJ2*02 (90.9%)) CDR-IMGT [6.3.9](27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')];

tusamitamab ravtansina

inmunoglobulina G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* CEACAM5 (molécula de adhesión celular 5 con el antígeno carcinoembrionario, CEA, CD66e)], anticuerpo monoclonal, conjugado con maitansinoide DM4;
cadena pesada gamma1 (1-449) [VH (*Mus musculus* IGHV5-12-1*01 (86.6%) -(IGHD) -IGHJ3*01 (92.9%)/*Homo sapiens* IGHV3-23*01 (77.3%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Homo sapiens* IGHG1*01 (100%), G1m17,1 (CH1 K120 (217) (121-218), bisagra 1-15 (219-233), CH2 (234-343), CH3 D12 (359), L14 (361) (344-448), CHS K>del (449) (121-449)], (223-214')-disulfuro con la cadena ligera kappa (1'-214') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV12-44*01 (87.4%) -IGKJ4*01 (100%)/*Homo sapiens* IGKV1-39*01 (82.1%) -IGKJ2*02 (90.9%)) CDR-IMGT [6.3.9](27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')];
dímero (229-229'':232-232'')-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámsters chinos (CHO) línea celular derivada de CHO-K1SV, forma glicosilada alfa; conjugado, en 3 a 4 residuos lisil por término medio, con maitansinoide DM4 [*N*2'-deacetil-*N*2'-(4-mercapto-4-metil-1-oxopentil)- maitansina]mediante un conector SPDB reducible [4-(2- piridilditio)butanoato de *N*-succinimidilo]
Para la fracción ravtansina, se ruega referirse al documento "*INN for pharmaceutical substances: Names for radicals, groups and others*"*

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada
```
EVQLQESGPG LVKPGGSLSL SCAASGFVFS SYDMSWVRQT PERGLEWVAY  50
ISSGGGITYA PSTVKGRFTV SRDNAKNTLY LQMNSLTSED TAVYYCAARY 100
FGSSGPFAYW GQGTLVTVSS ASTKGPSVFP LAPSSKSTSG GTAALGCLVK 150
DYFPEPVTVS WNSGALTSGV HTFPAVLQSS GLYSLSSVVT VPSSSLGTQT 200
YICNVNHKPS NTKVDKKVEP KSCDKTHTCP PCPAPELLGG PSVFLFPPKP 250
KDTLMISRTP EVTCVVVDVS HEDPEVKFNW YVDGVEVHNA KTKPREEQYN 300
STYRVVSVLT VLHQDWLNGK EYKCKVSNKA LPAPIEKTIS KAKGQPREPQ 350
VYTLPPSRDE LTKNQVSLTC LVKGFYPSDI AVEWESNGQP ENNYKTTPPV 400
LDSDGSFFLY SKLTVDKSRW QQGNVFSCSV MHEALHNHYT QKSLSLSPG  449
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera
```
DIQMTQSPAS LSASVGDRVT ITCRASENIF SYLAWYQQKP GKSPKLLVYN  50
TRTLAEGVPS RFSGSGSGTD FSLTISSLQP EDFATYYCQH HYGTPFTFGS 100
GTKLEIKRTV AAPSVFIFPP SDEQLKSGTA SVVCLLNNFY PREAKVQWKV 150
DNALQSGNSQ ESVTEQDSKD STYSLSSTLT LSKADYEKHK VYACEVTHQG 200
LSSPVTKSFN RGEC                                        214
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-96 147-203 264-324 370-428
22"-96" 147"-203" 264"-324" 370"-428"
Intra-L (C23-C104) 23'-88' 134'-194'
23"'-88"' 134"'-194"'
Inter-H-L (h 5-CL 126) 223-214' 223"-214"'
Inter-H-H (h 11-h14) 229-229" 232-232"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
300, 300"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

For the ravtansine part, please refer to the document "INN for pharmaceutical substances: Names for radicals, groups and others"*
Pour la partie ravtansine, veuillez-vous référer au document "INN for pharmaceutical substances: Names for radicals, groups and others"*
Para la fracción ravtansina, se ruega referirse al documento "INN for pharmaceutical substances: Names for radicals, groups and others"*

upifitamabum rilsodotinum

upifitamab rilsodotin

immunoglobulin G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* SLC34A2 (solute carrier family 34 sodium phosphate member 2, sodium/phosphate cotransporter 2B, NaPi2b, NaPi3b, NAPI-3B)], monoclonal antibody, conjugated, via a thioether bond, to3 to 5 flexible polymers PHF-BA-EG2-MI-AF-HPA-Ala, each comprising maleimide (MI) bioconjugation linkers and
3 to 4 auristatin F- hydroxypropylamide-L-alanine (AF-HPA-Ala), with a drug ratio of 12:1 to 15:1;

	gamma1 heavy chain (1-449) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-46*01 (81.6%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.12] (26-33.51-58.97-108) (1-119) -glycinyl (120) -*Homo sapiens* IGHG1*03 (100%), G1m3, nG1m1 (CH1 R120 (217) (121-218), hinge 1-15 (219-233), CH2 (234-343), CH3 E12 (359), M14 (361) (344-448), CHS K>del (449)) (121-449)], (223-215')-disulfide with kappa light chain (1'-215') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV10-94*01 (84.2%) -IGKJ5*01 (91.7%)/*Homo sapiens* IGKV1-33*01 (83.2%) -IGKJ2*01 (90.9%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -arginyl (108') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (154), V101 (192) (109''-215')]; dimer (229-229'':232-232'')-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycoform alfa; conjugated, via a thioether bond, from 3 to 5 flexible biodegradable polymers, poly(1-hydroxymethylethylene hydroxymethyl-formal) (PHF)-BA-EG2-MI-AF-HPA-Ala, each comprising maleimide (MI) conjugation linkers and 3 to 4 cytotoxic auristatin F- hydroxypropylamide-L-alanine (AF-HPA-Ala), with a drug ratio of 12:1 to 15:1
upifitamab rilsodotine	immunoglobuline G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* SLC34A2 (membre 2 de la famille 34 sodium phosphate de transporteurs de solutés, cotransporteur 2B de sodium/phosphate, NaPi2b, NaPi3b, NAPI-3B)], anticorps monoclonal, conjugué, via une liaison thiéther, à 3 à 5 polymères flexibles PHF-BA-EG2-MI-AF-HPA-Ala, comprenant chacun des linkers de bioconjugaison maléimide (MI) et 3 à 4 auristatine F- hydroxypropylamide-alanine (AF-HPA-Ala), dans un rapport produit actif de 12:1 à 15:1; chaîne lourde gamma1 (1-449) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-46*01 (81.6%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.12] (26-33.51-58.97-108) (1-119) -glycinyl (120) -*Homo sapiens* IGHG1*03 (100%), G1m3, nG1m1 (CH1 R120 (217) (121-218), charnière 1-15 (219-233), CH2 (234-343), CH3 E12 (359), M14 (361) (344-448), CHS K>del (449)) (121-449)], (223-215')-disulfure avec la chaîne légère kappa (1'-215') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV10-94*01 (84.2%) -IGKJ5*01 (91.7%)/*Homo sapiens* IGKV1-33*01 (83.2%) -IGKJ2*01 (90.9%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -arginyl (108') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (154), V101 (192) (109'-215')]; dimère (229-229'':232-232'')-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa; conjugué, via une liaison thiéther, de 3 à 5 polymères flexibles biodégradables poly(1-hydroxyméthyléthylène hydroxyméthyl-formal) (PHF)-BA-EG2-MI-AF-HPA-Ala, comprenant chacun des linkers de conjugaison maléimide (MI) et 3 à 4 auristatine F- hydroxypropylamide-L-alanine (AF-HPA-Ala) cytotoxiques, dans un rapport produit actif de 12:1 à 15:1
upifitamab rilsodotina	inmunoglobulina G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* SLC34A2 (miembro 2 de la familia 34 sodio fosfato de transportadores de solutos, cotransportador 2B de sodio/fosfato, NaPi2b, NaPi3b, NAPI-3B)], anticuerpo monoclonal, conjugado, a través de un enlace tioéter, de 3 a 5 polímeros flexibles PHF-BA-EG2-MI-AF-HPA-Ala, que comprende cada uno de los enlaces de bioconjugación maleimida (MI) y 3 a 4 auristatina F- hidroxipropilamida-L-alanina (AF-HPA-Ala), en una relación de principio activo de 12:1 a 15:1;

cadena pesada gamma1 (1-449) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-46*01 (81.6%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.12] (26-33.51-58.97-108) (1-119) -glicinil (120) -*Homo sapiens* IGHG1*03 (100%), G1m3, nG1m1 (CH1 R120 (217) (121-218), bisagra 1-15 (219-233), CH2 (234-343), CH3 E12 (359), M14 (361) (344-448), CHS K>del (449)) (121-449)], (223-215')-disulfuro con la cadena ligera kappa (1'-215') [V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV10-94*01 (84.2%) -IGKJ5*01 (91.7%)/*Homo sapiens* IGKV1-33*01 (83.2%) -IGKJ2*01 (90.9%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -arginil (108') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (154), V101 (192) (109'-215')];
dímero (229-229":232-232")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO), forma glicosilada alfa; conjugado, a través de un enlace tioéter, a 3 a 5 polímeros flexibles biodegradables poli(1-hidroximetiletileno hidroximetil-formal) (PHF)-BA-EG2-MI-AF-HPA-Ala, que comprende cada unos de los enlaces de conjugación maleimida (MI) y
3 a 4 auristatina F- hidroxipropilamida-L-alanina (AF-HPA-Ala) citotóxicos, en una relación de principio activo de 12:1 a 15:1

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

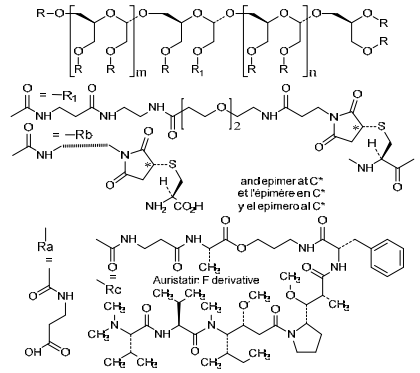
```
QVQLVQSGAE VVKPGASVKM SCKASGYTFT GYNIHWVKQA PGQGLEWIGA  5C
IYPGNGDTSY KQKFRGRATL TADTSTSTVY MELSSLRSED SAVYYCARGE 100
TARATFAYWG QGTLVTVSSG ASTKGPSVFP LAPSSKSTSG GTAALGCLVK 150
DYFPEPVTVS WNSGALTSGV HTFPAVLQSS GLYSLSSVVT VPSSSLGTQT 200
YICNVNHKPS NTKVDKRVEP KSCDKTHTCP PCPAPELLGG PSVFLFPPKP 250
KDTLMISRTP EVTCVVVDVS HEDPEVKFNW YVDGVEVHNA KTKPREEQYN 300
STYRVVSVLT VLHQDWLNGK EYKCKVSNKA LPAPIEKTIS KAKGQPREPQ 350
VYTLPPSREE MTKNQVSLTC LVKGFYPSDI AVEWESNGQP ENNYKTTPPV 400
LDSDGSFFLY SKLTVDKSRW QQGNVFSCSV MHEALHNHYT QKSLSLSPG  449
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
DIQMTQSPSS LSASVGDRVT ITCSASQDIG NFLNWYQQKP GKTVKVLIYY  5C
TSSLYSGVPS RFSGSGSGTD YTLTISSLQP EDFATYYCQQ YSKLPLTFGQ 100
GTKLELKRRT VAAPSVFIFP PSDEQLKSGT ASVVCLLNNF YPREAKVQWK 150
VDNALQSGRS QESVTEQDSK DSTYSLSSTL TLSKADYEKH KVYACEVTHQ 200
GLSSPVTKSF NRGEC                                       215
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-96 147-203 264-324 370-428
22"-96" 147"-203" 264"-324" 370"-428"
Intra-L (C23-C104) 23'-88' 135'-195'
23'"-88'" 135'"-195'"
Inter-H-L (h 5-CL 126)* 223-215' 223"-215'"
Inter-H-H (h 11-h 14)* 229-229" 232-232"
*Two or three of the inter-chain disulfide bridges are not present, 3 to 5 cysteinyl being conjugated each via a thioether bond to one maleimide linker of one flexible polymer comprising 3 to 4 drug units.
*Deux ou trois des ponts disulfures inter-chaînes ne sont pas présents, 3 to 5 cystéinyl étant chacun conjugué via une liaison thioéther à un linker-maléimide d'un polymère flexible comprenant 3 à 4 unités de principe actif.
*Faltan dos o tres puentes disulfuro inter-catenarios. 3 a 5 cisteinil está conjugada a conectores de un polímero flexible que contiene 3 a 4 unidades de principio activo.

Modified residues / résidus modifiés / restos modificados:



m + n ~ 35-75 ; R = H , Ra , Rb or Rc ; ratio H : Ra : Rb : Rc ~ 70 : 20 : 2 : 8

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE; 5-oxoprolyl)
L VHQ1:
1, 1"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
300, 300"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

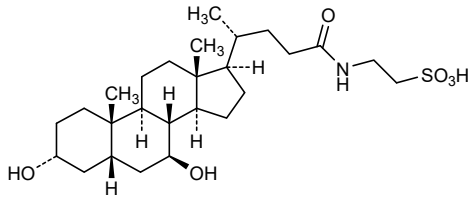
ursodoxicoltaurinum

ursodoxicoltaurine — 2-(3α,7β-dihydroxy-5β-cholan-24-amido)ethane-1-sulfonic acid

ursodoxicoltaurine — acide 2-(3α,7β-dihydroxy-5β-cholan-24-amido)éthane-1-sulfonique

ursodoxicoltaurina — ácido 2-(3α,7β-dihidroxi-5β-colan-24-amido)etano-1-sulfónico

$C_{26}H_{45}NO_6S$



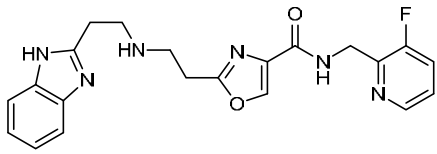
vamifeportum

vamifeport — 2-(2-{[2-(1*H*-benzimidazol-2-yl)ethyl]amino}ethyl)-*N*-[(3-fluoropyridin-2-yl)methyl]-1,3-oxazole-4-carboxamide

vamiféport — 2-(2-{[2-(1*H*-benzimidazol-2-yl)éthyl]amino}éthyl)-*N*-[(3-fluoropyridin-2-yl)méthyl]-1,3-oxazole-4-carboxamide

vamifeport — 2-(2-{[2-(1*H*-benzimidazol-2-il)etil]amino}etil)-*N*-[(3-fluoropiridin-2-il)metil]-1,3-oxazol-4-carboxamida

$C_{21}H_{21}FN_6O_2$



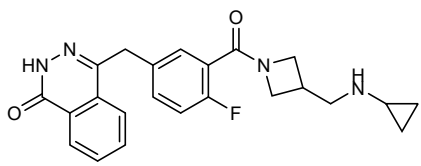
venadaparibum

venadaparib — 3^4-fluoro-7-aza-1(1)-phthalazina-5(1,3)-azetidina-3(1,3)-benzena-8(1)-cyclopropanaoctaphane-1^4(1^3H),4-dione

vénadaparib — 3^4-fluoro-7-aza-1(1)-phthalazina-5(1,3)-azétidina-3(1,3)-benzèna-8(1)-cyclopropanaoctaphane-1^4(1^3H),4-dione

venadaparib — 3^4-fluoro-7-aza-1(1)-ftalazina-5(1,3)-azetidina-3(1,3)-bencena-8(1)-ciclopropanaoctafano-1^4(1^3H),4-diona

$C_{23}H_{23}FN_4O_2$



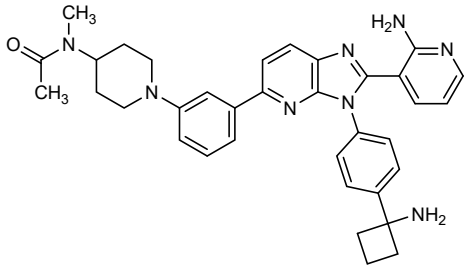
vevorisertibum

vevorisertib — *N*-[1-(3-{3-[4-(1-aminocyclobutyl)phenyl]-2-(2-aminopyridin-3-yl)-3*H*-imidazo[4,5-*b*]pyridin-5-yl}phenyl)piperidin-4-yl]-*N*-methylacetamide

vévorisertib — *N*-[1-(3-{3-[4-(1-aminocyclobutyl)phényl]-2-(2-aminopyridin-3-yl)-3*H*-imidazo[4,5-*b*]pyridin-5-yl}phényl)pipéridin-4-yl]-*N*-méthylacétamide

vevorisertib — *N*-[1-(3-{3-[4-(1-aminociclobutil)fenil]-2-(2-aminopiridin-3-il)-3*H*-imidazo[4,5-*b*]piridin-5-il}fenil)piperidin-4-il]-*N*-metilacetamida

$C_{35}H_{38}N_8O$



vibapapogenum autoleucelum #

vibapapogene autoleucel — Autologous peripheral blood mononuclear cells (PBMCs) expressing human papillomavirus types 16 and 18 antigens.
Autologous peripheral blood mononuclear cells (PBMCs), specifically B lymphocytes and monocytes that are T-cell depleted, transfected *ex vivo* with a non-replicating adenoviral vector that expresses a codon-optimised fusion of tumour-associated antigens (TAAs) E6 and E7 derived from human papillomavirus (HPV) types 16 and 18 (HPV-16/18 E6/E7). The antigen coding region is preceded by a tPA signal sequence and transcription is under the control of the cytomegalovirus (CMV)-tetracycline 10 promoter and the SV40 poly(A) termination sequence. The vector genome is flanked by inverted terminal repeats and contains an encapsidation signal and a K35 knob.

vibapapogène autoleucel — Cellules mononucléaires du sang périphérique autologues exprimant les antigènes de papillomavirus humains de type 16 et 18.
Cellules mononucléaires du sang périphérique autologues, spécifiquement les lymphocytes B et les monocytes qui sont déplétées en lymphocytes T, transfectées *ex vivo* avec une forme non réplicative du vecteur adénoviral exprimant un codon optimisé, fusion des antigènes associés à des tumeurs E6 et E7 dérivés du virus humain du papillome (HPV) types 16 et 18 (HPV-16/18 E6/E7). La région codant l'antigène est précédée d'une séquence signal tPA et la transcription est sous le contrôle du promoteur tétracycline 10 du cytomégalovirus et de la séquence de terminaison poly(A) SV40. Le génome du vecteur est flanqué de répétitions inverses et contient un signal d'encapsidation et un domaine globulaire distal (knob) K35.

vibapapogén autoleucel	Células monucleares de sangre periférica (PBMCs) autólogas que expresan antígenos del papilomavirus humano de tipo 16 y 18. Células monucleares de sangre periférica (PBMCs) autólogas, específicamente linfocitos B y monocitos que están deplecionadas de células T, transfectadas *ex vivo* con un vector adenoviral no replicative que expresa una fusion de los antígenos asociados a tumor (TAAs) E6 y E7 derivados del papillomavirus humano (HPV) de tipo 16 y 18 (HPV-16/18 E6/E7), con codones optimizados. La region codificadora de antigen está precedidad por una secuencia señal tPA y la transcripción está bajo el control del promotor de la tetraciclina 10 del cytomegalovirus (CMV) y la secuencia poly(A) de terminación del SV50. El genoma del vector está flanqueado por repeticiones invertidas terminales y contiene una señal de encapsidación y un dominio globular distal (knob) K35.
vibosameranum #	
vibosameran	Messenger RNA encoding tyrosinase. Messenger RNA (mRNA), 5'-capped, encoding codon-optimised tyrosinase (monophenol monooxygenase, tumour rejection antigen AB), expressed as a fusion protein comprising tyrosinase, P2P16 tetanus toxoid-derived helper epitopes and a major histocompatibility complex (MHC) class I transmembrane and cytoplasmic domain, connected by two glycine/serine-rich (GS) linker peptides, flanked by 5' and 3' untranslated regions and a 3' poly(A) tail.
vibosaméran	ARN messager codant pour la tyrosinase. ARN messager (ARNm), protégé en 5', codant pour la tyrosinase (monophénol monooxygénase, antigène de rejet de tumeur AB), avec des codons optimisés, exprimé sous la forme d'une protéine de fusion comprenant la tyrosinase, les épitopes auxiliaires P2P16 dérivés de l'anatoxine tétanique et un domaine transmembranaire et cytoplasmique du complexe majeur d'histocompatibilité (CMH) de classe I, reliés par deux peptides de liaison riches en glycine/sérine (GS), flanqués de régions non traduites en 5' et 3' et d'une queue poly(A) en 3'.
vibosamerán	ARN mensajero que codifica para tirosinasa. ARN mensajero (ARNm), protegido en 5' que codifica para tirosinasa (monofenol monooxigenasa, antígeno de rechazo tumoral AB), con codones optimizados, expresada como una proteína de fusión que consta de la tirosinasa, los epítopos auxiliares P2P16 derivados del toxoide tetánico y un dominio citoplásmico y transmembrana del complejo principal de histocompatibilidad (MHC) de clase I, conectados mediante dos péptidos de enlace ricos en glicina/serina (GS), flanqueado por las regiones 5' y 3' no traducidas y una cola poly(A) en 3'.

vidutolimodum

vidutolimod

immunostimulatory CG-rich palindromic oligodeoxyribonucleotide, flanked by 3'-dG_{10} and 5'-dG_{10} decanucleotides:
deca[2'-deoxyguanylyl-(3'→5')]-2'-deoxyguanylyl-(3'→5')-2'-deoxyadenylyl-(3'→5')-2'-deoxycytidylyl-(3'→5')-2'-deoxyguanylyl-(3'→5')-2'-deoxyadenylyl-(3'→5')-thymidylyl-(3'→5')-2'-deoxycytidylyl-(3'→5')-2'-deoxyguanylyl-(3'→5')-thymidylyl-(3'→5')-2'-deoxycytidylyl-(3'→5')-nona[2'-deoxyguanylyl-(3'→5')]-2'-deoxyguanosine

vidutolimod

oligodésoxyribonucléotide palindromique immunostimulateur riche en CG, flanqué de décanucléotides 3'-dG_{10} et 5'-dG_{10}:
déca[2'-désoxyguanylyl-(3'→5')]-2'-désoxyguanylyl-(3'→5')-2'-désoxyadénylyl-(3'→5')-2'-désoxycytidylyl-(3'→5')-2'-désoxyguanylyl-(3'→5')-2'-désoxyadénylyl-(3'→5')-thymidylyl-(3'→5')-2'-désoxycytidylyl-(3'→5')-2'-désoxyguanylyl-(3'→5')-thymidylyl-(3'→5')-2'-désoxycytidylyl-(3'→5')-nona[2'-désoxyguanylyl-(3'→5')]-2'-désoxyguanosine

vidutolimod

oligodesoxirribonucleótido palindrómico inmunoestimulador rico en CG, flanqueado por decanucleótidos 3'-dG_{10} y 5'-dG_{10}:
deca[2'-desoxiguanilil-(3'→5')]-2'-desoxiguanilil-(3'→5')-2'-desoxiadenilil-(3'→5')-2'-desoxicitidilil-(3'→5')-2'-desoxiguanilil-(3'→5')-2'-desoxiadenilil-(3'→5')-timidilil-(3'→5')-2'-desoxicitidilil-(3'→5')-2'-desoxiguanilil-(3'→5')-timidilil-(3'→5')-2'-desoxicitidilil-(3'→5')-nona[2'-desoxiguanilil-(3'→5')]-2'-desoxiguanosina

$C_{297}H_{363}N_{138}O_{178}P_{29}$

Sequence / Séquence / Secuencia

(3'→5') d(GGGGGGGGGG **GACGATCGTC** GGGGGGGGGG)

vimseltinibum

vimseltinib

3-methyl-5-(6-methyl-5-{[2-(1-methyl-1*H*-pyrazol-4-yl)pyridin-4-yl]oxy}pyridin-2-yl)-2-[(propan-2-yl)amino]pyrimidin-4(3*H*)-one

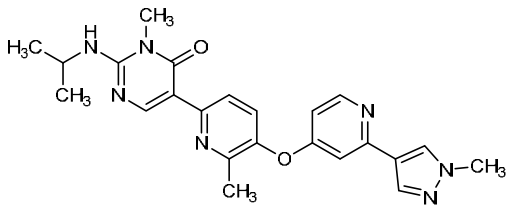
vimseltinib

3-méthyl-5-(6-méthyl-5-{[2-(1-méthyl-1*H*-pyrazol-4-yl)pyridin-4-yl]oxy}pyridin-2-yl)-2-[(propan-2-yl)amino]pyrimidin-4(3*H*)-one

vimseltinib

3-metil-5-(6-metil-5-{[2-(1-metil-1*H*-pirazol-4-il)piridin-4-il]oxi}piridin-2-il)-2-[(propan-2-il)amino]pirimidin-4(3*H*)-ona

$C_{23}H_{25}N_7O_2$



vixarelimabum #

vixarelimab	immunoglobulin G4-G1-lambda2, anti-[*Homo sapiens* OSMR (oncostatin M receptor, OSMRB, OSMRbeta)], *Homo sapiens* monoclonal antibody; gamma4-gamma1 heavy chain *Homo sapiens* (1-452) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-8*01 (95.9%) -(IGHD) -IGHJ6*01 (95.0%)) CDR-IMGT [8.8.19] (26-33.51-58.97-115) (1-126)-*Homo sapiens* IGHG4*01 CH1-h-CH2, G4v5 h P10, G4v36 CH2 Q84.4 (CH1 (127-224), hinge 1-12 S10>P (234) (225-236), CH2 N84.4>Q (303) (237-346)) -IGHG1*01 CH3-CHS, G1m1 (CH3 D12 (362), L14 (364) (347-451), CHS K>del (452)) (127-452)], (140-215')-disulfide with lambda2 light chain *Homo sapiens* (1'-216') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV1-44*01 (90.8%) -IGLJ2*01 (100%)) CDR-IMGT [8.3.11] (26-33.51-53.90-100) (1'-110') -*Homo sapiens* IGLC2*01 (100%) (111'-216')]; dimer (232-232":235-235")-bisdisulfide, non-glycosylated, produced in Chinese hamster ovary (CHO)-DG44i cell line
vixarélimab	immunoglobuline G4-G1-lambda2, anti-[*Homo sapiens* OSMR (récepteur de l'oncostatine M, OSMRB, OSMRbeta)], anticorps monoclonal *Homo sapiens*; chaîne lourde gamma4-gamma1 *Homo sapiens*(1-452) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-8*01 (95.9%) -(IGHD) -IGHJ6*01 (95.0%)) CDR-IMGT [8.8.19] (26-33.51-58.97-115) (1-126)-*Homo sapiens* IGHG4*01 CH1-h-CH2, G4v5 h P10, G4v36 CH2 Q84.4 (CH1 (127-224), charnière 1-12 S10>P (234) (225-236), CH2 N84.4>Q (303) (237-346)) (127-346) -IGHG1*01 CH3-CHS, G1m1 (CH3 D12 (362), L14 (364) (347-451), CHS K>del (452)) (347-452)], (140-215')-disulfure avec la chaîne légère lambda2 *Homo sapiens* (1'-216') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV1-44*01 (90.8%) -IGLJ2*01 (100%)) CDR-IMGT [8.3.11] (26-33.51-53.90-100) (1'-110') -*Homo sapiens* IGLC2*01 (100%) (111'-216')]; dimère (232-232":235-235")-bisdisulfure, non-glycosylé, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO) lignée cellulaire CHO-DG44i
vixarelimab	inmunoglobulina G4-G1-lambda2, anti-[*Homo sapiens* OSMR (receptor de la oncostatina M, OSMRB, OSMRbeta)], anticuerpo monoclonal *Homo sapiens*; cadena pesada gamma4-gamma1 *Homo sapiens*(1-452) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-8*01 (95.9%) -(IGHD) -IGHJ6*01 (95.0%)) CDR-IMGT [8.8.19] (26-33.51-58.97-115) (1-126)-*Homo sapiens* IGHG4*01 CH1-h-CH2, G4v5 h P10, G4v36 CH2 Q84.4 (CH1 (127-224), bisagra 1-12 S10>P (234) (225-236), CH2 N84.4>Q (303) (237-346)) (127-346) -IGHG1*01 CH3-CHS, G1m1 (CH3 D12 (362), L14 (364) (347-451), CHS K>del (452)) (347-452)], (140-215')-disulfuro con la cadena ligera lambda2 *Homo sapiens* (1'-216') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV1-44*01 (90.8%) -IGLJ2*01 (100%)) CDR-IMGT [8.3.11] (26-33.51-53.90-100) (1'-110') -*Homo sapiens* IGLC2*01 (100%) (111'-216')]; dímero (232-232":235-235")-bisdisulfuro, no glicosilado, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO) línea celular CHO-DG44i

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QVQLVQSGAE VKKPGASVKV SCKASGYTFT SYEINWVRQA TGQGLEWMGW  50
MNPNSGYTGY AQKFQGRVTM TRDTSISTAY MEMSSLRSED TAVYYCARDI 100
VAANTDYYFY YGMDVWGQGT TVTVSSASTK GPSVFPLAPC SRSTSESTAA 150
LGCLVKDYFP EPVTVSWNSG ALTSGVHTFP AVLQSSGLYS LSSVVTVPSS 200
SLGTKTYTCN VDHKPSNTKV DKRVESKYGP PCPPCPAPEF LGGPSVFLFP 250
PKPKDTLMIS RTPEVTCVVV DVSQEDPEVQ FNWYVDGVEV HNAKTKPREE 300
QFQSTYRVVS VLTVLHQDWL NGKEYKCKVS NKGLPSSIEK TISKAKGQPR 350
EPQVYTLPPS RDELTKNQVS LTCLVKGFYP SDIAVEWESN GQPENNYKTT 400
PPVLDSDGSF FLYSKLTVDK SRWQQGNVFS CSVMHEALHN HYTQKSLSLS 450
PG                                                      452
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
QSVLTQPPSA SGTPGQRVTI SCSGSNSNIG SNTVNWYHQL PGTAPKLLIY  50
NINKRPSGVP DRFSGSKSGS SASLAISGLQ SEDEADYYCS TWDDSLDGVV 100
FGGGTKLTVL GQPKAAPSVT LFPPSSEELQ ANKATLVCLI SDFYPGAVTV 150
AWKADSSPVK AGVETTTPSK QSNNKYAASS YLSLTPEQWK SHRSYSCQVT 200
HEGSTVEKTV APTECS                                       216
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-96 153-209 267-327 373-431
22"-96" 153"-209" 267"-327" 373"-431"
Intra-L (C23-C104) 22'-89' 138'-197'
22"'-89"' 138"'-197"'
Inter-H-L (CH1 10-CL 126) 140-215' 140"-215"'
Inter-H-H (h 8, h 11) 232-232" 235-235"

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
H VH Q1:
1, 1"
L VL Q1:
1', 1"'

No N-glycosylation sites / pas de sites de N-glycosylation / ningùn posición de N-glycosilación
H CH2 N84.4>Q (303)
Aglycosylated

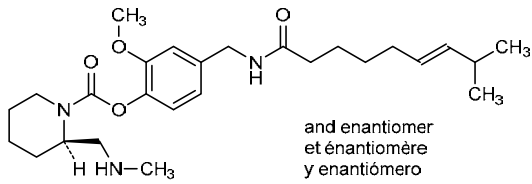
vocacapsaicinum

vocacapsaicin — *rac*-2-methoxy-4-{[(6*E*)-8-methylnon-6-enamido]methyl}phenyl (2*R*)-2-[(methylamino)methyl]piperidine-1-carboxylate

vocacapsaïcine — *rac*-(2*R*)-2-[(méthylamino)méthyl]pipéridine-1-carboxylate de 2-méthoxy-4-{[(6*E*)-8-méthylnon-6-énamido]méthyl}phényle

vocacapsaícina — *rac*-(2*R*)-2-[(metilamino)metil]piperidina-1-carboxilato de 4-{[(6*E*)-8-metilnon-6-enamido]metil}-2-metoxifenilo

$C_{26}H_{41}N_3O_4$



and enantiomer
et énantiomère
y enantiómero

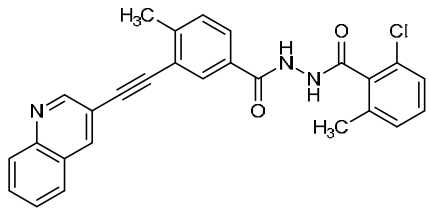
vodobatinibum

vodobatinib — 2-chloro-6-methyl-*N*′-{4-methyl-3-[(quinolin-3-yl)ethynyl]benzoyl}benzohydrazide

vodobatinib — 2-chloro-6-méthyl-*N*′-{4-méthyl-3-[(quinoléin-3-yl)éthynyl]benzoyl}benzohydrazide

vodobatinib — 2-cloro-6-metil-*N*′-{4-metil-3-[(quinolein-3-il)etinil]benzoil}benzohidrazida

$C_{27}H_{20}ClN_3O_2$



vudalimabum #

vudalimab	immunoglobulin half-IG G1-kappa/scFv-h-CH2-CH3, anti-[*Homo sapiens* CTLA4 (cytotoxic T-lymphocyte-associated protein 4, CD152)] and anti-[*Homo sapiens* PDCD1 (programmed cell death 1, PD-1, PD1, CD279)], monoclonal antibody, bispecific; gamma1 heavy chain anti-CTLA4 (1-447) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-48*03 (90.8%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.11] (26-33.51-58.97-107)(1-118) -*Homo sapiens* IGHG1*03v, G1m3>G1m17, nG1m1 (CH1 N114>D (209) R120>K (215) (119-216), hinge 1-15 (217-231), CH2 E1.4,L1.3>P (234), L1.2>V (235), G1.1>A (236), S29>K (267), Q84.2>E (295) (232-340), CH3 E12 (356), M14 (358), L24>D (368), K26>S (370), N44>D (384), Q97>E (418), N100>D (421), M107>L (428), N114>S (434) (341-445), CHS (446-447)) (119-447)], (221-215')-disulfide with kappa light chain anti-CTLA4, *Homo sapiens* (1'-215') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-20*01 (99.0%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [7.3.9] (27-33.51-53.90-98) (1'-108') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (154), V101 (192) (109'-215')]; IG scFv-h-CH2-CH3 single chain, anti-PDCD1 (1"-480") [scFv V-kappa-VH anti-PDCD1 (1"-249") [V-KAPPA (*Homo sapiens*IGKV3-15*01 (80.0%)-IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1"-107") -20-mer tetrakis(glycyl-lysyl-prolyl-glycyl-seryl) linker (108"-127") -VH (*Mus musculus* IGHV6-6*02 (87.0%) -(IGHD) -IGHJ1*03 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-15*07 (81.8%) -(IGHD) -IGHJ2*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.10.13] (153-160.178-187.226-238) (128"-249")] -*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (250"-480") [hinge 1-15 C5>S (254) (250-264) -CH2 E1.4,L1.3>P (267), L1.2>V (268), G1.1>A (269), S29>K (300) (265-373),CH3 E12 (389), E13>Q (390), M14 (391), S20>K (397), M107>L (461), N114>S (467) (374-478), CHS (479-480)]]; dimer (227-260":230-263")-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO)-S cell line, glycoform alfa
vudalimab	immunoglobuline demi-IG G1-kappa/scFv-h-CH2-CH3, anti-[*Homo sapiens* CTLA4 (protéine 4 associée aux lymphocytes T cytotoxiques, CD152)] et anti-[*Homo sapiens* PDCD1 (protéine 1 de mort cellulaire programmée, PD-1, PD1, CD279)], anticorps monoclonal, bispécifique;

	chaîne lourde gamma1 anti-CTLA4, (1-447) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-48*03 (90.8%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.11] (26-33.51-58.97-107) (1-118) -*Homo sapiens* IGHG1*03v, G1m3>G1m17, nG1m1 (CH1 N114>D (209) R120>K (215) (119-216), charnière 1-15 (217-231), CH2 E1.4,L1.3>P (234), L1.2>V (235), G1.1>A (236), S29>K (267), Q84.2>E (295) (232-340), CH3 E12 (356), M14 (358), L24>D (368), K26>S (370), N44>D (384), Q97>E (418), N100>D (421), M107>L (428), N114>S (434) (341-445), CHS (446-447)) (119-447)], (221-215')-disulfure avec la chaîne légère kappa anti-CTLA4,*Homo sapiens* (1'-215') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-20*01 (99.0%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [7.3.9] (27-33.51-53.90-98) (1'-108') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (154), V101 (192) (109'-215')]; IG scFv-h-CH2-CH3 chaîne unique, anti-PDCD1 (1''-480'') [scFv V-kappa-VH anti-PDCD1 (1''-249'') [V-KAPPA (*Homo sapiens*IGKV3-15*01 (80.0%)-IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1''-107'') -20-mer tétrakis(glycyl-lysyl-prolyl-glycyl-séryl) linker (108''-127'') -VH (*Mus musculus* IGHV6-6*02 (87.0%) -(IGHD) -IGHJ1*03 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-15*07 (81.8%) -(IGHD) -IGHJ2*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.10.13] (153-160.178-187.226-238) (128''-249'')] -*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (250''-480'') [charnière 1-15 C5>S (254) (250-264) -CH2 E1.4,L1.3>P (267), L1.2>V (268), G1.1>A (269), S29>K (300) (265-373),CH3 E12 (389), E13>Q (390), M14 (391), S20>K (397), M107>L (461), N114>S (467) (374-478), CHS (479-480)]]; dimère (227-260'':230-263'')-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO) lignée cellulaire CHO-S, glycoforme alfa
vudalimab	inmunoglobulina demi-IG G1-kappa/scFv-h-CH2-CH3, anti-[*Homo sapiens* CTLA4 (proteína 4 asociada a los linfocitos T citotóxicos, CD152)] y anti-[*Homo sapiens* PDCD1 (proteína 1 de muerte celular programada, PD-1, PD1, CD279)], anticuerpo monoclonal, biespecífico; cadena pesada gamma1 anti-CTLA4 (1-447) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-48*03 (90.8%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.11] (26-33.51-58.97-107) (1-118) -*Homo sapiens* IGHG1*03v, G1m3>G1m17, nG1m1 (CH1 N114>D (209) R120>K (215) (119-216), bisagra 1-15 (217-231), CH2 E1.4,L1.3>P (234), L1.2>V (235), G1.1>A (236), S29>K (267), Q84.2>E (295) (232-340), CH3 E12 (356), M14 (358), L24>D (368), K26>S (370), N44>D (384), Q97>E (418), N100>D (421), M107>L (428), N114>S (434) (341-445), CHS (446-447)) (119-447)], (221-215')-disulfuro con la cadena ligera kappa anti-CTLA4,*Homo sapiens* (1'-215') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-20*01 (99.0%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [7.3.9] (27-33.51-53.90-98) (1'-108') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%), Km3 A45.1 (154), V101 (192) (109'-215')]; IG scFv-h-CH2-CH3 cadena única, anti-PDCD1 (1''-480'') [scFv V-kappa-VH anti-PDCD1 (1''-249'') [V-KAPPA (*Homo sapiens*IGKV3-15*01 (80.0%)-IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1''-107'') -20-mer tetrakis(glicil-lisil-prolil-glicil-seril) linker (108''-127'') -VH (*Mus musculus* IGHV6-6*02 (87.0%) -(IGHD) -IGHJ1*03 (86.7%)/*Homo sapiens* IGHV3-15*07 (81.8%) -(IGHD) -IGHJ2*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.10.13] (153-160.178-187.226-238) (128''-249'')] -*Homo sapiens* IGHG1*03 h-CH2-CH3, nG1m1 (250''-480'') [bisagra 1-15 C5>S (254) (250-264) -CH2 E1.4,L1.3>P (267), L1.2>V (268), G1.1>A (269), S29>K (300) (265-373),CH3 E12 (389), E13>Q (390), M14 (391), S20>K (397), M107>L (461), N114>S (467) (374-478), CHS (479-480)]]; dímero (227-260'':230-263'')-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO) línea celular CHO-S, forma glicosilada alfa

1.Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada (anti-CTLA4)

```
EVQLVESGGG LVKPGGSLRL SCAASGFTFS SYTMHWVRQA PGKGLEWVSF  50
ISYDGNNKYY ADSVKGRFTI SRDNAKNSLY LQMNSLRAED TAVYYCARTG 100
WLGPFDYWGQ GTLVTVSSAS TKGPSVFPLA PSSKSTSGGT AALGCLVKDY 150
FPEPVTVSWN SGALTSGVHT FPAVLQSSGL YSLSSVVTVP SSSLGTQTYI 200
CNVNHKPSDT KVDKKVEPKS CDKTHTCPPC PAPPVAGPSV FLFPPKPKDT 250
LMISRTPEVT CVVVDVKHED PEVKFNWYVD GVEVHNAKTK PREEEYNSTY 300
RVVSVLTVLH QDWLNGKEYK CKVSNKALPA PIEKTISKAK GQPREPQVYT 350
LPPSREEMTK NQVSLTCDVS GFYPSDIAVE WESDGQPENN YKTTPPVLDS 400
DGSFFLYSKL TVDKSRWEQG DVFSCSVLHE ALHSHYTQKS LSLSPGK    447
```

2. Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera (anti-CTLA4)

```
EIVLTQSPGT LSLSPGERAT LSCRASQSVS SSYLAWYQQK PGQAPRLLIY  50
GAFSRATGIP DRFSGSGSGT DFTLTISRLE PEDFAVYYCQ QYGSSPWTFG 100
QGTKVEIKGT VAAPSVFIFP PSDEQLKSGT ASVVCLLNNF YPREAKVQWK 150
VDNALQSGNS QESVTEQDSK DSTYSLSSTL TLSKADYEKH KVYACEVTHQ 200
GLSSPVTKSF NRGEC                                       215
```

3. Chain / Chaîne / Cadena IG scFv-h-CH2-CH3 (anti-PDCD1)

```
EIVLTQSPAT LSASPGERVT LTCRASQSVG NDVAWYQQKP GQAPRLLINY  50
ASHRYTGVPD RFTGSGYGTE FTLTISSVQS EDFGVYYCQQ DFSSPRTFGG 100
GTKVEIKGKP GSGKPGSGKP GSGKPGSEVQ LVESGGGLVK PGGSLRLSCV 150
ASGFTFSNYW MNWVRQAPGK GLEWVAEIRL YSNNYATHYA ESVKGRFTIS 200
RDDSKSTLYL QMNNLKTEDT GVYYCTRYYG NYGGYFDVWG RGTLVTVSSE 250
PKSSDKTHTC PPCPAPPVAG PSVFLFPPKP KDTLMISRTP EVTCVVVDVK 300
HEDPEVKFNW YVDGVEVHNA KTKPREEQYN STYRVVSVLT VLHQDWLNGK 350
EYKCKVSNKA LPAPIEKTIS KAKGQPREPQ VYTLPPSREQ MTKNQVKLTC 400
LVKGFYPSDI AVEWESNGQP ENNYKTTPPV LDSDGSFFLY SKLTVDKSRW 450
QQGNVFSCSV LHEALHSHYT QKSLSLSPGK                       480
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

Intra-H (C23-C104)	22-96	145-201	261-321	367-425	
Intra-L (C23-C104)	23'-89'	135'-195'			
Intra-chain 3	23"-88"	149"-225"	294"-354"	400"-458"	
Inter-H-L (h 5-CL 126)	221-215'				
Inter-H-chain 3 (h 11, h 14)	227-260"	230-263"			

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
297, 330"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
H CHS K2:
447, 480"

zalsenertantum tetraxetanum

zalsenertant tetraxetan

18^4,18^7,18^{10}-tris(carboxymethyl)-4^5-(2,6-dimethoxyphenyl)-7,11,15-trimethyl-3,6,16-trioxo-5^2-(propan-2-yl)-2,7,11,15-tetraaza-18(1)-(1,4,7,10-tetraazacyclododecana)-4(3,1)-pyrazola-1(2)-adamantana-5(1,4)-benzenaoctadecaphane-1^2-carboxylic acid

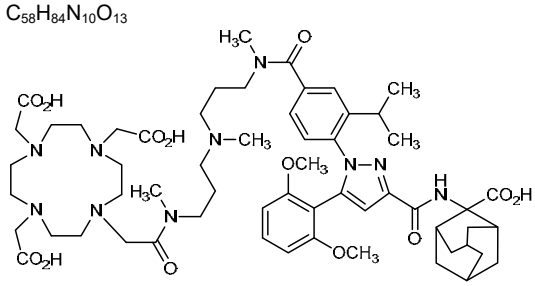
zalsénertant tétraxetan

acide 18^4,18^7,18^{10}-tris(carboxyméthyl)-4^5-(2,6-diméthoxyphényl)-7,11,15-triméthyl-3,6,16-trioxo-5^2-(propan-2-yl)-2,7,11,15-tétraaza-18(1)-(1,4,7,10-tétraazacyclododécana)-4(3,1)-pyrazola-1(2)-adamantana-5(1,4)-benzénaoctadécaphane-1^2-carboxylique

zalsenertant tetraxetán

ácido 18^4,18^7,18^{10}-tris(carboximetil)-4^5-(2,6-dimetoxifenil)-7,11,15-trimetil-3,6,16-trioxo-5^2-(propan-2-il)-2,7,11,15-tetraaza-18(1)-(1,4,7,10-tetraazaciclododecana)-4(3,1)-pirazola-1(2)-adamantana-5(1,4)-bencenaoctadecafano-1^2-carboxílico

$C_{58}H_{84}N_{10}O_{13}$



zanidatamabum zovodotinum #

zanidatamab zovodotin

immunoglobulin half-IG G1-kappa/scFv-h-CH2-CH3, anti-[*Homo sapiens* ERBB2 (epidermal growth factor receptor 2, receptor tyrosine protein kinase erbB-2, EGFR2, HER2, HER-2, p185c-erbB2, NEU, CD340)], humanized monoclonal antibody, biparatopic (targeting two different non-overlapping epitopes on ERBB2, on extracellular domains 2 (ECD2) and 4 (ECD4), respectively), conjugated to auristatin E;
gamma1 heavy chain, anti-ERBB2 extracellular domain 2 (ECD2), humanized (1-449) [VH humanized (*Homo sapiens* IGHV3-66*01 (78.8%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT[8.8.12] (27-34.52-59.98-109) (1-120) -*Homo sapiens* IGHG1*01 G1m17,1 (CH1 K120 (217) (121-218), hinge 1-15 (219-233), CH2 (234-343), CH3 T6>V (353), L7>Y (354), D12 (359), L14 (361), F85.1>A (408), Y86>V (410) (344-448), CHS K2>del (449)) (121-449)], (223- 215')-disulfide with kappa light chain, anti ERBB2 ECD2, humanized (1'-215') [V-KAPPA humanized (*Homo sapiens* IGKV1-16*01 (84.2%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (28-33.51-53.90-98) (1'-108') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (154), V101 (192) (109'-215')];
IG scFv-h-CH2-CH3 single chain, anti-ERBB2 extracellular domain 4 (ECD4), humanized (1"-481") [scFv V-kappa-VH anti-ERBB2 ECD4 (1'-248') [V-KAPPA humanized (*Homo sapiens* IGKV1-39*01 (86.3%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (28-33.51-53.90-98) (1'-108') -20-mer pentakis(diglycyl-seryl-glycyl) linker (109"-128") -VH humanized (*Homo sapiens* IGHV3-66*01 (81.6%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.13] (154-161.179-186.225-237) (129"-248")] -dialanyl linker (249"-250") -*Homo sapiens* IGHG1*01 h-CH2-CH3, G1m1 (251"-481") [hinge 1-15, C5>S (255) (251-265), CH2 (266-375), CH3 T6>V (385), D12 (391), L14 (393), T22>L (401), K79>L (427), T81>W (429) (376-480), CHS K2>del (481)]];
dimer (229-261":232-264")-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycoform alfa, conjugated, on an average of 2 to 3 cysteinyl, to monomethylauristatin E (MMAE), via a cleavable maleimidocaproyl-valyl-citrullinyl-*p*-aminobenzylcarbonyl (mc-val-cit-PABC) type linker

zanidatamab zovodotine

immunoglobuline G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* ERBB2 (récepteur 2 du facteur de croissance épidermique, récepteur tyrosine-protéine kinase erbB-2, EGFR2, HER2, HER-2, p185c-erbB2, NEU, CD340)], anticorps monoclonal humanisé, biparatopique (ciblant deux épitopes différents non chevauchants sur ERBB2, respectivement sur les domaines extracellulaires 2 (ECD2) et 4 (ECD4)), conjugué à l'auristatine E;
chaîne lourde gamma1 anti-ERBB2 domaine extracellulaire 2 (ECD2), humanisée (1-449) [VH humanisé (*Homo sapiens* IGHV3-66*01 (78.8%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.12] (27-34.52-59.98-109) (1-120) -*Homo sapiens* IGHG1*01 G1m17,1 (CH1 K120 (217) (121-218), charnière 1-15 (219-233), CH2 (234- 343), CH3 T6>V (353), L7>Y (354), D12 (359), L14 (361), F85.1>A (408), Y86>V (410) (344-448), CHS K2>del (449)) (121-449)], (223-215')-disulfure avec la chaîne légère kappa, anti ERBB2 ECD2, humanisée (1'-215') [V-KAPPA humanisé (*Homo sapiens* IGKV1-16*01 (84.2%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (28-33.51-53.90-98) (1'-108') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (154), V101 (192) (109'-215')];

	IG scFv-h-CH2-CH3 chaîne unique, anti-ERBB2 domaine extracellulaire 4 (ECD4), humanisée (1"-481") [scFv V-kappa-VH anti-ERBB2 ECD4 (1'-248') [V-KAPPA humanisé (*Homo sapiens* IGKV1-39*01 (86.3%) - IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (28-33.51-53.90-98) (1'-108') -20-mer pentakis(diglycyl-seryl-glycyl) linker (109"- 128") -VH humanisé (*Homo sapiens* IGHV3-66*01 (81.6%) -(IGHD) - IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.13] (154-161.179-186.225-237) (129"-248")] -dialanyl linker (249"-250") -*Homo sapiens* IGHG1*01 h-CH2-CH3, G1m1 (251"-481") [charnière 1-15 C5>S (255) (251- 265), CH2 (266-375), CH3 T6>V (385), D12 (391), L14 (393), T22>L (401), K79>L (427), T81>W (429) (376-480), CHS K2>del (481)]]; dimère (229-261":232- 264")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa; conjugué, sur 2 à 3 cystéinyl en moyenne, au monométhylauristatine E (MMAE), via un linker clivable de type maléimidécaproyl-valyl-citrullinyl-*p*-aminobenzylcarbonyl (mc-val-cit-PABC).
zanidatamab zovodotina	inmunoglobulina G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* ERBB2 (receptor 2 del factor de crecimiento epidérmico, receptor tirosina-proteína kinasa erbB-2, EGFR2, HER2, HER-2, p185c-erbB2, NEU, CD340)], anticuerpo monoclonal humanizado, biparatópico (dirigiendo dos epítopos diferentes no superpuestos sobre ERBB2, respectivamente sobre los dominios extracelulares 2 (ECD2) y 4 (ECD4)), conjugado con la auristatina E; cadena pesada gamma1 anti-ERBB2 dominio extracelular 2 (ECD2), humanizada (1-449) [VH humanizado (*Homo sapiens* IGHV3-66*01 (78.8%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.12] (27-34.52-59.98-109) (1-120) -*Homo sapiens* IGHG1*01 G1m17,1 (CH1 K120 (217) (121-218), bisagra 1-15 (219-233), CH2 (234- 343), CH3 T6>V (353), L7>Y (354), D12 (359), L14 (361), F85.1>A (408), Y86>V (410) (344-448), CHS K2>del (449)) (121-449)], (223-215')-disulfuro con la cadena ligera kappa, anti ERBB2 ECD2, humanizada (1'-215') [V-KAPPA humanizado (*Homo sapiens* IGKV1-16*01 (84.2%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (28-33.51-53.90-98) (1'-108') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (154), V101 (192) (109'-215')]; IG scFv-h-CH2-CH3 cadena única, anti-ERBB2 dominio extracelular 4 (ECD4), humanizada (1"-481") [scFv V-kappa-VH anti-ERBB2 ECD4 (1'-248') [V-KAPPA humanizado (*Homo sapiens* IGKV1-39*01 (86.3%) - IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (28-33.51-53.90-98) (1'-108') -20-mer pentakis(diglicil-seril-glicil) linker (109"- 128") -VH humanizado (*Homo sapiens* IGHV3-66*01 (81.6%) -(IGHD) - IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.13] (154-161.179-186.225-237) (129"-248")] -dialanil linker (249"-250") -*Homo sapiens* IGHG1*01 h-CH2-CH3, G1m1 (251"-481") [bisagra 1-15 C5>S (255) (251- 265), CH2 (266-375), CH3 T6>V (385), D12 (391), L14 (393), T22>L (401), K79>L (427), T81>W (429) (376-480), CHS K2>del (481)]]; dímero (229-261":232- 264")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO), forma glicosilada alfa; conjugado, sobre 2 a 3 restos cisteinil en término medio, con monometilauristatina E (MMAE), mediante un conector escindible de tipo maleimidecaproil-valil-citrulinil-*p*-aminobenzilcarbonil (mc-val-cit-PABC).

1.Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada (anti-ERBB2 ECD2)

```
GEVQLVESGG GLVQPGGSLR LSCAASGFTF ADYTMDWVRQ APGKGLEWVG  50
DVNPNSGGSI YNQRFKGRFT FSVDRSKNTL YLQMNSLRAE DTAVYYCARN 100
LGPSFYFDYW GQGTLVTVSS ASTKGPSVFP LAPSSKSTSG GTAALGCLVK 150
DYFPEPVTVS WNSGALTSGV HTFPAVLQSS GLYSLSSVVT VPSSSLGTQT 200
YICNVNHKPS NTKVDKKVEP KSCDKTHTCP PCPAPELLGG PSVFLFPPKP 250
KDTLMISRTP EVTCVVVDVS HEDPEVKFNW YVDGVEVHNA KTKPREEQYN 300
STYRVVSVLT VLHQDWLNGK EYKCKVSNKA LPAPIEKTIS KAKGQPREPQ 350
VYVYPPSRDE LTKNQVSLTC LVKGFYPSDI AVEWESNGQP ENNYKTTPPV 400
LDSDGSFALV SKLTVDKSRW QQGNVFSCSV MHEALHNHYT QKSLSLSPG  449
```

2. Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera (anti-ERBB2 ECD2)

```
GDIQMTQSPS SLSASVGDRV TITCKASQDV SIGVAWYQQK PGKAPKLLIY  50
SASYRYTGVP SRFSGSGSGT DFTLTISSLQ PEDFATYYCQ QYYIYPATFG 100
QGTKVEIKRT VAAPSVFIFP PSDEQLKSGT ASVVCLLNNF YPREAKVQWK 150
VDNALQSGNS QESVTEQDSK DSTYSLSSTL TLSKADYEKH KVYACEVTHQ 200
GLSSPVTKSF NRGEC                                       215
```

3. Chain / Chaîne / Cadena: IG scFv-h-CH2-CH3 (anti-ERBB2 ECD4)

```
GDIQMTQSPS SLSASVGDRV TITCRASQDV NTAVAWYQQK PGKAPKLLIY  50
SASFLYSGVP SRFSGSRSGT DFTLTISSLQ PEDFATYYCQ QHYTTPPTFG 100
QGTKVEIKGG SGGGSGGGSG GGSGGGGSGEV QLVESGGGLV QPGGSLRLSC 150
AASGFNIKDT YIHWVRQAPG KGLEWVARIY PTNGYTRYAD SVKGRFTISA 200
DTSKNTAYLQ MNSLRAEDTA VYYCSRWGGD GFYAMDYWGQ GTLVTVSSAA 250
EPKSSDKTHT CPPCPAPELL GGPSVFLFPP KPKDTLMISR TPEVTCVVVD 300
VSHEDPEVKF NWYVDGVEVH NAKTKPREEQ YNSTYRVVSV LTVLHQDWLN 350
GKEYKCKVSN KALPAPIEKT ISKAKGQPRE PQVYVLPPSR DELTKNQVSL 400
LCLVKGFYPS DIAVEWESNG QPENNYLTWP PVLDSDGSFF LYSKLTVDKS 450
RWQQGNVFSC SVMHEALHNH YTQKSLSLSP G                     481
```

Post-translational modifications

Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

Intra-H (C23-C104) 23-97 147-203 264-324 370-428

Intra-L (C23-C104) 24'-89' 135'-195'

Intra-chain 3 24"-89" 150"-224" 296"-356" 402"-460"

Inter-H-L (h 5-CL 126)* 223-215'

Inter-H-chain 3 (h 11, h 14)* 229-261" 232-264"

*At least two of the three inter-chain disulfide bridges are not present, an average of 2 to 3 cysteinyl being conjugated each via a thioether bond to a drug linker.

*Au moins deux des trois ponts disulfures inter-chaînes ne sont pas présents, 2 à 3 cystéinyl en moyenne étant chacun conjugué via une liaison thioéther à un linker-principe actif.

*Al menos dos de los tres puentes disulfuro inter-catenarios no estan presentes, una media de 2 a 3 cisteinil está conjugada a conectores de principio activo.

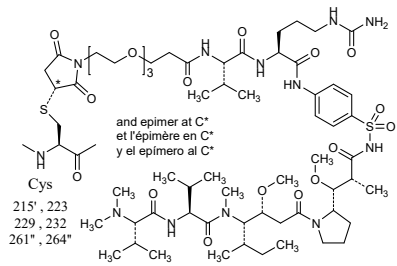
N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación

H CH2 N84.4:

300, 332"

Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

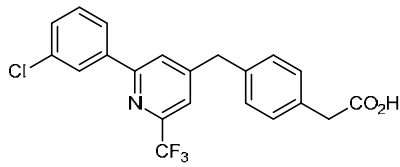
Modified residues / résidus modifiés / restos modificados:



zatolmilastum

zatolmilast	(4-{[2-(3-chlorophenyl)-6-(trifluoromethyl)pyridin-4-yl]methyl}phenyl)acetic acid
zatolmilast	acide (4-{[2-(3-chlorophényl)-6-(trifluorométhyl)pyridin-4-yl]méthyl}phényl)acétique
zatolmilast	ácido (4-{[2-(3-clorofenil)-6-(trifluorometil)piridin-4-il]metil}fenil)acético

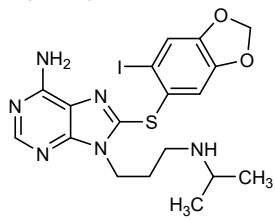
$C_{21}H_{15}ClF_3NO_2$



zelavespibum

zelavespib	8-[(6-iodo-2*H*-1,3-benzodioxol-5-yl)sulfanyl]-9-{3-[(propan-2-yl)amino]propyl}-9*H*-purin-6-amine
zélavespib	8-[(6-iodo-2*H*-1,3-benzodioxol-5-yl)sulfanyl]-9-{3-[(propan-2-yl)amino]propyl}-9*H*-purin-6-amine
zelavespib	8-[(6-iodo-2*H*-1,3-benzodioxol-5-il)sulfanil]-9-{3-[(propan-2-il)amino]propil}-9*H*-purin-6-amina

$C_{18}H_{21}IN_6O_2S$



zimberelimabum #

zimberelimab	immunoglobulin G4-lambda, anti-[*Homo sapiens* PDCD1 (programmed cell death 1, PD-1, PD1, CD279)], *Homo sapiens* monoclonal antibody; gamma4 heavy chain *Homo sapiens* (1-450) [VH (*Homo sapiens* IGHV4-39*01 (87.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [10.7.15] (26-35.53-59.98-112) (1-123)-*Homo sapiens* IGHG4*01 (CH1 (124-221), hinge 1-12 S10>P (231) (222-233), CH2 (234-343), CH3 (344-448), CHS (449-450) (124-450)], (137-215')-disulfide with lambda light chain *Homo sapiens* (1'-216') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV2-14*01 (94.9%) -IGLJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [9.3.10] (26-34.52-54.91-100) (1'-110') -*Homo sapiens* IGLC2*01 (100%) (111'-216')]; dimer (229-229":232-232")-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO)-K1 cell line, glycoform alfa
zimbérélimab	immunoglobuline G4-lambda, anti-[*Homo sapiens* PDCD1 (protéine 1 de mort cellulaire programmée, PD-1, PD1, CD279], anticorps monoclonal *Homo sapiens*; chaîne lourde gamma4 *Homo sapiens* (1-450) [VH (*Homo sapiens* IGHV4-39*01 (87.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [10.7.15] (26-35.53-59.98-112) (1-123)-*Homo sapiens* IGHG4*01 (CH1 (124-221), charnière 1-12 S10>P (231) (222-233), CH2 (234-343), CH3 (344-448), CHS (449-450) (124-450)], (137-215')-disulfure avec la chaîne légère

lambda *Homo sapiens*(1'-216') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV2-14*01 (94.9%) -IGLJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [9.3.10] (26-34.52-54.91-100) (1'-110') -*Homo sapiens* IGLC2*01 (100%) (111'-216')]; dímero (229-229":232-232")-bisdisulfuro, producido en células ováricas de hámster chino (CHO) línea celular CHO-K1, glicosilada alfa

zimberelimab

inmunoglobulina G4-lambda, anti-[*Homo sapiens* PDCD1 (proteína 1 de muerte celular programada PD-1, PD1, CD279], anticuerpo monoclonal *Homo sapiens*;
cadena pesada gamma4 *Homo sapiens* (1-450) [VH (*Homo sapiens* IGHV4-39*01 (87.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [10.7.15] (26-35.53-59.98-112) (1-123)-*Homo sapiens* IGHG4*01 (CH1 (124-221), bisagra 1-12 S10>P (231) (222-233), CH2 (234-343), CH3 (344-448), CHS (449-450) (124-450)], (137-215')-disulfuro con la cadena ligera lambda *Homo sapiens* (1'-216') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV2-14*01 (94.9%) -IGLJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [9.3.10] (26-34.52-54.91-100) (1'-110') -*Homo sapiens* IGLC2*01 (100%) (111'-216')]; dímero (229-229":232-232")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO) línea celular CHO-K1, forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QLQLQESGPG LVKPSETLTL TCTVSADSIS STTYYWVWIR QPPGKGLEWI  50
GSISYSGSTY YNPSLKSRVT VSVDTSKNQF SLKLNSVAAT DTALYYCARH 100
LGYNGRYLPF DYWGQGTLVT VSSASTKGPS VFPLAPCSRS TSESTAALGC 150
LVKDYFPEPV TVSWNSGALT SGVHTFPAVL QSSGLYSLSS VVTVPSSSLG 200
TKTYTCNVDH KPSNTKVDKR VESKYGPPCP PCPAPEFLGG PSVFLFPPKP 250
KDTLMISRTP EVTCVVVDVS QEDPEVQFNW YVDGVEVHNA KTKPREEQFN 300
STYRVVSVLT VLHQDWLNGK EYKCKVSNKG LPSSIEKTIS KAKGQPREPQ 350
VYTLPPSQEE MTKNQVSLTC LVKGFYPSDI AVEWESNGQP ENNYKTTPPV 400
LDSDGSFFLY SRLTVDKSRW QEGNVFSCSV MHEALHNHYT QKSLSLSLGK 450
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
QSALTQPASV SGSPGQSITI SCTGTSSDVG FYNYVSWYQQ HPGKAPELMI  50
YDVSNRPSGV SDRFSGSKSG NTASLTISGL QAEDEADYYC SSYTSISTWV 100
FGGGTKLTVL GQPKAAPSVT LFPPSSEELQ ANKATLVCLI SDFYPGAVTV 150
AWKADSSPVK AGVETTTPSK QSNNKYAASS YLSLTPEQWK SHRSYSCQVT 200
HEGSTVEKTV APTECS                                      216
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

Intra-H (C23-C104)	22-97	150-206	264-324	370-428
	22"-97"	150"-206"	264"-324"	370"-428"
Intra-L (C23-C104)	22'-90'	138'-197'		
	22'"-90'"	138'"-197'"		
Inter-H-L (CH1 10-CL 126)	137-215'	137"-215'"		
Inter-H-H (h 8, h 11)	229-229"	232-232"		

N-terminal glutaminyl cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
L VH Q1:
1, 1"
L VL Q1:
1', 1'"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
300, 300"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
H CHS K2:
450, 450"

Please find below the names from proposed **INN List 124 – COVID-19 (special edition)** that have reached the status of recommended INN.
Veuillez trouver ci-dessous les noms de la **Liste 124 des DCI proposées – COVID-19 (édition spéciale)** ayant atteint le statut de DCI recommandées.
Por favor, abajo se encuentran los nombres de la **Lista 124 de DCI propuestas – COVID-19 (edición especial)** que han alcanzado el estatus de DCI recomendadas.

Latin, English, French, Spanish: *Recommended INN*	*Chemical name or description; Molecular formula; Graphic formula*
DCI Recommandée	*Nom chimique ou description; Formule brute; Formule développée*
DCI Recomendada	*Nombre químico o descripción; Fórmula molecular; Fórmula desarrollada*

abdavomeranum #

abdavomeran	messenger RNA (mRNA), 5'-capped, encoding the codon-optimised receptor binding domain (RBD) of the SARS-CoV-2 (severe acute respiratory syndrome coronavirus 2, GenBank: MN908947.3) spike (S) glycoprotein, expressed as a fusion protein 5' with an extended S glycoprotein signal peptide and connected 3' by a glycine/serine (GS)-rich linker peptide with a T4 fibritin trimerization domain, flanked by 5' and 3' untranslated regions and a 3' poly(A) tail; contains N1-methylpseudouridine instead of uridine (*all*-U>$m^1\Psi$).
abdavoméran	ARN messager (ARNm), protégé en 5', codant pour le domaine de liaison au récepteur (RBD) de la glycoprotéine spike (S) du SARS-CoV-2 (coronavirus 2 du syndrome respiratoire aigu sévère, GenBank: MN908947.3) avec des codons optimisés, exprimé comme une protéine de fusion 5'-avec un peptide signal de la glycoprotéine S allongé et lié en 3' par un peptide de liaison riche en glycine / sérine (GS) avec un domaine de trimérisation de la fibritine de T4, flanqué par des régions 5' et 3' non traduites et une queue poly(A); contient de la N1-méthylpseudouridine au lieu de l'uridine (*tout*-U>$m^1\Psi$).
abdavomerán	RNA mensajero (mRNA), protegido en 5', que codifica para el dominio de unión al receptor (RBD) de la glicoproteína de la espícula (S) de SRAS-CoV-2 (coronavirus 2 del síndrome respiratorio agudo severo, GenBank: MN908947.3) con codones optimizados, expresado como una proteína de fusión en 5' con un péptido señal de glicoproteína S extendido y conectado en 3' mediante un péptido enlazador (linker) rico en glicina/serina (GS) con un dominio fibritina de trimerización de T4, flanqueado por regiones 5' y 3' no traducidas y una cola poly(A); contiene N1-metilpseudouridina en lugar de uridina (*all*-U>$m^1\Psi$).

alunacedasum alfa #

alunacedase alfa	human angiotensin-converting enzyme 2 extracellular soluble domain (18-740, 1-723 in the current sequence), dimer, glycosylated, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells; human angiotensin-converting enzyme 2 (ACE2, angiotensin-converting enzyme homolog, ACEH, ACE-related carboxypeptidase, metalloprotease MPROT15, EC:3.4.17.23), soluble extracellular (18-740)-domain of the proprotein, non-covalent dimer, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycoform alfa

alunacédase alfa

domaine extracellulaire soluble de l'enzyme de conversion de l'angiotensine de type 2 humaine (18-740, 1-723 dans la séquence actuelle), dimère, glycosylé, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO);enzyme de conversion de l'angiotensine de type 2 humaine (ECA2, enzyme de conversion homologue de l'angiotensine, HECA, carboxypeptidase liée à l'ECA, métalloprotéase MPROT15, EC: 3.4.17.23), domaine protéique extracellulaire soluble (18-740), dimère non covalent, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa

alunacedasa alfa

enzima humana convertidora de la angiotensina 2 dominio extracelular soluble (18-740, 1-723 en la secuencia actual) dímero, glicosilado, producido en células ováricas de hámster Chino (CHO);
enzima humana convertidora de la angiotensina 2 (ECA2, homológo enzima covertidora de angiotensina, HECA, ECA-carboxipeptidasa relacionada, metaloproteasa MPROT15, EC:3.4.17.23), soluble extracelular (18-740)-dominio de la proproteína, dímero no covalente, producido en células ováricas de hámster Chino (CHO), glicoforma alfa

Sequence / Séquence / Secuencia

```
QSTIEEQAKT FLDKFNHEAE DLFYQSSLAS WNYNTNITEE NVQNMNNAGD   50
KWSAFLKEQS TLAQMYPLQE IQNLTVKLQL QALQQNGSSV LSEDKSKRLN  100
TILNTMSTIY STGKVCNPDN PQECLLLEPG LNEIMANSLD YNERLWAWES  150
WRSEVGKQLR PLYEEYVVLK NEMARANHYE DYGDYWRGDY EVNGVDGYDY  200
SRGQLIEDVE HTFEEIKPLY EHLHAYVRAK LMNAYPSYIS PIGCLPAHLL  250
GDMWGRFWTN LYSLTVPFGQ KPNIDVTDAM VDQAWDAQRI FKEAEKFFVS  300
VGLPNMTQGF WENSMLTDPG NVQKAVCHPT AWDLGKGDFR ILMCTKVTMD  350
DFLTAHHEMG HIQYDMAYAA QPFLLRNGAN EGFHEAVGEI MSLSAATPKH  400
LKSIGLLSPD FQEDNETEIN FLLKQALTIV GTLPFTYMLE KWRWMVFKGE  450
IPKDQWMKKW WEMKREIVGV VEPVPHDETY CDPASLFHVS NDYSFIRYYT  500
RTLYQFQFQE ALCQAAKHEG PLHKCDISNS TEAGQKLFNM LRLGKSEPWT  550
LALENVVGAK NMNVRPLLNY FEPLFTWLKD QNKNSFVGWS TDWSPYADQS  600
IKVRISLKSA LGDKAYEWND NEMYLFRSSV AYAMRQYFLK VKNQMILFGE  650
EDVRVANLKP RISFNFFVTA PKNVSDIIPR TEVEKAIRMS RSRINDAFRL  700
NDNSLEFLGI QPTLGPPNQP PVS                                723
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
116-124, 327-344, 513-525 116'-124', 327'-344', 513'-525'
Cys-SH: 244, 481, 244', 481'

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
N36, N73, N86, N305, N415, N529, N36', N73', N86', N305', N415', N529' (97-100% each)
N673, N673' (4% each)

O-glycosylation sites / Sites de O-glycosylation / Posiciones de O-glicosilación
S704, S704' or T713, T713' or S723, S723'

Other modifications: Q1, Q1'>Glp (pyroGlu);
S723, S723': partially clipped (~4%)

atibuclimabum #

atibuclimab

immunoglobulin G4-kappa, anti-[*Homo sapiens* CD14, membrane (mCD14) and soluble (sCD14)], chimeric monoclonal antibody; gamma4 heavy chain chimeric (1-442) [VH *Mus musculus* (Musmus IGHV3-2*02 (95.9%) -(IGHD) -Musmus IGHJ3*01 (92.9%) A128>S (115)) CDR-IMGT [9.7.8] (26-34.52-58.97-104) (1-115) -*Homo sapiens* IGHG4*01 (100%), CH1 (116-213),hinge 1-12 (214-225), CH2 (226-335), CH3 (336-440), CHS (441-442)) (116-442)], (129-218')-disulfide with kappa light chain chimeric (1'-218') [V-KAPPA *Mus musculus* (Musmus IGKV3-5*01 (97.0%) -IGKJ2*01 (100%)) CDR-IMGT [10.3.9] (27-36.54-56.93-101) (1'-111') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (157), V101 (195) (112'-218')]; dimer (221-221":224-224")-bisdisulfide, produced in a Chinese hamster ovary (CHO)-DG44 cell line, glycoform alfa

atibuclimab

immunoglobuline G4-kappa anti-[*Homo sapiens* CD14, membrane (mCD14) et soluble (sCD14)], anticorps monoclonal chimérique; chaîne lourde gamma4 chimérique (1-442) [VH *Mus musculus* (Musmus IGHV3-2*02 (95.9%) -(IGHD) -Musmus IGHJ3*01 (92.9%) A128>S (115)) CDR-IMGT [9.7.8] (26-34.52-58.97-104) (1-115) -*Homo sapiens* IGHG4*01 (100%), CH1 (116-213), charnière 1-12 (214-225), CH2 (226-335), CH3 (336-440), CHS (441-442)) (116-442)], (129-218')-disulfure avec la chaîne légère kappa chimérique (1'-218') [V-KAPPA *Mus musculus* (Musmus IGKV3-5*01 (97.0%) -IGKJ2*01 (100%)) CDR-IMGT [10.3.9] (27-36.54-56.93-101) (1'-111') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (157), V101 (195) (112'-218')]; dimère (221-221":224-224")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO) lignée cellulaire CHO-DG44, glycoforme alfa

atibuclimab

inmunoglobulina G4-kappa anti-[*Homo sapiens* CD14, membrana (mCD14) y soluble (sCD14)], anticuerpo monoclonal quimérico; cadena pesada gamma4 quimérico (1-442) [VH *Mus musculus* (Musmus IGHV3-2*02 (95.9%) -(IGHD) -Musmus IGHJ3*01 (92.9%) A128>S (115)) CDR-IMGT [9.7.8] (26-34.52-58.97-104) (1-115) -*Homo sapiens* IGHG4*01 (100%), CH1 (116-213), bisagra 1-12 (214-225), CH2 (226-335), CH3 (336-440), CHS (441-442)) (116-442)], (129-218')-disulfuro con la cadena ligera kappa quimérica (1'-218') [V-KAPPA *Mus musculus* (Musmus IGKV3-5*01 (97.0%) -IGKJ2*01 (100%)) CDR-IMGT [10.3.9] (27-36.54-56.93-101) (1'-111') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (157), V101 (195) (112'-218')]; dímero (221-221":224-224")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO) línea celular CHO-DG44, forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
DVQLQQSGPG LVKPSQSLSL TCTVTGYSIT SDSAWNWIRQ FPGNRLEWMG   50
YISYSGSTSY NPSLKSRISI TRDTSKNQFF LQLNSVTTED TATYYCVRGL  100
RFAYWGQGTL VTVSSASTKG PSVFPLAPCS RSTSESTAAL GCLVKDYFPE  150
PVTVSWNSGA LTSGVHTFPA VLQSSGLYSL SSVVTVPSSS LGTKTYTCNV  200
DHKPSNTKVD KRVESKYGPP CPSCPAPEFL GGPSVFLFPP KPKDTLMISR  250
TPEVTCVVVD VSQEDPEVQF NWYVDGVEVH NAKTKPREEQ FNSTYRVVSV  300
LTVLHQDWLN GKEYKCKVSN KGLPSSIEKT ISKAKGQPRE PQVYTLPPSQ  350
EEMTKNQVSL TCLVKGFYPS DIAVEWESNG QPENNYKTTP PVLDSDGSFF  400
LYSRLTVDKS RWQEGNVFSC SVMHEALHNH YTQKSLSLSL GK          442
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
DIVLTQSPAS LAVSLGQRAT ISCRASESVD SYVNSFLHWY QQKPGQPPKL   50
LIYRASNLQS GIPARFSGSG SRTDFTLTIN PVEADDVATY YCQQSNEDPY  100
TFGGGTKLEI KRTVAAPSVF IFPPSDEQLK SGTASVVCLL NNFYPREAKV  150
QWKVDNALQS GNSQESVTEQ DSKDSTYSLS STLTLSKADY EKHKVYACEV  200
THQGLSSPVT KSFNRGEC                                     218
```

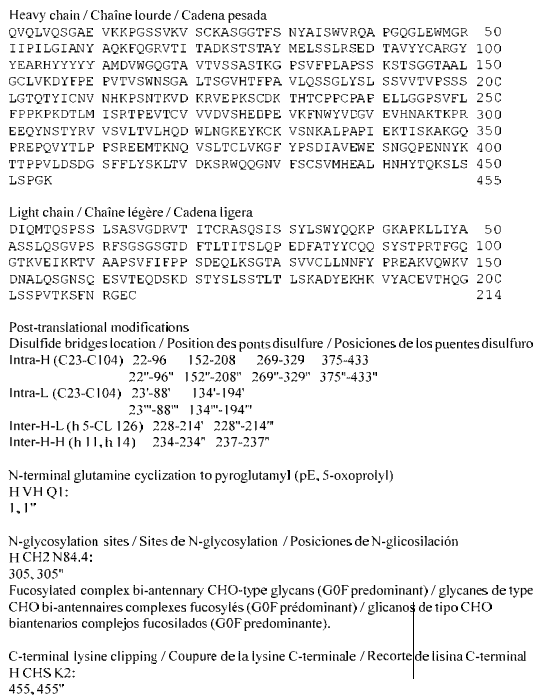
Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-96 142-198 256-316 362-420
22"-96" 142"-198" 256"-316" 362"-420"
Intra-L (C23-C104) 23'-92' 138'-198'
23'"-92'" 138'"-198'"
Inter-H-L (CH1 10-CL 126) 129-218' 129-218'"
Inter-H-H (h 8, h 11) 221-221" 224-224"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
292, 292"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans (G0F predominant) / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés (G0F prédominant) / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados (G0F predominante).

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
H CHS K2:
442, 442"

bamlanivimabum #

bamlanivimab	immunoglobulin G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* severe acute respiratory syndrome coronavirus 2 (SARS-CoV-2) spike (S) protein], *Homo sapiens* monoclonal antibody; gamma1 heavy chain *Homo sapiens* (1-455) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-69*04 (99.0%) -(IGHD) -IGHJ6*01 (90.9%) T123>A (120)) CDR-IMGT [8.8.18] (26-33.51-58.97-114) (1-125) -*Homo sapiens* IGHG1*03 (100%) G1m3, nG1m1 (CH1 R120 (222) (126-223), hinge 1-15 (224-238), CH2 (239-348), CH3 E12 (364), M14 (366) (349-453), CHS (454-455)) (126-454)], (228-214')-disulfide with kappa light chain *Homo sapiens* (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-39*01 (97.9%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dimer (234-234":237-237")-bisdisulfide, produced in a Chinese hamster ovary (CHO) cell line derived from CHO-K1SV, lacking the glutamine synthetase (GS) gene, glycoform alfa
bamlanivimab	immunoglobuline G1-kappa anti-[*Homo sapiens* protéine spike (S) du coronavirus 2 du syndrome respiratoire aigu sévère (SARS-CoV-2)], anticorps monoclonal *Homo sapiens*; chaîne lourde gamma1 *Homo sapiens* (1-455) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-69*04 (99%) -(IGHD) -IGHJ6*01 (90.9%) T123>A (120)) CDR-IMGT [8.8.18] (26-33.51-58.97-114) (1-125) -*Homo sapiens* IGHG1*03 (100%) G1m3, nG1m1 (CH1 R120 (222) (126-223), charnière 1-15 (224-238), CH2 (239-348), CH3 E12 (364), M14 (366) (349-453), CHS (454-455)) (126-454)], (228-214')-disulfure avec la chaîne légère kappa *Homo sapiens* (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-39*01 (97.9%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dimère (234-234":237-237")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO) dérivant de la lignée cellulaire CHO-K1SV, ne présentant pas le gène de la glutamine synthétase, glycoforme alfa
bamlanivimab	inmunoglobulina G1-kappa anti-[*Homo sapiens* proteína espícula (S) del coronavirus 2 del síndrome respiratorio agudo severo (SRAS-CoV-2)], anticuerpo monoclonal *Homo sapiens*; cadena pesada gamma1 *Homo sapiens* (1-455) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-69*04 (99%) -(IGHD) -IGHJ6*01 (90.9%) T123>A (120)) CDR-IMGT [8.8.18] (26-33.51-58.97-114) (1-125) -*Homo sapiens* IGHG1*03 (100%) G1m3, nG1m1 (CH1 R120 (222) (126-223), bisagra 1-15 (224-238), CH2 (239-348), CH3 E12 (364), M14 (366) (349-453), CHS (454-455)) (126-454)], (228-214')-disulfuro con la cadena ligera kappa *Homo sapiens* (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-39*01 (97.9%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dímero (234-234":237-237")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO) línea celular derivada de CHO-K1SV, en ausencia del gen glutamina sintetasa (GS), forma glicosilada alfa



Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QVQLVQSGAE VKKPGSSVKV SCKASGGTFS NYAISWVRQA PGQGLEWMGR  50
IIPILGIANY AQKFQGRVTI TADKSTSTAY MELSSLRSED TAVYYCARGY 100
YEARHYYYYY AMDVWGQGTA VTVSSASTKG PSVFPLAPSS KSTSGGTAAL 150
GCLVKDYFPE PVTVSWNSGA LTSGVHTFPA VLQSSGLYSL SSVVTVPSSS 200
LGTQTYICNV NHKPSNTKVD KRVEPKSCDK THTCPPCPAP ELLGGPSVFL 250
FPPKPKDTLM ISRTPEVTCV VVDVSHEDPE VKFNWYVDGV EVHNAKTKPR 300
EEQYNSTYRV VSVLTVLHQD WLNGKEYKCK VSNKALPAPI EKTISKAKGQ 350
PREPQVYTLP PSREEMTKNQ VSLTCLVKGF YPSDIAVEWE SNGQPENNYK 400
TTPPVLDSDG SFFLYSKLTV DKSRWQQGNV FSCSVMHEAL HNHYTQKSLS 450
LSPGK                                                   455
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
DIQMTQSPSS LSASVGDRVT ITCRASQSIS SYLSWYQQKP GKAPKLLIYA  50
ASSLQSGVPS RFSGSGSGTD FTLTITSLQP EDFATYYCQQ SYSTPRTFGQ 100
GTKVEIKRTV AAPSVFIFPP SDEQLKSGTA SVVCLLNNFY PREAKVQWKV 150
DNALQSGNSQ ESVTEQDSKD STYSLSSTLT LSKADYEKHK VYACEVTHQG 200
LSSPVTKSFN RGEC                                         214
```

Post-translational modifications

Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

Intra-H (C23-C104) 22-96 152-208 269-329 375-433
22"-96" 152"-208" 269"-329" 375"-433"
Intra-L (C23-C104) 23'-88' 134'-194'
23'"-88'" 134'"-194'"
Inter-H-L (h 5-CL 126) 228-214' 228"-214"
Inter-H-H (h 11, h 14) 234-234" 237-237"

N-terminal glutamine cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
H VH Q1:
1, 1"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
305, 305"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans (G0F predominant) / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés (G0F prédominant) / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados (G0F predominante).

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
H CHS K2:
455, 455"

casirivimabum #

casirivimab	immunoglobulin G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* severe acute respiratory syndrome coronavirus 2 (SARS-CoV-2) spike (S) protein, receptor binding domain (RBD)], *Homo sapiens* monoclonal antibody; gamma1 heavy chain *Homo sapiens* (1-450) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-11*01 (96.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Homo sapiens* IGHG1*01 (100%) G1m17,1 (CH1 K120 (217) (121-218),hinge 1-15 (219-233), CH2 (234-343), CH3 D12 (359), L14 (361) (344-448), CHS (449-450)) (121-450)], (223-214')-disulfide with kappa light chain *Homo sapiens* (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-33*01 (96.8%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dimer (229-229":232-232")-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycoform alfa
casirivimab	immunoglobuline G1-kappa anti-[*Homo sapiens* protéine spike (S) du coronavirus 2 du syndrome respiratoire aigu sévère (SARS-CoV-2), domaine de liaison au récepteur (RBD)], anticorps monoclonal *Homo sapiens*;

chaîne lourde gamma1 *Homo sapiens* (1-450) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-11*01 (96.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Homo sapiens* IGHG1*01 (100%) G1m17,1 (CH1 K120 (217) (121-218), charnière 1-15 (219-233), CH2 (234-343), CH3 D12 (359), L14 (361) (344-448), CHS (449-450)) (121-450)], (223-214')-disulfure avec la chaîne légère kappa *Homo sapiens* (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-33*01 (96.8%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dimère (229-229":232-232")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa

casirivimab

inmunoglobulina G1-kappa anti-[*Homo sapiens* proteína espícula (S) del coronavirus 2 del síndrome respiratorio agudo severo (SRAS-CoV-2), dominio de unión al receptor (RBD)], anticuerpo monoclonal *Homo sapiens*;
cadena pesada gamma1 *Homo sapiens* (1-450) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-11*01 (96.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Homo sapiens* IGHG1*01 (100%) G1m17,1 (CH1 K120 (217) (121-218), bisagra 1-15 (219-233), CH2 (234-343), CH3 D12 (359), L14 (361) (344-448), CHS (449-450)) (121-450)], (223-214')-disulfuro con la cadena ligera kappa *Homo sapiens* (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-33*01 (96.8%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dímero (229-229":232-232")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO), forma glicosilada alfa



Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QVQLVESGGG LVKPGGSLRL SCAASGFTFS DYYMSWIRQA PGKGLEWVSY  50
ITYSGSTIYY ADSVKGRFTI SRDNAKSSLY LQMNSLRAED TAVYYCARDR 100
GTTMVPFDYW GQGTLVTVSS ASTKGPSVFP LAPSSKSTSG GTAALGCLVK 150
DYFPEPVTVS WNSGALTSGV HTFPAVLQSS GLYSLSSVVT VPSSSLGTQT 200
YICNVNHKPS NTKVDKKVEP KSCDKTHTCP PCPAPELLGG PSVFLFPPKP 250
KDTLMISRTP EVTCVVVDVS HEDPEVKFNW YVDGVEVHNA KTKPREEQYN 300
STYRVVSVLT VLHQDWLNGK EYKCKVSNKA LPAPIEKTIS KAKGQPREPQ 350
VYTLPPSRDE LTKNQVSLTC LVKGFYPSDI AVEWESNGQP ENNYKTTPPV 400
LDSDGSFFLY SKLTVDKSRW QQGNVFSCSV MHEALHNHYT QKSLSLSPGK 450
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
DIQMTQSPSS LSASVGDRVT ITCQASQDIT NYLNWYQQKP GKAPKLLIYA  50
ASNLETGVPS RFSGSGSGTD FTFTISGLQP EDIATYYCQQ YDNLPLTFGG 100
GTKVEIKRTV AAPSVFIFPP SDEQLKSGTA SVVCLLNNFY PREAKVQWKV 150
DNALQSGNSQ ESVTEQDSKD STYSLSSTLT LSKADYEKHK VYACEVTHQG 200
LSSPVTKSFN RGEC                                        214
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-96 147-203 264-324 370-428
22"-96" 147"-203" 264"-324" 370"-428"
Intra-L (C23-C104) 23'-88' 134'-194'
23'"-88'" 134'"-194'"
Inter-H-L (h 5-CL 126) 223-214' 223"-214'"
Inter-H-H (h 11, h 14) 229-229" 232-232"

N-terminal glutamine cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
H VH Q1:
1, 1"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
300, 300"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
H CHS K2:
450, 450"

cilgavimabum #

cilgavimab	immunoglobulin G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* severe acute respiratory syndrome coronavirus 2 (SARS-CoV-2) spike (S) protein, receptor binding domain (RBD)], *Homo sapiens* monoclonal antibody; gamma1 heavy chain *Homo sapiens* (1-461) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-15*01 (96.0%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.10.22] (26-33.51-60.99-120) (1-131) -*Homo sapiens* IGHG1*03 G1m3, nG1m1, G1v21 CH2 Y15.1, T16, E18, G1v39 CH2 F1.3, E1.2, S116 (CH1 R120 (228) (132-229),hinge 1-15 (230-244), CH2 L1.3>F (248), L1.2>E (249), M15.1>Y (266), S16>T (268), T18>E (270), P116>S (345) (245-354), CH3 E12 (370), M14 (372) (355-459), CHS (460-461)) (132-461)], (234-219')-disulfide with kappa light chain *Homo sapiens* (1'-219') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV4-1*01 (96.0%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [12.3.8] (27-38.56-58.95-102) (1'-112') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (158), V101 (196) (113'-219')]; dimer (240-240":243-243")-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycoform alfa
cilgavimab	immunoglobuline G1-kappa anti-[*Homo sapiens* protéine spike (S) du coronavirus 2 du syndrome respiratoire aigu sévère (SARS-CoV-2), domaine de liaison au récepteur (RBD)], anticorps monoclonal *Homo sapiens*; chaîne lourde gamma1 *Homo sapiens* (1-461) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-15*01 (96.0%) -(IGHD) - IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.10.22] (26-33.51-60.99-120) (1-131) -Homo sapiens IGHG1*03 G1m3, nG1m1, G1v21 CH2 Y15.1, T16, E18, G1v39 CH2 F1.3, E1.2, S116 (CH1 R120 (228) (132-229), charnière 1-15 (230-244), CH2 L1.3>F (248), L1.2>E (249), M15.1>Y (266), S16>T (268), T18>E (270), P116>S (345) (245-354), CH3 E12 (370), M14 (372) (355-459), CHS (460-461)) (132-461)], (234-219')-disulfure avec la chaîne légère kappa *Homo sapiens* (1'-219') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV4-1*01 (96.0%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [12.3.8] (27-38.56-58.95-102) (1'-112') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (158), V101 (196) (113'-219')]; dimère (240-240":243-243")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa
cilgavimab	inmunoglobulina G1-kappa anti-[*Homo sapiens* proteína espícula (S) del coronavirus 2 del síndrome respiratorio agudo severo (SRAS-CoV-2), dominio de unión al receptor (RBD)], anticuerpo monoclonal *Homo sapiens*; cadena pesada gamma1 *Homo sapiens* (1-461) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-15*01 (96.0%) -(IGHD) - IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.10.22] (26-33.51-60.99-120) (1-131) -*Homo sapiens* IGHG1*03 G1m3, nG1m1, G1v21 CH2 Y15.1, T16, E18, G1v39 CH2 F1.3, E1.2, S116 (CH1 R120 (228) (132-229), bisagra 1-15 (230-244), CH2 L1.3>F (248), L1.2>E (249), M15.1>Y (266), S16>T (268), T18>E (270), P116>S (345) (245-354), CH3 E12 (370), M14 (372) (355-459), CHS (460-461)) (132-461)], (234-219')-disulfuro con la cadena ligera kappa *Homo sapiens* (1'-219') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV4-1*01 (96.0%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [12.3.8] (27-38.56-58.95-102) (1'-112') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (158), V101 (196) (113'-219')]; dímero (240-240":243-243")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO), forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
EVQLVESGGG LVKPGGSLRL SCAASGFTFR DVWMSWVRQA PGKGLEWVGR  50
IKSKIDGGTT DYAAPVKGRF TISRDDSKNT LYLQMNSLKT EDTAVYYCTT 100
AGSYYYDTVG PGLPEGKFDY WGQGTLVTVS SASTKGPSVF PLAPSSKSTS 150
GGTAALGCLV KDYFPEPVTV SWNSGALTSG VHTFPAVLQS SGLYSLSSVV 200
TVPSSSLGTQ TYICNVNHKP SNTKVDKRVE PKSCDKTHTC PPCPAPEFEG 250
GPSVFLFPPK PKDTLYITRE PEVTCVVVDV SHEDPEVKFN WYVDGVEVHN 300
AKTKPREEQY NSTYRVVSVL TVLHQDWLNG KEYKCKVSNK ALPASIEKTI 350
SKAKGQPREP QVYTLPPSRE EMTKNQVSLT CLVKGFYPSD IAVEWESNGQ 400
PENNYKTTPP VLDSDGSFFL YSKLTVDKSR WQQGNVFSCS VMHEALHNHY 450
TQKSLSLSPG K                                          461
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
DIVMTQSPDS LAVSLGERAT INCKSSQSVL YSSNNKNYLA WYQQKPGQPP  50
KLLMYWASTR ESGVPDRFSG SGSGAEFTLT ISSLQAEDVA IYYCQQYYST 100
LTFGGGTKVE IKRTVAAPSV FIFPPSDEQL KSGTASVVCL LNNFYPREAK 150
VQWKVDNALQ SGNSQESVTE QDSKDSTYSL SSTLTLSKAD YEKHKVYACE 200
VTHQGLSSPV TKSFNRGEC                                  219
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-98 158-214 275-335 381-439
22"-98" 158"-214" 275"-335" 381"-439"
Intra-L (C23-C104) 23'-94' 139'-199'
23'"-94'" 139'"-199'"
Inter-H-L (h 5-CL 126) 234-219' 234"-219'"
Inter-H-H (h 11, h 14) 240-240" 243-243"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
311, 311"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
H CHS K2:
461, 461"

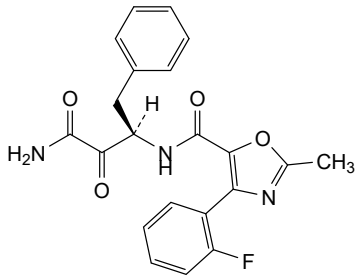
dazcapistatum

dazcapistat — *rac*-*N*-[(2*R*)-4-amino-3,4-dioxo-1-phenylbutan-2-yl]-4-(2-fluorophenyl)-2-methyl-1,3-oxazole-5-carboxamide

dazcapistat — *rac*-*N*-[(2*R*)-4-amino-3,4-dioxo-1-phénylbutan-2-yl]-4-(2-fluorophényl)-2-méthyl-1,3-oxazole-5-carboxamide

dazcapistat — *rac*-*N*-[(2*R*)-4-amino-3,4-dioxo-1-fenilbutan-2-il]-4-(2-fluorofenil)-2-metil-1,3-oxazol-5-carboxamida

$C_{21}H_{18}FN_3O_4$



and enantiomer
et énantiomère
y enantiómero

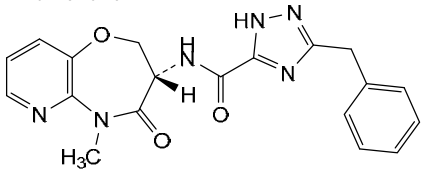
eclitasertibum

eclitasertib — 5-benzyl-*N*-[(3*S*)-5-methyl-4-oxo-2,3,4,5-tetrahydropyrido[3,2-*b*][1,4]oxazepin-3-yl]-1*H*-1,2,4-triazole-3-carboxamide

éclitasertib — 5-benzyl-*N*-[(3*S*)-5-méthyl-4-oxo-2,3,4,5-tétrahydropyrido[3,2-*b*][1,4]oxazépin-3-yl]-1*H*-1,2,4-triazole-3-carboxamide

eclitasertib — 5-bencil-*N*-[(3*S*)-5-metil-4-oxo-2,3,4,5-tetrahidropirido[3,2-*b*][1,4]oxazepin-3-il]-1*H*-1,2,4-triazol-3-carboxamida

$C_{19}H_{18}N_6O_3$



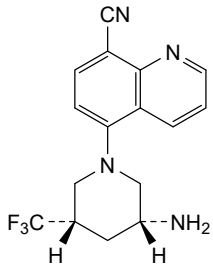
enpatoranum

enpatoran — 5-[(3*R*,5*S*)-3-amino-5-(trifluoromethyl)piperidin-1-yl]quinoline-8-carbonitrile

enpatoran — 5-[(3*R*,5*S*)-3-amino-5-(trifluorométhyl)pipéridin-1-yl]quinoléine-8-carbonitrile

enpatorán — 5-[(3*R*,5*S*)-3-amino-5-(trifluorometil)piperidin-1-il]quinoleína-8-carbonitrilo

$C_{16}H_{15}F_3N_4$



etesevimabum

etesevimab — immunoglobulin G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* severe acute respiratory syndrome coronavirus 2 (SARS-CoV-2) spike (S) protein, receptor binding domain (RBD)], *Homo sapiens* monoclonal antibody; gamma1 heavy chain *Homo sapiens* (1-449) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-66*01 (96.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.7.13] (26-33.51-57.96-108) (1-119) -*Homo sapiens* IGHG1*03 G1m3, nG1m1, G1v14 A1.3, A1.2 (CH1 R120 (216) (120-217), hinge 1-15 (218-232), CH2 L1.3>A (236), L1.2>A (237), (233-342), CH3 E12 (358), M14 (360) (343-447), CHS (448-449)) (120-449)], (222-216')-disulfide with kappa light chain *Homo sapiens* (1'-216') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-39*01 (97.9%) -IGKJ2*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.11] (27-32.50-52.89-99) (1'-109') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (155), V101 (193) (110'-216')]; dimer (228-228":231-231")-bisdisulfide, produced in a Chinese hamster ovary (CHO) cell line derived from CHO-K1SV, lacking the glutamine synthetase (GS) gene, glycoform alfa

étésévimab

immunoglobuline G1-kappa anti-[*Homo sapiens* protéine spike (S) du coronavirus 2 du syndrome respiratoire aigu sévère (SARS-CoV-2), domaine de liaison au récepteur (RBD)], anticorps monoclonal *Homo sapiens*;
chaîne lourde gamma1 *Homo sapiens* (1-449) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-66*01 (96.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.7.13] (26-33.51-57.96-108) (1-119) -*Homo sapiens* IGHG1*03 G1m3, nG1m1, G1v14 A1.3, A1.2 (CH1 R120 (216) (120-217), charnière 1-15 (218-232), CH2 L1.3>A (236), L1.2>A (237), (233-342), CH3 E12 (358), M14 (360) (343-447), CHS (448-449)) (120-449)], (222-216')-disulfure avec la chaîne légère kappa *Homo sapiens* (1'-216') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-39*01 (97.9%) -IGKJ2*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.11] (27-32.50-52.89-99) (1'-109') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (155), V101 (193) (110'-216')]; dimère (228-228":231-231")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO) dérivant de la lignée cellulaire CHO-K1SV, ne présentant pas le gène de la glutamine synthétase, glycoforme alfa

etesevimab

inmunoglobulina G1-kappa anti-[*Homo sapiens* proteína espícula (S) del coronavirus 2 del síndrome respiratorio agudo severo (SRAS-CoV-2), dominio de unión al receptor (RBD)], anticuerpo monoclonal *Homo sapiens*; cadena pesada gamma1 *Homo sapiens* (1-449) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-66*01 (96.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.7.13] (26-33.51-57.96-108) (1-119) -*Homo sapiens* IGHG1*03 G1m3, nG1m1, G1v14 A1.3, A1.2 (CH1 R120 (216) (120-217), bisagra 1-15 (218-232), CH2 L1.3>A (236), L1.2>A (237), (233-342), CH3 E12 (358), M14 (360) (343-447), CHS (448-449)) (120-449)], (222-216')-disulfuro con la cadena ligera kappa *Homo sapiens* (1'-216') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-39*01 (97.9%) -IGKJ2*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.11] (27-32.50-52.89-99) (1'-109') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (155), V101 (193) (110'-216')]; dímero (228-228":231-231")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO) línea celular derivada de CHO-K1SV, en ausencia del gen Glutamina Sintetasa (GS), forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
EVQLVESGGG LVQPGGSLRL SCAASGFTVS SNYMSWVRQA PGKGLEWVSV  50
IYSGGSTFYA DSVKGRFTIS RDNSMNTLFL QMNSLRAEDT AVYYCARVLP 100
MYGDYLDYWG QGTLVTVSSA STKGPSVFPL APSSKSTSGG TAALGCLVKD 150
YFPEPVTVSW NSGALTSGVH TFPAVLQSSG LYSLSSVVTV PSSSLGTQTY 200
ICNVNHKPSN TKVDKRVEPK SCDKTHTCPP CPAPEAAGGP SVFLFPPKPK 250
DTLMISRTPE VTCVVVDVSH EDPEVKFNWY VDGVEVHNAK TKPREEQYNS 300
TYRVVSVLTV LHQDWLNGKE YKCKVSNKAL PAPIEKTISK AKGQPREPQV 350
YTLPPSREEM TKNQVSLTCL VKGFYPSDIA VEWESNGQPE NNYKTTPPVL 400
DSDGSFFLYS KLTVDKSRWQ QGNVFSCSVM HEALHNHYTQ KSLSLSPGK  449
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
DIVMTQSPSS LSASVGDRVT ITCRASQSIS RYLNWYQQKP GKAPKLLIYA  50
ASSLQSGVPS RFSGSGSGTD FTLTISSLQP EDFATYYCQQ SYSTPPEYTF 100
GQGTKLEIKR TVAAPSVFIF PPSDEQLKSG TASVVCLLNN FYPREAKVQW 150
KVDNALQSGN SQESVTEQDS KDSTYSLSST LTLSKADYEK HKVYACEVTH 200
QGLSSPVTKS FNRGEC                                      216
```

Post-translational modifications

Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

Intra-H (C23-C104) 22-95 146-202 263-323 369-427
22"-95" 146"-202" 263"-323" 369"-427"
Intra-L (C23-C104) 23'-88' 136'-196'
23'"-88'" 136'"-196'"
Inter-H-L (h 5-CL 126) 222-216' 222"-216'"
Inter-H-H (h 11, h 14) 228-228" 231-231"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación

H CH2 N84.4:
299, 299"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal

H CHS K2:
449, 449"

ganulameranum #

ganulameran

messenger RNA (mRNA), 5'-capped, encoding the codon-optimised receptor binding domain (RBD) of the SARS-CoV-2 (severe acute respiratory syndrome coronavirus 2, GenBank: MN908947.3) spike (S) glycoprotein expressed as a fusion protein, 5' with an extended S glycoprotein signal peptide, and 3' with a T4 fibritin trimerization domain and the S glycoprotein transmembrane domain (TM) connected by two glycine/serine-rich (GS) linker peptides, flanked by 5' and 3' untranslated regions and a 3' poly(A) tail; contains N1-methylpseudouridine instead of uridine (*all*-U>m^{1}Ψ).

ganulaméran

ARN messager (ARNm), protégé en 5', codant pour le domaine de liaison au récepteur (RBD) de la glycoprotéine spike (S) du SARS-CoV-2 (coronavirus 2 du syndrome respiratoire aigu sévère, GenBank: MN908947.3) avec des codons optimisés, exprimés sous forme de protéine de fusion, 5' avec un peptide signal de la glycoprotéine S allongé et 3' avec un domaine de trimérisation de la fibritine de T4 et le domaine transmembranaire (TM) de la glycoprotéine S, liés au moyen de deux peptides de liaison (linker) riches en glycine / sérine (GS), flanqués de régions 5' et 3' non traduites et d'une queue poly(A); contient de la N1-méthylpseudouridine au lieu de l'uridine (*tout*-U>m^{1}Ψ).

ganulamerán

RNA mensajero (mRNA), protegido en 5', que codifica para el dominio de unión al receptor (RBD) de la glicoproteína de la espícula (S) de SRAS-CoV-2 (coronavirus 2 del síndrome respiratorio agudo severo, GenBank: MN908947.3) con codones optimizados, expresado como una proteína de fusión, en 5' con un péptido señal de glicoproteína S extendido y en 3' con un dominio fibritina de trimerización de T4 y el dominio transmembrana (TM) de la glicoproteína S, conectado mediante dos péptidos enlazadores (linker) ricos en glicina/serina (GS), flanqueado por regiones 5' y 3' no traducidas y una cola poly(A); contiene N1-metilpseudouridina en lugar de uridina (*all*-U>m^{1}Ψ).

goflikiceptum #

goflikicept

human interleukin-1 receptor accessory protein fragment (21-358, 1-338 in the current sequence) fused via peptidyl linker ^{339}GSGGG^{343} to a human immunoglobulin G1 Fc fragment (344-570, C-terminal Lys clipped) variant (S>C^{477}, T>W^{489}, K>A^{532}), covalent dimer with human interleukin-1 receptor type 1 fragment (21-333, 1-313 in the current sequence) fused via peptidyl linker ^{314}GSGG^{318} to a human immunoglobulin G1 Fc fragment (319-545, C-terminal Lys clipped) variant (Y>C^{447}, T>S^{464}, L>A^{466}, F>K^{503}, Y>V^{505}), glycosylated, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells;
fusion protein comprising the (1-338)-fragment of the human interleukin 1 receptor accessory protein (IL1RAP, IL-1RAcP, interleukin-1 receptor 3, IL1R3), a GSGGG linker (339-343), and the (S>C^{477}, T>W^{489}, K>A^{532}) variant of the C-terminal 227-peptide (Fc fragment) of human immunoglobulin G1 (344-570), (349-324':352-327':477-447')-trisdisulfide with a fusion protein comprising the (21-333)-fragment of the precursor of human interleukin 1 receptor type 1 (IL1R1, IL1Rα, IL1R type I, p80, CD121a) (1-313), a GSGGG linker (314-318), and the (Y>C^{447}, T>S^{464}, L>A^{466}, F>K^{503}, Y>V^{505}) variant of the C-terminal 227-peptide (Fc fragment) of human immunoglobulin G1 (319-545), produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycoform alfa

goflikicept	fragment de la protéine accessoire du récepteur de l'interleukine 1 humaine (21-358, 1-338 dans la séquence actuelle) fusionné via un peptide liant ^{339}GSGGG^{343} au fragment Fc de l'immunoglobuline humaine G1 (344-570, C-terminal attaché Lys) variant (S>C^{477}, T>W^{489}, K>A^{532}), dimère covalent avec fragment de récepteur de l'interleukine-1 humaine de type 1 (21-333, 1-313 dans la séquence actuelle) fusionné via un peptide liant ^{314}GSGG^{318} à un fragment Fc d'immunoglobuline humaine G1 (319-545, attaché au variant C-terminal Lys) (Y>C^{447}, T>S^{464}, L>A^{466}, F>K^{503}, Y>V^{505}), glycosylé, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO); une protéine de fusion comprenant le fragment (1-338) de la protéine accessoire du récepteur de l'interleukine 1 humaine (IL1RAP, IL-1RAcP, récepteur 3 de l'interleukine-1, IL1R3), un linker GSGGG (339-343), et le variant (S>C^{477}, T>W^{489}, K>A^{532}) du peptide C-terminal-227 (fragment Fc) de l'immunoglobuline humaine G1 (344-570), (349-324': 352-327': 477-447') -trisdisulfure avec une protéine de fusion comprenant le fragment- (21-333) du précurseur du récepteur de l'interleukine humaine de type 1 (IL1R1, IL1Rα, IL1R type I, p80, CD121a) (1-313), une liaison GSGGG (314-318) et le variant (Y>C^{447}, T>S^{464,} L>A^{466}, F>K^{503}, Y>V^{505}) du peptide C-terminal-227 (fragment Fc) de l'immunoglobuline humaine G1 (319-545), produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa
goflikicept	receptor de la interleukina-1 humana fragmento de la proteína complemento (21-358, 1-338 en la secuencia actual) fusionado a través de un enlace peptidil ^{339}GSGGG^{343} a la inmunoglobulina humana G1 Fc fragmento (344-570, fijado al C-terminal Lis) variante (S>C^{477}, T>W^{489}, K>A^{532}), dímero covalente con receptor de interleukina-1 humana fragmento tipo 1 (21-333, 1-313 en la secuencia actual) fusionado a través del enlace peptidil ^{314}GSGG^{318} a una inmunoglobulina humana G1 Fc fragmento (319-545, fijado al C-terminal Lis) variante (Y>C^{447}, T>S^{464}, L>A^{466}, F>K^{503}, Y>V^{505}), glicosilado, producido en células ováricas de hámster Chino (CHO). una proteína de fusión que comprende el fragmento-(1-338) del receptor humano de la interleukina 1 proteína accesorio (IL1RAP, IL-1RAcP, interleukina-1 receptor 3, IL1R3), un enlace GSGGG (339-343), y la variante (S>C^{477}, T>W^{489}, K>A^{532}) del termina-C péptido-227 (Fc fragmento) de la inmunoglobulina humana G1 (344-570), (349-324':352-327':477-447')-trisdisulfuro con una proteína de fusión que comprende el fragmento-(21-333) del precursor del receptor tipo 1 de la interleukina humana (IL1R1, IL1Rα, IL1R tipo I, p80, CD121a) (1-313), un enlace GSGGG (314-318), y la (Y>C^{447}, T>S^{464}, L>A^{466}, F>K^{503}, Y>V^{505}) variante del terminal-C péptido-227 (Fc fragmento) de inmunoglobulina humana G1 (319-545), producido en células ováricas de hámster Chino (CHO), glicoforma alfa

Sequence / Séquence / Secuencia

IL1RAP-GSG$_3$-Fc

```
SERCDDWGLD TMRQIQVFED EPARIKCPLF EHFLKFNYST AHSAGLTLIW   50
YWTRQDRDLE EPINFRLPEN RISKEKDVLW FRPTLLNDTG NYTCMLRNTT  100
YCSKVAFPLE VVQKDSCFNS PMKLPVHKLY IEYGIQRITC PNVDGYFPSS  150
VKPTITWYMG CYKIQNFNNV IPEGMNLSFL IALISNNGNY TCVVTYPENG  200
RTFHLTRTLT VKVVGSPKNA VPPVIHSPND HVVYEKEPGE ELLIPCTVYF  250
SFLMDSRNEV WWTIDGKKPD DITIDVTINE SISHSRTEDE TRTQILSIKK  300
VTSEDLKRSY VCHARSAKGE VAKAAKVKQK VPAPRYTVGS GGGDKTHTCP  350
PCPAPELLGG PSVFLFPPKP KDTLMISRTP EVTCVVVDVS HEDPEVKFNW  400
YVDGVEVHNA KTKPREEQYN STYRVVSVLT VLHQDWLNGK EYKCKVSNKA  450
LPAPIEKTIS KAKGQPREPQ VYTLPPCRDE LTKNQVSLWC LVKGFYPSDI  500
AVEWESNGQP ENNYKTTPPV LDSDGSFFLY SALTVDKSRW QQGNVFSCSV  550
MHEALHNHYT QKSLSLSPGK                                   570
```

IL1R1-GSG$_3$-Fc

```
DKCKEREEKI ILVSSANEID VRPCPLNPNE HKGTITWYKD DSKTPVSTEQ   50
ASRIHQHKEK LWFVPAKVED SGHYYCVVRN SSYCLRIKIS AKFVENEPNL  100
CYNAQAIFKQ KLPVAGDGGL VCPYMEFFKN ENNELPKLQW YKDCKPLLLD  150
NIHFSGVKDR LIVMNVAEKH RGNYTCHASY TYLGKQYPIT RVIEFITLEE  200
NKPTRPVIVS PANETMEVDL GSQIQLICNV TGQLSDIAYW KWNGSVIDED  250
DPVLGEDYYS VENPANKRRS TLITVLNISE IESRFYKHPF TCFAKNTHGI  300
DAAYIQLIYP VTNGSGGGDK THTCPPCPAP ELLGGPSVFL FPPKPKDTLM  350
ISRTPEVTCV VVDVSHEDPE VKFNWYVDGV EVHNAKTKPR EEQYNSTYRV  400
VSVLTVLHQD WLNGKEYKCK VSNKALPAPI EKTISKAKGQ PREPQVCTLP  450
PSRDELTKNQ VSLSCAVKGF YPSDIAVEWE SNGQPENNYK TTPPVLDSDG  500
SFKLVSKLTV DKSRWQQGNV FSCSVMHEAL HNHYTQKSLS LSPGK       545
```

Mutations / Mutations / Mutaciones

S^{477}>**C**, T^{489}>**W**, K^{532}>**Δ**
Y^{447}>**C**, $T^{464'}$>**S**, $L^{466'}$>**A**, $F^{503'}$>**K**, $Y^{505'}$>**V**

Post-translational modifications

Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

Inter-chain: 349-324' 352-327' 477-447'

Intra-chain IL1RAP-GSG3-Fc : 4-102 27-94 117-161 140-192 246-312 384-444 490-548

Intra-chain IL1R1-GSG3-Fc : 3'-84' 24'-76' 101'-144' 122'-176' 228'-292' 359'-419' 465'-523'

Glycosylation sites / Sites de glycosylation / Posiciones de glicosilación

N37, N87, N91, N98, N176, N189, N279, N420;
N80', N173', N213', N229', N243', N277', N313', N395'

Other modifications: K570, K545' clipped

imdevimabum #

imdevimab	immunoglobulin G1-lambda, anti-[*Homo sapiens* severe acute respiratory syndrome coronavirus 2 (SARS-CoV-2) spike (S) protein, receptor binding domain (RBD)], *Homo sapiens* monoclonal antibody; gamma1 heavy chain *Homo sapiens* (1-450) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-30*01 (96.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Homo sapiens* IGHG1*01 (100%) G1m17,1 (CH1 K120 (217) (121-218),hinge 1-15 (219-233), CH2 (234-343), CH3 D12 (359), L14 (361) (344-448), CHS (449-450)) (121-450)], (223-215')-disulfide with lambda light chain *Homo sapiens* (1'-216') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV2-14*01 (93.9%) -IGLJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [9.3.10] (26-34.52-54.91-100) (1'-110') -*Homo sapiens* IGLC2*01 (100%) (111'-216')]; dimer (229-229":232-232")-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycoform alfa
imdévimab	immunoglobuline G1-lambda anti-[*Homo sapiens* protéine spike (S) du coronavirus 2 du syndrome respiratoire aigu sévère (SARS-CoV-2), domaine de liaison au récepteur (RBD)], anticorps monoclonal *Homo sapiens*;

chaîne lourde gamma1 *Homo sapiens* (1-450) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-30*01 (96.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Homo sapiens* IGHG1*01 (100%) G1m17,1 (CH1 K120 (217) (121-218), charnière 1-15 (219-233), CH2 (234-343), CH3 D12 (359), L14 (361) (344-448), CHS (449-450)) (121-450)], (223-215')-disulfure avec la chaîne légère lambda *Homo sapiens* (1'-216') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV2-14*01 (93.9%) -IGLJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [9.3.10] (26-34.52-54.91-100) (1'-110') -*Homo sapiens* IGLC2*01 (100%) (111'-216')]; dimère (229-229":232-232")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa

imdevimab

inmunoglobulina G1-lambda anti-[*Homo sapiens* proteína espícula (S) del coronavirus 2 del síndrome respiratorio agudo severo (SRAS-CoV-2), dominio de unión al receptor (RBD)], anticuerpo monoclonal *Homo sapiens*;
cadena pesada gamma1 *Homo sapiens* (1-450) [VH (*Homo sapiens* IGHV3-30*01 (96.9%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [8.8.13] (26-33.51-58.97-109) (1-120) -*Homo sapiens* IGHG1*01 (100%) G1m17,1 (CH1 K120 (217) (121-218), bisagra 1-15 (219-233), CH2 (234-343), CH3 D12 (359), L14 (361) (344-448), CHS (449-450)) (121-450)], (223-215')-disulfuro con la cadena ligera lambda *Homo sapiens* (1'-216') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV2-14*01 (93.9%) -IGLJ3*02 (100%)) CDR-IMGT [9.3.10] (26-34.52-54.91-100) (1'-110') -*Homo sapiens* IGLC2*01 (100%) (111'-216')]; dímero (229-229":232-232")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO), forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QVQLVESGGG VVQPGRSLRL SCAASGFTFS NYAMYWVRQA PGKGLEWVAV  50
ISYDGSNKYY ADSVKGRFTI SRDNSKNTLY LQMNSLRTED TAVYYCASGS 100
DYGDYLLVYW GQGTLVTVSS ASTKGPSVFP LAPSSKSTSG GTAALGCLVK 150
DYFPEPVTVS WNSGALTSGV HTFPAVLQSS GLYSLSSVVT VPSSSLGTQT 200
YICNVNHKPS NTKVDKKVEP KSCDKTHTCP PCPAPELLGG PSVFLFPPKP 250
KDTLMISRTP EVTCVVVDVS HEDPEVKFNW YVDGVEVHNA KTKPREEQYN 300
STYRVVSVLT VLHQDWLNGK EYKCKVSNKA LPAPIEKTIS KAKGQPREPQ 350
VYTLPPSRDE LTKNQVSLTC LVKGFYPSDI AVEWESNGQP ENNYKTTPPV 400
LDSDGSFFLY SKLTVDKSRW QQGNVFSCSV MHEALHNHYT QKSLSLSPGK 450
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
QSALTQPASV SGSPGQSITI SCTGTSSDVG GYNYVSWYQQ HPGKAPKLMI  50
YDVSKRPSGV SNRFSGSKSG NTASLTISGL QSEDEADYYC NSLTSISTWV 100
FGGGTKLTVL GQPKAAPSVT LFPPSSEELQ ANKATLVCLI SDFYPGAVTV 150
AWKADSSPVK AGVETTTPSK QSNNKYAASS YLSLTPEQWK SHRSYSCQVT 200
HEGSTVEKTV APTECS                                      216
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-96 147-203 264-324 370-428
22"-96" 147"-203" 264"-324" 370"-428"
Intra-L (C23-C104) 22'-90' 138'-197'
22'"-90'" 138'"-197'"
Inter-H-L (h 5-CL 126) 223-215' 223"-215'"
Inter-H-H (h 11, h 14) 229-229" 232-232"

N-terminal glutamine cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
H VH Q1:
1, 1"
L VL Q1:
1', 1'"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
300, 300"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
H CHS K2:
450, 450"

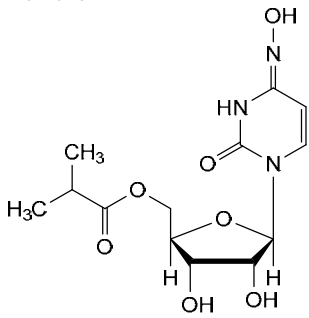
molnupiravirum

molnupiravir — N^4-hydroxycytidine 5'-(2-methylpropanoate)

molnupiravir — 5'-(2-méthylpropanoate) de N^4-hydroxycytidine

molnupiravir — 5'-(2-metilpropanoato) de N^4-hidroxicitidina

$C_{13}H_{19}N_3O_7$



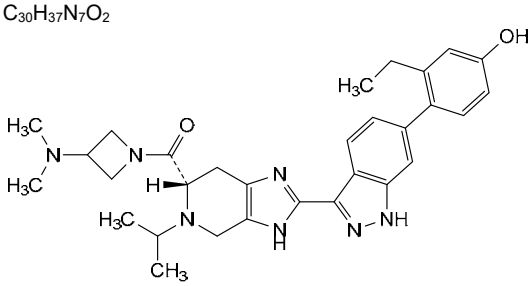
nezulcitinibum

nezulcitinib — [3-(dimethylamino)azetidin-1-yl]{(6*S*)-2-[6-(2-ethyl-4-hydroxyphenyl)-1*H*-indazol-3-yl]-5-(propan-2-yl)-4,5,6,7-tetrahydro-1*H*-imidazo[4,5-*c*]pyridin-6-yl}methanone

nézulcitinib — [3-(diméthylamino)azétidin-1-yl]{(6*S*)-2-[6-(2-éthyl-4-hydroxyphényl)-1*H*-indazol-3-yl]-5-(propan-2-yl)-4,5,6,7-tétrahydro-1*H*-imidazo[4,5-*c*]pyridin-6-yl}méthanone

nezulcitinib — [3-(dimetilamino)azetidin-1-il]{(6*S*)-2-[6-(2-etil-4-hidroxifenil)-1*H*-indazol-3-il]-5-(propan-2-il)-4,5,6,7-tetrahidro-1*H*-imidazo[4,5-*c*]piridin-6-il}metanona

$C_{30}H_{37}N_7O_2$



pemziviptadilum #

pemziviptadil — human L-methionyl vasoactive intestinal peptide (2-29) fused to 121 repeats of different elastin-derived pentapeptides (VPGVG, VPGGG, VPGAG, VPGWP) (30-634), produced in *Escherichia coli;*
fusion protein comprising L-methionyl (1)-vasoactive intestinal polypeptide (human VIP) (2-29) and an elastin-like artificial polymer (30-629) of 120 alternating pentapeptides of three types VPGVG, VPGGG, and VPGAG, and a C-terminal pentapeptide VPGWP (630-634), produced in *Escherichia coli*

pemziviptadil

L-méthionyl peptide vasoactif intestinal humain (2-29) fusionné à 121 répétitions de différents pentapeptides dérivés de l'élastine (VPGVG, VPGGG, VPGAG, VPGWP) (30-634), produits dans *Escherichia coli* ;
protéine de fusion comprenant le polypeptide intestinal vasoactif L-méthionyl (1) (VIP humain) (2-29) et un polymère artificiel de type élastine (30-629) de 120 pentapeptides alternés de trois types VPGVG, VPGGG et VPGAG, et un pentapeptide C-terminal VPGWP (630-634), produit dans *Escherichia coli*

pemziviptadil

péptido humano L-metionil vasoactivo intestinal (2-29) fusionado a 121 repeticiones de pentapéptidos derivados de elastina diferentes (VPGVG, VPGGG, VPGAG, VPGWP) (30-634), producido en *Escherichia coli;*
proteína de fusión que comprende polipéptido intestinal vasoactivo L-metionil (1) (humano VIP) (2-29) y un polímero artificial parecido a la elastina (30-629) de 120 pentapéptidos alternos de tres tipos VPGVG, VPGGG, y VPGAG, y un pentapéptido C-terminal VPGWP (630-634), producido en *Escherichia coli*

Sequence / Séquence / Secuencia

```
MHSDAVFTDN YTRLRKQMAV KKYLNSILNV PGVGVPGVGV PGGGVPGAGV   50
PGVGVPGVGV PGVGVPGGGV PGAGVPGGGV PGVGVPGVGV PGGGVPGAGV  100
PGVGVPGVGV PGVGVPGGGV PGAGVPGGGV PGVGVPGVGV PGGGVPGAGV  150
PGVGVPGVGV PGVGVPGGGV PGAGVPGGGV PGVGVPGVGV PGGGVPGAGV  200
PGVGVPGVGV PGVGVPGGGV PGAGVPGGGV PGVGVPGVGV PGGGVPGAGV  250
PGVGVPGVGV PGVGVPGGGV PGAGVPGGGV PGVGVPGVGV PGGGVPGAGV  300
PGVGVPGVGV PGVGVPGGGV PGAGVPGGGV PGVGVPGVGV PGGGVPGAGV  350
PGVGVPGVGV PGVGVPGGGV PGAGVPGGGV PGVGVPGVGV PGGGVPGAGV  400
PGVGVPGVGV PGVGVPGGGV PGAGVPGGGV PGVGVPGVGV PGGGVPGAGV  450
PGVGVPGVGV PGVGVPGGGV PGAGVPGGGV PGVGVPGVGV PGGGVPGAGV  500
PGVGVPGVGV PGVGVPGGGV PGAGVPGGGV PGVGVPGVGV PGGGVPGAGV  550
PGVGVPGVGV PGVGVPGGGV PGAGVPGGGV PGVGVPGVGV PGGGVPGAGV  600
PGVGVPGVGV PGVGVPGGGV PGAGVPGGGV PGWP                   634
```

positions 30-634: 12 × pattern AABCAAABCB of 10 pentapeptides of three types A = **VPGVG**, B = **VPGGG,** and C = **VPGAG** plus a C-terminal pentapeptide **VPGWP**

pidacmeranum #

pidacmeran

self-replicating messenger RNA (mRNA), 5'-capped, encoding *Venezuelan equine encephalitis virus* (VEEV) RNA-dependent RNA polymerase (VEEV proteins nsP1, nsP2, nsP3 and nsP4) and a full-length codon-optimised pre-fusion stabilised conformation variant (K986P and V987P) of the SARS-CoV-2 (severe acute respiratory syndrome coronavirus 2, GenBank: MN908947.3) spike (S) glycoprotein, flanked by 5' and 3' untranslated regions and a 3' poly(A) tail; replication of the RNA is under control of a VEEV subgenomic promoter.

pidacméran

ARN messager (ARNm) auto-répliquant, protégé en 5', codant pour l'ARN polymérase ARN-dépendante du *virus de l'encéphalite équine vénézuélienne* (protéines VEEV nsP1, nsP2, nsP3 et nsP4) et une variante complète de pré-fusion de conformation stabilisée (K986P et V987P) de la glycoprotéine spike (S) du SARS-CoV-2 (coronavirus 2 du syndrome respiratoire aigu sévère, GenBank: MN908947.3) avec des codons optimisés, flanqués de régions 5 'et 3' non traduites une queue poly(A) 3'; la réplication de l'ARN est sous le contrôle du promoteur sous-génomique de VEEV.

pidacmerán	RNA mensajero auto replicativo (mRNA), protegido en 5', que codifica para la RNA polimerasa dependiente de RNA del *virus de la encefalitis equina venezolana* (proteínas VEEV nsP1, nsP2, nsP3 y nsP4) y una variante pre-fusión completa de conformación estabilizada (K986P and V987P) de la glicoproteína de la espícula (S) del SRAS-CoV-2 (coronavirus 2 del síndrome respiratorio agudo severo, GenBank: MN908947.3) con codones optimizados, flanqueada por regiones 5' y 3' no traducidas y una cola poly(A) en 3'; la replicación del ARN está bajo el control del promotor subgenómico de VEEV.
regdanvimabum # regdanvimab	immunoglobulin G1-lambda, anti-[*Homo sapiens* severe acute respiratory syndrome coronavirus 2 (SARS-CoV-2) spike (S) protein, receptor binding domain (RBD)], humanized and *Homo sapiens* monoclonal antibody; gamma1 heavy chain humanized (1-458) [VH (*Homo sapiens* IGHV2-70*12 (92.9%) -(IGHD) - IGHJ6*01 (100%)) CDR-IMGT [10.7.20] (26-35.53-59.98-117) (1-128) -*Homo sapiens* IGHG1*08p (100%) G1m3,1 (CH1 R120 (225) (129-226), hinge 1-15 (227-241), CH2 (242-351), CH3 D12 (367), L14 (369) (352-456), CHS (457-458)) (129-458)], (231-215')-disulfide with lambda light chain *Homo sapiens* (1'-216') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV1-51*01 (100%) - IGLJ2*01 (90.9%) K123>E (106)) CDR-IMGT [8.3.11] (26-33.51-53.90-100) (1'-110') -*Homo sapiens* IGLC2*01 (98.1%) S45>G (156), T82>K (167) (111'-216')]; dimer (237-237":240-240")-bisdisulfide, produced in a Chinese hamster ovary (CHO) cell line derived from CHO-K1, glycoform alfa
regdanvimab	immunoglobuline G1-lambda anti-[*Homo sapiens* protéine spike (S) du coronavirus 2 du syndrome respiratoire aigu sévère (SARS-CoV-2), domaine de liaison au récepteur (RBD)], anticorps monoclonal humanisé et *Homo sapiens*; chaîne lourde gamma1 humanisée (1-458) [VH (*Homo sapiens* IGHV2-70*12 (92.9%) -(IGHD) - IGHJ6*01 (100%)) CDR-IMGT [10.7.20] (26-35.53-59.98-117) (1-128) -*Homo sapiens* IGHG1*08p (100%) G1m3,1 (CH1 R120 (225) (129-226), charnière 1-15 (227-241), CH2 (242-351), CH3 D12 (367), L14 (369) (352-456), CHS (457-458)) (129-458)], (231-215')-disulfure avec la chaîne légère lambda *Homo sapiens* (1'-216') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV1-51*01 (100%) -IGLJ2*01 (90.9%) K123>E (106)) CDR-IMGT [8.3.11] (26-33.51-53.90-100) (1'-110') -*Homo sapiens* IGLC2*01 (98.1%) S45>G (156), T82>K (167) (111'-216')]; dimère (237-237":240-240")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO) dérivant de la lignée cellulaire CHO-K1, glycoforme alfa

regdanvimab

inmunoglobulina G1-lambda anti-[*Homo sapiens* proteína espícula (S) del coronavirus 2 del síndrome respiratorio agudo severo (SRAS-CoV-2), dominio de unión al receptor (RBD)], anticuerpo monoclonal humanizado y *Homo sapiens*; cadena pesada gamma1 humanizada (1-458) [VH (*Homo sapiens* IGHV2-70*12 (92.9%) -(IGHD) -IGHJ6*01 (100%)) CDR-IMGT [10.7.20] (26-35.53-59.98-117) (1-128) -*Homo sapiens* IGHG1*08p (100%) G1m3,1 (CH1 R120 (225) (129-226), bisagra 1-15 (227-241), CH2 (242-351), CH3 D12 (367), L14 (369) (352-456), CHS (457-458)) (129-458)], (231-215')-disulfuro con la cadena ligera lambda *Homo sapiens* (1'-216') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV1-51*01 (100%) -IGLJ2*01 (90.9%) K123>E (106)) CDR-IMGT [8.3.11] (26-33.51-53.90-100) (1'-110') -*Homo sapiens* IGLC2*01 (98.1%) S45>G (156), T82>K (167) (111'-216')]; dímero (237-237":240-240")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO) línea celular derivada de CHO-K1, forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QITLKESGPT LVKPTQTLTL TCSFSGFSLS TSGVGVGWIR QPPGKALEWL  50
ALIDWDDNKY HTTSLKTRLT ISKDTSKNQV VLTMTNMDPV DTATYYCARI 100
PGFLRYRNRY YYYGMDVWGQ GTTVTVSSAS TKGPSVFPLA PSSKSTSGGT 150
AALGCLVKDY FPEPVTVSWN SGALTSGVHT FPAVLQSSGL YSLSSVVTVP 200
SSSLGTQTYI CNVNHKPSNT KVDKRVEPKS CDKTHTCPPC PAPELLGGPS 250
VFLFPPKPKD TLMISRTPEV TCVVVDVSHE DPEVKFNWYV DGVEVHNAKT 300
KPREEQYNST YRVVSVLTVL HQDWLNGKEY KCKVSNKALP APIEKTISKA 350
KGQPREPQVY TLPPSRDELT KNQVSLTCLV KGFYPSDIAV EWESNGQPEN 400
NYKTTPPVLD SDGSFFLYSK LTVDKSRWQQ GNVFSCSVMH EALHNHYTQK 450
SLSLSPGK                                               458
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
ELVLTQPPSV SAAPGQKVTI SCSGSSSNIG NNYVSWYQQL PGTAPKLLIY  50
DNNKRPSGIP DRFSGSKSGT SATLGITGLQ TGDEADYYCG TWDSSLSAGV 100
FGGGTELTVL GQPKAAPSVT LFPPSSEELQ ANKATLVCLI SDFYPGAVTV 150
AWKADGSPVK AGVETTKPSK QSNNKYAASS YLSLTPEQWK SHRSYSCQVT 200
HEGSTVEKTV APTECS                                      216
```

Post-translational modifications

Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

```
Intra-H (C23-C104)  22-97    155-211   272-332   378-436
                    22"-97"  155"-211"  272"-332"  378"-436"
Intra-L (C23-C104)  22'-89'   138'-197'
                    22'"-89'" 138'"-197'"
Inter-H-L (h 5-CL 126)  231-215'  231"-215'"
Inter-H-H (h 11, h 14)  237-237"  240-240"
```

N-terminal glutamine cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)

H VH Q1:
1, 1"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación

H CH2 N84.4:
308, 308"

Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans (G0F predominant) / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés (G0F prédominant) / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados (G0F predominante).

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal

H CHS K2:
458, 458"

reluscovtogenum ralaplasmidum

reluscovtogene ralaplasmid

DNA plasmid expressing a consensus sequence* of the full-length SARS-CoV-2 (severe acute respiratory syndrome coronavirus 2) spike (S) glycoprotein, with an N-terminal IgE leader sequence, under control of the human CMV promoter (hCMV promoter) and a bovine growth hormone poly-adenylation signal (bGH poly(A)). The plasmid also contains a pUC origin of replication and a kanamycin antibiotic resistance gene.
*based upon sequences published on GISAID (Global Initiative on Sharing All Influenza Data) in early 2020.

réluscovtogène ralaplasmide	plasmide d'ADN exprimant une séquence consensus* complète de la glycoprotéine spike (S) du SARS-CoV-2 (coronavirus 2 du syndrome respiratoire aigu sévère), avec une séquence leader N-terminale d'IgE, sous contrôle du promoteur du CMV humain (promoteur hCMV) et d'un signal de polyadénylation de l'hormone de croissance bovine (bGH poly(A)). Le plasmide contient également une origine de réplication pUC et un gène de résistance à la kanamycine. *basé sur des séquences publiées dans GISAID (Global Initiative on Sharing All Influenza Data) début 2020.
reluscovtogén ralaplasmida	plásmido de DNA que expresa una secuencia consenso* completa de la glicoproteína de la espícula (S) de SARS-CoV-2 (coronavirus 2 del síndrome respiratorio agudo severo), con una secuencia líder N-terminal de la IgE, bajo el control del promotor de CMV humano (promotor hCMV) y una señal de poliadenilación de la hormona de crecimiento bovina (bGH poly(A)). El plásmido contiene también un origen de replicación pUC y un gen de resistencia al antibiótico kanamicina. *basada en secuencias publicadas en GISAID (Global Initiative on Sharing All Influenza Data) a principios de 2020.

sotrovimabum #

sotrovimab	immunoglobulin G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* severe acute respiratory syndrome coronavirus 2 (SARS-CoV-2) spike (S) protein, receptor binding domain (RBD)], *Homo sapiens* monoclonal antibody; gamma1 heavy chain *Homo sapiens* (1-457) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-18*01 (92.9%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.20] (26-33.51-58.97-116) (1-127) -*Homo sapiens* IGHG1*01 G1m17,1, G1v24 CH3 L107, S114(CH1 K120 (224) (128-225), hinge 1-15 (226-240), CH2 (241-350), CH3 D12 (366), L14 (368), M107>L (438), N114>S (444) (351-455), CHS (456-457)) (128-457)], (230-214')-disulfide with kappa light chain *Homo sapiens* (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-20*01 (96.7%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [7.3.8] (27-33.51-53.90-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dimer (236-236":239-239")-bisdisulfide, produced in a Chinese hamster ovary (CHO)-K1 cell line, glycoform alfa
sotrovimab	immunoglobuline G1-kappa anti-[*Homo sapiens* protéine spike (S) du coronavirus 2 du syndrome respiratoire aigu sévère (SARS-CoV-2), domaine de liaison au récepteur (RBD)], anticorps monoclonal *Homo sapiens*;

chaîne lourde gamma1 *Homo sapiens* (1-457) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-18*01 (92.9%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.20] (26-33.51-58.97-116) (1-127) -*Homo sapiens* IGHG1*01 G1m17,1, G1v24 CH3 L107, S114 (CH1 K120 (224) (128-225), charnière 1-15 (226-240), CH2 (241-350), CH3 D12 (366), L14 (368), M107>L (438), N114>S (444) (351-455), CHS (456-457)) (128-457)], (230-214')-disulfure avec la chaîne légère kappa *Homo sapiens* (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-20*01 (96.7%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [7.3.8] (27-33.51-53.90-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dimère (236-236":239-239")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO) lignée cellulaire CHO-K1, glycoforme alfa

sotrovimab

inmunoglobulina G1-kappa anti-[*Homo sapiens* proteína espícula (S) del coronavirus 2 del síndrome respiratorio agudo severo (SRAS-CoV-2), dominio de unión al receptor (RBD)], anticuerpo monoclonal *Homo sapiens*;
cadena pesada gamma1 *Homo sapiens* (1-457) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-18*01 (92.9%) -(IGHD) -IGHJ5*01 (92.9%)) CDR-IMGT [8.8.20] (26-33.51-58.97-116) (1-127) -*Homo sapiens* IGHG1*01 G1m17,1, G1v24 CH3 L107, S114 (CH1 K120 (224) (128-225), bisagra 1-15 (226-240), CH2 (241-350), CH3 D12 (366), L14 (368), M107>L (438), N114>S (444) (351-455), CHS (456-457)) (128-457)], (230-214')-disulfuro con la cadena ligera kappa *Homo sapiens* (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-20*01 (96.7%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [7.3.8] (27-33.51-53.90-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dímero (236-236":239-239")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO) línea celular CHO-K1, forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QVQLVQSGAE VKKPGASVKV SCKASGYPFT SYGISWVRQA PGQGLEWMGW  50
ISTYQGNTNY AQKFQGRVTM TTDTSTTTGY MELRRLRSDD TAVYYCARDY 100
TRGAWFGESL IGGFDNWGQG TLVTVSSAST KGPSVFPLAP SSKSTSGGTA 150
ALGCLVKDYF PEPVTVSWNS GALTSGVHTF PAVLQSSGLY SLSSVVTVPS 200
SSLGTQTYIC NVNHKPSNTK VDKKVEPKSC DKTHTCPPCP APELLGGPSV 250
FLFPPKPKDT LMISRTPEVT CVVVDVSHED PEVKFNWYVD GVEVHNAKTK 300
PREEQYNSTY RVVSVLTVLH QDWLNGKEYK CKVSNKALPA PIEKTISKAK 350
GQPREPQVYT LPPSRDELTK NQVSLTCLVK GFYPSDIAVE WESNGQPENN 400
YKTTPPVLDS DGSFFLYSKL TVDKSRWQQG NVFSCSVLHE ALHSHYTQKS 450
LSLSPGK                                               457
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
EIVLTQSPGT LSLSPGERAT LSCRASQTVS STSLAWYQQK PGQAPRLLIY  50
GASSRATGIP DRFSGSGSGT DFTLTISRLE PEDFAVYYCQ QHDTSLTFGG 100
GTKVEIKRTV AAPSVFIFPP SDEQLKSGTA SVVCLLNNFY PREAKVQWKV 150
DNALQSGNSQ ESVTEQDSKD STYSLSSTLT LSKADYEKHK VYACEVTHQG 200
LSSPVTKSFN RGEC                                       214
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-96 154-210 271-331 377-435
22"-96" 154"-210" 271"-331" 377"-435"
Intra-L (C23-C104) 23'-89' 134'-194'
23'"-89'" 134'"-194'"
Inter-H-L (h 5-CL 126) 230-214' 230"-214'"
Inter-H-H (h 11, h 14) 236-236" 239-239"

N-terminal glutamine cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
H VH Q1:
1, 1"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
307, 307"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

Deamidation sites / Sites de désamidation / Posiciones de desamidación
H CH2 N98: 325, 325"
H CH3 N44: 394, 394"

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
H CHS K2:
457, 457"

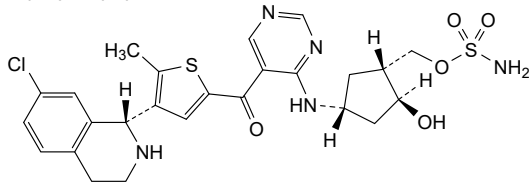
subasumstatum

subasumstat — {(1*R*,2*S*,4*R*)-4-[(5-{4-[(1*R*)-7-chloro-1,2,3,4-tetrahydroisoquinolin-1-yl]-5-methylthiophene-2-carbonyl}pyrimidin-4-yl)amino]-2-hydroxycyclopentyl}methyl sulfamate

subasumstat — sulfamate de {(1*R*,2*S*,4*R*)-4-[(5-{4-[(1*R*)-7-chloro-1,2,3,4-tétrahydroisoquinoléin-1-yl]-5-méthylthiophène-2-carbonyl}pyrimidin-4-yl)amino]-2-hydroxycyclopentyl}méthyle

subasumstat — sulfamato de {(1*R*,2*S*,4*R*)-4-[(5-{4-[(1*R*)-7-cloro-1,2,3,4-tetrahidroisoquinolein-1-il]-5-metiltiofeno-2-carbonil}pirimidin-4-il)amino]-2-hidroxiciclopentil}metilo

$C_{25}H_{28}ClN_5O_5S_2$



tixagevimabum #

tixagevimab — immunoglobulin G1-kappa, anti-[*Homo sapiens* severe acute respiratory syndrome coronavirus 2 (SARS-CoV-2) spike (S) protein, receptor binding domain (RBD)], *Homo sapiens* monoclonal antibody; gamma1 heavy chain *Homo sapiens* (1-453) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-58*01 (98.0%) -(IGHD) -IGHJ3*02 (93.8%)) CDR-IMGT [8.8.16] (26-33.51-58.97-112) (1-123) -*Homo sapiens* IGHG1*03 G1m3, nG1m1, G1v21 CH2 Y15.1, T16, E18, G1v39 CH2 F1.3, E1.2, S116 (CH1 R120 (220) (124-221), hinge 1-15 (222-236), CH2 L1.3>F (240), L1.2>E (241), M15.1>Y (258), S16>T (260), T18>E (262), P116>S (337) (237-346), CH3 E12 (362), M14 (364) (347-451), CHS (452-453)) (124-453)], (226-216')-disulfide with kappa light chain *Homo sapiens* (1'-216') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-20*01 (98.9%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [7.3.10] (27-33.51-53.90-99) (1'-109') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (155), V101 (193) (110'-216')]; dimer (232-232":235-235")-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycoform alfa

tixagévimab — immunoglobuline G1-kappa anti-[*Homo sapiens* protéine spike (S) du coronavirus 2 du syndrome respiratoire aigu sévère (SARS-CoV-2), domaine de liaison au récepteur (RBD)], anticorps monoclonal *Homo sapiens;*
chaîne lourde gamma1 *Homo sapiens* (1-453) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-58*01 (98.0%) -(IGHD) -IGHJ3*02 (93.8%)) CDR-IMGT [8.8.16] (26-33.51-58.97-112) (1-123) -*Homo sapiens* IGHG1*03 G1m3, nG1m1, G1v21 CH2 Y15.1, T16, E18, G1v39 CH2 F1.3, E1.2, S116 (CH1 R120 (220) (124-221), charnière 1-15 (222-236), CH2 L1.3>F (240), L1.2>E (241), M15.1>Y (258), S16>T (260), T18>E (262), P116>S (337) (237-346), CH3 E12 (362), M14 (364) (347-451), CHS (452-453)) (124-453)], (226-216')-disulfure avec la chaîne légère kappa *Homo sapiens* (1'-216') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-20*01 (98.9%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [7.3.10] (27-33.51-53.90-99) (1'-109') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (155), V101 (193) (110'-216')]; dimère (232-232":235-235")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa

tixagevimab

inmunoglobulina G1-kappa anti-[*Homo sapiens* proteína espícula (S) del coronavirus 2 del síndrome respiratorio agudo severo (SRAS-CoV-2), dominio de unión al receptor (RBD)], anticuerpo monoclonal *Homo sapiens*;
cadena pesada gamma1 *Homo sapiens* (1-453) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-58*01 (98.0%) -(IGHD) -IGHJ3*02 (93.8%)) CDR-IMGT [8.8.16] (26-33.51-58.97-112) (1-123) -*Homo sapiens* IGHG1*03 G1m3, nG1m1, G1v21 CH2 Y15.1, T16, E18, G1v39 CH2 F1.3, E1.2, S116 (CH1 R120 (220) (124-221), bisagra 1-15 (222-236), CH2 L1.3>F (240), L1.2>E (241), M15.1>Y (258), S16>T (260), T18>E (262), P116>S (337) (237-346), CH3 E12 (362), M14 (364) (347-451), CHS (452-453)) (124-453)], (226-216')-disulfuro con la cadena ligera kappa *Homo sapiens* (1'-216') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV3-20*01 (98.9%) -IGKJ1*01 (100%)) CDR-IMGT [7.3.10] (27-33.51-53.90-99) (1'-109') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (155), V101 (193) (110'-216')]; dímero (232-232":235-235")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO), forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QMQLVQSGPE VKKPGTSVKV SCKASGFTFM SSAVQWVRQA RGQRLEWIGW  50
IVIGSGNTNY AQKFQERVTI TRDMSTSTAY MELSSLRSED TAVYYCAAPY 100
CSSISCNDGF DIWGQGTMVT VSSASTKGPS VFPLAPSSKS TSGGTAALGC 150
LVKDYFPEPV TVSWNSGALT SGVHTFPAVL QSSGLYSLSS VVTVPSSSLG 200
TQTYICNVNH KPSNTKVDKR VEPKSCDKTH TCPPCPAPEF EGGPSVFLFP 250
PKPKDTLYIT REPEVTCVVV DVSHEDPEVK FNWYVDGVEV HNAKTKPREE 300
QYNSTYRVVS VLTVLHQDWL NGKEYKCKVS NKALPASIEK TISKAKGQPR 350
EPQVYTLPPS REEMTKNQVS LTCLVKGFYP SDIAVEWESN GQPENNYKTT 400
PPVLDSDGSF FLYSKLTVDK SRWQQGNVFS CSVMHEALHN HYTQKSLSLS 450
PGK                                                     453
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
EIVLTQSPGT LSLSPGERAT LSCRASQSVS SSYLAWYQQK PGQAPRLLIY  50
GASSRATGIP DRFSGSGSGT DFTLTISRLE PEDFAVYYCQ HYGSSRGWTF 100
GQGTKVEIKR TVAAPSVFIF PPSDEQLKSG TASVVCLLNN FYPREAKVQW 150
KVDNALQSGN SQESVTEQDS KDSTYSLSST LTLSKADYEK HKVYACEVTH 200
QGLSSPVTKS FNRGEC                                       216
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro
Intra-H (C23-C104) 22-96 101-106 150-206 267-327 373-431
22"-96" 101"-106" 150"-206" 267"-327" 373"-431"
Intra- H (CDR3) 101-106
101"-106"
Intra-L (C23-C104) 23'-89' 136'-196'
23'"-89'" 136'"-196'"
Inter-H-L (h 5-CL 126) 226-216' 226"-216'"
Inter-H-H (h 11, h 14) 232-232" 235-235"

N-terminal glutamine cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
H VH Q1:
1, 1"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
303, 303"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados.

C-terminal lysine clipping / Coupure de la lysine C-terminale / Recorte de lisina C-terminal
H CHS K2:
453, 453"

tozinameranum #

tozinameran

messenger RNA (mRNA), 5'-capped, encoding a full-length, codon-optimised pre-fusion stabilised conformation variant (K986P and V987P) of the SARS-CoV-2 (severe acute respiratory syndrome coronavirus 2, GenBank: MN908947.3) spike (S) glycoprotein, flanked by 5' and 3' untranslated regions and a 3' poly(A) tail; contains N1-methylpseudouridine instead of uridine (*all*-U>$m^1\Psi$).

tozinaméran	ARN messager (ARNm), protégé en 5', codant pour un variant de pré-fusion stabilisé en conformation (K986P et V987P) de la glycoprotéine spike (S) du SARS-CoV-2 (coronavirus 2 du syndrome respiratoire aigu sévère, GenBank: MN908947.3) complet, avec des codons optimisés, flanqués de régions 5' et 3' non traduites et d'une queue poly(A) 3'; contient de la N1-méthylpseudouridine au lieu de l'uridine (*tout*-U>m$^{1}\Psi$).
tozinamerán	RNA mensajero (mRNA), protegido en 5', que codifica para una variante pre-fusión de conformación estabilizada (K986P and V987P) de la glicoproteína de la espícula (S) del SRAS-CoV-2 (coronavirus 2 del síndrome respiratorio agudo severo, GenBank: MN908947.3) completa, con codones optimizados, flanqueada por regiones 5' y 3' no traducidas y una cola poly(A) en 3'; contiene N1-metilpseudouridina en lugar de uridina (*all*-U>m$^{1}\Psi$).

zansecimabum #

zansecimab	immunoglobulin G4-kappa, anti-[*Homo sapiens* ANGPT2 (angiopoietin 2)], humanized monoclonal antibody; gamma4 heavy chain humanized (1-447) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-18*01 (86.7%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.8.14] (26-33.51-58.97-110) (1-121) -*Homo sapiens* IGHG4*01, G4v5 h P10,G4v4 CH2 A1.3, A1.2 (CH1 (122-219), hinge 1-12 S10>P (229) (220-231), CH2 F1.3>A (235), L1.2>A (236) (232-341), CH3 (342-446), CHS K>del (447)) (122-447)], (135-214')-disulfide with kappa light chain humanized (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-12*01 (83.2%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dimer (227-227":230-230")-bisdisulfide, produced in a Chinese hamster ovary (CHO) cell line derived from CHO-GSKO, glycoform alfa
zansécimab	immunoglobuline G4-kappa anti-[*Homo sapiens* ANGPT2 (angiopoietin 2)], anticorps monoclonal humanisé; chaîne lourde gamma4 humanisée (1-447) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-18*01 (86.7%) -(IGHD) - IGHJ4*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.8.14] (26-33.51-58.97-110) (1-121) -*Homo sapiens* IGHG4*01 G4v5 h P10,G4v4 CH2 A1.3, A1.2 (CH1 (122-219), charnière 1-12 S10>P (229) (220-231), CH2 F1.3>A (235), L1.2>A (236) (232-341), CH3 (342-446), CHS K>del (447)) (122-447)], (135-214')-disulfure avec la chaîne légère kappa humanisée (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-12*01 (83.2%) - IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dimère (227-227":230-230")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO) dérivant de la lignée cellulaire CHO-GSKO, glycoforme alfa
zansecimab	inmunoglobulina G4-kappa anti-[*Homo sapiens* ANGPT2 (angiopoyetina 2)], anticuerpo monoclonal humanizado;

cadena pesada gamma4 humanizada (1-447) [VH (*Homo sapiens* IGHV1-18*01 (86.7%) -(IGHD) - IGHJ4*01 (93.3%)) CDR-IMGT [8.8.14] (26-33.51-58.97-110) (1-121) -*Homo sapiens* IGHG4*01 G4v5 h P10,G4v4 CH2 A1.3, A1.2 (CH1 (122-219), bisagra 1-12 S10>P (229) (220-231), CH2 F1.3>A (235), L1.2>A (236) (232-341), CH3 (342-446), CHS K>del (447)) (122-447)], (135-214')-disulfuro con la cadena ligera kappa humanizada (1'-214') [V-KAPPA (*Homo sapiens* IGKV1-12*01 (83.2%) -IGKJ4*01 (100%)) CDR-IMGT [6.3.9] (27-32.50-52.89-97) (1'-107') -*Homo sapiens* IGKC*01 (100%) Km3 A45.1 (153), V101 (191) (108'-214')]; dímero (227-227":230-230")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hámster chino (CHO) línea celular derivada de CHO-GSKO, forma glicosilada alfa

Heavy chain / Chaîne lourde / Cadena pesada

```
QVQLVQSGAE VKKPGASVKV SCKASGYSFT DYNMVWVRQA PGQGLEWMGY  50
IDPYNGGTGY NQKFEGRVTM TTDTSTSTAY MELRSLRSDD TAVYYCARTR 100
DRYDVWYFDV WGQGTLVTVS SASTKGPSVF PLAPCSRSTS ESTAALGCLV 150
KDYFPEPVTV SWNSGALTSG VHTFPAVLQS SGLYSLSSVV TVPSSSLGTK 200
TYTCNVDHKP SNTKVDKRVE SKYGPPCPPC PAPEAAGGPS VFLFPPKPKD 250
TLMISRTPEV TCVVVDVSQE DPEVQFNWYV DGVEVHNAKT KPREEQFNST 300
YRVVSVLTVL HQDWLNGKEY KCKVSNKGLP SSIEKTISKA KGQPREPQVY 350
TLPPSQEEMT KNQVSLTCLV KGFYPSDIAV EWESNGQPEN NYKTTPPVLD 400
SDGSFFLYSR LTVDKSRWQE GNVFSCSVMH EALHNHYTQK SLSLSLG    447
```

Light chain / Chaîne légère / Cadena ligera

```
DIQMTQSPSS VSASVGDRVT ITCKASQDVY IAVAWYQQKP GKAPKLLIYW  50
ASTRDTGVPS RFSGSGSGTD FTLTISSLQP EDFATYYCHQ YSSYPPTFGG 100
GTKVEIKRTV AAPSVFIFPP SDEQLKSGTA SVVCLLNNFY PREAKVQWKV 150
DNALQSGNSQ ESVTEQDSKD STYSLSSTLT LSKADYEKHK VYACEVTHQG 200
LSSPVTKSFN RGEC                                        214
```

Post-translational modifications
Disulfide bridges location / Position des ponts disulfure / Posiciones de los puentes disulfuro

```
Intra-H (C23-C104)  22-96    148-204    262-322    368-426
                    22"-96"  148"-204"  262"-322"  368"-426"
Intra-L (C23-C104)  23'-88'    134'-194'
                    23'"-88'"  134'"-194'"
Inter-H-L (CH1 10-CL 126)  135-214'  135"-214'"
Inter-H-H (h 8, h 11)      227-227"  230-230"
```

N-terminal glutamine cyclization to pyroglutamyl (pE, 5-oxoprolyl)
H VH Q1:
1, 1"

N-glycosylation sites / Sites de N-glycosylation / Posiciones de N-glicosilación
H CH2 N84.4:
298, 298"
Fucosylated complex bi-antennary CHO-type glycans (G0F predominant) / glycanes de type CHO bi-antennaires complexes fucosylés (G0F prédominant) / glicanos de tipo CHO biantenarios complejos fucosilados (G0F predominante).

zorecimeranum #

zorecimeran	messenger RNA (mRNA), 5'-capped, encoding a full-length codon-optimised pre-fusion stabilized conformation variant (K986P and V987P) of the SARS-CoV-2 (severe acute respiratory syndrome coronavirus 2; NC_045512.2) spike (S) glycoprotein, flanked by 5' and 3' untranslated regions; the 3' untranslated region comprises a part of the human alpha globin gene 3' UTR sequence element, a synthetic poly(A) tail and a poly(C)-rich sequence followed by a histone stem loop sequence as a 3' tail.
zoréciméran	ARN messager (ARNm), protégé en 5', codant pour un variant de pré-fusion stabilisé en conformation (K986P et V987P) de la glycoprotéine spike (S) du SARS-CoV-2 (coronavirus 2 du syndrome respiratoire aigu sévère), NC_045512.2) complet, avec des codons optimisés, flanqués de régions 5' et 3' non traduites. La région 3' non traduite comprend une partie de l'élément de séquence 3' UTR du gène de l'alpha globine humaine, une queue poly(A) synthétique et une séquence riche en poly(C) suivie d'une séquence d'histones stem-loop comme extrémité en 3'.

zorecimerán	RNA mensajero (mRNA), protegido en 5', que codifica para una variante pre-fusión de conformación estabilizada (K986P and V987P) de la glicoproteína de la espícula (S) del SRAS-Cov-2 (coronavirus 2 del síndrome respiratorio agudo severo, NC_045512.2) completa, con codones optimizados, flanqueada por regiones 5' y 3' no traducidas. La región 3' no traducida comprende una parte del elemento secuencia 3' UTR del gen de la alfa globina humana, una cola poly(A) sintética y una secuencia rica en poly(C) seguida de una secuencia de histona stem-loop cola 3'.

Electronic structure available on Mednet: http://mednet.who.int/
Structure électronique disponible sur Mednet: http://mednet.who.int/
Estructura electrónica disponible en Mednet: http://mednet.who.int/
* http://www.who.int/medicines/services/inn/publication/en/

AMENDMENTS TO PREVIOUS LISTS
MODIFICATIONS APPORTÉES AUX LISTES ANTÉRIEURES
MODIFICACIONES A LAS LISTAS ANTERIORES

Recommended International Nonproprietary Names (Rec. INN): List 76
Dénominations communes internationales recommandées (DCI Rec.): Liste 76
Denominaciones Comunes Internacionales Recomendadas (DCI Rec.): Lista 76
(WHO Drug Information, Vol. 30, No. 3, 2016)

p.483 **blontuvetmabum #**

blontuvetmab *replace the description by the following one*
blontuvetmab *remplacer la description par la suivante*
blontuvetmab *sustitúyase la descripción por la siguiente*

immunoglobulin G2_V-kappa-C-lambda, anti-[***Canis lupus familiaris*** MS4A1 (membrane-spanning 4-domains subfamily A member 1, CD20)], caninized monoclonal antibody; gamma2 heavy chain chimeric (1-448) [*Mus musculus* VH (*Mus musculus* IGHV1-15*01 -(IGHD) -IGHJ1*03) [8.8.6] (1-113) -*Canis lupus familiaris* IGHG2*02 (CH1 T26>Q (131) (114-211), hinge (212-229), CH2 (230-339), CH3 (340-446), CHS (447-448)) (114-448)], (128-218')-disulfide with V-kappa-C-lambda light chain chimeric (1'-219') [*Mus musculus* V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV8-30*01 -IGKJ5*01) [12.3.9] (1'-112') -*Canis lupus familiaris* IGL1CS1*01 V45.3>I (162) (114'-219')]; dimer (225-225'':228-228'')-bisdisulfide

immunoglobuline G2_V-kappa-C-lambda, anti-[***Canis lupus familiaris*** MS4A1 (membre 1 de la sous-famille A à 4 domaines transmembranaires, CD20)], anticorps monoclonal caninisé;
chaîne lourde gamma2 chimérique (1-448) [*Mus musculus* VH (*Mus musculus* IGHV1-15*01 -(IGHD) -IGHJ1*03) [8.8.6] (1-113) -*Canis lupus familiaris* IGHG2*02 (CH1 T26>Q (131) (114-211), charnière (212-229), CH2 (230-339), CH3 (340-446), CHS (447-448)) (114-448)], (128-218')-disulfure avec la chaîne légère V-kappa-C-lambda chimérique (1'-219') [*Mus musculus* V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV8-30*01 -IGKJ5*01) [12.3.9] (1'-112') -*Canis lupus familiaris* IGL1CS1*01 V45.3>I (162) (114'-219')]; dimère (225-225'':228-228'')-bisdisulfure

inmunoglobulina G2_V-kappa-C-lambda, anti-[***Canis lupus familiaris*** MS4A1 (miembro 1 de la subfamilia A con 4 dominios transmembranarios, CD20)], anticuerpo monoclonal caninizado;
cadena pesada gamma2 quimérica (1-448) [*Mus musculus* VH (*Mus musculus* IGHV1-15*01 -(IGHD) -IGHJ1*03) [8.8.6] (1-113) -*Canis lupus familiaris* IGHG2*02 (CH1 T26>Q (131) (114-211), bisagra (212-229), CH2 (230-339), CH3 (340-446), CHS (447-448)) (114-448)], (128-218')-disulfuro con la cadena ligera V-kappa-C-lambda quimérica (1'-219') [*Mus musculus* V-KAPPA (*Mus musculus* IGKV8-30*01 -IGKJ5*01) [12.3.9] (1'-112') -*Canis lupus familiaris* IGL1CS1*01 V45.3>I (162) (114'-219')]; dímero (225-225'':228-228'')-bisdisulfuro

p.534 **tamtuvetmabum #**
-535 tamtuvetmab *replace the description by the following one*
tamtuvetmab *remplacer la description par la suivante*
tamtuvetmab *sustitúyase la descripción por la siguiente*

immunoglobulin G2_V-kappa-C-lambda, anti-[***Canis lupus familiaris*** CD52], caninized monoclonal antibody;
gamma2 heavy chain chimeric (1-456) [chimeric VH (*Rattus norvegicus* IGHV7S6*01 (97.00%) -(IGHD) -*Canis lupus familiaris* IGHJ-E2RCC8) [8.10.12] (1-121) -*Canis lupus familiaris* IGHG2*02 (CH1 (122-219), hinge (220-237), CH2 (238-347), CH3 (348-454), CHS (455-456))(122-456)], (136-212')-disulfide with V-kappa-C-lambda light chain chimeric (1'-213') [*Rattus norvegicus* V-KAPPA (*Rattus norvegicus* IGKV22S7 (93.70%) -IGKJ1*01) [6.3.9] (1'-107') -*Canis lupus familiaris* IGLC1S1*01 V45.3>I (156) (108'-213')]; dimer (233-233":236-236")-bisdisulfide

immunoglobuline G2_V-kappa-C-lambda, anti-[***Canis lupus familiaris*** CD52], anticorps monoclonal caninisé;
chaîne lourde gamma2 chimérique (1-456) [VH chimérique (*Rattus norvegicus* IGHV7S6*01 (97.00%) -(IGHD) -*Canis lupus familiaris* IGHJ-E2RCC8) [8.10.12] (1-121) -*Canis lupus familiaris* IGHG2*02 (CH1 (122-219), charnière (220-237), CH2 (238-347), CH3 (348-454), CHS (455-456)) (122-456)], (136-212')-disulfure avec la chaîne légère V-kappa-C-lambda chimérique (1'-213') [*Rattus norvegicus* V-KAPPA (*Rattus norvegicus* IGKV22S7 (93.70%) -IGKJ1*01) [6.3.9] (1'-107') -*Canis lupus familiaris* IGLC1S1*01 V45.3>I (156) (108'-213')]; dimère (233-233":236-236")-bisdisulfure

inmunoglobulina G2_V-kappa-C-lambda, anti-[***Canis lupus familiaris*** CD52], anticuerpo monoclonal caninizado;
cadena pesada gamma2 quimérica (1-456) [VH quimérico (*Rattus norvegicus* IGHV7S6*01 (97.00%) -(IGHD) -*Canis lupus familiaris* IGHJ-E2RCC8) [8.10.12] (1-121) -*Canis lupus familiaris* IGHG2*02 (CH1 (122-219), bisagra (220-237), CH2 (238-347), CH3 (348-454), CHS (455-456))(122-456)], (136-212')-disulfuro con la cadena ligera V-kappa-C-lambda quimérica (1'-213') [*Rattus norvegicus* V-KAPPA (*Rattus norvegicus* IGKV22S7 (93.70%) -IGKJ1*01) [6.3.9] (1'-107') -*Canis lupus familiaris* IGLC1S1*01 V45.3>I (156) (108'-213')]; dímero (233-233":236-236")-bisdisulfuro

Recommended International Nonproprietary Names (Rec. INN): List 77
Dénominations communes internationales recommandées (DCI Rec.): Liste 77
Denominaciones Comunes Internacionales Recomendadas (DCI Rec.): Lista 77
(WHO Drug Information, Vol. 31, No. 1, 2017)

p.118 **ranevetmabum #**
-119 ranevetmab *replace the description by the following one*
ranevetmab *remplacer la description par la suivante*
ranevetmab *sustitúyase la descripción por la siguiente*

immunoglobulin G1-kappa, anti-[***Canis lupus familiaris*** NGF (nerve growth factor, nerve growth factor beta polypeptide, NGFB, beta-NGF)], caninized monoclonal antibody;
gamma1 heavy chain (1-453) [caninized VH (*Rattus norvegicus* IGHV5S13*01 (71.40%) -(IGHD)-IGHJ4*01) [8.7.16] (1-122) -*Canis lupus familiaris* IGHG1*01 (CH1 (123-219), hinge (220-233), CH2 (234-343), CH3 (344-451), CHS (452-453)) (123-453)], (137-213')-disulfide with kappa light chain (1'-217') [caninized V-KAPPA (*Rattus norvegicus* IGKV12S34*01 (76.80%) -IGKJ2-3*01) [6.3.9] (1'-107') -*Canis lupus familiaris* IGKC*01 (108'-213') -4-mer (214'-217')]; dimer (224-224'':226-226'':232-232'')-trisdisulfide

immunoglobuline G2-kappa, anti-[***Canis lupus familiaris*** NGF (facteur de croissance du nerf, facteur de croissance du nerf polypeptide bêta, NGFB, bêta-NGF)], anticorps monoclonal caninisé;
chaîne lourde gamma2 (1-453) [VH caninisé (*Rattus norvegicus* IGHV5S13*01 (71.40%) -(IGHD)-IGHJ4*01) [8.7.16] (1-122) -*Canis lupus familiaris* IGHG1*01 (CH1 (123-219), charnière (220-233), CH2 (234-343), CH3 (344-451), CHS (452-453)) (123-453)], (137-213')-disulfure avec la chaîne légère kappa (1'-217') [V-KAPPA caninisé (*Rattus norvegicus* IGKV12S34*01 (76.80%) -IGKJ2-3*01) [6.3.9] (1'-107') -*Canis lupus familiaris* IGKC*01 (108'-213') -4-mer (214'-217')]; dimère (224-224'':226-226'':232-232'')-trisdisulfure

inmunoglobulina G2-kappa, anti-[***Canis lupus familiaris*** NGF (factor de crecimiento de los nervios, factor de crecimiento de nervios polipéptido beta, NGFB, beta-NGF)], anticuerpo monoclonal caninizado;
cadena pesada gamma2 (1-453) [VH caninizado (*Rattus norvegicus* IGHV5S13*01 (71.40%) -(IGHD)-IGHJ4*01) [8.7.16] (1-122) -*Canis lupus familiaris* IGHG1*01 (CH1 (123-219), bisagra (220-233), CH2 (234-343), CH3 (344-451), CHS (452-453)) (123-453)], (137-213')-disulfuro con la cadena ligera kappa (1'-217') [V-KAPPA caninizado (*Rattus norvegicus* IGKV12S34*01 (76.80%) -IGKJ2-3*01) [6.3.9] (1'-107') -*Canis lupus familiaris* IGKC*01 (108'-213') -4-mer (214'-217')]; dímero (224-224'':226-226'':232-232'')-trisdisulfuro

Recommended International Nonproprietary Names (Rec. INN): List 79
Dénominations communes internationales recommandées (DCI Rec.): Liste 79
Denominaciones Comunes Internacionales Recomendadas (DCI Rec.): Lista 79
(WHO Drug Information, Vol. 32, No. 1, 2018)

p.170	*suprimáse*	*insertese*
	t**o**glato de tigilanol	t**i**glato de tigilanol

Recommended International Nonproprietary Names (Rec. INN): List 81
Dénominations communes internationales recommandées (DCI Rec.): Liste 81
Denominaciones Comunes Internacionales Recomendadas (DCI Rec.): Lista 81
(WHO Drug Information, Vol. 31, No. 1, 2017)

olenasufligenum relduparvovecum #

olenasufligene relduparvovec	*A revised sequence has been uploaded to the INN MedNet, which includes three nucleotide insertions within the CAG promoter compared to the previous version, increasing the total length of the vector to 4075bp. The table of features was revised accordingly.*
olénasufligène relduparvovec	*Une séquence révisée a été téléchargée sur MedNet DCI, et comprend trois insertions de nucléotides dans le promoteur CAG par rapport à la version précédente, augmentant la longueur totale du vecteur à 4075 pb. Le tableau des caractéristiques a été révisé en conséquence.*
olenasufligén relduparvovec	*Se cargó una secuencia revisada en MedNet DCI e incluye tres inserciones de nucleótidos dentro del promotor CAG en comparación con la versión anterior, aumentando la longitud total del vector a 4075 pb. La tabla de características se revisó en consecuencia.*

Recommended International Nonproprietary Names (Rec. INN): List 83
Dénominations communes internationales recommandées (DCI Rec.): Liste 83
Denominaciones Comunes Internacionales Recomendadas (DCI Rec.): Lista 83
(WHO Drug Information, Vol. 34, No. 1, 2020)

p.41 -42

efbemalenograstimum alfa #

efbemalenograstim alfa	*replace the description and the structure by the following ones*
efbémalénograstim alfa	*remplacer la description et la structure par les suivantes*
efbemalenograstim alfa	*sustitúyase la descripción y la estructura por las siguientes*

human granulocyte colony-stimulating factor (G-CSF) fragment fused via a peptidyl linker to a human immunoglobulin G2 Fc fragment variant, dimer:
[human granulocyte colony-stimulating factor (G-CSF, pluripoietin) short **[V^{36}, S^{37}, E^{38}>del]** isoform (1-174)]-[GSG$_3$S(G$_4$S)$_2$ linker (175-190)]-[human immunoglobulin G2 Fc fragment (223 C-terminal residues) (*Homo sapiens* IGHG2*01 (natural S^{344}>A variant); hinge (191-197), CH2 (P^{297}>S) (198-306), CH3 (307-411), CHS (412-413) (191-413)] fusion protein, dimer (193-193':196-196')-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO) cells, glycoform alfa

fragment du facteur de stimulation des colonies de granulocytes humain (G-CSF) lié par un peptide à un variant du fragment Fc de l'immunoglobuline humaine G2, dimère:
[facteur humain de stimulation des colonies de granulocytes (G-CSF, pluripoïétine) **[V^{36}, S^{37}, E^{38}>del]** isoforme courte (1-174)]-[GSG$_3$S(G$_4$S)$_2$ linker (175-190)]-[fragment Fc de l'immunoglobuline humaine G2 (résidus 223 C-terminaux) (*Homo sapiens* IGHG2*01 (variant natural S^{344}>A); charnière (191-197), CH2 (P^{297}>S) (198-306), CH3 (307-411), CHS (412-413) (191-413)] protéine de fusion, dimère (193-193':196-196')-bisdisulfure, produit par des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa

fragmento del factor de estimulación de las colonias de granulocitos humano (G-CSF) que se une por un péptido a una variante del fragment Fc de la inmunoglobulina humana G2, dímero:
[factor humano de estimulación de las colonias de granulocitos (G-CSF, pluripoyetina) [**V^{36}, S^{37}, E^{38}**>del] isoforma corta (1-174)]-[$GSG_3S(G_4S)_2$ conector (175-190)]-[fragmento Fc de la inmunoglobulina humana G2 (residuo 223 C-terminal) (*Homo sapiens* IGHG2*01 (variante natural S^{344}>A); bisagra (191-197), CH2 (P^{297}>S) (198-306), CH3 (307-411), CHS (412-413) (191-413)] proteína de fusión, dímero (193-193':196-196')-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hamsters chinos (CHO), glicoforma alfa

Sequence / Séquence / Secuencia:

```
TPLGPASSLP QSFLLKCLEQ VRKIQGDGAA LQEKLCATYK LCHPEELVLL  50
GHSLGIPWAP LSSCPSQALQ LAGCLSQLHS GLFLYQGLLQ ALEGISPELG 100
PTLDTLQLDV ADFATTIWQQ MEELGMAPAL QPTQGAMPAF ASAFQRRAGG 150
VLVASHLQSF LEVSYRVLRH LAQPGSGGGS GGGGSGGGGS VECPPCPAPP 200
VAGPSVFLFP PKPKDTLMIS RTPEVTCVVV DVSHEDPEVQ FNWYVDGVEV 250
HNAKTKPREE QFNSTFRVVS VLTVVHQDWL NGKEYKCKVS NKGLPASIEK 300
TISKTKGQPR EPQVYTLPPS REEMTKNQVS LTCLVKGFYP SDIAVEWESN 350
GQPENNYKTT PPMLDSDGSF FLYSKLTVDK SRWQQGNVFS CSVMHEALHN 400
HYTQKSLSLS PGK                                         413
```

Disulfide bridge location / Position de la pont disulfure / Posición del puente disulfuro:
intra-G-CSF: 36-42, 64-74, 36'-42', 64'-74'
intra-IgG2 Fc: 227-287, 333-391, 227'-287', 333'-391'
inter-IgG2 Fc: 193-193', 196-196'

Glycosylation sites / Sites de glycosylation / Posiciones de glicosilación
N-linked glycans: Asn263, Asn263'
O-linked glycans: Thr133, Thr133'

p.298 -299 **narsoplimabum #**

narsoplimab	*replace the description by the following one*
narsoplimab	*remplacer la description par la suivante*
narsoplimab	*sustitúyase la descripción por la siguiente*

immunoglobulin G4-lambda, anti-[*Homo sapiens* MASP2 (mannan-binding lectin serine peptidase 2, mannan-binding lectin serine protease 2, mannan-binding lectin serine protease 1 pseudogene 1, MASP1P1)], *Homo sapiens* monoclonal antibody; gamma**4** heavy chain *Homo sapiens* (1-445) [VH (*Homo sapiens* IGHV2-26*01 (94.0%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) [10.7.10] (1-118) -*Homo sapiens* IGHG4*01 (CH1 (119-216), hinge 1-12 S10>P (226) (217-228), CH2 (229-338), CH3 (339-443), CHS (444-445)) (119-445)], (132-211')-disulfide with lambda light chain *Homo sapiens* (1'-212') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV3-1*01 (93.5%) -IGLJ2*01 (100%)) [6.3.9] (1'-106') -*Homo sapiens* IGLC2*01 (100%) (107'-212')]; dimer (224-224":227-227")-bisdisulfide, produced in Chinese hamster ovary (CHO)-S cell line, glycoform alfa

immunoglobuline G4-lambda, anti-[*Homo sapiens* MASP2 (sérine peptidase 2 de la lectine liant le mannane, sérine protéase 2 de la lectine liant le mannane, pseudogène 1 de la protéase 1 de la lectine liant le mannane, MASP1P1)], anticorps monoclonal *Homo sapiens*;
chaîne lourde gamma**4** *Homo sapiens* (1-445) [VH (*Homo sapiens* IGHV2-26*01 (94.0%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) [10.7.10] (1-118) -*Homo sapiens* IGHG4*01 (CH1 (119-216), charnière 1-12 S10>P (226) (217-228), CH2 (229-338), CH3 (339-443), CHS (444-445)) (119-445)], (132-211')-disulfure avec la chaîne légère lambda *Homo sapiens* (1'-212') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV3-1*01 (93.5%) -IGLJ2*01 (100%)) [6.3.9] (1'-106') -*Homo sapiens* IGLC2*01 (100%) (107'-212')]; dimère (224-224":227-227")-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamsters chinois (CHO) lignée cellulaire S, glycoforme alfa

inmunoglobulina G4-lambda, anti-[*Homo sapiens* MASP2 (serina peptidasa 2 de la lectina que se une al manano, serina proteasa 2 de la lectina unida al manano, pseudogen 1 de la proteasa 1 de la lectina unida al manano, MASP1P1)], anticuerpo monoclonal *Homo sapiens*; cadena pesada gamma**4** *Homo sapiens* (1-445) [VH (*Homo sapiens* IGHV2-26*01 (94.0%) -(IGHD) -IGHJ4*01 (100%)) [10.7.10] (1-118) -*Homo sapiens* IGHG4*01 (CH1 (119-216), bisagra 1-12 S10>P (226) (217-228), CH2 (229-338), CH3 (339-443), CHS (444-445)) (119-445)], (132-211')-disulfuro con la cadena ligera lambda *Homo sapiens* (1'-212') [V-LAMBDA (*Homo sapiens* IGLV3-1*01 (93.5%) -IGLJ2*01 (100%)) [6.3.9] (1'-106') -*Homo sapiens* IGLC2*01 (100%) (107'-212')]; dímero (224-224":227-227")-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hamsters chinos (CHO) línea celular S, glicoforma alfa

Proposed International Nonproprietary Names (Prop. INN): List 122
Dénominations communes internationales proposées (DCI Prop.): Liste 122
Denominaciones Comunes Internacionales Propuestas (DCI Prop.): Lista 122
(WHO Drug Information, Vol. 33, No. 2, 2019)

p.831 **eflepedocokinum alfa#**
-832 eflépédocokine alfa *remplacer la description par la suivante*
eflepedocokina alfa *sustitúyase la descripción por la siguiente*

interleukine 22 humaine (IL22, cytokine Zcyto18, facteur inductible dérivé des lymphocytes T lié à IL10, IL-TIF) (1-146), fusionnée via un peptide liant $GSG_3S(G_4S)_2$ (147-162) au fragment Fc C-terminal de l'immunoglobuline G2 humaine (163-385), P^{269}>S-mutant **S**^{316}>A-variant, dimère (165-165':168-168')-bisdisulfure, produit dans des cellules ovariennes de hamster chinois (CHO), glycoforme alfa

interleukina 22 humana (IL22, citoquina Zcyto18, factor inducible derivado de los linfocitos T relacionado con IL10, IL-TIF) (1-146), fusionada a través de un péptido que se une a $GSG_3S(G_4S)_2$ (147-162) con el fragmento Fc C-terminal de la inmunoglobulina G2 humana (163-385), P^{269}>S-mutante **S**^{316}>A-variante, dímero (165-165':168-168')-bisdisulfuro, producido en las células ováricas de hamster chino (CHO), glicoforma alfa

Procedure and Guiding Principles / Procédure et Directives / Procedimientos y principios generales

The text of the *Procedures for the Selection of Recommended International Nonproprietary Names for Pharmaceutical Substances* and *General Principles for Guidance in Devising International Nonproprietary Names for Pharmaceutical Substances* will be reproduced in proposed INN lists only.

Les textes de la *Procédure à suivre en vue du choix de dénominations communes internationales recommandées pour les substances pharmaceutiques* et des *Directives générales pour la formation de dénominations communes internationales applicables aux substances pharmaceutiques* seront publiés seulement dans les listes des DCI proposées.

El texto de los *Procedimientos de selección de denominaciones comunes internacionales recomendadas para las sustancias farmacéuticas* y de los *Principios generales de orientación para formar denominaciones comunes internacionales para sustancias farmacéuticas* aparece solamente en las listas de DCI propuestas.

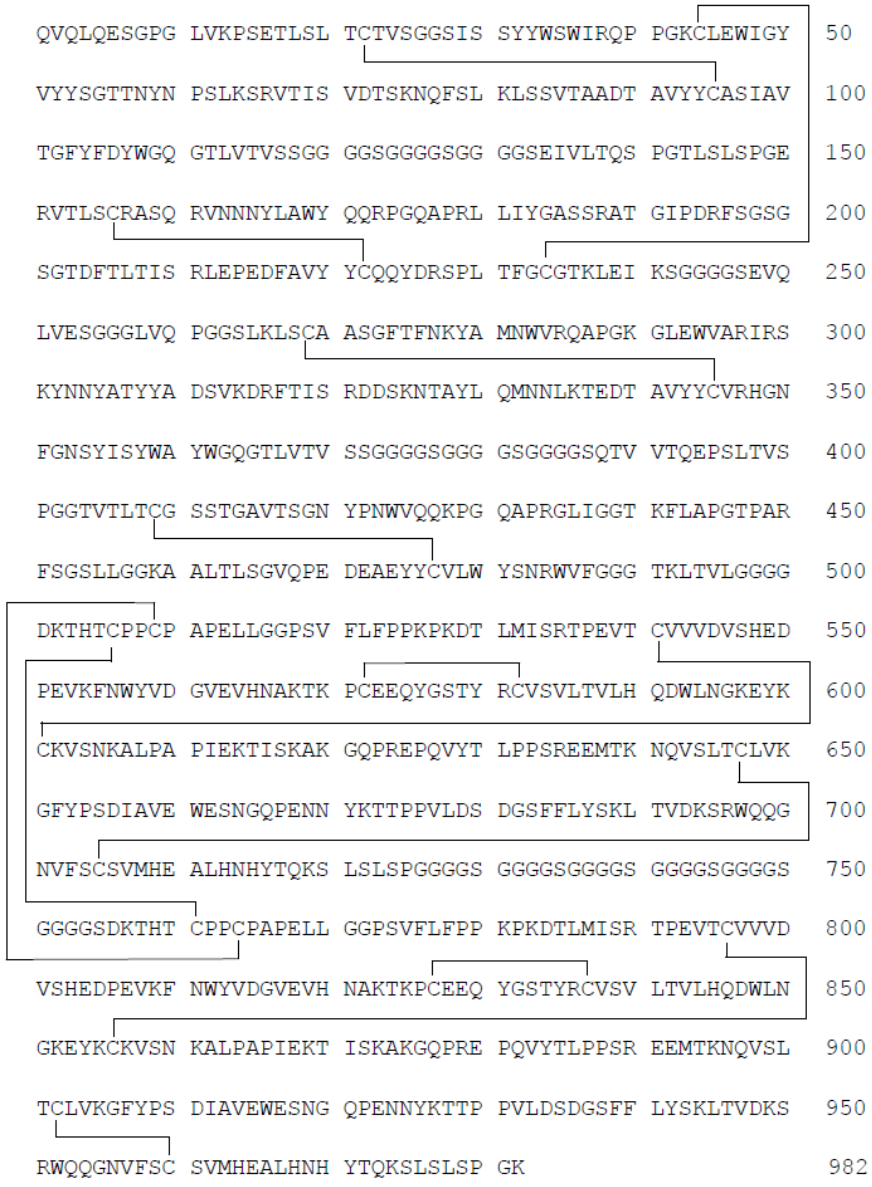
毒薬・劇薬等の指定審査資料のまとめ

化学名・別名	タルラタマブは、遺伝子組換え一本鎖二価二重特異性モノクローナル抗体（scFv-scFv'-scFc）であり、1～241番目は抗デルタ様リガンド3（DLL3）抗体の可変部（scFv）、248～496番目は抗CD3ε抗体の可変部（scFv'）、501～982番目はヒトIgG1のヒンジ部、CH2部、CH3部がリンカーを介してヒトIgG1のヒンジ部、CH2部、CH3部と連結された1本鎖Fcドメイン（scFc）に由来し、6個のアミノ酸残基が置換（R572C、N577G、V582C、R827C、N832G、V837C）されている。タルラタマブは、CHO細胞により産生される。タルラタマブは、982個のアミノ酸残基からなるタンパク質である。
構造式	別紙に記載
効能・効果	がん化学療法後に増悪した小細胞肺癌
用法・用量	通常、成人にはタルラタマブ（遺伝子組換え）として、1日目に1mg、8日目に10mgを1回、1時間かけて点滴静注する。15日目以降は1回10mgを1時間かけて2週間間隔で点滴静注する。
劇薬等の指定	
市販名及び 有効成分・分量	原体：タルラタマブ（遺伝子組換え） 製剤： イムデトラ点滴静注用1mg （1バイアル中にタルラタマブ（遺伝子組換え）を1.34 mg含有） イムデトラ点滴静注用10mg （1バイアル中にタルラタマブ（遺伝子組換え）を11.3 mg含有）
毒性	GLP条件下でタルラタマブを週1回28日間低速ボーラス静脈内（IV）投与（約4分間）したときの毒性を評価した。カニクイザル（1群雌雄各3例）にタルラタマブを0、50、500又は4500 μg/kgの用量で投与し、さらに1群雌雄各2例に0又は500 μg/kgの用量で投与した後、28日間の休薬期間を設けた。タルラタマブの物理化学的特性のため、投与可能な最大用量（MFD）は4500 μg/kgに制限された。一般状態、体重、摂餌量、眼科学的検査、呼吸数、体温、神経学的検査、臨床検査、サイトカイン、器官重量及び剖検において、タルラタマブ関連の変化は試験を通して認められなかった。500 μg/kg以上の投与群で、Day 2にタルラタマブに関連したPR、RR及びQT間隔の短縮を伴う心拍数のごく軽度の増加が見られた。24時間の測定期間を通して、心拍数の変化の平均値は対照群と比較して10%未満であるが増加した（個々で比較した場合最大23%の変化）。次回測定時点のDay 23には、抗薬物抗体（ADA）の有無を問わず、いずれの動物においてもこれらの変化は明らかでなかった。心拍数の増加の程度が小さく、投与を継続しても試験終了時に影響が認められなかったことから、これは毒性所見ではないと考えられた。 カニクイザル（1群雌雄各4例）に、タルラタマブを0、50又は4500 μg/kgの用量で週1回3カ月間、低速ボーラスIV投与したときの毒性を評価した。心電図、体温、呼吸数及び神経学的検査パラメータは、タルラタマブ関連の変化は認められなかった。タルラタマブに関連した臨床病理学的変化は、4500 μg/kgで雄4例中2例及び雌4例中3例の軽微なリンパ球減少のみであった。50 μg/kg以上の用量にみられたその他の病理組織学的所見としては、複数の組織（心臓、肺、脳及び胆嚢）で認められた、主に血管周囲に位置するリンパ球の小さい浸潤巣で構成される軽微な単核球及び／又は混合炎症性細胞浸潤であった。認められた細胞浸潤は、この動物種に共通して観察される自然発生的浸潤と組成、重症度及び分布の点で類似しているが、タルラタマブを投与した動物の複数組織で発生率が増加した原因は、異物となる生物学的薬剤のIV投与及び／又はADAの存在と考えられた。

	タルラタマブの局所刺激性を、カニクイザルを用いた28日間反復投与毒性試験及び3カ月間反復投与毒性試験により評価した。 28日間反復投与毒性試験では、IV投与部位に刺激性及びその他の局所変化は認められなかった。2例で投与部位に軽微な病理組織学的変化（出血及び血栓）が観察されたが、投与処置に起因するものでタルラタマブ関連ではないと考えられた。3カ月間反復投与毒性試験では、溶媒及びタルラタマブ投与動物のいずれにおいても、IV投与部位に軽微な病理組織学的変化（すなわち単核細胞浸潤、壊死、線維増殖）が認められたが、これらは投与処置に起因するものでタルラタマブとの関連はないと考えられた。 これらの試験の致死量は、4500 μg/kg超であった。
副作用	国際共同第II相試験である20200491試験において、本剤10 mgの投与を受けた133例中122例（91.7%）に副作用が認められ、主な副作用（発現率15%以上）は、サイトカイン放出症候群70例（52.6%）、発熱43例（32.3%）、味覚不全36例（27.1%）、食欲減退35例（26.3%）、疲労23例（17.3%）、無力症21例（15.8 %）であった。
会社	アムジェン株式会社　製剤：製造販売

別紙

アミノ酸配列及びジスルフィド結合



Q1：部分的ピログルタミン酸；K982：部分的プロセシング

別紙様式１

生物由来製品又は特定生物由来製品の指定資料のまとめ

一般名：	タルラタマブ（遺伝子組換え）
販売名：	イムデトラ点滴静注用1mg、イムデトラ点滴静注用10mg
申請者：	アムジェン株式会社
効能・効果：	がん化学療法後に増悪した小細胞肺癌
用法・用量：	通常、成人にはタルラタマブ（遺伝子組換え）として、1日目に1mg、8日目に10mgを1回、1時間かけて点滴静注する。15日目以降は1回10mgを1時間かけて2週間間隔で点滴静注する。
生物由来原料等の使用の有無	■使用→　使用している場合は以下の欄を記入 □不使用
使用した生物由来原料等	□ヒト由来細胞・組織、□ヒト由来成分（血液、尿、その他）、 ■動物由来細胞・組織、□動物由来成分（血液、その他） 原材料名；
生物由来原料等の使用目的	■宿主細胞、□培地添加物、□その他の製造原材料、 □製剤添加物、□その他（　　）
原料等の由来となるヒト・動物のスクリーニング・管理の内容：	1. 生物由来原料基準（平成26年9月26日制定　厚生労働省告示第375号） 2. ICH Q5A 3. ICH Q5D
生物由来原料等に対する不活化処理等の内容：	次のウイルス除去工程を原薬の製造で行う。 －[redacted]クロマトグラフィー －[redacted]クロマトグラフィー －ウイルス除去ろ過 次のウイルス不活化工程を原薬の製造で行う。 －[redacted]ウイルス不活化
ウイルスクリアランス試験結果の概要：	ウイルスクリアランス試験 検証した製造工程： －[redacted]ウイルス不活化 －[redacted]クロマトグラフィー －[redacted]クロマトグラフィー －ウイルス除去ろ過 モデルウイルス及び総クリアランス： 異種指向性マウス白血病ウイルス（xMuLV）：≥19.32 レオウイルス3型（Reo-3）：≥13.58 仮性狂犬病ウイルス（PrV）：≥18.09 マウス微小ウイルス（MMV）：≥9.45 別表 1　工程のLog10減少値　参照
製造工程の概要 （フローチャート）： （不活化処理には下線を付し、処理条件を具体的に記載）	別図 1　原薬製造方法のフローチャート　参照

別紙様式２

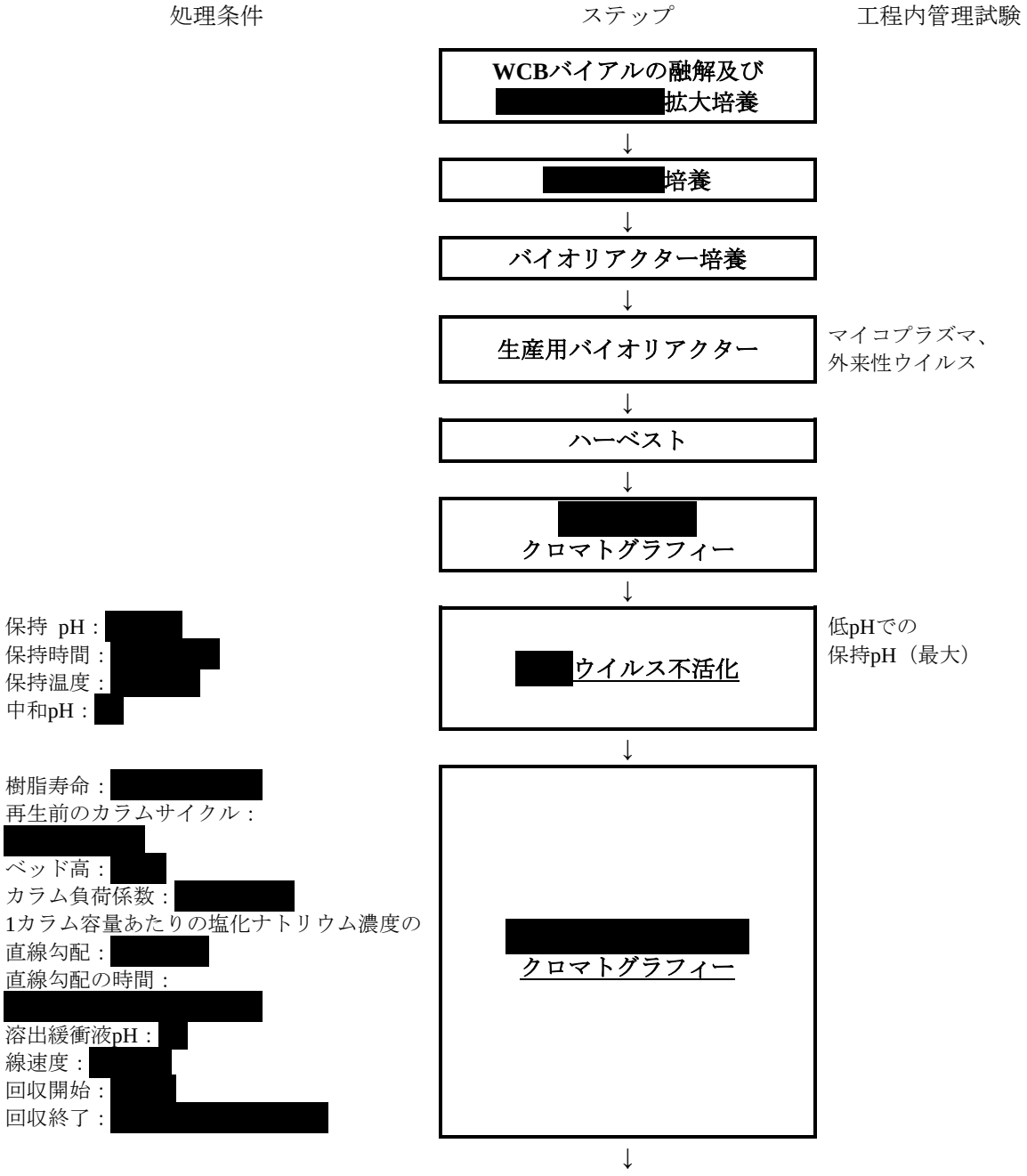
使用した生物由来原料等の名称	チャイニーズハムスター卵巣（CHO）細胞
使用した生物由来原料等の分類	□ヒト血液由来成分、□ヒト細胞組織、□ヒト尿由来成分、 □ヒト由来成分（血液、細胞組織又は尿を除くもの）、 □反芻動物由来成分、■動物細胞組織、□動物由来成分、 □その他（　　）
生物由来原料等の使用目的	□有効成分、■宿主細胞、□培地添加物、 □その他の製造原料等（　　）、□製剤添加物、□その他 （　　）
生物由来原料等の由来となるヒト・動物のスクリーニング・管理の内容	1. 生物由来原料基準（平成26年9月26日制定　厚生労働省告示第375号） 2. ICH Q5A 3. ICH Q5D
生物由来原料等のウイルス等の不活化及び除去処理等の内容	次のウイルス除去工程を原薬の製造で行う。 －[redacted]クロマトグラフィー －[redacted]クロマトグラフィー －ウイルス除去ろ過 次のウイルス不活化工程を原薬の製造で行う。 －[redacted]ウイルス不活化
製造工程の概要 （フローチャート） （不活化及び除去処理には下線を付し、条件を具体的に記載）	別図 1　原薬製造方法のフローチャート　参照
ウイルスクリアランス試験結果の概要	ウイルスクリアランス試験 検証した製造工程： －[redacted]ウイルス不活化 －[redacted]クロマトグラフィー －[redacted]クロマトグラフィー －ウイルス除去ろ過 モデルウイルス及び総クリアランス： 異種指向性マウス白血病ウイルス（xMuLV）：≥ 19.32 レオウイルス3型（Reo-3）：≥ 13.58 仮性狂犬病ウイルス（PrV）：≥ 18.09 マウス微小ウイルス（MMV）：≥ 9.45 別表 1　工程のLog10減少値　参照

別表 1　工程のLog$_{10}$減少値

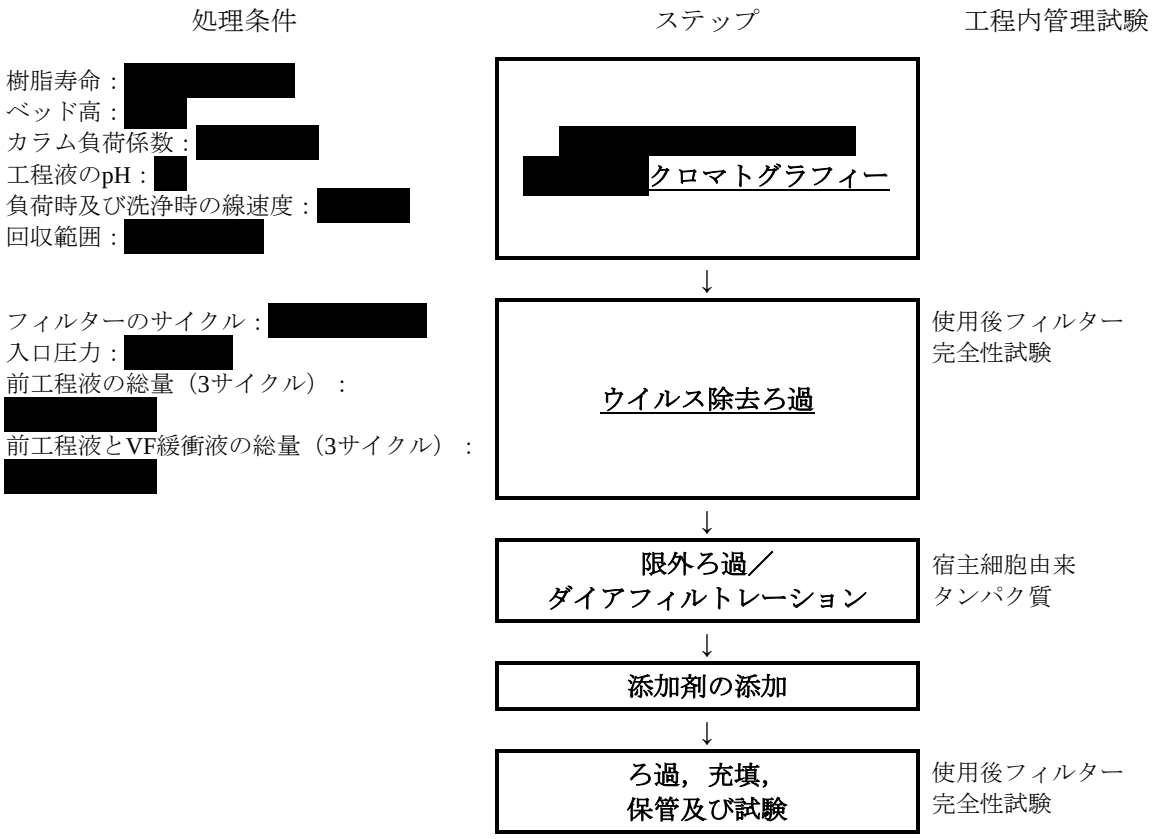
工程	XMuLV	Reo-3	PrV	MMV
[redacted]ウイルス不活化 [redacted]クロマトグラフィー [redacted]クロマトグラフィー ウイルス除去ろ過[a]	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]
総ウイルスクリアランス	≥ 19.32	≥ 13.58	≥ 18.09	≥ 9.45

a [redacted]工程について，xMuLV，Reo-3及びPrVを用いた試験は実施していないが，ワーストケースとなるMMVに対するクリアランス指数を推定値として用いた場合のLog10減少値は，それぞれ5.90 ± 0.00，5.90 ± 0.00及び5.90 ± 0.00となる．

別図 1　原薬製造方法のフローチャート



別図 1　原薬製造方法のフローチャート（つづき）



タルラタマブ（遺伝子組換え）

添付資料一覧

アムジェン株式会社

第3部　品質に関する文書
3.2　データ又は報告書
3.2.S　原薬

資料番号	資料表題	著者	実施期間	試験実施場所	評価・参考
3.2.S	原薬	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.1	一般情報	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.1.1	名称	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.1.2	構造	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.1.3	一般特性	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.2	製造	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.2.1	製造業者	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.2.2	製造方法及びプロセス・コントロール	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.2.3	原材料の管理	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.2.4	重要工程及び重要中間体の管理	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.2.5	プロセス・バリデーション／プロセス評価	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.2.6	製造工程の開発の経緯	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.3	特性	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.3.1	構造その他の特性の解明	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.3.2	不純物	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.4	原薬の管理	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.4.1	規格及び試験方法	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.4.2	試験方法（分析方法）	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.4.3	試験方法（分析方法）のバリデーション	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.4.4	ロット分析	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.4.5	規格及び試験方法の妥当性	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.5	標準品及び標準物質	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.6	容器及び施栓系	Amgen	—	Amgen	評価

3.2.S.7	安定性	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.7.1	安定性のまとめ及び結論	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.7.2	承認後の安定性試験計画の作成及び実施	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.S.7.3	安定性データ	Amgen	—	Amgen	評価

3.2.P　製剤

資料番号	資料表題	著者	実施期間	試験実施場所	評価・参考
3.2.P	製剤	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.1	製剤及び処方	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.2	製剤開発の経緯	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.2.1	製剤成分	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.2.1.1	原薬	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.2.1.2	添加剤	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.2.2	製剤	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.2.2.1	製剤設計	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.2.2.2	過量仕込み	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.2.2.3	物理的化学的及び生物学的性質	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.2.3	製造工程の開発の経緯	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.2.4	容器及び施栓系	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.2.5	微生物学的観点からみた特徴	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.2.6	溶解液や使用時の容器／用具との適合性	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.3	製造	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.3.1	製造者	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.3.2	製造処方	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.3.3	製造工程及びプロセス・コントロール	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.3.4	重要工程及び重要中間体の管理	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.3.5	プロセス・バリデーション／プロセス評価	Amgen	—	Amgen	評価

3.2.P.4	添加剤の管理	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.4.1	規格及び試験方法	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.4.2	試験方法（分析方法）	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.4.3	試験方法（分析方法）のバリデーション	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.4.4	規格及び試験方法の妥当性	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.4.5	ヒト又は動物起源の添加剤	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.4.6	新規添加剤	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.5	製剤の管理	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.5.1	規格及び試験方法	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.5.2	試験方法（分析方法）	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.5.3	試験方法（分析方法）のバリデーション	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.5.4	ロット分析	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.5.5	不純物の特性	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.5.6	規格及び試験方法の妥当性	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.6	標準品又は標準物質	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.7	容器及び施栓系	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.8	安定性	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.8.1	安定性のまとめ及び結論	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.8.2	承認後の安定性試験計画の作成及び実施	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.P.8.3	安定性データ	Amgen	—	Amgen	評価

3.2.A　その他

資料番号	資料表題	著者	実施期間	試験実施場所	評価・参考
3.2.A	その他	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.A.1	製造施設及び設備	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.A.2	外来性感染性物質の安全性評価	Amgen	—	Amgen	評価
3.2.A.3	添加剤	Amgen	—	Amgen	評価

第3部　品質に関する文書
3.3 参考文献

資料番号	著者・表題・出典
3.3-1	Antes B, Amon S, Rizzi A, et al. Analysis of lysine clipping of a humanized Lewis-Y specific IgG antibody and its relation to Fc-mediated effector function. J of Chromatography. 2007; 852:250-256.
3.3-2	Bianchi A, McGrew J. High-Level Expression of Full-Length Antibodies Using Trans Complementing Expression Vectors. Biotech and Bioeng. 2003; 84(4):439-444.
3.3-3	Bjellqvist B, Hughes G, Pasquali C, et al. The focusing positions of polypeptides in immobilized pH gradients can be predicted from their amino acid sequences. Electrophoresis. 1993; 14:1023-1031.
3.3-4	Boshart M, Weber F, Jahn G, Dorsch-Hasler K, Fleckenstein B, Schaffner W. A Very Strong Enhancer Is Located Upstream of an Immediate Early Gene of Human Cytomegalovirus. Cell. 1985; 41:521-530.
3.3-5	Box G, Wetz P. A Measure of Adequacy of Function Estimation. 1987; 275-280.
3.3-6	Box and Wetz. Criteria for Judging Adequacy of Estimation by an Approximating Response Function. 1973; 1-92.
3.3-7	Brady LJ. Martinez T, Balland A. Characterization of Nonenzymatic Glycation on a Monoclonal Antibody. Anal, Chem. 2007; 79:9403-9413.
3.3-8	Chelius et al. Formation of pyroglutamic acid from N-terminal glutamic acid in immunoglobulin gamma antibodies. Anal. Chem. 2006; 78: 2370-2376.
3.3-9	Connelly S, Manley JL. A functional mRNA polyadenylation signal is required for transcription termination by RNA polymerase II. Genes Dev. 1988; 2:440-452.
3.3-10	Davies MV, Kaufman RJ. The Sequence Context of the Initiation Codon in the Encephalomyocarditis Virus Leader Modulates Efficiency of Internal Translation Initiation. J Virol. 1992; 66:1924-1932.
3.3-11	Fuller RS, Funnell BE, Kornberg A. The dnaA Protein Complex with the E. coli Chromosomal Replication Origin (oriC) and Other DNA Sites. Cell. 1984; 38:889-900.
3.3-12	Gefroh E, Dehghani H, McClure M, Connell-Crowley L, Vedantham G. Use of MMV as a Single Worst-Case Model Virus in Viral Filter Validation Studies. PDA. 2014; 68:3
3.3-13	Gingeras TR, Sciaky D, Gelinas RE, et al. Nucleotide Sequences from the Adenovirus-2 Genome. J Biol Chem. 1982; 257:13475-13491.
3.3-14	Graf LH, Chasin LA. Direct Demonstration of Genetic Alterations at the Dihydrofolate Reductase Locus After Gamma Irradiation. Mol Cell Biol. 1982; 2:93-96.
3.3-15	Gu S, Wen D, Weinreb P, et al. Characterization of trisulfide modification in antibodies. Anal. Biochem. 2010; 400:89-98.
3.3-16	Hakemeyer C, McKnight N, St. John R, et al. Process characterization and Design Space definition. Biologicals. 2016; 44:306-318.
3.3-17	Harris R. Processing of C-terminal lysine and arginine residues of proteins isolated from mammalian cell culture. J of Chromatography. 1995; 705:129-134.
3.3-18	Jacobsen F, Stevenson R, Li C, et al. Engineering an IgG Scaffold Lacking Effector Function with Optimized Developability. J of Bio Chem. 2017; 292:1865-1875
3.3-19	Jakobovits A, Kucherlapati R, Klapholz S, Mendez M, Green L; Abgenix, Inc. TRANSGENIC MAMMALS HAVING HUMAN IG LOCI INCLUDING PLURAL V_H AND V_K REGIONS AND ANTIBODIES PRODUCED THEREFROM. WO 98/24893. 11 June 1998.
3.3-20	Jefferis R. Recombinant antibody therapeutics : the impact of glycosylation on mechanisms of action. Trends in Pharma Sci. 2009; 30(7):356-362.
3.3-21	Johnson K, Paisely-Flango K, Tangarone B, Porter T, Rouse J. Cation exchange-HPLC and mass spectrometry reveal C-terminal amidation of an IgG1 heavy chain. Anal Biochem. 2007; 360: 75-83
3.3-22	Kaufman RJ, Davies MV, Wasley LC, Michnick D. Improved vectors for stable expression of foreign genes in mammalian cells by use of the untranslated leader sequence from EMC virus. Nucleic Acids Res. 1991; 19:4485-4490.

資料番号	著者・表題・出典
3.3-23	Kao FT, Puck TT. GENETICS OF SOMATIC MAMMALIAN CELLS, VII. INDUCTION AND ISOLATION OF NUTRITIONAL MUTANTS IN CHINESE HAMSTER CELLS. Proc Natl Acad Sci USA. 1968; 60:1275 1281.
3.3-24	Kozak M. The Scanning Model for Translation: An Update. J Cell Biol. 1989; 108:229 241.
3.3-25	Le Kim, Le H, Tat J, et al. Assuring Clonality on the Beacon Digital Cell line Development Platform. Biotech J. 2020; 15:1-7
3.3-26	Li K, Rogers G, Nashed-Samuel Y, et al. Creating a Holistic Extractables and Leachables (E&L) Program for Biotechnology Products. PDA J Pharm Sci and Tech. 2015; 69: 590-619
3.3-27	Liu YD, Zhang J, Flynn GC. Human antibody Fc deamidation in vivo. Biologicals. 2009; 37:313-322
3.3-28	Liu et al. Biological Characterization of a Stable Effector Functionless (SEFL) Monoclonal Antibody Scaffold in Vitro. J of Biol Chem. 2017; 292:1876 1883
3.3-29	Lutz H, Chang W, Blandl T, et al. Qualification of a Novel Inline Spiking Method for Virus Filter Validation. Biotech Progress. 2011; 27(1):121-128.
3.3-30	Martinez T, Pace D, Brady L, Gerhart M, Balland A. Characterization of a novel modification on IgG2 light chain, Evidence for the presence of O-linked mannosylation. J of Chroma A. 2007; 1156:183-187.
3.3-31	Martins et al. A comprehensive review of the neonatal Fc receptor and its application in drug deliver. Pharmacology & Therapeutics. 2016; 161:22-39
3.3-32	Mendez M, Green L, Corvalan Jose, et al. Functional transplant of megabase human immunoglobulin loci recapitulates human antibody response in mice. Nature Genetics. 1997; 15:146-156.
3.3-33	Morris AE, Lee CC, Thomas JN, inventors; Immunex Corporation, assignee. Expression augmenting sequence elements (Ease) for eukaryotic expression systems. US patent 6,312,951 B1. 2001.
3.3-34	Pace C, Vajdos F, Fee L, Grimsley G, Gray T. How to measure and predict the molar absorption coefficient of a protein. Prot Sci. 1995: 4:2411-2423.
3.3-35	Prigge S, Kolhekar A, Eipper B, Mains R, Amzel L. Amidation of Bioactive Peptides: The Structure of Peptidylglycine α-Hydroxylating Monooxygenase. Sci. 1997; 278:1300-1305.
3.3-36	Pristatsky P, Cohen S, Krantz D, et al. Evidence for trisulfide bonds in a recombinant variant of a human IgG2 monoclonal antibody. Anal. Chem. 2009; 81:6148-6155.
3.3-37	Rasmussen B, Davis R, Thomas J, Reddy P. Isolation, characterization and recombinant protein expression in Veggie-CHO: A serum-free CHO host cell line. Cytotech. 1998; 28:31-42.
3.3-38	Roopenian and Akilesh. FcRN the neonatal Fc Receptor comes of age. Nature Reviews. 2007; 7:715-725
3.3-39	Saunders L, Bankovich A, Anderson W, et al. A DLL3-targeted antibody-drug conjugate eradicates high-grade pulmonary neuroendocrine tumor-initiating cells in vivo. Sci Transl Med. 2015; 7(302):1 28
3.3-40	Schuck P. Size-distribution analysis of macromolecules by sedimentation velocity ultracentrifugation and Lamm equation modeling. Biophysical Journal. 2000; 78:1606 1619.
3.3-41	Shapiro R, McManus M, Zalut C, Bunn H. Sites of Nonenzymatic Glycosylation of Human Hemoglobin A. J of Biol Chem. 1980; 255(7):3120-3127.
3.3-42	Stracke J, Emrich T, Rueger P, et al. A novel approach to investigate the effect of methionine oxidation on pharmacokinetic properties of therapeutic antibodies. mAbs. 2014; 6:5, 1229-1242
3.3-43	Subramani S, Mulligan R, Berg P. Expression of the Mouse Dihydrofolate Reductase Complementary Deoxyribonucleic Acid in Simian Virus 40 Vectors. Mol Cell Biol. 1981; 1:854-864.
3.3-44	Sutcliffe JG. Nucleotide sequence of the ampicillin resistance gene of Escherichia coli plasmid pBR322. Proc Natl Acad Sci U S A. 1978; 75:3737-3741.
3.3-45	Tous G, Wei Z, Feng J, et al. Characterization of a Novel Modification to Monoclonal Antibodies: Thioether Cross-link of Heavy and Light Chains. Anal. Chem. 2005; 77: 2675-2682.
3.3-46	Urlaub G, Chasin LA. Isolation of Chinese hamster cell mutants deficient in dihydrofolate reductase activity. Proc Natl Acad Sci USA. 1980; 77(7):4216-4220.

資料番号	著者・表題・出典
3.3-47	Walsh and Jeffries. Post-translational modifications in the context of therapeutic proteins. Nature Biotech. 2006; 24(10):1241-1252.
3.3-48	Watkins N, Thorpe S, Baynes J. Glycation of amino groups in protein: Studies on the specificity of modification of RNase 1 by glucose. Journal of Biol Chem. 1985; 260(19):10629 10636.
3.3-49	Wright H, Urry D. Nonenzymatic Deamidation of Asparaginyl and Glutaminyl Residues in Proteins. Cri Rev in Biochem and Mol Biol. 1991; 26(1):1-52.

第4部　非臨床試験報告書
4.2　試験報告書
4.2.1　薬理試験
4.2.1.1　効力を裏付ける試験

資料番号	資料表題	著者	実施期間 （年／月／日）	試験実施場所	評価・参考	GLP or Non-GLP
4.2.1.1-1	Study TRPT-028632 - AMG 757: DL 8-A7 CC x I2C0-scFc_delGK Molecule History	Amgen	20[redacted] （Date of report）	Amgen Inc. One Amgen Center Drive Thousand Oaks, CA 91320-1799	参考	Non-GLP
4.2.1.1-2	Study 122717 - In Vitro Pharmacology of AMG 757	Amgen	20[redacted] （Date of report）	Amgen Research (Munich) GmbH Staffelseestr. 2 81477 Munich Germany	参考	Non-GLP
4.2.1.1-3	Study 157053 - SPR analysis of AMG 757 interactions with human Fc gamma RI, RIIA, RIIIA receptors, FcRn and C1q	Amgen	20[redacted] （Date of report）	[redacted]	参考	Non-GLP
4.2.1.1-4	Study R20140017 - Species-specific CD3 binding of Mec14xI2C	Amgen	20[redacted] （Date of report）	Amgen Research (Munich) GmbH Staffelseestr. 2 81477 Munich Germany	参考	Non-GLP
4.2.1.1-5	Study 154479 - Generation and In Vitro Characterizarion of muS757	Amgen	20[redacted] - 20[redacted]	Amgen Research (Munich) GmbH Staffelseestr. 2 81477 Munich Germany	参考	Non-GLP
4.2.1.1-6	Study 157054 - SPR analysis of muS757 interactions with mouse Fc gamma RI, RII, RIII receptors and FcRn	Amgen	20[redacted] （Date of report）	[redacted]	参考	Non-GLP
4.2.1.1-7	Study R20150125 - The Effect of AMG 757 Treatment on SHP-77 Tumors in a Female NOD/SCID Mouse Orthotopic Model of SCLC	Amgen	20[redacted] (Date of report)	Amgen Inc. One Amgen Center Drive Thousand Oaks, CA 91320-1799	参考	Non-GLP
4.2.1.1-8	Study R20190093 - Evaluation of the Efficacy and Pharmacodynamic Effects of AMG 757 in the SHP77 Orthotopic Model of SCLC in Female NSG Mice	Amgen	DLL3-015: 20[redacted] DLL3-020: 20[redacted]	Amgen Inc. One Amgen Center Drive Thousand Oaks, CA 91320-1799	参考	Non-GLP

4.2.1.1-9	Study R20190094 - Evaluation of the Pharmacodynamic Effects of AMG 757 on T cell Infiltration and Activation in an NCI-H82 Orthotopic Liver Metastasis Model of SCLC in Female NSG Mice	Amgen	DLL3-014: [redacted] DLL3-019: [redacted]	Amgen Inc. One Amgen Center Drive Thousand Oaks, CA 91320-1799	参考	Non-GLP
4.2.1.1-10	Study 154545 - Evaluation of the Efficacy of AMG 757 in the NCI-H660 Xenograft Model of Neuroendocrine Prostate Cancer (NEPC)	Amgen	[redacted]	Amgen Inc. One Amgen Center Drive Thousand Oaks, CA 91320-1799	参考	Non-GLP
4.2.1.1-11	Study 154546 - Evaluation of the Pharmacodynamic Effects of AMG 757 on T Cell Infiltration and Activation in an H660 Orthotopic Model of Neuroendocrine Prostate Cancer (NEPC)	Amgen	[redacted]	Amgen Inc. One Amgen Center Drive Thousand Oaks, CA 91320-1799	参考	Non-GLP

4.2.1.2 副次的薬理試験

資料番号	資料表題	著者	実施期間 （年／月／日）	試験実施場所	評価・参考	GLP or Non-GLP
4.2.1.2-1	Study 123377 - DLL3 Immunohistochemistry: Expression in Normal Human and Cynomolgus Monkey Tissues and in Human Tumor Tissue Microarrays	Amgen	[redacted]	Amgen Inc. One Amgen Center Drive Thousand Oaks, CA 91320-1799	参考	Non-GLP
4.2.1.2-2	Study 123658 - mRNA Expression Assessment of DLL3	Amgen	[redacted] （Date of report）	Amgen San Francisco LLC 1120 Veterans Blvd, South San Francisco, CA 94080	参考	Non-GLP
4.2.1.2-3	Study 124207 - XpressWay® Profile Report - DLL3: Non-isoform Specific	Amgen	[redacted] （Date of report）	[redacted]	参考	Non-GLP
4.2.1.2-4	Study 124208 - XpressWay® Profile Report - DLL3 Isoform Specific	Amgen	[redacted] （Date of report）	[redacted]	参考	Non-GLP
4.2.1.2-5	Study 123875 - Measurement of DLL3 Transcript Levels in Cynomolgus Monkey Tissues Using Taqman Analysis	Amgen	[redacted]	Amgen Inc. One Amgen Center Drive Thousand Oaks, CA 91320-1799	参考	Non-GLP
4.2.1.2-6	Study 122642 - DLL3 mRNA Expression by In Situ Hybridization (ISH) in Normal Cynomolgus Monkey Tissues	Amgen	[redacted]	Amgen Inc. One Amgen Center Drive Thousand Oaks, CA 91320-1799	参考	Non-GLP
4.2.1.2-7	Study 123293 - DLL3 Protein Expression Analysis in Human and Cynomolgus Monkey Brain, Pituitary, Pancreas, and Liver by Capillary Electrophoresis/Western Blot	Amgen	[redacted] （Date of report）	Amgen Inc. One Amgen Center Drive Thousand Oaks, CA 91320-1799	参考	Non-GLP
4.2.1.2-8	Study 122111 - Platelet Activation Assay for DLL3 BiTE HLE: scFC CC (Lys-ve)	Amgen	[redacted] （Date of report）	Amgen San Francisco LLC 1120 Veterans Blvd, South San Francisco, CA 94080	参考	Non-GLP

4.2.1.4　薬理学的薬物相互作用

資料番号	資料表題	著者	実施期間 （年／月／日）	試験実施場所	評価・参考	GLP or Non-GLP
4.2.1.4-1	Study 122718 - Influence of Dexamethasone on AMG 757 Activity In Vitro	Amgen	20[redacted] （Date of report）	Amgen Research (Munich) GmbH Staffelseestr. 2 81477 Munich Germany	参考	Non-GLP
4.2.1.4-2	Study R20190104 - Evaluation of AMG 757-mediated Induction of PD-1 Expression Following T Cell Redirected Lysis of Target Cells and Changes in Target Cell Killing Upon Combination of AMG 757 with an Anti-PD-1 Antibody (AMG 404)	Amgen	20[redacted] - 20[redacted]	Amgen Inc. 1120 Veterans Blvd South San Francisco, CA 94080	参考	Non-GLP
4.2.1.4-3	Study 155262 - In Vitro Combination Studies of AMG 757 with Etoposide, Cisplatin or Carboplatin	Amgen	20[redacted] （Date of report）	Amgen Research (Munich) GmbH Staffelseestr. 2 81477 Munich Germany	参考	Non-GLP
4.2.1.4-4	Study 156568 - Evaluation of the Efficacy of AMG 757 Alone or in Combination with Carboplatin + Etoposide in the NCI-H82 Xenograft Model of Small Cell Lung Cancer (SCLC)	Amgen	20[redacted] - 20[redacted]	Amgen Inc. One Amgen Center Drive Thousand Oaks, CA 91320-1799	参考	Non-GLP

4.2.2　薬物動態試験

4.2.2.1　分析法及びバリデーション報告書

資料番号	資料表題	著者	実施期間 （年／月／日）	試験実施場所	評価・参考	GLP or Non-GLP
4.2.2.1-1	Study MET-406242 - Quantification of AMG 757 in Cynomolgus Monkey Serum by ELISA	Amgen	20[redacted] （Date of report）	Amgen Inc. One Amgen Center Drive Thousand Oaks, CA 91320-1799	参考	Non-GLP
4.2.2.1-2	Study MET-406248 - Quantification of AMG 757 in Cynomolgus Monkey Serum by ELISA Using Antibodies to Anti-CD3 and Anti-Human IgG Fc as Capture and Detection	Amgen	20[redacted] （Date of report）	Amgen Inc. One Amgen Center Drive Thousand Oaks, CA 91320-1799	参考	Non-GLP
4.2.2.1-3	Study MET-406256 - Quantification of AMG757 in Cynomolgus Monkey Cerebrospinal Fluid by ELISA	Amgen	20[redacted] （Date of report）	Amgen Inc. One Amgen Center Drive Thousand Oaks, CA 91320-1799	参考	Non-GLP
4.2.2.1-4	Study MET-406155 - Analytical Method for the Universal Indirect Species-specific Assay utilizing an Electrochemiluminescence Immunoassay for the Detection of Antibodies in Cynomolgus Monkey Serum using the MSD Reader	Amgen	20[redacted] （Date of report）	Amgen Inc. One Amgen Center Drive Thousand Oaks, CA 91320-1799	参考	Non-GLP
4.2.2.1-5	Study 122967 - Analytical Method Validation Report for the Quantification of AMG 757 in Cynomolgus Monkey Serum by ELISA	Amgen	20[redacted] （Date of report）	Amgen Inc. One Amgen Center Drive Thousand Oaks, CA 91320-1799	参考	Non-GLP

4.2.2.1-6	Study 123394 - Analytical Method Validation Report for the Universal Indirect Species-specific Assay (UNISA) utilizing an Electrochemiluminescence Immunoassay for the Detection of Antibodies in Serum using the MSD Sector Imager 6000	Amgen	[redacted] A1:[redacted] A2:[redacted] A3:[redacted] A4:[redacted] (Date of report)	Amgen Inc. One Amgen Center Drive Thousand Oaks, CA 91320-1799	参考	Non-GLP
4.2.2.1-7	Study 123787 - AMG 757 Cross-Validation Report for the Universal Indirect Species-specific Assay (UNISA) utillizing an Electrochemiluminescence Immunoassay for the Detection of Antibodies in Cynomolgus Monkey Serum	Amgen	[redacted] (Date of report)	Amgen Inc. One Amgen Center Drive Thousand Oaks, CA 91320-1799	参考	Non-GLP
4.2.2.1-8	Study 157403 - Method Validation Report for the Quantification of muS757 in Mouse Serum by Electrochemiluminescence Assay	Amgen	[redacted]	Amgen Research (Munich) GmbH Staffelseestr. 2 81477 Munich Germany	参考	Non-GLP

4.2.2.2 吸収

資料番号	資料表題	著者	実施期間 （年／月／日）	試験実施場所	評価・参考	GLP or Non-GLP
4.2.2.2-1	Study 121985 - Final Report for DLL3 CD3 HLE BiTEs “Collection of Samples for Pharmacokinetic Analysis of PL-45242, PL-45244 and PL-45246 in Naïve Male Cynomolgus Monkeys Following a Single Bolus Intravenous Dose”	Amgen	[redacted] (Date of report)	[redacted]	参考	Non-GLP
4.2.2.2-2	Study 154480 - Final Report for "A Repeat-dose muS757 Pharmacokinetic and Immunogenicity Study in BALB/c Mice"	Amgen	[redacted]	Amgen Research (Munich) GmbH Staffelseestr. 2 81477 Munich Germany	参考	Non-GLP

4.2.3 毒性試験

4.2.3.2 反復投与毒性試験

資料番号	資料表題	著者	実施期間 （年／月／日）	試験実施場所	評価・参考	GLP or Non-GLP
4.2.3.2-1	Study 121423 - AMG 757: 10-Day Intravenous Toxicology Study in the Female Cynomolgus Monkey	Amgen	[redacted]	[redacted]	参考	Non-GLP
4.2.3.2-2	Study 121424 - AMG 757: 28-Day Intravenous Infusion Toxicology Study in the Cynomolgus Monkey with a 28-Day Recovery Period	Amgen	[redacted]	[redacted]	評価	GLP
4.2.3.2-3	Study 122516 - AMG 757: 3-Month Intravenous Toxicology Study in the Cynomolgus Monkey	Amgen	[redacted]	[redacted]	評価	GLP

4.2.3.2-4	Study 153960 muS757: 1-Month Intravenous Toxicology Study in the BALB/c Mouse	Amgen	20[redacted] (Date of report)	[redacted]	参考	Non-GLP

4.2.3.5 生殖発生毒性試験

4.2.3.5.2 胚･胎児発生に関する試験

資料番号	資料表題	著者	実施期間 (年／月／日)	試験実施場所	評価・参考	GLP or Non-GLP
4.2.3.5.2-1	Study 122517 - muS757: An Embryo-fetal Development Study by Intravenous (Bolus) Injection in Mice	Amgen	20[redacted] - 20[redacted]	[redacted]	評価	GLP

4.2.3.6 局所刺激性試験

資料番号	資料表題	著者	実施期間 (年／月／日)	試験実施場所	評価・参考	GLP or Non-GLP
4.2.3.6-1	Study 157064 - An Exploratory Single-Dose Pharmacokinetic and Local Tolerance Study of AMG 351 and AMG 757 in the Cynomolgus Monkey	Amgen	20[redacted] (Date of report)	[redacted]	参考	Non-GLP

第4部　非臨床試験報告書
4.3 参考文献

資料番号	著者・表題・出典
4.3-1	Abdiche YN, Yeung YA, Chaparro-Riggers J, et al. The neonatal Fc receptor (FcRn) binds independently to both sites of the IgG homodimer with identical affinity. *mAbs.* 2015;7:331-343.
4.3-2	Beura LK, Hamilton SE, Bi K, et al. Normalizing the environment recapitulates adult human immune traits in laboratory mice. *Nature* . 2016;532:512-516.
4.3-3	Biagini RE, Moorman WJ, Lal JB, et al. Normal serum IgE and IgG antibody levels in adult male cynomolgus monkeys. *Lab Anim Sci.* 1988;38:194-196.
4.3-4	Borromeo MD, Savage TK, Kollipara RK, et al. ASCL1 and NEUROD1 reveal heterogeneity in pulmonary neuroendocrine tumors and regulate distinct genetic programs. *Cell Rep* . 2016;16:1259-1272.
4.3-5	Bowman CJ, Breslin WJ, Connor AV, et al. Placental transfer of Fc-containing biopharmaceuticals across species, an industry survey analysis. *Birth Defects Research (Part B)* . 2013;98:459-485.
4.3-6	Bulman MP, Kusumi K, Frayling TM, et al. Mutations in the human *delta* homologue, *DLL3* , cause axial skeletal defects in spondylocostal dysostosis. *Nature Genetics* . 2000;24:438-441.
4.3-7	Bussiere JL, Martin P, Horner M, et al. Alternative strategies for toxicity testing of species-specific biopharmaceuticals. *Int J Toxicol.* 2009;28:230-253.
4.3-8	Cancer.Net. Lung cancer - small cell: Statistics. Available at https://www.cancer.net/cancer-types/lung-cancer-small-cell/statistics (accessed August 29, 2023).
4.3-9	Chan BA, Coward JIG. Chemotherapy advances in small-cell lung cancer. *J Thorac Dis* . 2013;5:S565–S578.
4.3-10	Chapman G, Sparrow DB, Kremmer E, et al. Notch inhibition by the ligand delta-like 3 defines the mechanism of abnormal vertebral segmentation in spondylocostal dysostosis. *Hum Mol Genet* . 2011;20:905-916.
4.3-11	Chou J, Egusa EA, Wang S, et al. Immunotherapeutic targeting and PET imaging of DLL3 in small-cell neuroendocrine prostate cancer. *Cancer Res.* 2023;83:301-315.
4.3-12	Cormier S, Vandormael-Pournin S, Babinet C, et al. Developmental expression of the Notch signaling pathway genes during mouse preimplantation development. *Gene expression patterns.* 2004;4:713-717.
4.3-13	Cortinovis DL, Colonese F, Abbate MI, et al. Harnessing DLL3 inhibition: From old promises to new therapeutic horizons. *Front Med.* 2022;9:989405.
4.3-14	Dómine M, Moran T, Isla D, et al. SEOM clinical guidelines for the treatment of small-cell lung cancer (SCLC) (2019). *Clin Transl Oncol* . 2020;22:245-255.
4.3-15	Dunwoodie SL, Clements M, Sparrow DB, et al. Axial skeletal defects caused by mutation in the spondylocostal dysplasia/pudgy gene *Dll3* are associated with disruption of the segmentation clock within the presomitic mesoderm. *Development* . 2002;129:1795-1806.
4.3-16	Dunwoodie SL, Henrique D, Harrison SM et al. Mouse *Dll3* : a novel divergent *delta* gene which may complement the function of other *delta* homologues during early pattern formation in the mouse embryo. *Development* . 1997;124:3065-3076.
4.3-17	Dvoriantchikova G, Perea-Martinez I, Pappas S, et al. Molecular characterization of Notch1 positive progenitor cells in the developing retina. *PLoS One* . 2015;10:e0131054.
4.3-18	Elitsur Y, Lee PC, Lebenthal E. Immunoglobulins A and G2a in milks of protein- and calorie-restricted dams. *J Clin Microbiol.* 1987;25(12):2322-2326.
4.3-19	Erlebacher A. Immunology of the maternal-fetal interface. *Annu Rev Immunol* . 2013;31:387-411.
4.3-20	Ganti AKP, Loo BW, Bassetti M, et al. Small cell lung cancer, Version 2.2022, NCCN clinical practice guidelines in oncology. *J Natl Compr Canc Netw* . 2021;19(12):1441-1464.

資料番号	著者・表題・出典
4.3-21	Garty BZ, Ludomirsky A, Danon YL, et al. Placental transfer of immunoglobulin G subclasses. *Clin Diag Lab Immunol* . 1994;1(6):667-669.
4.3-22	Germuth FG Jr. A comparative histologic and immunologic study in rabbits of induced hypersensitivity of the serum sickness type. *J Exp Med* . 1953;97:257-282.
4.3-23	Germuth FG, Pace MG, Tippett JC. Comparative histologic and immunologic studies in rabbits of induced hypersensitivity of the serum sickness type II. The effect of sensitization to homologous and cross-reactive antigen on the rate of antigen elimination and the development of allergic lesions. *J Exp Med* . 1955;101:135-150.
4.3-24	Giffin MJ, Cooke K, Lobenhofer EK, et al. AMG 757, a half-life extended, DLL3-targeted bispecific T-cell engager, shows high potency and sensitivity in preclinical models of small-cell lung cancer. *Clin Cancer Res.* 2021;27:1526-1537.
4.3-25	Gonzalez-Quintela A, Alende R, Gude F, et al. Serum levels of immunoglobulins (IgG, IgA, IgM) in a general adult population and their relationship with alcohol consumption, smoking and common metabolic abnormalities. *Clin Exp Immunol.* 2007;151:42-50.
4.3-26	Guidelines for diagnosis and treatment of lung cancer in Japan, 日本肺癌学会. ガイドライン検討委員会. 2021. Available at https://www.haigan.gr.jp/guideline/2021/ (accessed August 15, 2022).
4.3-27	Hartman BH, Hayashi T, Nelson BR, et al. Dll3 is expressed in developing hair cells in the mammalian cochlea. *Developmental Dynamics.* 2007;236:2875-2883.
4.3-28	Holt PG and Jones CA. Allergy review series VI: The immunology of fetuses and infants. The development of the immune system during pregnancy and early life. *Allergy* . 2000;55:688-697.
4.3-29	Horn L, Mansfield AS, Szczęsna A, et al. First-line atezolizumab plus chemotherapy in extensive-stage small-cell lung cancer. *N Engl J Med* . 2018;379:2220-2229 .
4.3-30	ICH Harmonized Tripartite Guideline. S6 (R1): Addendum to ICH S6: Preclinical safety evaluation of biotechnology-derived pharmaceuticals, 2011. ICH Guideline S6(R1) June 2011.
4.3-31	ICH Harmonized Tripartite Guideline. S9: Nonclinical evaluation for anticancer pharmaceuticals questions and answers. ICH June 2018.
4.3-32	ICH Harmonized Tripartite Guideline. S9: Nonclinical evaluation for anticancer pharmaceuticals, 2009. ICH Guideline S9 October 2009.
4.3-33	Jefferis R. Glycosylation as a strategy to improve antibody-based therapeutics. *Nat Rev Drug Discov* . 2009;8:226-234.
4.3-34	Kontermann RE. Strategies for extended serum half-life of protein therapeutics. *Curr Opin Biotechnol.* 2011;22:868-876.
4.3-35	Kusumi K, Sun ES, Kerrebrock AW, et al. The mouse pudgy mutation disrupts *delta* homologue *Dll3* and initiation of early somite boundaries. *Nature Genetics* . 1998;19:274-278.
4.3-36	Laszlo GS, Gudgeon CJ, Harrington KH, et al. Cellular determinants for preclinical activity of a novel CD33/CD3 bispecific T-cell engager (BiTE) antibody, AMG 330, against human AML. *Blood.* 2014;123:554-561.
4.3-37	Liu L. Antibody glycosylation and its impact on the pharmacokinetics and pharmacodynamics of monoclonal antibodies and Fc-fusion proteins. *J Pharm Sci.* 2015;104:1866-1884.
4.3-38	Liu L, Jacobsen FW, Everds N, et al. Biological characterization of a stable effector functionless (SEFL) monoclonal antibody scaffold *in vitro.* *J Biol Chem* . 2017;292:1876-1883.
4.3-39	Martin PL, Breslin W, Rocca M, et al. Considerations in assessing the developmental and reproductive toxicity potential of biopharmaceuticals. *Birth Defects Res B Dev Reprod Toxicol.* 2009;86:176-203.
4.3-40	McLean B and Holmes IH. Transfer of antirotaviral antibodies from mothers to their infants. *J Clin Microbiol.* 1980;12(3):320-325.

資料番号	著者・表題・出典
4.3-41	Morton D, Safron JA, Glosson J, et al. Histologic lesions associated with intravenous infusions of large volumes of isotonic saline solution in rats for 30 days. *Toxicologic Pathology.* 1997;25:390-394.
4.3-42	Nancy P and Erlebacher A. T cell behavior at the maternal-fetal interface. *Int J Dev Biol* . 2014;58:189-198.
4.3-43	National cancer institute. PDQ® adult treatment editorial board. PDQ small cell lung cancer treatment. National cancer institute. Updated March 02 2023. https://www.cancer.gov/types/lung/hp/small-cell-lung-treatment-pdq (accessed May 11, 2023).
4.3-44	National organization for rare disorders. Rare disease database. Small cell lung cancer. Available at https://rarediseases.org/rare-diseases/small-cell-lung-cancer/ (accessed May 2022).
4.3-45	Naylor SW, Czajkowski M, Harvey W, et al. Histopathological findings in cynomolgus macaques (*Macaca fascicularis*) consistent with secondary immunological reaction to biotherapeutics with an emphasis on the CNS and eye. *Toxicol Pathol* . 2019;47:165-173.
4.3-46	NCCN clinical practice guidelines in oncology (NCCN Guidelines®) for small cell lung cancer version 2.2024-November 21, 2023. All rights reserved. (accessed 2023).
4.3-47	Offner S, Hofmeister R, Romaniuk A, et al. Induction of regular cytolytic T cell synapses by bispecific single-chain antibody constructs on MHC class I-negative tumor cells. *Mol Immun.* 2006;43:763-771.
4.3-48	Paz-Ares L, Dvorkin M, Chen Y, et al. Durvalumab plus platinum-etoposide versus platinum-etoposide in first-line treatment of extensive-stage small-cell lung cancer (CASPIAN): a randomised, controlled, open-label, phase 3 trial. *Lancet* . 2019;394:1929-1939.
4.3-49	Perry R, Farris G, Bienvenu JG, et al. Society of toxicologic pathology position paper on best practices on recovery studies: The role of the anatomic pathologist. *Toxicologic Pathology* . 2013;41:1159-1169.
4.3-50	Ponce R, Abad L, Amaravadi L, et al. Immunogenicity of biologically-derived therapeutics: Assessment and interpretation of nonclinical safety studies. *Regulatory Toxicology and Pharmacology* . 2009;54:164-182.
4.3-51	Puca L, Gavyert K, Sailer V, et al. Delta-like protein 3 expression and therapeutic targeting in neuroendocrine prostate cancer. *Sci Transl Med.* 2019;11:eaav0891.
4.3-52	Rath T, Baker K, Dumont JA, et al. Fc-fusion proteins and FcRn: structural insights for longer-lasting and more effective therapeutics. *Crit Rev Biotechnol.* 2015;35(2):235-254.
4.3-53	Reff ME, Hariharan K, Braslawsky G. Future of monoclonal antibodies in the treatment of hematologic malignancies. *Cancer Control* . 2002;9(2):152-166.
4.3-54	Rohdewald P, Möllmann H, Barth J, et al. Pharmacokinetics of dexamethasone and its phosphate ester. *Biopharm Drug Dispos.* 1987;8:205-212.
4.3-55	Rojko JL, Evans MG, Price SA, et al. Formation, clearance, deposition, pathogenicity, and identification of biopharmaceutical-related immune complexes: Review and case studies. *Toxicologic Pathology*. 2014;42:725-764.
4.3-56	Rossi E, Sgambato A, De Chiara G, et al. Endocrinopathies induced by immune-checkpoint inhibitors in advanced non-small cell lung cancer. *Expert Review of Clinical Pharmacology* . 2016;9(3):419-428.
4.3-57	Rudin CM, Poirier JT, Byers LA, et al. Molecular subtypes of small cell lung cancer: a synthesis of human and mouse model data. *Nat Rev Cancer* . 2019;19:289-297.
4.3-58	Rudin CM, Brambilla E, Faivre-Finn C, et al. Small-cell lung cancer. *Nat Rev Dis Primers* . 2021;7:3.
4.3-59	Saunders LR, Bankovich AJ, Anderson WC, et al. A DLL3-targeted antibody-drug conjugate eradicates high-grade pulmonary neuroendocrine tumor-initiating cells in vivo. *Sci Transl Med* . 2015; 7:302ra136.
4.3-60	Schrieber L and Penny R. Factors influencing immune complex localisation. *Rheumatol Int*.. 1984;4:95-109.

資料番号	著者・表題・出典
4.3-61	Spoorenberg SMC, Deneer VHM, Grutters JC, et al. Pharmacokinetics of oral vs. intravenous dexamethasone in patients hospitalized with community-acquired pneumonia. *Br J Clin Pharmacol*. 2014;78(1):78-83.
4.3-62	Sung H, Ferlay J, Siegel RL, et al. Global cancer statistics 2020: GLOBOCAN estimates of incidence and mortality worldwide for 36 cancers in 185 countries. CA *Cancer J Clin*. 2021;71(3):209-249.
4.3-63	Topotecan hydrochloride for injection US prescribing information. Available at https://cdn.pfizer.com/pfizercom/products/uspi_topotecan.pdf. Revised August 2012. (accessed September 22, 2023).
4.3-64	Torino F, Corsello SM, Salvatori R. Endocrinological side-effects of immune checkpoint inhibitors. *Curr Opin Oncol*. 2016;28:278-287.
4.3-65	von Pawel J, Schiller JH, Shepherd FA, et al. Topotecan versus Cyclophosphamide, Doxorubicin, and Vincristine for the treatment of recurrent small-cell lung cancer. *J Clin Oncol* . 1999;17(2):658-667.
4.3-66	Weijtens O, Schoemaker RC, Cohen AF, et al. Dexamethasone concentration in vitreous and serum after oral administration. *Am J Ophthalmol* . 1998;125:673-679.
4.3-67	Yoon HG, Noh JM, Ahn YC, et al. Higher thoracic radiation dose is beneficial in patients with extensive small cell lung cancer. *Radiat Oncol J* . 2019;37:185-192.
4.3-68	Zepzelca® (lurbinectedin) US prescribing information. Available at https://pp.jazzpharma.com/pi/zepzelca.en.USPI.pdf. Revised July 2023. (accessed September 22, 2023).

第5部　臨床試験報告書

5.2　全臨床試験一覧表

資料番号	資料表題	著者	実施期間 (FSE to CSR) （月／日／年）	試験実施場所 （国内／海外）	評価・参考	申請電子データ 提出の有無
5.2	Tabular Listing of All Clinical Studies	Amgen	－	－	－	無

5.3　臨床試験報告書

5.3.1　生物薬剤学試験報告書

5.3.1.4　生物学的及び理化学的分析法検討報告書

資料番号	資料表題	著者	試験実施期間 （年／月／日）	試験実施場所 （国内／海外）	評価・参考	申請電子データ 提出の有無
5.3.1.4-1	Validation Report. 125850 Method Validation for the Quantification of AMG 757 in Human Serum Using an Electrochemiluminescene Technology from Meso Scale Discovery	Amgen	20[redacted] (approval date of ver. 1.0)	海外	参考	無
5.3.1.4-2	Validation Report. 154165 Method Validation Report for the Partial Validation - Optimization of Standard Calibration Curve for the Quantification of AMG 757 in Human Serum (MET-407499)	Amgen	20[redacted]	海外	参考	無
5.3.1.4-3	Validation Report. 125909 Method Validation Report for an Immunoaassay for the Detection of Antibodies Against AMG 757 in Human Serum using the MSD QuickPlex SQ 120	Amgen	20[redacted] (approval date of ver. 1.0)	海外	参考	無
5.3.1.4-4	Validation Report. 155881 Method Validation Report for a Cell-based Method for the Detection of Neutralizing Antibodies against AMG 757 in Human Serum	Amgen	20[redacted]	海外	参考	無
5.3.1.4-5	Validation Report. 154752 Method Validation for Quantification of AMG 757 in Human Serum by ECL Assay	[redacted]	20[redacted]	海外	参考	無
5.3.1.4-6	Validation Report. 154753 Method Validation of Electrochemiluminescence Immunoassay for the Detection of Antibodies against AMG 757 in Human Serum	[redacted]	20[redacted]	海外	参考	無

5.3.3 臨床薬物動態（PK）試験報告書

5.3.3.5 ポピュレーションPK試験報告書

資料番号	資料表題	著者	試験実施期間（年／月／日）	試験実施場所（国内／海外）	評価・参考	申請電子データ提出の有無
5.3.3.5-1	Population Pharmacokinetics Report 157688 Population Pharmacokinetic Evaluation of Tarlatamab in Subjects With Small Cell Lung Cancer From Phase 1 and Phase 2 Studies	Amgen	20[redacted] (Date of Study Report)	－	参考	有

5.3.4 臨床薬力学（PD）試験報告書

5.3.4.2 患者におけるPD試験及びPK/PD試験報告書

資料番号	資料表題	著者	試験実施期間（年／月／日）	試験実施場所（国内／海外）	評価・参考	申請電子データ提出の有無
5.3.4.2-1	Exposure Response Report 157687 Exposure-Response Analysis for Efficacy and Safety of Tarlatamab in Subjects with Small Cell Lung Cancer	Amgen	20[redacted] (Date of Study Report)	－	参考	有

5.3.5 有効性及び安全性試験報告書

5.3.5.2 非対照試験報告書

資料番号	資料表題	著者	試験実施期間（年／月／日）	試験実施場所（国内／海外）	評価・参考	申請電子データ提出の有無
5.3.5.2-1	Study 20160323 Interim Analysis - A Phase 1 Study Evaluating the Safety, Tolerability, and Pharmacokinetics of Tarlatamab in Subjects With Small Cell Lung Cancer (DeLLphi-300)	Amgen	2017/12/26ー実施中 Cutoff: 20[redacted]	国内／海外	評価	有
5.3.5.2-2	Study 20200491 Primary Analysis Amendment 1 - A Phase 2 Study Evaluating the Efficacy, Safety, Tolerability, and Pharmacokinetics of Tarlatamab in Subjects With Relapsed/Refractory Small Cell Lung Cancer After Two or More Prior Lines of Treatment (DeLLphi-301)	Amgen	2021/12/1ー実施中 Cutoff: 2023/6/27	国内／海外	評価	有

5.3.5.3　複数の試験成績を併せて解析した報告書

資料番号	資料表題	著者	試験実施期間 （年／月／日）	試験実施場所 （国内／海外）	評価・参考	申請電子データ 提出の有無
5.3.5.3-1	Integrated Summary of Safety Integrated Summary of Safety Integrated Statistical Analysis Plan (iSAP) SAP, Observational Research SAP or Supplementary SAP Additional Information SAP, Observational Research SAP or Supplementary SAP Additional Information_posthoc 2-5 Tarlatamab - Pre-Identified Amgen MedDRA EOI Search Strategies Charter for Mapping and Conversion of Adverse Events and Cytokine Release Syndrome	Amgen	－	－	参考	有
5.3.5.3-2	Integrated Immunogenicity Report AMG 757	Amgen	20[redacted]	－	－	無
5.3.5.3-3	Japan NDA analysis JNDA TFLs Supplemental Statistical Analysis Plan	Amgen	－	－	－	無

5.3.5.4　その他の臨床試験報告書

資料番号	資料表題	著者	試験実施期間 （年／月／日）	試験実施場所 （国内／海外）	評価・参考	申請電子データ 提出の有無
5.3.5.4-1	Published supplemental SSR 20200469 Interim Analysis - 1 September 2023 A Phase 1b Study Evaluating the Safety and Efficacy of First-line Tarlatamab in Combination With Carboplatin, Etoposide, and PD-L1 Inhibitor in Subjects with Extensive Stage Small Cell Lung Cancer	Amgen	2022/8/24－実施中 Cutoff: 20[redacted]	国内／海外	参考	無
5.3.5.4-2	Published Supplemental SSR 20200439 Interim Analysis-1 06 September 2023 A Phase 1b Study Evaluating the Safety and Efficacy of AMG 757 in Combination With AMG 404 in Subjects with Small Cell Lung Cancer (SCLC)	Amgen	2021/9/27－実施中 Cutoff: 20[redacted]	国内／海外	参考	無
5.3.5.4-3	Published supplemental SSR 20200040 Interim Analysis-1 07 September 2023 A Phase 1b Study Evaluating the Safety, Tolerability, Pharmacokinetics and Efficacy of Delta-like Protein 3 Half-life Extended Bispecific T-cell Engager AMG 757 in Subjects with De Novo or Treatment Emergent Neuroendocrine Prostate Cancer	Amgen	2021/6/10－実施中 Cutoff: 20[redacted]	国内／海外	参考	無
5.3.5.4-4	Observational Research Study Report: 20190488 A Retrospective Cohort Study of Treatment Patterns and Outcomes in Patients With Small Cell Lung Cancer With Three or More Lines of Therapy in the Flatiron Health Research Database	Amgen	20[redacted] (Date of Study Report)	海外	－	無
5.3.5.4-5	Observational Research Study Report: 20220070 Unmet Need Among Japanese Patients Treated for Small Cell Lung Cancer in the MDV Claims Database	Amgen	20[redacted] (Date of Study Report)	国内	－	無

5.3.5.4-6	Tarlatamab (AMG 757) Rationale for Recommended Phase 2 Dose	Amgen	20[redacted]/1[redacted] (Date of Report)	－	－	無

5.3.7　患者データ一覧表及び症例記録

資料番号	資料表題	著者	試験実施期間 （年／月／日）	試験実施場所 （国内／海外）	評価・参考	申請電子データ 提出の有無
5.3.7	患者データ一覧及び症例記録	Amgen	－	－	－	－

第5部　臨床試験報告書
5.4　参考文献

資料番号	著者・表題・出典
5.4-1	Acheampong E, Abed A, Morici M, et al. Tumour PD-L1 Expression in Small-Cell Lung Cancer: A Systematic Review and Meta-Analysis. Cells. 2020;9(11):2393.
5.4-2	American Cancer Society. Cancer Facts & Figures 2022. American Cancer Society, GA, USA (2022).
5.4-3	Brookmeyer R, Crowley J. A confidence interval for the median survival time. Biometrics. 1982;38:29-41.
5.4-4	Caliman E, Fancelli S, Petroni G, et al. Challenges in the treatment of small cell lung cancer in the era of immunotherapy and molecular classification. Lung Cancer. 2023;175:88-100.
5.4-5	Chan BA, Coward JI. Chemotherapy advances in small-cell lung cancer. J Thorac Dis. 2013;5:S565-S578.
5.4-6	Chung HC, Piha-Paul SA, Lopez-Martin J, et al. Pembrolizumab After Two or More Lines of Previous Therapy in Patients With Recurrent or Metastatic SCLC: Results From the KEYNOTE-028 and KEYNOTE-158 Studies. J Thorac Oncol. 2020;15:618-627.
5.4-7	Clopper CJ, Person ES. The use of confidence or fiducial limits illustrated in the case of the binomial. Biometricka. 1934;26:404-413.
5.4-8	Coutinho AD, Shah M, Lunacsek OE, Eaddy M, Willey JP. Real-world treatment patterns and outcomes of patients with small cell lung cancer progressing after 2 lines of therapy. Lung Cancer. 2019;127:53-58.
5.4-9	Das M, Padda SK, Weiss J, & Owonikoko TK. Advances in Treatment of Recurrent Small Cell Lung Cancer (SCLC): Insights for Optimizing Patient Outcomes from an Expert Roundtable Discussion. Adv Ther. 2021;38:5431-5451.
5.4-10	Drilon A, Laetsch TW, Kummar S, et al. Efficacy of Larotrectinib in TRK Fusion-Positive Cancers in Adults and Children. N Engl J Med. 2018;378:731-739.
5.4-11	Eckardt JR, von Pawel J, Pujol JL, et al. Phase III study of oral compared with intravenous topotecan as second-line therapy in small-cell lung cancer. J Clin Oncol. 2007;25:2086-2092.
5.4-12	European Medicine Agency (EMA) - Committee for Medicinal Products for Human Use (CHMP). Guideline on Validation of Bioanalytical Methods. EMEA/CHMP/EWP/192217/2009 Rev 1 Corr 2. 2011.
5.4-13	European Medicine Agency (EMA) - Committee for Medicinal Products for Human Use (CHMP). Guideline on Immunogenicity Assessment of Therapeutic Proteins, 2017.
5.4-14	European Medicines Agency. The EMA guideline on the evaluation of anticancer medicinal products in man. Revision 5. 2017. Available at https://www.ema.europa.eu/en/evaluation-anticancer-medicinal-products-man.
5.4-15	Furuta M, Kikuchi J, Shoji T, et al. DLL3 regulates the migration and invasion of small cell lung cancer by modulating Snail. Cancer Science. 2019;110:1599-1608.
5.4-16	Ganti AKP, Loo BW, Bassetti M, et al. Small Cell Lung Cancer, Version 2.2022, NCCN Clinical Practice Guidelines in Oncology. J Natl Compr Canc Netw. 2021;19(12):1441 1464. doi: 10.6004/jnccn.2021.0058. PMID: 34902832.
5.4-17	Garassino MC, Torri V, Michetti G, et al. Outcomes of small-cell lung cancer patients treated with second-line chemotherapy: a multi-institutional retrospective analysis. Lung Cancer. 2011. 72(3):378-383.
5.4-18	Giffin MJ, Cooke K, Lobenhofer EK, et al. AMG 757, a half-life extended, DLL3-targeted bispecific T-cell engager, shows high potency and sensitivity in preclinical models of small-cell lung cancer. Clin Cancer Res. 2021;27:1526-1537.
5.4-19	Hierro C, Matos I, Martin-Liberal J, Ochoa de Olza M, Garralda E. Agnostic-Histology Approval of New Drugs in Oncology: Are We Already There? Clin Cancer Res. 2019;25:3210-3219.
5.4-20	Horn L, Mansfield AS, Szczesna A, et al. First-line atezolizumab plus chemotherapy in extensive-stage small-cell lung cancer. N Engl J Med. 2018;379:2220-2229.
5.4-21	Hycamtin. (topotecan) US Package Insert. https://www.novartis.us/sites/www.novartis.us/files/hycamtin_inj.pdf. Accessed 25 September 2023.
5.4-22	Imai H, Sugiyama T, Tamura T, et al. Gunma-Ibaraki-Fukushima-Tochigi (GIFT) group. A retrospective study of amrubicin monotherapy for the treatment of relapsed small cell lung cancer in elderly patients. Cancer Chemother Pharmacol. 2017. 80(3):615-622.
5.4-23	International Conference for Harmonisation. ICH Harmonised Tripartite Guideline: Comparability of Biotechnological/Biological Products Subject to Changes in Their Manufacturing Process, Q5E. 18 November 2004. Accessed 22 August 2023. https://database.ich.org/sites/default/files/Q5E%20Guideline.pdf
5.4-24	International Council on Harmonisation. E6(R2) Good Clinical Practice (GCP). 2016. Available at https://database.ich.org/sites/default/files/E6_R2_Addendum.pdf. Accessed October 2023.

資料番号	著者・表題・出典
5.4-25	Kalbfleisch JD, Prentice RL. The statistical analysis of failure time data. New York, NY: John Wiley & Sons, Inc.; 1980.
5.4-26	Lee DW, Gardner R, Porter DL, et al. Current concepts in the diagnosis and management of cytokine release syndrome. Blood. 2014;124(2):188-95. Erratum in: Blood. 2015;126(8):1048. Dosage error in article text. Erratum in: Blood. 2016;128(11):1533.
5.4-27	Lee DW, Santomasso BD, Locke FL, et al. ASTCT Consensus Grading for Cytokine Release Syndrome and Neurologic Toxicity Associated with Immune Effector Cells. Biol Blood Marrow Transplant. 2019;25(4):625-638.
5.4-28	NCCN Clinical Practice Guidelines in Oncology (NCCN Guidelines©) for Small Cell Lung Cancer V.3.2022. © National Comprehensive Cancer Network, Inc. 21 December 2022. All rights reserved. Accessed 26 April 2023. To view the most recent and complete version of the guideline, go online to NCCN.org. NCCN makes no warranties of any kind whatsoever regarding their content, use or application
5.4-29	NCI. National Cancer Institute. PDQ© Adult Treatment Editorial Board. Small cell lung cancer treatment. Bethesda, MD: Updated 02 March 2023. Available at https://www.cancer.gov/types/lung/hp/small-cell-lung-treatment-pdq. Accessed 11 May 2023.
5.4-30	NORD. National Organization for Rare Disorders. Rare Disease Database. Small Cell Lung Cancer. 2021. https://rarediseases.org/rare-diseases/small-cell-lung-cancer/. Accessed May 2022. 2021.
5.4-31	O'Brien ME, Ciuleanu TE, Tsekov H, et al. Phase III trial comparing supportive care alone with supportive care with oral topotecan in patients with relapsed small-cell lung cancer. J Clin Oncol. 2006;24:5441-5447.
5.4-32	O'Sullivan DE, Cheung WY, Syed IA, et al. Real-world treatment patterns, clinical outcomes, and health care resource utilization in extensive-stage small cell lung cancer in Canada. Curr Oncol. 2021. 13;28(4):3091-3103.
5.4-33	Owen DH, Giffin MJ, Bailis JM, Smit MD, Carbone DP, and He K. DLL3: an emerging target in small cell lung cancer. J Hematol Oncol. 2019;12:61.
5.4-34	Oxnard GR, Wilcox KH, Gonen M, Polotsky M, Hirsch BR, Schwartz LH. Response Rate as a Regulatory End Point in Single-Arm Studies of Advanced Solid Tumors. JAMA Oncol. 2016;2:772-779.
5.4-35	Paz-Ares L, Champiat S, Lai WV, et al. Tarlatamab, a first-in-class DLL3-targeted bispecific T-cell engager, in recurrent small-cell lung cancer: An open-label, phase I study. Journal of Clinical Oncology. 2023;41(16):2893-2903
5.4-36	Paz-Ares L, Dvorkin M, Chen Y, et al. Durvalumab plus platinum-etoposide versus platinum-etoposide in first-line treatment of extensive-stage small-cell lung cancer (CASPIAN): a randomised, controlled, open-label, phase 3 trial. Lancet. 2019;394:1929 1939.
5.4-37	Ready N, Farago AF, de Braud F, et al. Third-Line Nivolumab Monotherapy in Recurrent SCLC: CheckMate 032. J Thorac Oncol. 2019;14:237-244.
5.4-38	Rojo F, Corassa M, Mavroudis D, et al. International real-world study of DLL3 expression in patients with small cell lung cancer. Lung Cancer. 2020;147:237-243.
5.4-39	Rudin CM, Brambilla E, Faivre-Finn C, & Sage J. Small-cell lung cancer. Nat Rev Dis Primers. 2021;7:3.
5.4-40	Saruwatari K, Umemura S, Nomura S, Kirita K, Matsumoto S, Yoh K, Niho S, Ohmatsu H, Ohe Y, Goto K. Prognostic Factor Analysis in Patients With Small-Cell Lung Cancer Treated With Third-Line Chemotherapy. Clin Lung Cancer. 2016 Nov;17(6):581-587.
5.4-41	Schwartzberg L, Penrod JR, Yuan Y, et al. Establishing the need for immune-oncology (IO) therapy (tx) in second-line (2L) small cell lung cancer (SCLC). Ann Oncol. 2018;29(8):viii430-viii431.
5.4-42	Sung H, Ferlay J, Siegel RL, et al. Global Cancer Statistics 2020: GLOBOCAN Estimates of Incidence and Mortality Worldwide for 36 Cancers in 185 Countries. CA Cancer J Clin. 2021;71(3):209-249.
5.4-43	Sutherland KD, Ireland AS, & Oliver TG. Killing SCLC: insights into how to target a shapeshifting tumor. Genes Dev. 2022;36:241-258.
5.4-44	Tariq S, Kim SY, Monteiro de Oliveira Novaes J, & Cheng H. Update 2021: Management of Small Cell Lung Cancer. Lung. 2021;199:579-587.
5.4-45	Trigo J, Subbiah V, Besse B, et al. Lurbinectedin as second-line treatment for patients with small-cell lung cancer: a single-arm, open-label, phase 2 basket trial. Lancet Oncol. 2020;21:645-654.
5.4-46	United States Department of Health and Human Services Food and Drug Administration Center for Drug Evaluation and Research (CDER) Center for Biologics Evaluation and Research (CBER). Guidance for Industry Immunogenicity Assessment for Therapeutic Protein Products, 2014.
5.4-47	United States Department of Health and Human Services Food and Drug Administration Center for Drug Evaluation and Research (CDER) Center for Biologics Evaluation and Research (CBER). Immunogenicity Testing of Therapeutic Protein Products – Developing and Validating Assays for Anti-Drug Antibody Detection, 2019.

資料番号	著者・表題・出典
5.4-48	United States Food and Drug Administration (FDA). Guidance for Industry: Bioanalytical Method Validation, 2018.
5.4-49	United States Food and Drug Administration. Guidance for Industry: Clinical Trial Endpoints for the Approval of Cancer Drugs and Biologics. 2018. https://www.fda.gov/media/71195/download. Accessed 02 May 2023.
5.4-50	von Pawel J, Jotte R, Spigel DR, et al. Randomized phase III trial of amrubicin versus topotecan as second-line treatment for patients with small-cell lung cancer. J Clin Oncol. 2014;32(35):4012-4019.
5.4-51	von Pawel J, Schiller JH, Shepherd FA, et al. Topotecan versus cyclophosphamide, doxorubicin, and vincristine for the treatment of recurrent small-cell lung cancer. J Clin Oncol. 1999;17:658-667.
5.4-52	Yoon HG, Noh JM, Ahn YC, Oh D, Pyo H, Kim H. Higher thoracic radiation dose is beneficial in patients with extensive small cell lung cancer. Radiat Oncol J. 2019;37(3):185-192.
5.4-53	Zepzelca. (lurbinectedin) US Package Insert. https://pp.jazzpharma.com/pi/zepzelca.en.USPI.pdf. Accessed 25 September 2023.
5.4-54	肺癌診療ガイドライン－悪性胸膜中皮腫・胸腺腫瘍含む 2023年版. https://www.haigan.gr.jp/guideline/2023/. Accessed 21 February 2024.

添付すべき資料がない項目リスト
第3部　品質に関する文書
3.2.R　各極の要求資料

第4部　非臨床試験報告書
4.2.1.3　安全性薬理試験
4.2.2.3　分布
4.2.2.4　代謝
4.2.2.5　排泄
4.2.2.6　薬物動態学的薬物相互作用
4.2.3.1　単回投与毒性試験
4.2.3.3　遺伝毒性試験
4.2.3.4　がん原性試験
4.2.3.5.1　受胎能及び着床までの初期胚発生に関する試験
4.2.3.5.3　出生前及び出生後の発生並びに母体の機能に関する試験
4.2.3.5.4　幼若動物試験
4.2.3.7　その他の試験
4.2.3.7.1　抗原性試験
4.2.3.7.2　免疫毒性試験
4.2.3.7.3　毒性発現の機序に関する試験（他項に含まれていない場合）
4.2.3.7.4　依存性試験
4.2.3.7.5　代謝物の毒性試験
4.2.3.7.6　不純物の毒性試験

第5部　臨床試験報告書
5.3.1.1　バイオアベイラビリティ（BA）試験報告書
5.3.1.2　比較BA試験及び生物学的同等性（BE）試験報告書
5.3.1.3　*In Vitro-In Vivo*の関連を検討した試験報告書
5.3.2　ヒト生体試料を用いた薬物動態関連の試験報告書
5.3.3.1　健康被験者におけるPK及び初期忍容性試験報告書
5.3.3.2　患者におけるPK及び初期忍容性試験報告書
5.3.3.3　内因性要因を検討したPK試験報告書
5.3.3.4　外因性要因を検討したPK試験報告書

5.3.4.1　健康被験者におけるPD試験及びPK/PD試験報告書
5.3.5.1　申請する適応症に関する比較対照試験報告書
5.3.6　市販後の使用経験に関する報告書